

とみやま

平成24年度

富美山地区社会福祉協議会

総 会

日 時 平成24年4月21日(土)
19時～

場 所 富美山地区福祉交流センター

年月日	活動項目	実施内容	備考
4/8	会計監査	22年度会計監査を受ける	交流センター :1800-200
4/12	理事会	平成23年度総会对策の検討 1.日程、場所 2.平成22年度地区社協収支決算承認 3.平成23年度活動計画、予算(案) 4.平成22年度地区社協実績報告 5.平成23年度地区社協事業検討 6.ふれあいグラウンドゴルフ大会実施日検討	交流センター :1900-21:00 <u>出席者20人</u>
4/27	平成23年度 総会	1.平成22年度地区社協収支決算承認 2.平成23年度活動計画、予算(案) 3.平成22年度地区社協実績報告 4.平成23年度地区社協事業検討 5.富美山地区福祉活動計画策定報告提案 ふれあいグラウンドゴルフ大会実施日検討 5月15日実施予定 6.わかちあい基金立実績報告 156,108円	交流センター 1900-21:00 <u>出席者40人</u> 来賓 下田英樹様 佐白京子様 甲斐愛紗実様
5/15	第32回 地区ふれあい グラウンドゴルフ大会	第32回地区ふれあいグラウンドゴルフ大会を初夏の河川敷公園にて実施した 参加者 146名 優勝者 吉松利水さん 32点	河川敷公園 900~1200
5/13	連絡協議会 理事会	1.平成22年度地区社協連絡協議会事業報告の件 2.平成22年度地区社協連絡協議会決算報告の件 3.平成23年度地区社協連絡協議会事業計画の件 4.役員会長・副会長補充選任の件 林田 洋氏死去に伴い三津俊雄氏選任 5.平成22年度地区社協連絡協議会総会の件	源太ホール :11600~17.0-30
5/20	平成23年度 連絡協議会総会	1.平成22年度事業経過報告及決算報告 2.平成23年度事業計画(案)及収支予算(案) 3.会長・副会長の補充選任について 4.第33回延岡市社会福祉大会について	市社会福祉センター 13.30~15.00
5/31	広報 とみやま発行	第28号広報とみやま発行配布	

年 月 日	活 動 項 目	実 施 内 容	備 考
6/14	理 事 会	1.第 33 回延岡市福祉大会開催について 2.災害ボランティア養成講座派遣の件 3.まつりのべおか参加について 50名参加決定 4.健康づくり研修会延期について	福祉交流センター 18.00～21.00
6/2	第 61 回 社会を明るくする 運動実行委員会	法務省主催社会を明るくする運動実行委員会に参加	社会教育センター 10.00～12.00
7/14	第 33 回 延岡市社会福祉大会	第 33 回延岡市社会福祉大会開催 社会福祉事業功労者表彰 小中学生福祉啓発作文発表・朗読 記念講演 演題「防災意識と地域福祉」 講師 宮崎大学土木環境工学科 教授 原他 隆典 氏	総合文化センター 9.00～12.30
7/24	地 域 懇 談 会	夏休み期間中における青少年補導についての意見交換会をおこなった。 特に夜間の見守り活動	旭小学校 19時～21時
7/30	第 35 回 まつり延岡総踊り	1 第 35 回まつり延岡総踊りに富美山地区社協から 52 名参加した。途中大雨となったが楽しい 1 日となった。 終了後久しぶりに反省会を行った。	市役所前通り :19:00~20:00
8/9	理 事 会 議	1 第 10 回地区社協ふれあい盆踊り大会 検討 8 月 27 日実施 2. 地区社協連絡協議会理事会報告 3. まつり延岡『総踊り』反省会報告	交流センター :19:00~21:00
8/27	ふれあい納涼 盆踊り大会	第 10 回富美山地区ふれあい盆踊大会を開催天候に恵まれて多数の参加が得ら大盛況であった。 青少年育成協議会の皆さんの協力で盛り上がる事ができて感謝している。	福祉交流センター 18.30～20.30
9/29	連絡協議会 理 事 会	1.第 11 回延岡市地域福祉推進大会開催の件 2.地域福祉活動計画策定について ・北川・東海西/恒富南社協を予定 3.宮崎県社会福祉大会について 4. 地区社協連協・区長連協・公民館連協三者連協懇談会について	福祉センター 10.00～12.00

年月日	活動項目	実施内容	備考
10/11	理事会	第10回ふれあい盆踊大会反省会(詳細略) 第1回ふれあいミニバレー大会実施検討 10月29日 旭中学校体育館決定 第33回ふれあいグラウンドゴルフ大会 11月20日と決定 第9回ふれあい秋まつり 今年度も杉の子保育園秋祭りと共にフリーマーケット方式バザーを実施する。	交流センター 1900~21.00
10/29	第1回 ミニバレーボール大会	第1回ふれあいミニバレーボール大会を実施した,初めての企画ではあったが100名近くの参加があり成功だった。	旭中体育館 19.00~21.00
11/20	第33回 ふれあい グラウンドゴルフ大会	第32回地区ふれあいグラウンドゴルフ大会を初夏の河川敷公園で実施した 参加者 146名 優勝者 甲斐 恵さん 32点	河川敷グラウンド
11/27	第9回 ふれあい 秋まつり	今年も杉の子保育園と共にふれあい秋まつりを行い大盛況であった,アトラクションも昨年より2チームも増え楽しい1日となった	福祉交流センター 10.00~14.00
12/7	連絡協議会 理事会	1第11回延岡市地域福祉推進大会開催について検討 2平成23年度事業報告書及び収支決算書提出の件 3来年度地域福祉活動計画策定について 恒富東・南方東地区社協が策定予定 4福祉バザー協力依頼	福祉センター 10.00~12.00
2/1	中学校との域交流会	例年行事/旭中学校1年生との地域交流会を実施 劇・ゲーム・グラウンドゴルフなど,子供達と時間を忘れて他の医師ひと時をすごしました。 参加者/富美山地区から86名	旭中学校 多目的教室・グラウンド 8.00~12.00
2/4・5	第32回 福祉バザー	福祉センターにて今年も盛大なバザーが実施された。 売上げ金額・4,238,141円 寄贈品・52,000点 富美山地区社協からボランティア延べ24名参加	福祉センター
2/16	定例理事会	報告事項 秋まつりお礼・新年会祝賀会報告・バザー 第11回地域福祉推進大会参加依頼	福祉交流センター 19.00~21.00
2/26	第11回 地域福祉推進大会	第11回地域福祉推進大会が文化センターで開催され当地区から64名参加しました。 1 事例発表 上南方地区社協・土々呂地区社協 2 アトラクション 伊形小 花笠踊り 3 講演 延岡市防災推進委員 山中 康仁氏 演題 高齢者にとって津波避難とは	文化センター 12.30~16.00

平成 24 年度富美山地区社協役員名簿

No	役職	氏名	住所	電話番号	選出母体
1	会長	古川 澄雄	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	地区社協代表
2	副会長	土屋 直人	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	区長会代表
3	副会長	木本 宗雄	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	福祉施設代表
4	副会長	松下 清一	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	交流センター代表
5	理事	内尾 敏昭	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員支部長
6	理事	上田 健司	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員
7	理事	馬原 九州男	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員
8	理事	西村 洋文	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員
9	理事	早川 ハルミ	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員
10	理事	田口 操	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員
11	理事	後藤 貞美	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員
12	会計	波邊 良和	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員
13	理事	久保 多美恵	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	主任児童委員
14	理事	嶋田 政人	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	高齢者クラブ代表
15	理事	浜 砂和雄	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	地域ボランティア
16	理事	前田 忠幸	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	公民館代表
17	理事	甲 斐 恵	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	交通安全富美山支部長
18	理事	佐伯 卓信	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	小中学校青少協代表
19	理事	山内 文代	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	障害者関係代表
20	理事	山本 民子	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	福祉推進チーム
21	理事	野田 寿昭	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	地区代表
22	顧問	下田 英樹	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]	市議会議員

監査	中上 勇二郎	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]
監査	土屋 俊子	富美山町 [REDACTED]	[REDACTED]

平成24年度富美山地区社協評議員名簿(4/1改定)

N.	氏名	役職	住所	電話
1	野田幸成	北団地区長	富美山町	
2	神野勉	北区区長	富美山町	
3	古谷秀憲	南区区長	富美山町	
4	西川富男	東区区長	富美山町	
5	臼井節子	二区区長	富美山町	
6	樋口和男	あさひ台区長	山下町	
7	松本末美	グリーンハイツ区長	富美山町	
8	広池修一	オリエンタタウン区長	富美山町	
9	小田原忠則	今山ニュータウン区長	富美山町	
10	阿部武志	青葉台区区長	富美山町	
11	濱田雅巳	みどり区区長	富美山町	
12	西村保	小柚木区区長	富美山町	
13	山本祥弘	柚木区区長	柚木町	
14	宇田栄治	宇和田区区長	宇和田町	
15	黒木久美子	北団地推進チーム代表	富美山町	
16	松下征子	南区推進チーム代表	富美山町	
17	土屋俊子	さくら推進チーム代表	富美山町	
18	臼井節子	二区推進チーム代表	富美山町	
19	国次時子	青葉台推進チーム代表	富美山町	
20	杉田理逸	緑区推進チーム代表	富美山町	
21	蕪カヨ子	西一区推進チーム代表	富美山町	
22	西村みよ子	中央区推進チーム代表	富美山町	
23	荒木林	西区推進チーム代表	富美山町	
24	向山秋好	柚木推進チーム代表	柚木町	
25	池畑喜代子	小楠本推進チーム代表	富美山町	
26	甲斐崇丸	東区推進チーム代表	富美山町	
27	山本民子	北区推進チーム代表	富美山町	
28	釘宮チズ子	推進チーム員	富美山町	
29	中上勇三郎	推進チーム員	富美山町	
30	田中エミ子	サロン代表	富美山町	
31	松下清子	サロン代表	富美山町	
32	佐藤房子	サロン代表	富美山町	

富美山地区社協活動計画(案)

明るく住みよい挨拶の飛び交うまちづくりを推進しよう 「あいさつがつなぐ人の和・地域の輪」	
重点目標	1. 各地区社協の連携と情報交換を密にしながら地域福祉の増進に努める。 2. 地区住民総参加による(高齢者・児童)ふれあいイベントを開催する。 3. 青少協・学校・PTA・地域との連携と協力により児童の健全育成に努める。 4. 今年度も健康長寿推進に力を注ぎ、地区の健康推進委員(区長)に協力し「元気な富美山」づくりをめざす。 5. 未設置地区の福祉推進チーム・いきいきサロンの設置を推進する。 6. 地域住民を守るために災害時の様々なパイプ役を担う災害ボランティアリーダーを育成する。 7. 福祉交流センターの取得に努力し「分かち合い基金」の増額を図ります。
年月	活 動 計 画
24/4	平成 24 年度役員総会対策 平成 23 年度決算平成 24 年度活動計画,予算(案)総会資料作成 平成 24 年度地区社協役員総会、「平成 23 年度決算平成 24 年度活動計画,予算(案)」
5	第34回地区ふれあいグラウンドゴルフ大会 5/20 第30号広報「とみやま」発行
6	地区社協役員と福祉推進チーム合同研修会 (健康づくり)健康サポーター育成
7	第36回延岡市まつりのべおか「ばんば総踊り」参加 7/28
8	第11回富美山地区納涼盆踊り大会 8/25
9	各地区福祉推進チーム、役員による敬老会行事への協力。
10	富美山地区福祉講演会・第2回ミニバレーボール大会
11	第7回地区ふれあい秋祭り・福祉ハザー開催 11/25 第35回地区ふれあいグラウンドゴルフ大会 11/11
12	第31号広報「とみやま」発行
25/1	市社会福祉協議会主催福祉バザーへの協力
2	地域福祉推進チーム合同研修会 2/16
3	1. 延岡市第 12 回地域福祉推進大会 (延岡市地区社協連協、市社協主催) 2. 平成 24 年度諸活動の反省 平成 25 年度活動計画,予算(案)検討

24年度行事予定表

富美山地区社協

月 度	行 事 名	内 容	担 当 理 事
5/20 13 日曜日 雨時、5.0実施	第34回ふれあい グラウンドゴルフ大会	河川敷運動公園にて 8ホール×2ゲーム 個人戦、優勝盾あり	松下、嶋田、内尾 後藤、渡邊 山本
7/28 土曜日	まつりのべおか ばんば総踊り大会	第34回まつりのべおか 中央通り～市役所前 推進チーム主体に5.0名参加	古川、西村、浜砂 山内、山本 上田
8/25 土曜日	第11回ふれあい 盆踊り大会	福祉交流センターにて 太鼓競演会 新ばんば踊り大会	土屋、佐伯、上田 前田、早川 甲斐
10/20 土曜日	第2回ふれあい ミニバレーボール大会	旭中学校体育館にて パート毎総当り戦 パーと毎表彰	甲斐、田口、古川 野田、久保 西村
11/11 日曜日	第35回ふれあい グラウンドゴルフ大会	河川敷運動公園にて 8ホール×2ゲーム 個人戦、優勝盾あり	松下、嶋田、内尾 後藤、渡邊 山内
11/25 日曜日	第7回ふれあい 秋祭り	福祉交流センターにて 杉の子保育園と共催で 福祉バザー、演芸会	木本、浜砂、早川 田口、久保 山本
2/16 土曜日	福祉講演会	福祉交流センターにて 福祉推進チーム合同で 題 未定 佐藤圭創教授	社協理事全員
年間通し	地域福祉活動計画 定着活動	各地区で地域懇談会の実施 年間4地区で実施	地域居住理事を主体 三役参加

澄雄

20+

0

X
X
X
X
X

福祉推進チーム、いきいきサロン設置状況

黒太線下段はサロンチーム

チーム名	代表者名	住 所	電 話 番 号	人数	設置年月日
富美山西	荒木 林	富美山町		14	H. 3. 3. 15
青葉台	国次時子	富美山町		14	H. 3. 3. 15
小 柚 木	池畑喜代子	富美山町		15	H. 7. 4. 12
北 団 地	黒木久美子	富美山町		13	H. 7. 9. 20
中央区いきいき	西村みよ子	富美山町		13	H. 8. 5. 24
南 団 地	松下征子	富美山町		16	H. 8. 6. 28
西一区さわやか	蕪	富美山町		9	H. 8. 9. 19
さ く ら	土屋俊子	富美山町		17	H. 9. 5. 29
みどりひまわり	杉田理逸	富美山町		13	H. 9. 5. 29
柚 木	向山秋好	柚木町		17	H. 10. 4. 22
富美山二区	白井節子	富美山町		10	H. 13. 9. 12
東 区	鶴野ハナ子	富美山町		6	H. 18. 10. 10
北 区	山本民子	富美山町		12	H. 20. 4. 1
北 団 地	田中エミ子	富美山町		22	H. 22. 10. 10
西 区	荒木 林	富美山町		14	H. 3. 3. 15
一 区	土屋俊子	富美山町		17	H. 9. 5. 29..
南 区	佐藤房子	富美山町		12	H. 23. 4. 1
青葉台区	国次時子	富美山町		14	H. 3. 3. 15
小 柚 木 区	甲斐喜美子	富美山町		15	H. 7. 4. 12

※延岡市全地区の推進チーム=292 チーム

※ 延岡市のふれあいサロン=124 チーム

※推進チーム 13 チーム

※サロンチーム 6 チーム

平成23年度

恒富西地区社会福祉協議会

総 会

みんなでつくろう
支え合う地域社会

日 時：平成23年5月14日(土) 午前10時00分より

場 所：恒 富 公 民 館

総会次第

- 1、開会の言葉
- 2、会長あいさつ
- 3、来賓あいさつ
- 4、議長選出
- 5、議事

- 1号議案 平成22年度事業報告について
- 2号議案 平成22年度決算及び監査報告について
- 3号議案 平成23年度事業計画（案）について
- 4号議案 平成23年度予算（案）について
- 5号議案 役員改選について
- 6号議案 理事及び評議員の委嘱について
- 7号議案 その他

- 6、議長降壇
- 7、閉会の言葉

平成22年度事業実施報告

1、 基本事業

実施月	基本事業	その他関連内容	会議
4月 15日	22年度総会対策 について		理事会 会計監査
5月 29日	総会	地区社協連絡協議会 理事会・総会 恒富体協総会	地区社協 役員会
6月			
7月 16日	ボランティア学習会 44名		
8月 27日	福祉推進チーム交流会 24名		役員会
9月26日 9月27日	グランドゴルフ大会50名 介護事業者との懇談会 40名		
10月 20日	自主防災組織の推進 37名		理事会 役員会
11月			
12月			
1月 22日	新春懇談会 40名		
2月 13日	ミニバレー、ゲートボール 大会（体協、社協共催） 50名、12名		役員会
3月18日 3月25日	歩こう会 地区社協だより発行		

平成22年度収支決算報告書

収入の部

(単位 円)

科目	予算額	決算額	増	減	摘要
運営助成金	130,000	130,000			市社協より
活動助成金	150,000	151,000	1,000		
繰越金	132,082	132,082			前年度より
雑収入		32	32		利息
合計	412,082	413,114			

支出の部

(単位 円)

科目	予算額	決算額	増	減
啓発活動費	250,000	212,892		37,108
会議費	20,000	15,000		5,000
事務費	40,000	34,899		5,101
雑費	10,000	0		10,000
予備費	92,082	0		92,082
合計	412,082	262,791		149,291

収入決算額	支出決算額	残 額
413,114	262,791	150,323

次年度繰越 150,323 預金145,756 現金4,567

監査報告

恒富西地区社会福祉協議会会長より提出された 会計簿、領収書、通帳を監査した結果 正確に処理されていたことを確認いたしました。

平成23年4月4日

監事 吉野 淳 郎
監事 吉岡 健 雄



平成 23 年度年度事業計画（案）

1、 福祉課題への取組

- 1) 住民参加による地域福祉活動の推進
- 2) 自主防災活動の推進
- 3) ボランティア意識の向上
- 4) 児童生徒の安全の確保
- 5) 健康長寿のまちづくり推進への協力

2、 事業基本計画

実施月	基本事業	関 連	会 議
4			役員会 理事会 会計監査
5	総会開催	地区社協連協理事会	
6	ボランティア学習会	市社会福祉大会	
7	福祉推進チーム交流会		役員会
8	ふれあい交流会		
9	介護福祉事業所との懇談会		
10	自主防災組織の推進	赤い羽根募金	役員会
11	児童・生徒の安全の確保の 推進 グランドゴルフ大会（体協 社協）		
12	地区社協だより発行		
1	新春懇談会		
2	ミニバレーボール、ゲート ボール大会（体協、社協）	福祉バザー	
3	歩こう会	地域福祉推進大会	役員会

平成23年度予算書（案）

収入の部

（単位 円）

科 目	予 算 額	前年度決算額	摘 要
運営助成金	130,000	130,000	市社会福祉協議会より
活動助成金	150,000	151,000	〃
繰越金	150,323	132,082	前年度繰越金
雑収入	0	32	利息
合計	430,323	413,114	

支出の部

（単位 円）

科 目	予 算 額	前年度決算額	摘 要
啓発活動費	250,000	212,892	事務計画の実行費用
会議費	20,000	15,000	役員、理事会評議会
事務費	40,000	34,899	ハガキ、切手、文房具
雑費	10,000	0	
予備費	110,323	0	
合計	430,323	262,791	

理事・評議員選出母体

NO	役員選出母体
1	区長
2	民生委員・児童委員、主任児童委員
3	公民館長
4	高齢者クラブ会長
5	地域福祉推進チーム代表
6	福祉施設代表、幼保園代表
7	小、中学校PTA会長
8	日赤奉仕団団員
9	学識経験者
10	ボランティア委員
11	青少年育成協議会役員
12	交通安全協会恒富支部役員
13	恒富地区体育協会役員
14	小、中学校校長

(平成23年度) 恒富西地区社会福祉協議会役員名簿 (案)

会長	山口 美三雄
副会長	佐々木 健二
副会長	池田 マスミ

書記・会計	定政 強
監 事	吉岡 健雄
監 事	吉野 淳郎

理事

NO	氏 名	住 所	電 話	選出母体
1	河村 紘行	上大瀬町 [REDACTED]	[REDACTED]	区 長
2	柳田 哲二	古城町2 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
3	竹村 貞義	出口町 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
4	山口美三雄	三須町 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
5	定政 強	古城1 [REDACTED]	[REDACTED]	区長、民生・児童委員
6	吉岡 健男	北新小路 [REDACTED]	[REDACTED]	区 長
7	吉田照男	出口町 [REDACTED]	[REDACTED]	公民館長
8	赤藤雍子	古城町2丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	主任民生・児童委員
9	小田新市	恒富町3丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	民生・児童委員
10	岡田 孝志	古城1丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
11	佐々木健二	愛宕町3 [REDACTED]	[REDACTED]	学識経験者、民・児委員
12	染矢 茂	愛宕町3 [REDACTED]	[REDACTED]	高齢者クラブ
13	和田 征一	愛宕町3丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	福祉施設
14	橋倉 富雄	新小路1 [REDACTED]	[REDACTED]	ボランティア
15	池田マスミ	三須町 [REDACTED]	[REDACTED]	〃

(平成23年度) 恒富西地区社協評議委員名簿

NO	氏名	住所	電話	選出母体
1	甲斐 孝一	新小路1丁目		区長
2	御手洗勝利	愛宕町3		〃
3	黒田 昭正	大瀬町3		〃
4	佐藤 相八	愛宕町2丁目		〃
5	甲斐久美雄	下三輪		〃
6	瀬川 享	大瀬1丁目		〃
7	窪 正治	三須町		〃
8	銀島 良光	小野町		〃
9	吉田 茂	西小路		〃
10	赤藤 忠	古城2丁目		〃
11	柳田 忠男	下三輪		公民館長
12	小野 通利	恒富町2丁目		〃
13	谷名 俊一	小野町		〃
14	高橋 照信	三須町		〃
15	稲田 敏美	古城町1丁目		〃
16	工藤富岐男	恒富町3		〃
17	崎山ミドリ	出口町		主任児童委員 福祉推進チーム
18	橋口 正	西小路		民生・児童委員
19	河村 善子	上大瀬町		〃
20	児玉 光正	大瀬町3丁目		〃
21	平尾 観二	三須町		〃

NO	氏名	住所	電話	選出母体
22	白石 史郎	古城町2丁目		民生・児童委員
23	尾崎 育俊	小野町		〃
24	谷川 ふゆ子	出口町		〃
25	諏訪 洋征	古城町4丁目		〃
26	金崎 洋子	恒富町1丁目		〃
27	長友 徳男	下三輪		〃
28	秋元 秀司	新小路1丁目		〃
29	本田 昭子	北新小路		〃
30	片伯部千鶴子	愛宕町2丁目		〃
31	野中 タミ子	古城町2丁目		福祉施設
32	木山 ツヤ子	西小路		福祉推進チーム
33	甲佐 邦子	小野町		〃
34	後藤 トモミ	三須町		いきいきサロン
35	吉野 淳郎	古城町5丁目		交通安全恒富支部
36	原田 勝彦	新小路2		高齢者クラブ
37	尾崎 武夫	小野町		〃
38	尾崎 生剛	小野町		西小PTA会長
39	木村 英弘	伊達町1		恒小 〃
40	吉牟禮 謙二	三須町		恒中 〃
41	大澤 敏夫	古城町2-9-9	33-3741	西小学校校長
42	田中 彰	愛宕町1-1-1	33-2340	恒小 〃
43	佐藤 万男	古城町4-149	21-5381	恒中 〃

恒富西地区社協人口動態

平成23年4月1日現在

	町名	世帯数	人口(人)	65歳以上	高齢化率
	延岡市全体	58,662	133,339	35,576	26,68%
1	大瀬町	172	308	101	32,79%
2	北新小路	154	265	79	29,81%
3	新小路	186	393	133	33,84%
4	愛宕町	479	894	190	21,25%
5	上大瀬	90	182	69	37,91%
6	西小路	180	393	110	27,99%
7	恒富町	752	1,640	401	24,45%
8	出口町	125	263	83	31,56%
9	古城町	974	2,229	575	25,80%
10	三須町	276	627	238	37,96%
11	小野町	273	680	224	32,94%
12	下三輪町	127	299	101	33,83%
恒富西地区社協合計		3,788	8,173	2,304	28,19%

平成22年度
定期総会議案書

とき 平成 22年 5月 29日(土)
午前 10時 開会
ところ 南方東コミュニティセンター
(延岡市西階町1丁目4183-1)



写真は平成21年11月11日に開催した
「平成21年度福祉研修会」の様様

南方東地区社会福祉協議会

延岡市市民憲章

- 1、郷土を愛し、自然の美しさを生かしましょう
- 1、遠い歴史をたたえ、新しい時代の風習を育てましょう
- 1、健康で、清潔な町にしましょう
- 1、公共の物を愛護し、だれにも温かく親切にしましょう
- 1、力を合わせて、住みよい延岡市をつくりましょう

総会次第

- 1 開会のことは
- 2 延岡市市民憲章唱和
- 3 会長あいさつ
- 4 来賓あいさつ
- 5 議長選出
- 6 議 事
 - 第1号議案 平成21年度事業経過報告
 - 第2号議案 平成21年度収支決算報告
並びに会計監査報告
 - 第3号議案 平成22年度活動方針
並びに事業計画(案)
 - 第4号議案 平成22年度予算(案)について
 - 第5号議案 理事、役員改選について
- 7 閉会のことは

議案第1号①

平成21年度事業経過報告総括

1、平成21年度活動の取り組みについて

本年の南方東地区社協の活動の基本は役員組織の充実を図ることが重要であるという認識のもと、スタートいたしました。その理由は、地区社協の組織は「区長」「公民館長」「民生児童委員」「高齢者部会」「福祉推進チーム」又「幼稚園」「小中学校」の代表者からなる当地区においては最も大きな組織ですが、これが十分に生かされていないように見受けられました。そこで、その目的を明確にして活動をするには役員を2名増員して、役員会に総務担当、広報担当、催事担当等の担当分野を設け、企画から実行までを責任を持って行うようにしました。役員会も月に1回の割りで行い、企画する諸行事が福祉活動に繋がり効果あるものにしてまいりました。その結果、役員増員も十分に機能が果たされ、成果が得られたと思います。

2、主な活動経過報告

①グランドゴルフ大会

10月27日開催しましたが、過去最高の38チーム230名が参加しました。首藤延岡市長も来賓としておいで頂き、挨拶の後、始球式を行い、20mコースで見事ホールインワンを出されました。特に、今回は記録集計時間の合間に、特別ルールで全員参加のホールインワン大会を行い、皆さんから好評を頂きました。

②南方小学校交流グランドゴルフ

22年1月26日小学校グランドにおいて5年生と交流会を行いました。高齢者の皆さんが105名参加していただきましたが、ゴルフの楽しさを指導していただきました。子供からも、もっと長く時間がほしいとの要望もありました。学校から出された、作文集にそのときの楽しい様子が掲載されていました。時間も制限されていて、全員の高齢者の方と交流が出来なかった事が反省点として挙げられます。

③福祉研修会

11月11日開催しました。今回は関係機関の講師ではなく、当地区内で実際にその道で指導されている「児玉悦生様」にお願いを致しました。各団体のリーダー85名が参加「リーダーとしてのあるべき姿」を説かれ、今後の地域社会活動の指針をメッセージしていただきました。後日多くの参加者から「大変良かった」との感想の言葉がありました。

④福祉推進チーム研修会

22年3月24日開催しました。今回は初めての試みとして、参加者を5班に分けて、全員参加形式の研修会にしました。日頃の活動の問題を出してもらいました。これを分析をして、22年度の活動方針の参考にしたいと思っております。

この参加者の意見は大変重要であり参加者全員と関係者に配布いたしました。

⑤幼稚園交流会は新型インフルエンザで中止、来年は是非との希望がありました。

平成21年度事業経過報告

月	日	事業名	活動内容	備考
5月	14日 30日	理事会 総会	21年度総会提出議題について 20年度事業経過報告・収支決算報告 21年度事業計画(案) 予算(案)審議 理事・役員選出について 規約改定について	70名参加
6月	10日 20日 26日	第1回役員会 第2回役員会 延岡市福祉大会	役員の担当割り当て 事業取り組みについて 21年度事業運営・予算の執行について 社会福祉功労者表彰・大会宣言採択	30名参加
7月	7日 14日 23日	市社会福祉会長会 第3回役員会 広報配布	21年度福祉大会について 地区社協だより発行について=23号 地区社協だより発行=23号	3950部
8月	7日 11日 20日	市社会福祉会長会 西階サマーナイト 第1回理事会	21年度推進大会の件 後援協力 活動計画について・役員の担当について	
9月	14日	第4回役員会	ふれあいグランドゴルフの件	
10月	1日 14日 22日 27日	在宅介護訪問 第5回役員会 第2回理事会 グランドゴルフ大会	民生児童委員協力依頼 ふれあいグランドゴルフの件 ふれあい研修会の件 ふれあいグランドゴルフの件 ふれあい研修会の件 西階サブ、グランド 38チーム参加	65世帯 230名
11月	11日 26日	福祉研修会 第6回役員会	講師 児玉悦生様 広報発行について 福祉バザー協力要請について	85名 8名
12月	16日 24日	第7回役員会 広報配布	広報24号内容確認について 地区社協だより発行=24号	3950部
1月	14日 26日	第8回役員会 交流GG大会	南方小交流グランドゴルフについて 南方小交流グランドゴルフ大会	105名参加
2月	17日 23日	市社会福祉会長会 第9回役員会	21年度推進大会の件 21年度推進大会参加要請について 推進委員研修会について	40名要請
3月	7日 10日 24日	市推進大会 第10回役員会 推進委員研修会	活動報告と活動方針。講演 和田敏明氏 推進委員研修会について 班別グループ討議=活動の課題がテーマ 4月26日議事録参加者全員に配布	37名参加 80名参加

平成21年度収支決算書(報告)

「収入の部」

(単位:円)

科目	予算額	21年度決算額	増減	摘要
前年度繰越金	120,264	120,264	0	平成20年度繰越金
運営助成金	157,000	148,000	△ 9,000	市社会福祉協議会から助成
活動助成金	160,000	160,000	0	市社会福祉協議会から助成
雑収入	300	68	△ 232	預金利息
収入合計	437,564	428,332	△ 9,232	

「支出の部」

(単位:円)

科目	予算額	21年度決算額	増減	摘要
広報活動費	25,000	13,413	11,587	地区社協だより発行(23号・24号)
調査活動費	45,000	45,000	0	地区社協事業・福祉関係実態調査等
研修活動費	50,000	42,236	7,764	福祉研修会講師謝金・地域福祉推進研修会等
地域福祉活動費	125,000	78,498	46,502	介護者慰労・ふれあい球技大会・サマーナイト賛助金
交流活動費	46,000	19,386	26,614	南方ウオーク・世代間交流事業
会議費	20,000	28,006	△ 8,006	総会・理事会・役員会・諸会議等
事務費	10,000	654	9,346	事務用品代
備品費	1,000	0	1,000	
負担金	7,500	7,500	0	延岡市地区社協連絡協議会負担金
会場使用料	5,000	5,000	0	あじさい館(事務所)・役員会会場使用料
雑費	3,064	0	3,064	
予備費	100,000	10,000	90,000	コミュニティ祝金
支出合計	437,564	249,693	187,871	

収入合計 428,332円 - 支出合計 249,693円 = 差引残額 178,639円 (次年度繰越額)
上記の通り報告します。

平成22年3月31日


南方東地区社会福祉協議会 書記・会計 上杉 陽子

監査の結果、適正に処理されていることを認めたので、会則第18条の規定により報告します。


平成22年5月6日

南方東地区社会福祉協議会

監事

高橋 明哉 

監事

宮本文夫 

平成22年度活動基本方針（案）

今まさに、少子化の進行や人口減社会の到来です。又、高齢化社会に突入して社会全体の活力低下が現実視される時代になってまいりました。その中で、福祉に対する関心は高まりつつはありますが、その具体的活動・対策は手遅れの状態であります。

南方東地区社会福祉協議会としては、限られた人員、予算の中で最大の効果をあげるにはどうしたら良いかを考え、役員会、理事会で真剣な議論を重ねて行きます。3月に開催しました、全員参加形式の班別研修会で出された課題が、推進委員の皆様や民生児童委員の皆様が日頃考えている重要問題点と受け止め、分析をして、当地区内の最大の問題点は何かを数点に絞り、最優先テーマとして、22年度活動方針に取り入れ、以後、開催される、研修会、交流会等で更に一步踏み込み、必要有れば、その道の専門家を講師として呼び、知識を深める場を設け解決実行につなげて行きます。特に「認知症」についての意見が多く出されました。この問題から取り組みたいと思います。又、各種交流会も工夫を加えながら心に残るものにしたいと思います。

次に、活動の障害になっているのが、プライバシーの問題です。意識が高まり地域における情報が把握できない時があります。これも「本人の了解を如何に得るか」の手法が必要です。この件も、今年のテーマとして取り組んでまいります。活動の基本は「みんなで作ろう支え合う地域社会」が目標です。

参考資料 南方東地区内地域福祉推進チームの現状 (22年4月30日現在)

福祉推進チーム	構成人員	代表者氏名	福祉推進チーム	構成人員	代表者氏名
野地東	10名	東 国光	あまみや	9名	宮野健一
つつじ区	15名	植木育子	西階うぐいす会	15名	児玉悦生
金堂ヶ池	8名	北尾 肇	かえで団地	18名	田中重雄
すみれ	15名	野口ヒロミ	向陽団地	17名	吉岡隆雄
松山	16名	甲斐定子	西階南	14名	榊田タカエ
小峰	17名	甲斐カズ子	野地さわやか	20名	岩村隆博
西階台せせらぎ会	13名	黒木 勉	野地Bなごやか	27名	三宅久美子
野田東	18名	村上豊子	向陽団地野地菊会	8名	横山ミユキ
野田	17名	甲斐峯喜	あおい区	9名	坂本丸子

議案第3号②

平成22年度事業計画(案)

月	事業名	活動内容	備考
4月	役員会	福祉推進委員研修会の反省 福祉推進委員研修会議事録配布 26日 22年度総会について	
5月	会計監査 役員会 理事会 総会	高橋明義氏・宮本文夫氏 6日 22年総会提出議題について 11日 22年総会提出議題について 22日 平成21年度事業経過報告・収支決算報告 29日 平成22年度事業計画(案) 予算(案)	南方コミセン 南方コミセン
6月	役員会 市福祉大会	平成22年度事業運営・予算執行について 功労者表彰・講演	 文化センター
7月	役員会	地区社協たより発行について	25号
8月	役員会 理事会	在宅介護実態調査・慰労訪問計画について 平成22年度事業運営・予算執行について	南方コミセン
9月	役員会	保育園児・幼稚園児・高齢者交流会について 福祉研修会について ふれあいグランドゴルフ大会について	
10月	役員会 理事会 介護者訪問 G/G大会	ふれあいグランドゴルフ大会について ふれあいグランドゴルフ大会について他 在宅介護訪問 民生児童委員に依頼 ふれあいグランドゴルフ大会(西階サブグランド)	南方コミセン
11月	役員会 福祉研修会	福祉研修会について 幼稚園/小学校交流会について 認知症について	南方コミセン
12月	役員会	地区社協たより発行について バザー協力について	26号
1月	役員会 GG交流会	南方小学校GG交流会について 南方小学校GG交流会	 5年生
2月	役員会	市福祉大会について 推進委員研修会について	
3月	役員会 市推進大会 推進委員研修会	推進委員研修会について 市社会福祉協議会主催 南方東地区社協課題について	南方コミセン

平成22年度予算 (案)

「収入の部」

(単位:円)

科目	今年度予算額	21年度決算額	摘要
前年度繰越金	178,639	120,264	平成21年度繰越金
運営助成金	148,000	148,000	延岡市社会福祉協議会からの助成金
活動助成金	160,000	160,000	延岡市社会福祉協議会からの助成金
雑収入	68	68	預金利息
収入合計	486,639	428,332	

「支出の部」

(単位:円)

科目	今年度予算額	21年度決算額	摘要
広報活動費	25,000	13,413	地区社協だより発行(25号26号)
調査活動費	50,000	45,000	地区社協事業・福祉関係実態調査等
研修活動費	60,000	42,236	福祉研修会(健康・医療・介護等)・地域福祉研修等
地域福祉活動費	125,000	78,498	介護者慰労・ふれあいグランドゴルフの開催
交流活動費	46,000	19,386	世代間交流事業・南方ウォーキング等
会議費	30,000	28,006	総会・理事会・役員会・諸会議等
事務費	10,000	654	事務用品代・資料印刷費等
備品費	1,000	0	
負担金	7,500	7,500	延岡市地区社会福祉協議会負担金
会場使用料	5,000	5,000	あじさい館(会則に定める事務所)・役員会会場使用料
雑費	7,139	0	記録写真・事務報告費等・エアコン使用料
予備費	120,000	10,000	
支出合計	486,639	249,693	

平成22年度 南方東地区社会福祉協議会役員(案)

役員

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
会長	甲斐峯喜	留任	副会長	甲斐俊行	留任
副会長	甲斐功一	留任	副会長	兒玉静雄	留任
副会長	村上豊子	留任	監事	宮本文夫	留任
副会長	野口ヒロミ	留任	監事	白田雄二郎	新任
副会長	甲斐カズ子	留任	書記・会計	上杉陽子	留任

理事

NO	氏名	住所	選出母体
1	芝弘光	西階町(西階南区)	区長会会長
2	甲斐俊行	野田町(野田町区)	区長
3	甲斐功一	西階町(うぐいす団地区)	〃
4	松尾房義	大貫町(金堂ヶ池区)	〃
5	田中重雄	西階町(かえで団地区)	〃
6	古見常雄	野田町(つつじ3区)	〃
7	村田勝	野地町(野地区)	〃
8	甲斐久善	小峰町(小峰町区)	公民館長
9	中村民男	野地町	公民館連協会長
10	甲斐俊一	松山町	高齢者連協会長
11	岩村隆博	野地町	民児協会長
12	酒井邦夫	天下町	民児協
13	兒玉静雄	松山町	〃
14	西村賢一	吉野町	〃
15	上杉陽子	野地町	主任児童委員
16	野口ヒロミ	西階町	福祉推進チーム
17	甲斐峯喜	野田町	〃
18	甲斐カズ子	小峰町	〃
19	山辺春雄	野田町	アドバイザー
20	村上豊子	野田町	学識経験者

(役員の任期 … 南方東地区社会福祉協議会会則抜粋)

第10条 役員の任期は2年とする。ただし、再選を妨げない。

2 役職をもって役員に就任したものの任期は、その役職の残任期間とする。

3 補充役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第11条 評議員・特別委員会委員の任期は、前条の規定を準用する。

評議員

NO	氏名	住所	選出母体
1	木下 真	野地町 (サンヒルズ区)	区長
2	甲斐平治	野地町 (萩団地区)	"
3	長谷和弘	野地町 (希望ヶ丘区)	"
4	小林保宣	野地町(第2希望ヶ丘区)	"
5	上杉良隆	野地町 (あまみや区)	"
6	安藤恵美子	野地町(県住野田団地区)	"
7	福留三郎	野地町 (向陽団地区)	"
8	佐藤武彦	野地町 (あおい団地区)	"
9	小野マサ子	野田町(第2野田住宅区)	"
10	梅田政徳	野田町(五ヶ瀬団地区)	"
11	舟谷至行	野田町 (西階台区)	"
12	砂川修司	野田町 (野田東区)	"
13	松本泰幸	野田町 (つつじ1区)	"
14	黒木真人	野田町 (つつじ2区)	"
15	山野寿之	野田町 (西階宿舍区)	"
16	宮本文夫	天下町 (天下町区)	"
17	白田雄二郎	吉野町 (吉野町区)	"
18	黒木重久	松山町 (松山町区)	"
19	甲斐英孝	小峰町 (小峰町区)	"
20	黒木順一	松山町	公民館長
21	桑幡尚明	野田町	"
22	高橋秀則	天下町	"
23	矢野 博	吉野町	"
24	矢野 徹	野田町 (野田東)	"
25	深江秋子	野田町 (西階台)	"
26	吉岡隆雄	野地町 (向陽団地)	"
27	甲斐 守	野地町	"
28	柳田明春	西階町 (うぐいす)	"
29	高松 隆	西階町 (金堂ヶ池)	"
30	宮野健一	野地町	民児協
31	島村善之典	野田町	"
32	横山ミユキ	野地町	"
33	飯千孝子	西階町	"
34	岩切正充	野地町	"
35	甲斐実千代	野田町	"
36	三宅久美子	野地町	"
37	後藤孝子	野田町	"
38	畑野侑子	西階町	"
39	立元幹枝	西階町	"

評議員

NO	氏名	住所	選出母体
40	後藤 正	野田町	西階 西寿会
41	原田 格	野地町	満月会
42	甲斐林治	野地町	あまみやクラブ
43	東 国光	野地町	親愛クラブ
44	山内国男	天下町	福寿会
45	広瀬武雄	吉野町	長生会
46	甲斐俊一	松山町	陽喜会
47	柳田 智	小峰町	喜楽会
48	山辺春雄	野田町	楽生クラブ
49	佐藤幸義	西階町	あおい悠遊クラブ
50	西階中学校	西階町 1-4042-2	学校代表
51	南方小学校	野田町 5910	"
52	西階幼稚園	野田町 16-1 街区	福祉施設代表
53	わかたけ保育園	野地町 6-2013-1	"
54	松山保育園	松山町 1106-イ	"
55	エンゼル学園	野地町 2-3925-117	"
56	NPO法人SUN クラブひまわり	野地町 4-3535-1	"
57	植木育子	野田町	福祉推進チーム
58	東 国光	野地町	"
59	野口ヒロミ	西階町	"
60	甲斐定子	松山町	"
61	甲斐カズ子	小峰町	"
62	山口 勉	野田町	"
63	村上豊子	野田町	"
64	甲斐峯喜	野田町	"
65	宮野健一	野地町	"
66	児玉悦生	西階町	"
67	北尾 肇	大貫町	"
68	田中重雄	西階町	"
69	吉岡隆雄	野地町	"
70	樹田タカエ	西階町	"
71	岩村隆博	野地町	"
72	三宅久美子	野地町	"
73	横山ミユキ	野地町	"
74	坂本丸子	野地町	"

主 課
主 幹 長
介 護 係 長
介 護 係 長
支 援 者 係 長
支 援 者 係 長
専 門 員
担 当 者

延岡市高齢福祉課 様



中央地区社会福祉協議会
会長 廣瀬 武男

22日、23日 - すれかわの日 = 出席頂きたいとのことです。

第17回 ふれあいリフレッシュ祭り ご案内

【 年忘れ 元気はつらつ 楽しい集い 】

今年で17回目を迎えた「ふれあいリフレッシュ祭り」を、下記のように計画致しました。
高齢者の見守り等を中心に、川中地域で活動して頂いている「推進チーム」の皆さま方と
地区の高齢者の方々が一堂に会し、歌や踊りで楽しいひと時を過ごして頂こうと言う
ことで毎年開催しています。今年も2日間で230名近くの方が参加されます。
お忙しいとは思いますが、関係者の皆さまのご出席をお願い申し上げます。

記

1、日 時 平成24年 11月 22日(木) 両日とも 開会 11:00時～
閉会 14:00時
11月 23日(金)

2、場 所 川中コミュニティセンター 大ホール

3、内 容 食事をしながら 歌あり 踊りあり

みんなで 明るく 楽しい ふれあいのひと時を！

参加人数は 14推進チームより

22日(木) 116名(8チーム)

23日(木) 111名(6チーム)

となっています。

お食事は準備いたします。ぜひご出席頂きますようご案内致します。

担当者



専門員

高齢者
支援係長



介護
保険係長



介護
認定係長



主 課



出席

第17回

中央地区社会福祉協議会

総会 資料



日 時 平成24年6月11日 (月) 13:30~

場 所 川中コミュニティセンター 大会議室

【延岡市市民憲章】

- 一、郷土を愛し、自然の美しさを生かしましょう。
- 一、遠い歴史をたたえ、新しい時代の風習をそだてましょう。
- 一、健康で清潔な町にしましょう。
- 一、公共のものを愛護し、だれにも温かく親切にしましょう。
- 一、力をあわせて住みよい延岡市をつくりましょう。

《 会 次 第 》

1、開会のことば

2、会長あいさつ

3、来賓あいさつ

延岡市福祉事務所

延岡市社会福祉協議会

様
様
様

4、議長選出

5、議事

(1) 平成23年度活動・経過報告

(2) 平成23年度会計決算報告

(3) 監査報告

(4) 質疑・承認

(5) 平成24年度事業計画（案）

(6) 平成24年度予算（案）

(7) 質疑・承認

(8) その他

6、閉会のことば

平成23年度 主な活動報告

平成23年度は、一昨年の口蹄疫などのような大きな問題もなく順調に活動が進められたと思います。まず第一に22年度から継続となっていました「地域福祉活動計画」が皆様方のご協力により完成しました。将来を見据えた内容をとすることで約1年かけて協議し検討してまいりました。内容は、誰もが健康で元気に暮らせる”まち”をめざして を目標にして ①だれもが安心して安全に暮らせる福祉のまちづくりを目指します ②地域（ご近所）の人達と交流を深め、協力し助け合いながら住みよい「まち」づくりを目指します ③あいさつで明るい地域「まち」づくりを目指します ④みんなが健康で元気のある地域づくりを目指します 以上の4項目を地域一丸となって推進していくための新しい事業として策定いたしました。具体的には「健康長寿のまちづくりとして」1、運動 2、食事 3、健診受診 「あいさつで”人與人”の心をつなぐ」として 4、あいさつ運動としました。皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

第5期延岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定に参画し「ハートフルプラン21」の策定に努めました。策定にあたっては第5期計画策定の基本的な考え方を示して①高齢者を取り巻く現状 ②高齢者保健福祉施策のあり方 ③介護保険サービスの現状と見込み ④介護保険以外のサービスの現状と見込み及び健康づくりの基本的な方向 ⑤その他 等々について検討を重ねて策定しました。

延岡市社会福祉大会に中央地区社協から60名を超える皆さんが参加して頂きました。

事例発表や講演等が行なわれ大変勉強になったところです。

三者合同地域交流会が開催されました。地区社協連協、区長連協、公民館連協三者が共通した活動内容を確認し、合同で地域づくりのため協力していくことになりました。

中央地区社協グラウンドゴルフ大会を開催いたしました。西階グラウンドに今年も100名を超える人が参加して頂きました。皆さんお元気で大変盛り上がった大会になりました。

福祉バザーに推進チームの方がお手伝いして頂きました。ご協力ありがとうございます。

ふれあいリフレッシュ祭りを開催いたしました。今年も2日間で250名近くの方が参加して頂きました。歌や踊りなど日頃の練習の成果をいかに発揮され、非常に盛り上がった祭りになりました。推進チームを始め多くの皆様のご協力に感謝いたします。

推進チームの活動発表会を開催しました。それぞれのチームが工夫をこらして活発な活動をつづけておられます。本当に感謝申し上げます。その内容の一部を「社協だより」として発刊いたしました。地区社協では、この活動に全面的に協力していきたいと思っております。皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

平成23年度 活動経過報告

月	日	活 動 項 目	概 要
4	15	中央地区社協理事会	総会及び年間活動計画の審議
5	13	市地区社協理事会	市総会並びに年間活動計画の審議
	15	水と緑を守る祭典	東本小路公園一帯・水神さんめぐり
	18	東北の地域医療を守る会例会	市民協働まちづくりセンター・活動計画
	20	延岡市地区社協総会	社協センター
6	1	高齢者福祉保健福祉懇話会	ハートフルプラン21策定
	14	岡富南青少年協総会	川中コミュニティセンター
	17	推進チーム代表者会議	総会対策
	22	延小学校評価推進委員会	年間計画 他
	27	中央地区社協総会	川中コミュニティセンター
7	4	地域医療を守る会 例会	市民協働まちづくりセンター
	14	延岡市社会福祉大会	文化センター
	15	「川と親しむ」講演会	社協センター
8	5	地域医療を守る会 例会	市民協働まちづくりセンター
	12	三者合同地域交流会	地区社協連協、区長連協、公民館連協交流会
	26	高齢者福祉保健福祉懇話会	ハートフルプラン21策定
9	4	地域医療を守る会 例会	市民協働まちづくりセンター
	29	地区社協理事会	福祉活動計画策定
	30	川中地区区長会 定例会	川中コミュニティセンター
10	1	共同募金助成金事業プレゼンテーション	社協センター
	8	地域安全大会	地域活動の発表⇒野口記念館
	17	中央地区社協理事会	グラウンドゴルフ大会打合せ
	20	推進チーム代表者会	グラウンドゴルフ大会打合せ
11	5	健康長寿活動「はかっちみろ会」	延小体育館
	8	グラウンドゴルフ大会	西階サブグラウンド
	10	推進チーム代表者会	川中コミュニティセンター
	23	リフレッシュ祭り	川中コミュニティセンター・23～24日
12	7	地区社協理事会	社協センター
	21	高齢者福祉保健福祉懇話会	ハートフルプラン21策定
	24	川中地区区長会 定例会	川中コミュニティセンター
1	6	中央地区社協推進チーム代表者会	地区社協活動計画 推進チーム活動発表会
	26	高齢者福祉保健福祉懇話会	ハートフルプラン21策定
	27	目指せ健康長寿inのべおか	文化センター
2	4	第32回福祉バザー 5日まで	社協センター 場内整備など
	17	地区社協理事会	社協センター
	24	高齢者福祉保健福祉懇話会	ハートフルプラン21策定
	26	第11回延岡市地域福祉推進大会	文化センター
3	5	地区社協推進チーム代表者会	活動発表会の検討
	19	災害時の障害者・高齢者を支えるネットワーク会	ネットワークづくり会議・まちづくりセンター
	26	地区社協理事会	社協センター

平成23年度 中央地区福祉協議会 収支決算書

「収入の部」

(単位:円)

項目	当初予算額	収入済額	当初予算に対する増減額	説明
繰越金	244,780	244,780	0	
運営助成金	198,000	198,000	0	社会福祉協議会からの助成金
活動助成金	110,000	110,000	0	社会福祉協議会からの助成金
雑収入	220	88	△132	預金利子
小計	553,000	552,868	△132	

「特別会計」

職社活動費	210,000	210,000	0	繰越金
合計	763,000	762,868	△132	

「支出の部」

(単位:円)

項目	当初予算額	支出済額	当初予算に対する増減額	説明
広報活動費	20,000	20,000	0	インク・印刷代等
研修活動費	30,000	0	△30,000	
ふれあい費	200,000	107,373	△92,627	グラウンドゴルフ・ふれあいフレッシュ塾・体験等
地域福祉費	15,000	15,000	0	水と緑を守る塾 まつり園への脱輪
会議費	20,000	12,398	△7,602	連協負担金他
事務費	40,000	39,822	△178	ハガキ代・冷房費等
通信費	20,000	20,000	0	役員通信費
予備費	208,000	0	△208,000	
小計	553,000	214,593	△338,407	

「特別会計」

職社活動費	210,000	159,636	△50,364	印刷製本費
合計	763,000	374,229	△388,771	

(収入済額) (支出済額) (残高)
 一般会計 552,868円 - 214,593円 = 338,275円 (次年度繰り越し)
 特別会計 210,000円 - 159,636円 = 50,364円 (次年度繰り越し)

会計監査報告

平成23年度の中央地区社会福祉協議会の会計収支状況を、会計帳簿並びに預金通帳等証拠書類により確認したところ、正確に処理されている事を認めたので報告します。

平成24年5月15日

監事 高橋満吉

監事 西村楠



【平成24年度 努力事項】

- 1、 各種組織団体の連携と情報交換を行い、地域福祉の推進に努める。
- 2、 地域における児童の健全育成に努める。（こども見守り活動・あいさつ運動）
- 3、 健康な高齢者社会の実現のため、ふれあいイベントの実践に努める。
- 4、 各グループ（高齢者クラブ、推進チーム等）の活動支援と交流に努める。
- 5、 「社協だより」を中心とした広報活動の充実に努める。
- 6、 「赤い羽根共同募金民間活動助成事業」の推進に努める。
- 7、 中央地区社協・福祉活動方針の推進に努める。

【平成24年度 月別事業計画】（案）

月	活動内容	関連行事
4	役員会・推進チーム代表者会議	推進活動発表会・社協だより
5	理事会 水と緑を守る祭典の支援	地区社協連協理事会
6	役員会・理事会 中央地区社協総会	岡南青少年育成協議会総会
7	役員会・理事会	まつりのべおか総踊り・花火大会
8	研修会（内容は検討中） 地域福祉活動計画推進会議	第34回・延岡市社会福祉大会
9	各地区での敬老会 役員会 理事会 高齢者クラブ・民生委員会との交流会	地区社協連協理事会
10	グラウンドゴルフ大会 推進チーム代表者会 推進チーム・民生委員会交流会	健康長寿のまちづくり活動
11	ふれあいリフレッシュ祭り（2日間） 児童・生徒・高齢者との グラウンドゴルフ交流会（川中担当）	健康長寿のまちづくり活動 延小校区高齢者クラブが担当
12	役員会 理事会	第33回ふくしバザー会議 地区社協連協理事会
1	推進チーム代表者会 社協だより発行 推進チーム・高齢者クラブ交流会	健康長寿のまちづくり活動
2	推進チーム活動発表大会 役員会 理事会 推進チーム活動事例発表会	地区社協連協理事会 第33回ふくしバザーへの協力
3	役員会 理事会 会計監査	推進チーム活動発表会 「社協だより」発刊

平成24年度収支予算（案）

「収入の部」

（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度決算額	前年度決算額との比較	説 明
繰越金	338,275	244,780	93,495	
運営助成金	198,000	198,000	0	社会福祉協議会からの助成
活動助成金	110,000	110,000	0	社会福祉協議会からの助成
雑収入	125	88	37	預金利息他
小 計	646,400	552,868	93,532	

特別会計

地域福祉計画 新増減	50,364	210,000	△159,636	前年度からの繰越金
合 計	696,764	762,868	△66,104	

「支出の部」

（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度決算額	前年度決算額との比較	説 明
広報活動費	20,000	20,000	0	用紙代・インク代等
研修活動費	30,000	0	30,000	視察研修や諸講座等の研修
ふれあい費	200,000	107,373	92,627	ふれあいフレッシュ祭・グラウンドゴルフ等
地域福祉費	15,000	15,000	0	水と緑を守る塾 まつり開催の観覧
会 議 費	20,000	12,398	7,602	連協負担金・実行委員会等
事 務 費	40,000	39,822	178	ハガキ代 冷房費等
通 信 費	20,000	20,000	0	役員通信費
予 備 費	301,400	0	301,400	
小 計	646,400	214,593	431,807	

特別会計

地域福祉計画 新増減	50,364	159,636	△109,272	資料印刷代等
合 計	696,764	374,229	322,535	

H24年「中央地区社会福祉協議会」 役員

役 職	氏 名	住 所	電 話	所属団体
会 長	廣瀬 武男	大貫町4丁目		区 長
副会長	春田 晃一	桜小路		区 長
副会長	古本 政子	大貫町3丁目		推進子一ム
会 計	春田 敏子	桜小路		民生児童委員
監 事	西村 楠男	大貫町3丁目		地区代表
監 事	高橋 満吉	東本小路		区 長

理 事	廣瀬 武男	大貫町4丁目		区 長
//	春田 晃一	桜小路		区 長
//	増田 計	北町1丁目		区 長
//	池田 進	本町2丁目		区 長
//	神崎 眞澄	中町2丁目		民生児童委員
//	佐藤 志保子	天神小路		民生児童委員
//	佐藤 晃江	大貫町3丁目		民生児童委員
//	春田 敏子	桜小路		民生児童委員
//	尾崎 修	大貫町3丁目		民生児童委員
//	山下 幸子	大貫町5丁目		民生児童委員
//	安藤 富夫	大貫町3丁目		高齢者クラブ
//	高野 三男	大貫町5丁目		高齢者クラブ
//	高司 房子	本小路		推進子一ム
//	古本 政子	大貫町3丁目		推進子一ム
//	古瀬 康正	柳沢町1丁目		推進子一ム

『中央地区社協・代表者一覧表』

【区長会】				【区長会】			
No	氏名	住所	電話	No	氏名	住所	電話
1	増田 計	北町1丁目		21	廣瀬 武男	大貫町4丁目	
2	森寛 晃一	中町2丁目		22	山野内 勇公	大貫町6丁目	
3	酒井 亨司	南町2丁目		23	富山 藤安	大貫町5丁目	
4	宗 良行	中央通1丁目		24	牧 定七	大貫町4丁目	
5	池田 進	本町2丁目		25	内山 敦子	大貫町6	
6	古瀬 康正	柳沢町1丁目		【民生児童委員】			
7	一宮 賢次	柳沢町1丁目		26	宮井 里美	中央通り3丁目	
8	平川 忠美	新町		27	神崎 眞澄	中町2丁目	
9	岩田 洋一	船倉町1丁目		28	坂本 はるみ	桜小路	
10	久米 隆志	須崎町		29	大野 章子	本小路	
11	高橋 満吉	東本小路		30	佐藤 志保子	天神小路	
12	高司 房子	本小路		31	尾崎 修	大貫町3丁目	
13	森 正勝	本小路		32	佐藤 晃江	大貫町3丁目	
14	春田 晃一	桜小路		33	工藤 忠美	大貫町3丁目	
15	原田 徹雄	桜小路		34	木村 巖	大貫町4丁目	
16	浜田 武典	天神小路		35	山下 幸子	大貫町5丁目	
17	佐藤 福美	大貫町3丁目		36	山田 徳一	大貫町5丁目	
18	黒田 雄二	大貫町3丁目		【主任児童委員】			
19	中原 宏志	大貫町2丁目		37	春田 敏子	桜小路	
20	佐伯 宏和	大貫町3丁目		38	来住 重則	大貫町3丁目	

『中央地区社協・代表者一覧表』

【高齢者クラブ】				【推進チーム】			
No	氏名	住所	電話	No	氏名	住所	電話
39	佐藤 ユリ子	大貫町1丁目		57	早樋 順子	桜小路	
40	玉木 綾子	桜小路		58	渡邊 三重子	桜小路	
41	楠本 春子	本小路		59	甲斐 和子	本小路	
42	中島 悦子	本小路		60	中村 絹子	本小路	
43	安藤 富夫	大貫町3丁目		61	佐藤 志保子	天神小路	
44	新井 喜多子	大貫町3丁目		62	日野 素子	大貫町3丁目	
45	宮邊 勲	大貫町4丁目		63	玉置 ひろ子	大貫町2丁目	
46	國方 一弘	大貫町4丁目		64	古本 政子	大貫町3丁目	
47	高野 三男	大貫町5丁目		65	田中 トヨ子	大貫町3丁目	
48	柳田 泉	大貫町3丁目		66	山田 和子	大貫町4丁目	
【推進チーム】				67	西田 里子	大貫町4丁目	
49	甲斐 俱紫子	新町		68	宮畑 久子	大貫町4丁目	
50	久家 寿千代	船倉町2丁目		69	馬場 澄江	大貫町4丁目	
51	古瀬 康正	柳沢町1丁目		70	鈴木 裕子	大貫町5丁目	
52	坂本 久子	柳沢町2丁目		71	片寄 和子	大貫町5丁目	
53	小川 千鶴子	北町2丁目		72	岡田 富美代	大貫町6丁目	
54	青木 寿子	北町1丁目		73	富山 美知子	大貫町6丁目	
55	甲斐 良子	中町2丁目		74	高司 房子	本小路	
56	村田 英子	中町2丁目		75	河野 世師子	本小路	

中央地区社会福祉協議会 会則

〔名称〕

第1条 本会は、中央地区社会福祉協議会と称する。

〔事務所〕

第2条 本会の事務所を川中コミュニティセンターに置く。

〔目的〕

第3条 本会は、中央地区社会福祉協議会と称する。延岡市社会福祉協議会の基本方針に基づき、地域住民の福祉の増進に寄与する事を目的とする。

〔事業〕

第4条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行なう。

- (1) 参加団体相互の情報交換、連絡調整
- (2) 地域福祉に関する調整、研究
- (3) 参加団体の自主的活動推進のための相互援助
- (4) 地域福祉に関する啓発、広報
- (5) その他、会の目的達成に必要な事業

〔組織〕

第5条 本会は、川中地区および大貫地区内の福祉に関する下記の者で構成する。

- (1) 区長
- (2) 民生委員児童委員
- (3) 高齢者クラブ
- (4) 地域福祉推進チーム
- (5) 学識経験者および社会福祉に関心のある者

〔役員〕

第6条 本会に、次の役員を置く。

会長 1名、 副会長 2名、 会計 1名、 監事 2名、
理事 若干名

2. 役員は次により選出する。

- (1) 会長、副会長は、理事の中から互選により選出し、総会の承認を得るものとする。
- (2) 理事及び監事は前条構成団体の中から総会に於いて選任し、会長が委嘱する。
基準人員は次による。

区長4名、民生委員児童委員6名、福祉推進チーム3名、
高齢者クラブ2名、学識経験者1名、 計16名

- (3) 会計は、理事の中から推薦し、監事は構成員の中から推薦する。

3. 役員の任務は、次のとおりとする。
 - (1) 会長は本会を代表し、会議を総括する。
 - (2) 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代理する。
 - (3) 理事は理事会を組織し、会の運営について審議する。
 - (4) 会計は会計事務を処理する。
 - (5) 監事は会計を監査し、総会において報告する。
4. 本会に顧問をおくことができる。顧問は、理事会において推薦する。
5. 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。欠員を生じた場合の補欠の任期は前任者の残任期間とする。

[会議]

第7条 本会の会議は、総会および理事会とする。

- (1) 総会は、第5条の構成員(福祉推進チームおよび高齢者クラブは代表者)で組織し、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じ理事会の議決を経て臨時に招集することができる。
- (2) 総会は、会の事業計画、事業報告、予算、決算および役員改選など重要事項を審議決定する。
- (3) 総会は、構成員の半数以上(委任状を含む)の出席により成立し、議事は出席者の過半数で決するものとする。総会の議長は、その都度出席者の中から選出する。
- (4) 理事会は理事で組織し、必要に応じて会長が召集する。
- (5) 理事会は、情報交換、連絡調整、その他会の運営について協議する。
- (6) 理事会の理事は、出席者の過半数で決するものとする。理事会の議長は会長とする。

[会計]

第8条 本会の会費は、補助金、寄付金およびその他の収入をもって充てる。

[会計年度]

第9条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

付 則

- 1、この会則は、平成7年10月14日より実施する。
- 2、平成11年4月27日 第6条1項、1項の(1)、3項の(3)を一部改正。
- 3、平成14年5月8日 第6条5項の一部を改正。
- 4、平成15年5月16日 第6条1項、2項の(1)、3項の(3)を一部改正。
- 5、平成16年4月23日 第2条の一部を改正。

課長補佐兼
介護認定係長 柏田
総務係長 三藤
介護係長 吉田
高齢者
支援係長 児玉
専門員
担当者

平成25年度定期総会資料

日時 平成25年5月27日(月) 10時～

場所 出北公民館 2階

恒富東地区社会福祉協議会

総 会 式 次 第

- 1) 開会
- 2) 会長挨拶
- 3) 来賓挨拶
- 4) 来賓紹介
- 5) 議長選出
- 6) 議事
 - (1) 平成 24 年度事業活動経過報告
 - (2) 平成 24 年度収支決算報告
 - (3) 平成 24 年度監査報告
 - (4) 平成 25 年度事業活動計画(案)
 - (5) 平成 25 年度収支予算(案)
 - (6) 役員選出・紹介
 - (7) その他
- 7) 閉会

平成24年度 活動経過報告

活動方針

1. 「地域福祉推進チーム・いきいきサロンチーム」の結成を促進する。
2. 各種団体との連携を図り「福祉の街づくり」に積極的に取り組む。
3. 本会の存在を、地域住民への周知に努める。

活動計画

年・月	事業名	場所	活動内容	備考
5月11日	会長会	松井会館	延岡市地区社協の活動報告・懇親会 会長	
5月18日	延岡市地区社協総会	社会福祉協議会	延岡市地区社協総会 会長・副会長 3名	
5月21日	定例総会	出北公民館	平成24年度総会（平成24年5月21日）	
6月2日	野外研修	出北周辺	「出北地区エコ・ウォーキング」 52名参加	出北地区
6月18日	理事会	四季の音	「恒富東地区社協情報交換会」打合せ	
7月11日	理事会	出北公民館	「恒富東地区社協情報交換会」 53名参加	
8月4日	第34回延岡市福祉大会	文化センター	福祉大会参加	
8月27日	理事会	四季の音	「情報交換会の反省・健康体操等」打合せ	
9月10日	理事会	四季の音	「健康体操」・「施設見学」等打合せ	
10月11日	コミュニティ運営委員会総会	恒富地区高齢者コミュニティセンター	恒富地区高齢者コミュニティセンターの運営状況報告	
10月15日	研修会	長浜多目的集会所	「健康体操」推進チーム対象 24名参加	延岡リハビリテーション病院
10月16日	理事会	四季の音	「施設見学・地域福祉計画等」	
11月12日	理事会	四季の音	「地域福祉計画等」	
11月19日	施設見学	野外活動	「パルクラブ(大分県)」 27名参加	
12月17日	理事会	四季の音	「地域福祉計画・社協バザー等について」	
1月7日	理事会	四季の音	下半期の活動計画について	
1月25日	研修会	野外活動	「餅つき」東小学校活動協力 9名参加	寺田勝彦氏
1月末～2月2,3日	ふくしバザ	社会福祉協議会	バザーへの協力	社会福祉協議会
2月4日	理事会	四季の音	「学校との連携」打合せ	
2月7日	研修会	野外活動	「やなぎもちづくり」東小学校活動協力 6名参加	寺田勝彦氏
2月24日	地区福祉大会	延岡文化センター	会長ほか数名参加	
3月4日	研修会	出北公民館	「推進チーム情報交換会」 21名参加	推進チーム役員
3月4日	理事会	出北公民館	「会報・次年度研修計画について」	
3月11日	研修会	出北公民館	「認知症サポーター研修」 62名参加	社会福祉協議会
3月11日	コミュニティ運営委員会総会	恒富地区高齢者コミュニティセンター	恒富地区高齢者コミュニティセンターの運営状況報告	
4月8日	理事会	四季の音	会報の内容確認・発行について	
4月20日	会報発行		「恒富東地区社協だより」発行 配布準備	恒東地区全世帯
4月29日	理事会	四季の音	次年度研修計画について	
5月17日	理事会	四季の音	平成24年度活動経過のまとめ、収支決算報告 平成25年度活動計画(案)・予算(案)	
5月	三役会		平成24年度収支決算のまとめ	
	会計監査		平成24年度監査	
	定期総会	出北公民館	平成25年度総会（平成25年5月27日）	

平成24年度収支決算書

<収入の部>

(単位円)

科 目	24年度予算額	24年度決算額	摘 要
繰 越 金	88,163	88,163	平成23年度繰越金
地区社協運営助成金	141,000	141,000	基礎額・世帯割額・企画広報会議費
地区社協活動助成金	160,000	160,000	事業対策助成金(前期60,000後期100,000)
雑 収 入	1	6,035	預金利息・チーム助成返戻金
合 計	389,164	395,198	

<支出の部>

科 目	24年度予算額	24年度決算額	摘 要
広 報 活 動 費	70,000	67,200	広報紙発行(全世帯配布) 情報収集・写真他
調 査 活 動 費	20,000	15,000	各種団体の情報収集・及び懇談会他
研 修 活 動 費	80,000	64,280	研修会・エコウォーキング 講演会・野外研修会他
地 域 福 祉 活 動 費	50,000	51,498	東小・志財小餅つき、柳餅づくり
会 議 費	60,000	43,383	三役会・理事会・総会他
事 務 費	45,000	15,641	切手・封筒・事務用品・電話他
予 備 費	64,164	42,160	公民館、駐車場、冷暖房費 社会福祉協議会費、21チーム助成
小 計	389,164	299,162	
繰 越 金	0	96,036	
合 計	389,164	395,198	

[収入] [支出]

395,198 - 299,162 = 96,036 (平成25年度への繰越金)

会計監査報告

平成24年度収支決算について、帳簿、証票書類等監査の結果収支共に正確に処理されていることを認めます。

平成25年 6月 16日

監事 橋本 孝 (印)

監事 甲斐善一 (印)

平成25年度 活動計画(案)

活動方針

1. 「地域福祉推進チーム・いきいきサロンチーム」の結成を促進する。
2. 各種団体との連携を図り「福祉の街づくり」に積極的に取り組む。
3. 本会の存在を、地域住民への周知に努める。

活動計画

年・月	事業名	場所	活動内容	備考
25/5月	定例総会	出北公民館	平成25年度総会(平成25年5月27日)	
6月	理事会	出北公民館	平成25年度活動計画について	
	理事会	公民館	活動経過報告・上半期の活動計画について	
	会報発行		前期の活動日程や情報の発信	
	協力	浜砂地区	田植え 小学校への協力	方財小学校
	研修会	公民館	「推進チーム 懇談会」	恒富東地区推進チーム
7月	研修会	公民館	「恒富東地区福祉情報交換会」講話等	恒富東地域包括支援センター
	理事会	公民館	活動報告・今後の活動計画について	
8月	研修会	公民館	「薬について」健康講話	薬剤師
	理事会	公民館	活動経過及び、活動計画実施について	
9月	理事会	公民館	活動報告・今後の活動計画について	
10月	理事会	公民館	活動経過報告・中期の活動計画について	
	会報発行		中期の活動日程や情報の発信	
	協力	浜砂地区	稲刈り 小学校への協力	方財小学校
11月	研修会	公民館	「健康・予防体操」健康講話	作業療法士
	理事会	公民館	活動経過及び、活動計画実施について	
	研修会	野外活動	施設訪問	
	協力	出北神社周辺	新嘗祭 協力	
12月	理事会	公民館	活動報告・今後の活動計画について	
	研修会	野外活動	「エコ・ウォーキング」長浜海岸散策道	
26/1月	理事会	公民館	活動経過及び、活動計画実施について	
	会報発行		後期の活動日程や情報の発信	
2月	ふくしバザー	社会福祉センター	バザーへの協力	延岡市社会福祉協議会
	理事会	公民館	活動報告・今後の活動計画について	
	協力	東小学校	餅つき	東小学校
3月	理事会	公民館	活動報告及び、活動計画のまとめについて	
4月	広報発行		地区社協会報(恒富東地区社協だより)	
	理事会	公民館	平成25年度活動経過のまとめ	
5月	三役会	公民館	25年度収支決算のまとめ	
	会計監査	公民館	平成25年度監査	
	理事会	公民館	平成25年度活動経過報告・収支決算報告 平成26年度活動計画(案)・予算(案)	
	定期総会	公民館	平成26年度総会(平成26年5月)	

平成25年度予算書（案）

<収入の部>

(単位円)

科 目	24年度決算額	25年度予算額	摘 要
繰 越 金	88,163	96,036	平成24年度繰越金
地区社協運営助成金	141,000	141,000	基礎額・世帯割額・企画広報会議費
地区社協活動助成金	160,000	160,000	事業対策助成金(前期60,000後期100,000)
雑 収 入	6,035	1	預金利息
合 計	395,198	397,037	

<支出の部>

科 目	24年度決算額	25年度予算額	摘 要
広 報 活 動 費	67,200	70,000	広報発行1回・(全世帯配布) 情報収集・写真他
調 査 活 動 費	15,000	20,000	各種団体の情報収集・及び懇談会他
研 修 活 動 費	64,280	80,000	研修会・介護教室 講演会・野外研修会他
地 域 福 祉 活 動 費	51,498	60,000	情報交換会 福祉懇談会他
会 議 費	43,383	60,000	三役会・理事会・総会他
事 務 費	15,641	45,000	切手・封筒・事務用品・電話他
予 備 費	42,160	62,037	
小 計	299,162	397,037	
繰 越 金	96,036	0	
合 計	395,198	397,037	

恒富東地区社会福祉協議会会則

(名称)

第1条 本会は、恒富東地区社会福祉協議会という。

(事務所の所在地)

第2条 本会の事務所を会長宅に置く。

(目的)

第3条 本会は、社会福祉法人延岡市社会福祉協議会の基本方針に基づき、地区(出北、卸本町、惣領町、東浜砂、浜砂、別府町、長浜町、方財町)内住民の地域福祉の増進と福祉のまちづくりを推進することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域福祉に関する調査・研究
- (2) 福祉関係機関・団体との連絡調整
- (3) 地域福祉活動の計画と実施
- (4) 地域福祉に関する啓発・広報
- (5) 共同募金運動の推進に関する協力
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事業

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 理事の員数は別表に掲げる役員選出母体数より決めることができる。
- (2) 監事 2人
- (3) 副会長 2人
- (4) 会計 1人

(役員を選任)

第6条 本会に運営委員たる会長1人・副会長2人・会計1人を置き、会長・副会長・会計は理事の中から推薦し、総会で承認を得る。

- 2 理事及び監事は、別表に掲げる機関・団体の代表及び学識経験者の中から理事会において選任し、会長が委嘱する。

(職務)

第7条 会長は本会を代表し会務を統括する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名した副会長が、順次にその職務を代理する。
- 3 理事は理事会を組織し、本会の運営・業務を決定する。
- 4 監事は会計業務及び執行した事業を監査する。
- 5 会計は会計を行う。

(役員任期)

第8条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 役職をもって役員に就任した者の任期は、その役職の残任期間とする。
- 3 補充役員任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第9条 会議は、總會及び理事会とする。

- 2 總會は理事及び別表の構成委員をもって組織し、毎年1回会長が招集する。ただし必要に応じて臨時に召集することができる。
- 3 理事会は理事をもって組織し、会長がこれを招集する。

(總會の議決事項)

第10条 總會は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 事業計画並びに運営に関する事項
- (2) 予算及び決算に関する事項
- (3) 会則の改廃に関する事項
- (4) その他、会長が付議した事項

(理事会の議決事項)

第11条 理事会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 事業計画並びに予算・決算に関する事項
- (2) 總會の議決により委任された事項
- (3) 会長が付議した事項
- (4) その他必要な事項

(審議)

第12条 總會は、構成員の過半数の出席により成立し、議事は出席者の過半数の同意をもって決定し、可否同数のときは議長が決するところによる。

(議長)

第18条 総会の議長は、その都度出席者の中から選出し、理事会の議長は会長とする。

(会計)

第14条 本会の経費は、次の収入をもって充てる。

- (1) 社協助成金
- (2) 寄付金
- (8) その他の収入

(監査)

第15条 監査は、年1回以上行い、総会において監査結果を報告しなければならない。

(会計年度)

第16条 本会の会計年度は、毎年5月1日から翌年4月30日までとする。

付則

この会則は、平成8年9月28日から施行する。

会則の一部改正、平成10年4月1日から施行する。

会則の一部改正、平成14年5月24日から施行する。(顧問)

会則の一部改正、平成16年6月16日から施行する。

会則の一部改正、平成16年6月16日から施行する。

会則の一部改正、平成18年5月24日から施行する。

会則の一部削除、平成19年5月22日から施行する。(一部改定)

会則の一部改正、平成20年5月27日から施行する。

構 成 員 選 出 母 体

No.	
1	区 長
2	民 生 委 員・児 童 委 員
3	公 民 館 長
4	高 齢 者 ク ラ ブ
5	地域福祉推進チーム
6	ふれあい・いきいきサロンチーム
7	福 祉 施 設 代 表
8	小 中 学 校 P T A
9	障 害 者 団 体
10	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体
11	学 識 経 験 者

恒富東地区社会福祉協議会構成員名簿(案)

平成 25年度

NO	氏名	郵便番号	住所	電話	備考
1	寺田 記念生	882-0856	出北2丁目		出北1区・区長・金重公民館長
2	土井 啓三	882-0856	出北2丁目		出北2区・区長
3	佐藤 勝美	882-0856	出北3丁目		出北3区・区長
4	板井 敏明	882-0856	出北5丁目		出北4区・区長
5	伊地知 季一郎	882-0857	惣領町		惣領区・区長
6	横山 和生	882-0851	浜砂3丁目		浜砂区・区長、浜砂公民館長
7	中井 和彦	882-0852	東浜砂		東浜砂区・区長
8	吉岡 洋勝	882-0861	別府町		別府区・区長
9	甲斐 善一	882-0854	長浜町3丁目		長浜区・区長
10	花畑 幸子	882-0854	長浜町2丁目		西長浜北区・区長
11	吉田 凱旋夫	882-0854	長浜町2丁目		長浜団地区・区長、高齢者代表
12	高浜 誠一	882-0853	方財町		方財1区・区長
13	濱田 隆博	882-0853	方財町		方財2区・区長
14	甲斐 重光	882-0853	方財町		方財3区・区長、真砂会
15	伊東 誠	882-0856	出北3丁目		出北公民館長
16	甲斐 義男	882-0857	惣領町		惣領公民館長
17	波岡 文博	882-0853	方財町		方財公民館長
18	西島 輝夫	882-0854	長浜町2丁目		長浜公民館長
19	橋本 学	882-0861	別府町		別府公民館長
20	津田 貞子	882-0851	浜砂2丁目		主任児童委員
21	後藤 延子	882-0861	別府町		主任児童委員
22	工藤 和子	882-0857	惣領町		民生児童委員、惣領南福祉推進チーム
23	佐藤 洋子	882-0856	出北3丁目		民生児童委員
24	江本 常代	882-0856	出北3丁目		民生児童委員、福祉推進チーム(寿会)
25	佐藤 加代子	882-0856	出北3丁目		民生児童委員
26	廣松 憲二	882-0856	出北5丁目		民生児童委員、福祉推進チーム(こすもす)
27	新名 正子	882-0854	長浜町3丁目		民生児童委員
28	藤島 とよ子	882-0854	長浜町3丁目		民生児童委員
29	窪田 佐衣子	882-0854	長浜町2丁目		民生児童委員
30	甲斐 香織	882-0857	惣領町		民生児童委員、惣領北福祉推進チーム
31	伊福 恒男	882-0851	浜砂2丁目		民生児童委員
32	濱松 正代	882-0853	方財町		民生児童委員
33	土田 哲也	882-0856	出北1丁目		民生児童委員、出北1区いきいきサロン
34	新田 由紀	882-0856	出北1丁目		民生児童委員
35	長谷 直子	882-0856	出北6丁目		民生児童委員
36	濱田 とも子	882-0861	別府町		民生児童委員
37	島 高みつ子	882-0853	方財町		民生児童委員、福祉推進チーム(真砂会)
38	松本 京子	882-0853	方財町		福祉推進チーム(真砂会Ⅰ)
39	津田 寮子	882-0853	方財町		福祉推進チーム(真砂会Ⅱ)
40	金丸 記代子	882-0856	出北1丁目		出北1区西福祉推進チーム

次ページに続く

恒富東地区社会福祉協議会構成員名簿(案)

平成 25年度

No	氏名	郵便番号	住所	電話	備考
41	山口 信子	882-0856	出北1丁目		出北1区東福祉推進チーム
42	児玉 よし子	882-0854	長浜町2丁目		福祉推進チーム (コスモス)
43	児崎 成枝	882-0856	出北3丁目		福祉推進チーム (元宮会)
44	泉 允子	882-0856	出北2丁目		福祉推進チーム (若宮会)
45	児崎 やす子	882-0861	別府町		福祉推進チーム(びゅう)
46	伊福 恭子	882-0851	浜砂2丁目		// (スマイルサポーターひまわり)
47	山本 峯子	882-0854	長浜町3丁目		// (長浜さざ波会)
48	吉岡 逸生	882-0861	別府町		高齢者クラブ 青葉会
49	平山 逸雄	882-0854	長浜町3丁目		高齢者クラブ 緑寿会
50	甲斐 忠二	882-0854	長浜町2丁目		高齢者クラブ すみれ会
51	寺田 英二	882-0856	出北1丁目		高齢者クラブ (出北第1長寿会)
52	甲斐 常夫	882-0856	出北3丁目		高齢者クラブ (出北第2長寿会)
53	山本 聡	882-0854	長浜町3丁目		高齢者クラブ代表 (和 案)
54	近藤 ミエ子	882-0854	長浜町2丁目		いきいきサロン 野ぼたん会
55	横山 洋子	882-0851	浜砂3丁目		いきいきサロン 福寿会
56	財前 数行	882-0854	長浜町3丁目		いきいきサロン 青海ながはま
57	脇本 シゲ子	882-0856	出北2丁目		いきいきサロン 出北天神会
58	関 順子	882-0854	長浜町2丁目		長浜団地いきいきサロン
59	柳田 義男	882-0856	出北1丁目		いきいきサロン 出北元気会
60	津田 泰造	882-0852	東浜砂町1114-1	28-2727	つだ福祉サービス 代表
61	春田 健一	882-0856	出北3丁目11-14	35-7705	あい愛ライフ 代表
62	若山 五十美	882-0854	長浜町1丁目1765-1	26-2330	恒富東包括支援センター施設長
63	寺田 勝彦	882-0856	出北3丁目		児童ボランティア
64	野邊 宏久	882-0853	方財町18-2	21-2757	方財小学校 校長
65	松尾 利久	882-0856	出北5丁目12-1	33-2937	東小学校 校長
66	濱田 琢一	882-0861	浜砂1丁目6-1	33-2541	延岡中学校 校長

恒富東地区社会福祉協議会・会員【66名】

理事会 (案)

津田泰造、廣松憲二、春田健一、佐藤加代子、
 児玉よし子、伊福恒男、後藤延子、新田由紀子、
 濱田とも子、
 以上 名 (順不同)

役員名簿(案)

会 長	津田 泰造	監 事	甲斐 善一
副 会 長	廣松 憲二	監 事	橋本 学
副 会 長	春田 健一	書記・会計	佐藤加代子

上南方地区社会福祉協議会

平成 22 年度

活動報告・今後の予定

作成：平成22年6月吉日



上南方小学校入学式



平成 21 年度通常総会



平成 21 年度通常総会



奉仕作業のようす



介護教室（舞野）のようす



市役所出前講座



介護教室(貝の畑)



文化講演会



ふれあいグラウンドゴルフ



福祉講演会



ふれあいウォーキング大会



ふれあいウォーキング大会



青少年意見発表会



善行児童表彰と、地域の方へ感謝状



南方中学校の卒業式

これらの他にもたくさんの事業を行いました

平成21年度事業報告

上南方地区社会福祉協議会

月	事業名	会場	活動内容
4月	12 南方中学校入学式 13 上南方小学校入学式 22 第1回理事会	南方中学校 上南方小学校 なるたき保育園	来賓として、会長他多数が参加 来賓として、会長他多数参加 平成20年度 会計監査
5月	20 監事監査 22 平成21年度通常総会 24 南方中学校体育大会	なるたき保育園 多目的研修センター 南方中学校	決算報告・総会について 平成20年度事業報告 平成21年度事業計画及び予算案 今後の活動について 地域の方の参加種目があります
6月	27 延岡市社会福祉大会	野口記念館	地域の功労者表彰 記念講演ほか
7月	青少協総会 16 第2回理事会 27 奉仕作業 31 介護教室(舞野)	上南方小学校 なるたき保育園 なるたき保育園 多目的研修センター	会長参加 今後の計画について ほか 民児協・理事・推進チームによる 草刈り奉仕作業 約20名参加
8月	20 推進チーム合同研修会	多目的研修センター	約30名参加 介護福祉課出前講座
9月			
10月	4 上南方小学校運動会 14 第3回理事会 31 介護教室(貝の畑)	上南方小学校 なるたき保育園 貝の畑公民館	地域の方多数参加 文化講演会とグラウンドゴルフについて 約25名参加
11月	18 推進チーム研修会 20 文化講演会 23 ふれあいグラウンドゴルフ	上野公民館 上南方小体育館 上南方小・南方中	消費生活センター講座 小中学生含む、地域住民多数が参加 「明日を生むために」 赤木衛先生を招いての講演会
12月	10 地域福祉講演会	上南方小体育館	「みんなでつくろう 支えあう地域社会」 井上孝徳准教授を招いての福祉講演会 約60名参加
1月	20 第4回理事会 17 青少年意見発表会 15~福祉バザー協力 31 介護教室ほか(小川)	なるたき保育園 上南方小学校 延岡市社協センター 小川町公民館	ふれあいウォーキングについて 推進チームから8名・三役2名 約20名参加
2月	7 福祉バザー協力 19 懇親会	延岡市社協センター 源太	多数参加 井上孝徳先生を囲む会
3月	7 地域福祉推進大会 16 南方中学校卒業式 25 上南方小学校卒業式 25 三役会 26 推進チーム研修会(上野) 31 地区社協だより発行	延岡市文化センター 南方中学校 上南方小学校 なるたき保育園 NHK 宮崎放送局 上南方全域	会長他多数の役員が参加 会長他多数の役員が参加 会長他多数の役員が参加 今後の活動を話し合う 視察研修 第20号 発行

平成21年度決算書

上南方地区社会福祉協議会

収入の部

	予算額	決算額	増減額	備 考
前期繰越金	97,399	97,399	0	前期繰越金
運営助成金	78,000	78,000	0	基礎額・企画広報会議費・世帯割額
活動助成金	140,000	150,000	10,000	活動に応じた助成金
その他助成金	110,000	110,000	0	赤い羽根共同募金会
雑収入	200	28	△172	普通預金利息
合 計	425,599	435,427	9,828	

支出の部

	予算額	決算額	増減額	備 考
広報活動費	42,000	7,545	34,455	地区社協だより発行等に関する費用
研修活動費	30,000	20,140	9,860	介護教室等の費用
地域福祉活動費	30,000	38,524	△8,524	ふれあいウォーキング諸経費
児童育成活動費	60,000	60,000	0	小中学校・青少協活動への助成
会議費	20,000	22,108	△2,108	理事会・総会等のお茶代
負担金	5,000	5,000	0	地区社協連絡協議会年会費
通信費	25,000	29,350	△4,350	理事会・総会等の案内ハガキ代
事務費	20,000	29,142	△9,142	事務所経費
備品等購入費	155,400	155,400	0	備品関係購入費用（非常用カマド2台）
雑費	16,000	17,713	△1,713	奉仕作業茶菓子・会場使用料・交通費
予備費	22,199	0	22,199	上記予算で不足する場合の予備
合 計	425,599	384,922	40,677	

収入合計－支出合計＝次年度繰越金


435,427－384,922＝50,505

監査報告書

私達監事2名は、平成22年5月20日（木）に、なるたき保育園において、平成21年度の上南方地区社会福祉協議会の会計に関する監査を行ったところ証拠帳票・通帳等に不備なく、正しく会計が処理されていることを確認しましたので、ここに報告致します。

平成22年 月 日

監 事

青柳有伸 

監 事

安藤照夫 

平成22年度事業計画（案）

上南方地区社会福祉協議会

月	事業名	会場	活動内容
4月	12 南方中学校入学式 13 上南方小学校入学式 22 第1回理事会	南方中学校 上南方小学校 なるたき保育園	来賓として、会長他多数が参加 来賓として、会長他多数参加 役員の一部変更について
5月	平成21年度通常総会 21 地区社協連協総会 23 南方中学校体育大会	多目的研修センター 延岡市社協 南方中学校	□蹄疫の為中止 会長・副会長参加 □蹄疫の為延期
6月	青少協総会 延岡市社会福祉大会	上南方小学校 文化センター小ホール	会長他が参加予定 □蹄疫の為延期
8月	1 奉仕作業 1 広報啓発活動 理事会 福祉の町づくり懇談会	なるたき保育園 上南方地区全域 なるたき保育園 多目的研修センター	民児協・理事・推進チームによる 草刈り奉仕作業 地区社協だより第21号を発行 今後の取り組みについて 地域福祉のあり方について考える
10月	3 上南方小学校運動会 介護教室① アンケート調査	上南方小学校 未定 上南方地区全域	地域の方の参加種目がありません 会長・事務局参加予定 地域福祉に関するアンケート調査
11月	23 ふれあいグラウンドゴルフ大会 介護教室②	上南方小・南方中 未定	役員多数が参加予定（青少協・地区社協共催） 会長・事務局参加予定
12月	文化講演会 地域福祉講演会	上南方小学校 未定	役員多数が参加予定 井上准教授による講演会
1月	青少年意見発表会 理事会	上南方小学校 なるたき保育園	三役が参加予定 ふれあいウォーキングについて
2月	広報啓発活動 バザー協力 ふれあいウォーキング大会 地域福祉推進大会	なるたき保育園 延岡市社協 上南方小学校 文化センター	地区社協だより第22号を発行 福祉バザーの協力 6回目になります。 多数参加予定
3月	南方中卒業式 上南方小卒業式 理事会	南方中学校 上南方小学校 なるたき保育園	来賓として会長他が出席予定 来賓として会長他が出席予定 役員の一部改選

平成22年度予算（案）

上南方地区社会福祉協議会

収入の部

	前年度予算額	今年度予算額	増減額	備 考
前期繰越金	97,399	50,505	△46,894	
運営助成金	78,000	79,000	1,000	世帯数 1173×20 円+55,000 円
活動助成金	140,000	150,000	10,000	活動に応じた助成金
地域福祉計画助成金	0	210,000	210,000	備品購入助成金
赤い羽根共同募金会	110,000	0	△110,000	
雑収入	200	30	△170	普通預金利息
合 計	425,599	489,535	63,936	

支出の部

	昨年度予算額	今年度予算額	増減額	
広報活動費	42,000	80,000	38,000	地区社協だより発行・アンケート等に関する費用
研修活動費	30,000	30,000	0	介護教室・自主研修等の費用
地域福祉活動費	30,000	100,000	70,000	ふれあいウォーキング諸経費・講演会等
児童育成活動費	60,000	70,000	10,000	小中学校・青少協活動への助成
会議費	20,000	30,000	10,000	理事会・総会等のお茶代
負担金	5,000	5,000	0	地区社協連絡協議会年会費
通信費	25,000	45,000	20,000	理事会・総会等の案内ハガキ代
事務費	20,000	30,000	10,000	事務所経費・用紙等
備品等購入費	155,400	10,000	△145,400	備品関係購入費用（グラウンドゴルフ関係）
雑費	16,000	20,000	4,000	奉仕作業茶菓子・会場使用料・交通費
予備費	22,199	69,535	47,336	上記予算で不足する場合の予備
合 計	425,599	489,535	63,936	

上南方地区社会福祉協議会平成22年度役員（案）

会 長	甲 斐 勝	監 事	青 柳 有 伸
副会長	佐 藤 淳	監 事	黒 田 幹 章
副会長	瀧 本 寛	事務局	峯 田 英 良

理 事

No.	氏 名	郵便番号	住 所	電話番号	地域での役割（役職）
1	小谷喜美雄	882-0075	岡元町		岡元町区長・公民館長
2	笠江晴夫	882-0073	貝の畑町		貝の畑町区長
3	加門マズミ	882-0073	貝の畑町		貝の畑推進チーム代表
4	甲斐良幸	882-0074	細見町		前上野区長・公民館長
5	佐藤和吉	882-0065	平田町		平田町区長・公民館長
6	須見哲也	882-0074	細見町 2994	39-0825	南方中学校 校長
7	酒井康行	882-0074	細見町 2971-13	39-0804	上南方小学校 校長
8	山下公明	882-0074	細見町		細見町区長・公民館長
9	甲斐 勝	882-0076	小川町		上南方地区社協会長
10	佐藤 淳	882-0066	舞野町		上南方地区社協副会長
11	瀧本 寛	882-0077	行藤町		上南方地区社協副会長・民生児童委員
12	佐藤清吉	882-0065	平田町		南方西地区民生委員・児童委員
13	太田安廣	882-0066	舞野町		南方西地区民生委員・児童委員
14	柳田勝子	882-0064	高野町		南方西地区民生委員・児童委員
15	太田美千代	882-0066	舞野町		南方西地区主任児童委員
16	佐藤 傳	882-0066	舞野町		舞野クラブ会長
17	北村昭八	882-0075	岡元町		岡元明老会会長
18	荒木和夫	882-0077	行藤町		行藤つくしんぼの会代表
19	工藤正雄	882-0074	細見町		細見推進チーム代表
20	甲斐 清	8820885	上三輪町		伊原推進チーム代表
21	吉田のぶえ	882-0064	高野町		高野あじさい会代表
22	伊藤純子	882-0075	岡元町		延岡市南方地域包括支援センター
23	平川 操	882-0075	岡元町		上南方地区青少年育成連絡協議会会長
24	中島睦雄	882-0884	中三輪町		南方中学校 PTA 会長
25	瀧本博文	882-0077	行藤町		上南方小学校 PTA 会長
26	峯田英良	882-0066	舞野町 1477-15	38-0777	なるたき保育園施設長

監 事

No.	氏 名	郵便番号	住 所	電話番号	地域での役割（役職）
1	青柳有伸	882-0885	上三輪町 3643-1	38-0577	地福寺住職
2	黒田幹章	882-0076	小川町		上南方小学校 前 PTA 会長

氏名	郵便番号	住所	地域での役割(役職)	電話番号
1	甲斐徳義	882-0064 高野町	高野町区長	
2	佐藤正春	882-0066 舞野町	舞野町区長	
3	下池和徳	882-0077 行滕町	行滕町区長	
4	酒井峰男	882-0077 行滕町	茂須野区長	
5	小野昭治	882-0074 細見町	上野区区長・公民館長	
6	小野幸男	882-0076 小川町	小川町区長・公民館長	
7	甲斐保	882-0076 小川町	黒仁田区長	
8	甲斐稔章	882-0885 上三輪町	上三輪町区長	
9	甲斐信夫	882-0885 上三輪町	樫谷区市政連絡員	
10	高橋孝夫	882-0884 中三輪町	中三輪町区長・公民館長	
11	甲斐澄雄	882-0064 高野町	高野公民館長	
12	佐藤勉	882-0066 舞野町	舞野公民館長	
13	松田成夫	882-0077 行滕町	行滕公民館長	
14	加門千一	882-0073 貝の畑町	貝の畑公民館長	
15	甲斐玉夫	882-0885 上三輪町	伊原公民館長	
16	藤川展啓	882-0885 上三輪町	鹿越公民館長	
17	峯田良彦	882-0064 高野町	高野百年会会長	
18	松田菊雄	882-0077 行滕町	行滕矢筈会会長	
19	山崎喜代一	882-0073 貝の畑町	貝の畑延寿会会長	
20	安藤盛正	882-0074 細見町	細見長和会会長	
21	甲斐公博	882-0076 小川町	小川楽生会会長	
22	中島武夫	882-0884 中三輪町	中三輪愛宕会会長	
23	伊東勝博	882-0885 上三輪町	上三輪若葉会会長	
24	甲斐五月	882-0885 上三輪町	伊原寿会会長	
25	吉岡茂	882-0065 平田町	平田町白ゆり会推進チーム代表	
26	甲斐典子	882-0066 舞野町	舞野推進チーム代表	
27	黒田房雄	882-0074 細見町	上野区福祉推進チーム代表	
28	岡田孝太郎	882-0075 岡元町	岡元交友会推進チーム代表	
29	藤川辰江	882-0076 小川町	小川・黒仁田推進チーム代表	
30	真島成行	882-0884 中三輪町	中三輪友輪会推進チーム代表	
31	甲斐重孝	882-0885 上三輪町	上三輪鹿越推進チーム代表	
32	高橋保	882-0884 中三輪町	南方西地区民生委員・児童委員	
33	柳田則男	882-0073 貝の畑町	南方西地区民生委員・児童委員	
34	安藤亮一	882-0074 細見町	南方西地区民生委員・児童委員	
35	矢野篤己	882-0075 岡元町	南方西地区民生委員・児童委員	
36	藤川秀秋	882-0076 小川町	南方西地区民生委員・児童委員	
37	甲斐豊	882-0885 上三輪町	南方西地区民生委員・児童委員	
38	楠田日出子	882-0074 細見町	南方西地区主任児童委員	
39	御手洗昭司	882-0074 細見町2994	延岡市立南方中学校教頭	
40	中村憲一	882-0074 細見町2971-13	延岡市立上南方小学校教頭	

個人情報保護の見地により、評議員様につきましては、電話番号の記載は省略させていただきます。緊急の際には、事務局にお問い合わせ下さい。

上南方地区社会福祉協議会会則

(名 称)

第1条 本会は、上南方地区社会福祉協議会という。

(事務所の所在地)

第2条 本会の事務所を、延岡市舞野町1477番地15 なるたき保育園内に置く。

(目 的)

第3条 本会は、社会福祉法人延岡市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）の基本方針に基づき、上南方地区（上三輪町伊原、上三輪町鹿越、上三輪町榎谷、中三輪町、岡元町、細見町、細見町上野、小川町、小川町黒仁田、舞野町、行滕町、行滕町茂須野、貝の畑町、平田町、高野町、小峯町の一部）内住民を会員として、地域福祉の増進と福祉のまちづくりを推進することを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域福祉に関する調査・研究
- (2) 福祉関係機関・団体との連絡調整
- (3) 地域福祉活動の計画と実施
- (4) 地域福祉に関する啓発・広報
- (5) 南方中学校・上南方小学校との交流事業
- (6) 共同募金運動の推進に関する協力
- (7) その他、本会の目的達成に必要な事業

(役 員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 理 事 20名～30名の範囲内
- (2) 監 事 2名

2. 理事の数は必要とあれば、会長の判断で毎年度変更することができる。

(役員を選任)

第6条 本会に三役として、理事たる会長1人、副会長3人、事務局を1人置き、総会において選任する。

2. 理事及び監事は地域の区長・公民館長・高齢者クラブ会長・福祉推進チーム代表・民生委員児童委員・主任児童委員・小中学校長・小中PTA会長・福祉施設の長・その他地域の代表者及び学識経験者の中から選任し、総会において会長が委嘱する。

(顧問)

第7条 本会に顧問を置くことができる。顧問は1名とし、当協議会会長経験者の中から選任する

2. 顧問は、理事とする。

(評議員)

第8条 本会に、評議員を置く。

2. 評議員は社会福祉事業に関心を持ち、または学識経験ある者で、本会の趣

旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て、会長が委嘱する。

3. 評議員の数は36人以上48名未満とする。

(職務)

第9条 会長は、本会を代表し会務を統括する。

2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名した副会長が順次にその職務を代理する。

3. 事務局は事務全般を行い、総会や理事会の案内、資料の作成、所轄社協に対する補助金の申請、広報誌の編集等を行う。

4. 理事は理事会を組織し、本会の運営・業務を決定する。

5. 監事は、会計業務及び執行した事業を監査する。

6. 評議員は理事に協力し、地域福祉増進のための活動を行う。

(役員任期)

第10条 役員任期は2年とする。ただし再任を妨げない。

2. 役職をもって役員に就任したものの任期は、その役職の残任期間とする。

3. 補充役員任期は、前任者の残任期間とする。

4. 会の発展を願って、単年度をもって役員を一部交替する場合もある。

(評議員任期)

第11条 評議員任期は1年とし、前条の規定を準用する。

(会議)

第12条 会議は、総会及び理事会とする。

2. 総会は理事及び評議員をもって組織し、毎年1回会長が召集する。ただし必要に応じて臨時に召集することもできる。

3. 理事会は理事をもって組織し、会長がこれを招集する。

(総会の議決事項)

第13条 総会は、次に掲げる事項を審議決定する。

(1) 事業計画並びに運営に関する事項

(2) 予算及び決算に関する事項

(3) 会則の改廃に関する事項

(4) その他会長が付議した事項

(理事会の議決事項)

第14条 理事会は、次に掲げる事項を審議決定する。

(1) 事業計画並びに予算・決算に関する事項

(2) 総会の議決により委任された事項

(3) 会長が付議した事項

(4) その他、必要な事項

(議事)

第15条 総会は、構成員の過半数の出席または、委任の意思表示により成立し、議事は出席者の過半数の同意をもって決定し、可否同数の時は議長が決するところによる。

(議長)

第16条 総会の議長は、その都度出席者の中から選出する。ただし理事及び監事は議長になることができない。

2. 理事会の議長は会長とする。

(会 計)

第17条 本会の経費は、次の収入をもって充てる。

- (1) 市社協からの運営助成金
- (2) 市社協からの活動助成金
- (3) 宮崎県赤い羽根共同募金会等の公的な助成金
- (4) 寄付金
- (5) その他の収入

(監 査)

第18条 監査は年1回以上行い、総会において監査結果を報告しなければならない。

(会計年度)

第19条 本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

2. 補助金入金の関係により、立て替えが生じ、通帳の日付が年度内に収まらない場合は、その年度内に処理されたものと認める。

(慶 弔)

第20条 現役の理事本人が逝去の際は、会長名義にて花輪1本を贈る。

2. その他三役が必要と判断した場合は、弔電・見舞い等を贈る。

(表 彰)

第21条 永年勤続表彰に関しては、市社協規程に準ずる。

付 則

この会則は、平成8年11月23日から施行する。

この会則は、平成9年5月11日に改正し、翌12日より施行する。

この会則は、平成16年5月20日に改正し、翌21日より施行する。

この会の名称を、平成18年5月25日より「南方西地区社会福祉協議会」から「上南方地区社会福祉協議会」に改める。

この会則は、平成18年5月24日に改正し、翌25日より施行する。

この会則は、平成19年5月23日に改正し、翌24日より施行する。

この会則は、平成20年5月22日に改正し、翌23日より施行する。

平成25年度

恒富中地区社会福祉協議会

定期総会議案書



日時 : 平成25年4月20日(土)

13時30分

場所 : 伊達公民館

ok.
25年度
2000/4

平成25年度定期総会次第

1. 開会のあいさつ
2. 会長挨拶
3. 来賓紹介並びに挨拶

延岡市高齢福祉課 様

延岡市社会福祉協議会 様

4. 議長選出
5. (資格審査報告)
6. 議事

1号議案 平成24年度活動経過報告

2号議案 平成24年度収入支出決算報告並びに監査報告

3号議案 平成25年度活動計画(案)

4号議案 平成25年度収入支出予算(案)

7. 閉会のことば
8. その他

1号議案 平成24年度活動経過報告

実施地区及び団体	活動項目	実施日	活動内容
恒中社協	・ 監査 ・ 三役会議	4/ 6 "	三役同席にて平成23年度監査 平成23年度事業経過・収支決算内容検討 平成24年度事業計画・収支予算等の検討 会則一部改正(案) 役員改選(案)
	・ 理事会開催	4/14	平成23年度事業経過・収支決算審議 平成24年度事業計画・収支予算等の審議 会則一部改正(案) 役員改選(案)
	・ 定期総会	4/21	平成23年度事業経過報告・収支決算報告 平成24年度事業計画(案)・収支予算(案)上程 会則一部改正(案) 役員改選(案)
	・ 三役会議	5/17	平成24年事業の具体的活動の実施検討
	・ 三役会議	9/11	日帰り研修行事検討
	・ 日帰り研修旅行	9/20	八丁原地熱発電所研修旅行 70名参加(マイクロバス 2台)
	・ 三役会議	10/17	上記反省・高齢者南中生徒ふれあい行事検討
	・ ふれあい企画会議	10/27	第1回 高齢者・南中生徒ふれあい行事検討(南中)
	・ 三役会議	11/28	高齢者南中生徒ふれあい行事検討
	・ ふれあい企画会議	12/ 8	第2回 高齢者と南中生徒ふれあい行事検討(南中)
	・ 高齢者と中学生とのふれあい行事	12/15	中学生29名・引率職員 1名・受入れ高齢者 9世帯 役員と担当者14名で実施
	・ 三役会議	12/15	風力発電見学研修・高齢者と中学生とのふれあい 行事の反省会
	・ ふくしバザー応援	1/15 } 2/ 3	中緑ヶ丘・南緑ヶ丘・構口二区各福祉推進チーム 恒中社協事務局・恒中民児協
	・ 福祉大会参加	2/26	第11回地域福祉推進大会参加 ・ 北緑ヶ丘・伊達・構口二区・構口婦人会・南 緑ヶ丘・中緑ヶ丘各推進チーム
	・ 三役会議	3/27	24年度業経過確認及び決算見込み 25年度事業計画及び予算検討
	・ 書道教室開催 ・ ハーモニカ教室	月 2回 月 4回	緑ヶ丘教室 毎月第1第3木曜日開催(15名) 緑ヶ丘教室(10名)伊達教室(15名) 月2回開催(
伊達地区 ふれあいいきいき サロン	・ ふれあいサロン	4/21	新規加入者紹介・減塩味噌汁測定・ストレッチ 体操 バクゲーム
	・ サロン&小学生の 交流	5/19	新一年生の紹介・折り紙・紙芝居・見守り隊長に 感謝状
	・ ふれあいサロン	6/16	健康長寿講話(区長)・減塩味噌汁測定・ラジオ 体操・バクゲーム
	・ ふれあいサロン	7/21	出前講座(南包括支援センター)介護予防・おみこ体操
	・ ふれあいサロン	8/18	伊達町夏祭り参加 ・ 供養ばんば踊り・抽選会等
	・ 敬老会	9/18	敬老会参加・カラオケ・童謡の歌等楽しむ
	・ ふれあいサロン	11/ 1	バス遠足(紅葉・買い物)を楽しむ
	・ ふれあいサロン	12/22	食生活講話(区長)・ペタンクゲーム大会
	・ ふれあいサロン	1/19	新年祝賀会・区長挨拶・祝舞・ぜんざい会他
	・ ふれあいサロン ・ ふれあいサロン	2/23 3/16	・ 減塩味噌汁測定・リラック斯拉ジオ体操 防災訓練(津波避難経路の下見)・身体測定 ・ 減塩味噌汁測定
伊達地区 福祉推進チーム	・ 定例会と行事	4月	定例会・声かけ見守り(誕生者へ花配付) いきいきサロン参加応援・バス遠足(原尻コミュニティ)
	・ 定例会と行事	5月	定例会・声かけ見守り(誕生者へ花配付) いきいきサロン参加応援

実施地区及び団体	活動項目	実施日	活動内容
伊達地区 福祉推進チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会と行事 ・ 定例会と行事 ・ 定例会と行事 ・ 定例会と行事 ・ 定例会と行事 ・ 定例会と行事 ・ 定例会と行事 ・ 定例会と行事 ・ 定例会と行事 	<p>6月</p> <p>7月</p> <p>8月</p> <p>9月</p> <p>10月</p> <p>11月</p> <p>12月</p> <p>1月</p> <p>2月</p> <p>3月</p>	<p>定例会・声かけ見守り（誕生者へ花配付）</p> <p>いきいきサロン参加応援</p> <p>定例会・声かけ見守り（誕生者へ花配付）</p> <p>いきいきサロン参加応援</p> <p>定例会・声かけ見守り（誕生者へ花配付）</p> <p>夏祭応援</p> <p>定例会・声かけ見守り（誕生者へ花配付）</p> <p>敬老会応援</p> <p>定例会・声かけ見守り（誕生者へ花配付）</p> <p>定例会・声かけ見守り（誕生者へ花配付）</p> <p>バス遠足（延岡植物園・北方よっちみろや）</p> <p>定例会・声かけ見守り（誕生者へ花配付）</p> <p>いきいきサロン参加応援</p> <p>定例会・声かけ見守り（誕生者へ花配付）</p> <p>いきいきサロン参加応援（ぜんざい会）</p> <p>定例会・声かけ見守り（誕生者へ花配付）</p> <p>いきいきサロン参加応援</p> <p>定例会開催・声かけ見守り・誕生者へ花の配付</p> <p>いきいきサロン参加応援</p>
構口一区 婦人会推進チーム ふれあいサロン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会 ・ 定例会 ・ 定例会と行事 ・ 定例会 ・ 定例会と行事 ・ 定例会と行事 ・ 定例会と行事 ・ 定例会 ・ 定例会 ・ 定例会と行事 ・ 定例会 ・ 定例会 	<p>4/11</p> <p>5/ 9</p> <p>6/10</p> <p>7/25</p> <p>8/ 8</p> <p>9/22</p> <p>10/10</p> <p>11/21</p> <p>12/12</p> <p>1/20</p> <p>2/13</p> <p>3/13</p>	<p>定例会・味噌作り</p> <p>行事打合せ</p> <p>定例会・手作り料理で高齢者と食事</p> <p>定例会（チーム員の食事会）</p> <p>定例会・高齢者誕生会</p> <p>定例会</p> <p>定例会・味噌作り</p> <p>定例会（チーム員の忘年会）</p> <p>行事打合せ</p> <p>定例会・手作り料理で高齢者と食事</p> <p>定例会（組織解散手続き打合せ）</p> <p>定例会（解散お別れ会）</p>
構口二区 ふれあいサロン 福祉推進チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ お別れ会 ・ バス旅行 ・ 昭和苑誕生会 ・ 七夕行事 ・ 七夕行事 ・ 盆踊り大会 ・ 敬老会行事 ・ 鮎やな行き ・ 芋煮会・防災訓練 ・ 年忘れ会 ・ 新年祝賀会 ・ 健康講話・誕生会 ・ 年間反省会 	<p>4/16</p> <p>5/17</p> <p>6/16</p> <p>26</p> <p>7/ 7</p> <p>8/12</p> <p>9/17</p> <p>10/18</p> <p>11/18</p> <p>12/12</p> <p>1/20</p> <p>2/ 9</p> <p>3/13</p>	<p>火宮代表お別れレター・ペタンク協議・食事会</p> <p>バス旅行（五ヶ瀬町木地屋ホテル温泉入浴昼食</p> <p>五ヶ瀬ワカリ・浄専寺散策）</p> <p>昭和苑誕生会訪問入居者とふれあい演芸に参加</p> <p>七夕短冊作り・昼食会</p> <p>七夕かざり・誕生者祝い（花束贈呈）・抹茶接待</p> <p>昼食会</p> <p>区盆踊り大会参加（ぜんざいの接待を受ける</p> <p>敬老会中止の為家庭訪問によりお祝い品を届ける</p> <p>川水流鮎やな昼食カラオケ</p> <p>人暮らしサロン対象者避難訓練・区主催芋煮会</p> <p>ペタンク競技・誕生会（3名お祝い）・昼食会</p> <p>ヘルストピアで温泉入浴・昼食カラオケを楽しむ</p> <p>健康出前講座・誕生者 3名お祝い昼食会</p> <p>童謡かるた取り・一年間の反省会（サロン会員の</p> <p>体調管理など）</p>
浜区 いきいきサロン	<ul style="list-style-type: none"> ・ いきいきサロン ・ いきいきサロン 	<p>4/7. 21. 28</p> <p>5/12. 19. 26</p> <p>18</p> <p>6/2. 9. 16. 23. 29</p> <p>25</p>	<p>カラオケサロン茶話会 3回開催</p> <p>カラオケサロン茶話会 3回開催</p> <p>日帰り旅行（三ヶ所木地屋）</p> <p>カラオケサロン茶話会 5回開催</p> <p>健康講話（恒富東包括支援センター）</p> <p>悪徳商法講座（延岡消費生活センター）</p>

実施地区及び団体	活動項目	実施日	活動内容
浜区 いきいきサロン	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン ・いきいきサロン ・いきいきサロン ・いきいきサロン ・いきいきサロン ・いきいきサロン ・いきいきサロン ・いきいきサロン 	7/14.21.23 カラオケサロン・茶話会 3回開催 23 食改善講座(調理と試食会) 8/4.11.18 カラオケサロン茶話会 3回開催 25 誕生会 9/1.8.22.29 カラオケサロン茶話会 4回開催 10/6.12.20 カラオケサロン昼食会 3回開催 11/10.17 カラオケサロン茶話会 2回開催 12/1.8.22 カラオケサロン茶話会 3回開催 14 誕生会 1/12.19.26 カラオケサロン茶話会 3回開催 20 新春親子カルタ取り大会 2/2.9.16.23 カラオケサロン茶話会 4回開催 18 食生活改善講座と試食会 3/2.9.16.23 カラオケサロン茶話会 4回開催 18 誕生会	
浜東区 高齢者見守り活動		5月	一人暮らし高齢者と70歳以上高齢者を、組長、婦人部、民生児童委員と訪問し、日頃の悩みを聞きながら弁当を配付した。
北緑ヶ丘区 ふれあい会	<ul style="list-style-type: none"> ・花見会 ・歴史探歩 ・役員会 ・レクダンス ・グランドゴルフ ・レクダンス ・七夕会 ・レクダンス ・日帰り研修旅行 ・反省会 ・ふれあい体操 ・グランドゴルフ ・講習会 ・健康体操 ・忘年会 ・クリスマス行事 ・クリスマス行事 ・新年会役員会 ・レクダン ・グランドゴルフ ・反省会 	4/ 1 浜川公園で花見会 5/ 1 城山公園内歴史探歩・昼食 25 年間行事の具体的な取り組み検討 6/ 毎週水曜日実施(4回) 27 緑 — 小学校でグランドゴルフ大会 7/ 毎週水曜日実施(5回) ・敬老会発表ダンスの練習 4 七夕会短冊作りを実施 8/ 毎週水曜日実施(4回) ・敬老会発表ダンスの練習 9/20 大分県八丁原地熱発電所見学 30 反省会を実施 10/ 1 ふれあい体操・クッションボールゲーム体操 20 緑 — 小学校でグランドゴルフ大会 11/ 3 JAプリエール担当者による講話 5 リンパセラピなど含んだ体操 12/ 1 ふれあい忘年会 12 クリスマス会準備 23 クリスマスプレゼント実施・茶話会 1/23 健康増進計画について検討 2/18 ふれあいレクダンス 3/ 2 大会実施(緑小グラウンド) 12 年度反省会・茶話会	
中緑ヶ丘区 福祉推進チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・定例行事 ・定例行事 ・定例行事 ・定例行事 ・定例行事 	4月 5月 6月 7月 8月	定例会(今年度の計画と予算) 区主催の花見への誘いと案内 趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハモニカ 教室月 2回 趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハモニカ 教室月 2回 趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハモニカ 教室月 2回 見守り活動状況把握 趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハモニカ 教室月 2回 趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハモニカ 教室月 2回

実施地区及び団体	活動項目	実施日	活動内容
中緑ヶ丘区 福祉推進チーム	・ 定例行事	9月	趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハーモニカ 教室月 2回 研修日帰り旅行(大分八丁原地熱発電所見学)
	・ 定例行事	10月	趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハーモニカ 教室月 2回
	・ 定例行事	11月	趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハーモニカ 教室月 2回
	・ 定例行事	12月	趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハーモニカ 教室月 2回 チーム員忘年食事会
	・ 定例行事	1月	趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハーモニカ 教室月 2回
	・ 定例行事	2月	趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハーモニカ 教室月 2回
	・ 定例行事	3月	趣味の会・GG週 3回 書道教室月 2回・ハーモニカ 教室月 2回
	南緑ヶ丘区 福祉推進チーム	・ 日帰り旅行	4月
・ 一泊二日旅行		6月	高齢者クラブ合同阿蘇方面
・ 保育園慰問		7月	緑ヶ丘保育園児ふれあい慰問
・ 小学校児童ふれあい		9月	昔の遊び交流
・ 小学校運動会		10月	高齢者緑ヶ丘小学校運動会に参加
・ 海岸清掃		11月	高齢者・長浜海岸森林清掃
・ 誕生会		1月	高齢者誕生会
・ 日帰り旅行		2月	高齢者クラブ合同宮崎日帰り旅行
・ 誕生会		1月	歌・踊り・ハーモニカ演奏で誕生者を祝う
・ 小学校児童ふれあい		2月	昔の遊びで交流
・ 保育園慰問	3月	園児お別れ会に参加昼食を共にする	

2号議案

平成24年度決算報告

〔収入〕

単位＝円 ▲＝減

科目	24年度予算	24年度決算	増減	決算説明
前年度繰越金	21,168	21,168	0	23年度繰越金
社協運営補助金	125,000	127,000	2,000	一律50千円 世帯割額72千円 企画広報会議費5千円
社協活動助成金	140,000	140,000	0	前期分60千円 後期分80千円
雑収入	170,000	259,993	89,993	推進手-ムより助成 50千円・研修会費173千円・共同基金他37千円
合計	456,168	548,161 ^①	91,993	

〔支出〕

単位＝円 ▲＝減

科目	24年度予算	24年度決算	増減	決算説明
運営活動費	40,000	40,555	555	機関紙発行・弁借費
研修活動費	200,000	246,260	46,260	地域発見学・ふくしバザ-応援助成
地域福祉活動費	80,000	60,745	▲ 19,255	高齢者と中学生ふれあい-行事補助
会議費	50,000	42,530	▲ 7,470	総会・理事会・三役会
事務費	25,000	22,260	▲ 2,740	コピー及び用紙代 切手ハガキ インク他消耗品
備品購入費	0	0	0	
借料損料	11,000	11,050	50	公民館使用料 振込手数料
予備費	50,168	47,293	▲ 2,875	地区連絡協議会・発見所見学特共同基金支払い
合計	456,168	470,693 ^②	14,525	

【収支残高】

(収入 ①) (支出 ②) (残高)
 548,161円 - 470,693円 = 77,468円 平成25年度へ繰り越し

【監査報告】

4月6日、平成24年度における活動の運営並びに会計監査の結果、会計帳簿・預金通帳・現金及び関係書類ともに、適正に処理されていることを確認しましたのでご報告します。

平成25年 4月 6日

監事

甲斐利彦 

監事

高木信子 

3号議案

平成25年度活動計画 (案)

目 標

- ① 安全で安心な地域づくりを進めよう。
- ② 健康長寿のまちづくりの推進を図ろう。
- ③ 地域の絆を深めよう。

4号議案

平成25年度予算(案)

〔収入〕

単位＝円 ▲＝減

科 目	24年度決算	25年度予算	増 減	予 算 説 明
前年度繰越金	21,168	77,468	56,300	24年度より繰り入れ
社協運営補助金	127,000	127,000	0	一律50千円・世帯割72千円・広報企画費5千円
社協活動助成金	140,000	140,000	0	前期60千円・後期80千円
雑 収 入	259,993	200,000	▲ 59,993	推進子-ム助成50千円・研修会費150千
合 計	548,161	544,468	▲ 3,693	

〔支出〕

単位＝円 ▲＝減

科 目	24年度決算	25年度予算	増 減	予 算 説 明
運 営 活 動 費	40,555	45,000	4,445	機関紙発行・調査・弁務費等
研 修 活 動 費	246,260	250,000	3,740	施設見学研修・ふくしバザ-応援助成
地域福祉活動費	60,745	70,000	9,255	地域節活動助-高齢者と南中生ふれあい
会 議 費	42,530	45,000	2,470	見込額計上
事 務 費	22,260	25,000	2,740	"
備 品 購 入 費	0	0	0	
借 料 損 料	11,050	16,000	4,950	公民館使用料他
予 備 費	47,293	93,468	46,175	
合 計	470,693	544,468	73,775	

大嶋元光氏
11-2-702509

恒富中地区社会福祉協議会役員名簿

(任期 平成24年4月1日～平成26年3月31日)

会 長	土田 聡	副会長	山本 勲	副会長	山本 諄一
監 事	甲斐 利彦	監 事	高木 信子		
事務局長	後藤 金平	事務局次長	佐藤美紀子		

理 事

No.	氏 名	住 所	住 宅	選出母体
1	土田 聡	伊達町1丁目		伊達区長
2	田中 隆満	構口町1丁目		構口1区長
3	一宮 康秀	構口町2丁目		構口2区長
4	大須賀伸一	浜町		浜東区長
5	山本 諄一	緑ヶ丘2丁目		北緑ヶ丘区長
6	後藤 金平	緑ヶ丘2丁目		中緑ヶ丘区長
7	野間 政親	緑ヶ丘4丁目		南緑ヶ丘3区長
8	佐藤 進一	伊達町3丁目		伊達公民館長
9	宮下 昇	浜町		浜公民館長
10	山本 勲	浜町		民生児童委員
11	佐藤美紀子	緑ヶ丘4丁目		々
12	甲斐 明	構口2丁目		構口2区福祉推進チーム

監 事

No.	氏 名	住 所	住 宅	選出母体
1	甲斐 利彦	浜町		浜区長
2	高木 信子	浜町		浜子育てサロン

※ 名簿は恒富中地区社協活動以外には使用致しません。
各位におかれても名簿の取り扱いにはご注意ください。

評 議 員

No.	氏 名	住 所	電	選出母体
1	佐々野秀喜	浜町		竹下区長
2	本吉 篤夫	浜町		浜県住区長
3	工藤 晃二	緑ヶ丘2丁目		浜山アパート区長
4	松本 栄	緑ヶ丘4丁目		南アパート区長
5	山崎 昌子	緑ヶ丘4丁目		南緑ヶ丘1区長
6	八田 儔	緑ヶ丘4丁目		南緑ヶ丘2区長
7	山本 憲市	緑ヶ丘5丁目		南緑ヶ丘4区長
8	中原 壽一	緑ヶ丘5丁目		南緑ヶ丘5区長
9	片伯部幹男	緑ヶ丘5丁目		南緑ヶ丘6区長
10	山本 好雄	構口町1丁目		構口1区公民館長
11	大崎 弘昭	構口町2丁目		構口2区公民館長
12	花畑周二郎	緑ヶ丘2丁目		緑ヶ丘公民館長
13	藤田 重昭	浜町		民生児童委員
14	石田 佳苗	緑ヶ丘1丁目		々
15	牧 節子	緑ヶ丘2丁目		々
16	花畑 雅子	緑ヶ丘2丁目		々
17	甲斐 照雄	緑ヶ丘2丁目		々
18	猪須 睦美	伊達町3丁目		主任児童委員
19	玉田テル子	緑ヶ丘3丁目		々
20	佐藤 章弘	伊達町1丁目		伊達高齢者クラブ会長
21	橋口 将秋	浜町		浜高齢者クラブ会長
22	煮 玉 守	緑ヶ丘3丁目		中緑高齢者クラブ会長
23	城戸さとみ	伊達町2丁目		伊達福祉推進チーム
24	本田 安生	緑ヶ丘4丁目		南緑ヶ丘福祉推進チーム
25	田島 義弘	浜町		浜いきいきサロン
26	吉本 一美	浜町		浜婦人部代表
27	火宮 訓温	構口町2丁目		構口二区高齢者クラブ
28	前田 敏夫	伊達町1丁目		民生児童委員
29	田崎 嘉男	伊達町2丁目		〃

恒富中地区社会福祉協議会会則

(名称)

第 1 条 本会は、恒富中地区社会福祉協議会という。

(事務所の所在地)

第 2 条 本会の事務所を、会長宅に置く。

(目的)

第 3 条 本会は、社会福祉法人延岡市社会福祉協議会（以下「市社協」いう。）の方針に基づき、地区（共栄町・伊達町・構口町・浜町・緑ヶ丘）内住民を会員として、地域福祉の増進と福祉のまちづくりを推進することを目的とする。

(事業)

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 地域福祉に関する調査・研究
- (2) 福祉関係機関・団体との連絡調整
- (3) 地域福祉活動の計画と実施
- (4) 地域福祉に関する啓発・広報
- (5) 共同募金運動の推進に関する協力
- (6) その他本会の目的達成に必要な事業

(役員)

第 5 条 本会に、次の役員を置く

- (1) 理事 20人以内
- (2) 監事 2人

(役員を選任)

- 第 6 条 本会に、会長1人、副会長2人を置き、総会において選任する。
2. 選任の方法は、恒富中地区を国道10号線をもって東地区と西地区とに分割し、会長は東西地区より交互に選任するものとする。
 3. 副会長は、東西地区より各1名を選任するものとする。
 4. 理事及び監事は、付則（第1）に掲げる機関・団体の代表及び学識経験者の中から総会において選任し、会長が委嘱する。

(評議員)

- 第 7 条 本会に評議員を置く。
2. 評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、又は学識経験のある者で、本会の趣旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て、会長が委嘱する。
 3. 評議員の数は40人以内とする。

(職務)

- 第 8 条 会長は、本会を代表し会務を統括する。
2. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名した副会長が、順次にその職務を代理する。
 3. 理事は、理事会を組織し、本会の運営・業務を決定する。
 4. 監事は、会計業務及び執行した事業を監査する。
 5. 評議員は、理事に協力し地域福祉増進のための活動を行う。

(役員任期)

- 第 9 条 役員任期は2年とする。
2. 役職をもって役員に就任した者の任期は、その役職の残任期間とする。
 3. 補充役員任期は、前任者の残任期間とする。

(評議員任期)

第 10 条 評議員の任期は、前条の規定を準用する。

(会議)

第11条 会議は、総会及び理事会とする。

2. 総会は、理事及び評議員をもって組織し、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じて臨時に招集することができる。
3. 理事会は理事をもって組織し、会長がこれを招集する。

(総会の議決事項)

第12条 総会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 事業計画並びに運営に関する事項
- (2) 予算及び決算に関する事項
- (3) 会則の改廃に関する事項
- (4) 役員選出に関する件
- (5) その他、会長が付議した事項

(理事会の議決事項)

第13条 理事会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 事業計画並びに予算・決算に関する事項
- (2) 総会の議決により委任された事項
- (3) 役員選出に関する件
- (4) 会長が付議した事項
- (5) その他、必要な事項

(議事)

第14条 総会は、構成委員の過半数（委任を含む）の出席により成立し、議事は、出席者の過半数の同意をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

2. 理事会は、理事総数の3分の2以上（委任を含む）の出席により成立し、議事は、出席者の過半数で決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(議長)

第15条 総会の議長は、その都度出席者の中から選出し、理事会の議長は会長とする。

(会計)

第16条 本会の経費は、次の収入をもって充てる。

- (1) 市社協助成金
- (2) 寄付金
- (3) その他の収入

(事務局)

第17条 本会に、庶務及び会計事務を担当する事務局長及び事務局次長を置く。

2. 事務局長及び事務局次長は、理事会において選任し会長が委嘱する。
3. 事務局長及び事務局次長に対し、付則（第2）による弁務費を支給する。

(監査)

第18条 監査は年1回以上行い、総会において監査結果を報告しなければならない。

(会計年度)

第19条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(付則)

この会則は平成 8年11月30日から施行する。
平成10年 8月 3日一部を改正する。
平成18年 4月 1日一部を改正する。
平成22年 4月 1日一部を改正する。
平成24年 4月 1日一部を改正する。

付則（第1）役員選出母体

NO	役員選出母体
1	区 長
2	民生児童委員
3	公民館 長
4	高齢者クラブ
5	地域福祉推進チーム
6	福祉施設代表
7	小中学校PTA
8	障害者団体
9	学識経験者
10	ボランティア団体

付則（第2）事務局長・事務局次長弁務費

事務局長 年20,000円
事務局次長 年10,000円

平成22年度定期総会

議 案 書

延岡市恒富北地区社会福祉協議会

平成22年5月18日

延岡市社会福祉センター

延岡市恒富北地区社会福祉協議会総会

、総会次第

(1) 開 会

(2) 会長挨拶

(3) 来賓挨拶

(4) 議 事

① 議長選出

② 平成21年度活動経過報告

③ 平成21年度収支決算報告

④ 会計監査報告

⑤ 平成22年度活動計画（案）

⑥ 平成22年度活動予算（案）

(5) その他

(6) 閉 会

平成21年度市恒富北地区社会福祉協議会活動

平成21年

- 4月 7日 会計監査 会長事務所 午前11時
27日 三役会
- 5月18日 平成21年度恒富北地区社協総会 福祉センター
- 6月26日 延岡市社会福祉大会 野口記念館
さくら福祉推進チーム表彰
- 7月19日 三ッ瀬福祉推進チーム発会式
22日 佐伯市介護老人保健施設「和の風」を視察研修
27日 三役会
- 8月 4日 健康講話「あなたの心元気ですか？」 福祉センター
7日 延岡市地区連絡協議会理事会出席
25日 ふれあいグランドゴルフ 旭町方平児童公園
- 9月 8日 三役・民生児童委員会議 福祉センター
29日 民生委員会議 垂水副支部長宅
- 10月 2日 健康講話と料理を楽しむ 恒富コミュニティーセンター
- 12月12日 恒富北地区社協理事会

平成22年

- 2月 7日 ふくしバザー
17日 延岡市地区社会福祉連絡協議会理事会出席
25日 いきいきサロン「春の日」結成準備
- 3月 9日 恒富地区高齢者コミュニティー管理運営委員会出席
30日 小学生とふれあいグランドゴルフ 方平児童公園

以上

延岡市恒富北地区社会福祉協議会

平成21年度（平成22年3月31日まで）収支決算書

平成22年5月18日

収入の部

科 目	金 額	
平成21年度より繰越金	300,927	
延岡市社会福祉協議会より 運営助成金	144,000	
延岡市社会福祉協議会より 活動助成金	80,000	
雑収入（預金利息）	101	
合 計	525,028	

支出の部

科 目	金 額	摘 要
広報活動費	0	コピー代金は延岡福祉センターが無料で印刷
地区負担金	5,000	延岡市社会福祉協議会
研修活動費	85,711	福祉施設・ボランティア研修、
地域福祉活動費	60,000	さくら、永池・雀の学校、三ッ瀬福祉推進チーム助成
会 議 費	59,810	総会および三役会、理事会
事 務 費	8,400	連絡用はがき、会計監査
福祉活動費	89,843	料理を楽しむ会 グランドゴルフ（夏・春）参加賞、お茶菓子
合 計	308,764	

差し引き216,264円は、平成22年度へ繰越し。

上記のとおり報告いたします。平成21年4月10日 会 計 甲斐清子

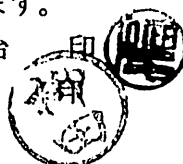
監査報告

平成21年度の決算関係の書類を監査いたしました。領収書、預金通帳、金銭出納帳照合の結果、正確に処理されていることを証明いたします。

平成22年 4月10日

監 事 堀尾建治

監 事 柳田栄雄



延岡市恒富北地区社会福祉協議会

平成22年度事業活動計画（案）

- 5月 市恒富北地区社会福祉協議会 総会開催
 - 6月 健康講座 健康のべおか21
恒富北地区社会福祉協議会理事の交流グランドゴルフ
 - 7月 市恒富北地区社会福祉協議会の役員研修会
 - 8月 地域福祉推進チーム、高齢者の交流グランドゴルフ
中島町、春日町、2地区のいきいきサロン立ち上げ
 - 9月 各地域で敬老の日実施、
 - 10月 地域福祉推進チーム、高齢者クラブの皆さんと交流グランドゴルフ大会
 - 11月 健康講座 健康のべおか21
地域高齢者ふれあい食事会
 - 12月 市恒富北地区社会福祉協議会役員理事会
- 平成22年
- 1月 福祉バザー開催へ協力
 - 2月
 - 3月 福祉協議会理事、小学生ふれあいグランドゴルフ大会

延岡市恒富北地区社会福祉協議会
平成22年度活動予算(案)

平成22年5月18日

収入の部

科目	本年度	前年度	増減	摘要
繰越金	216,264	300,927	-84,663	
地区社協 運営助成金	140,000	144,000	-4,000	
地区社協 活動助成金	80,000	80,000	0	
雑収入	100	101	-1	
合計	436,364	525,028	-88,664	

支出の部

科目	本年度	前年度	増減	摘要
地区負担金	5,000	5,000	0	市社会福祉協議会
研修活動費	100,000	85,711	+14,289	福祉施設訪問視察 研修費
地域福祉 活動費	80,000	60,000	+20,000	地区福祉推進チーム 助成金ほか
福祉活動費	100,000	89,843	+10,157	健康講話および地域 高齢者食事会
会議費	70,000	59,810	+10,190	総会、会議費など
事務費	9,000	8,400	+600	はがき、事務用品、
予備費	72,364			
合計	436,364	308,764		

延岡市恒富北地区社会福祉協議会役員名簿

平成22年5月18日

会 長	伊 東 誠 次	会 計	甲 斐 清 子
副 会 長	佐 藤 平 八		
副 会 長	垂 水 正 人	監 事	堀 尾 建 治
副 会 長	宮 田 京 子	監 事	柳 田 栄 雄

【 理 事 】

	氏 名	住 所	電 話	選出母体
1	垂 水 正 人	中島町2		中島1区長
2	牧 野 芳 郎	中島町3		中島2区長
3	田 中 正 一	中島町4		中島3区長
4	上 村 襄 二	旭町3		旭町区長
5	山 本 章 一	安賀多町3		安賀多1区長
6	堀 尾 建 治	安賀多町5		安賀多2区長
7	阿 南 研 二	春日町1		春日1区長
8	早 瀬 弘 秋	春日町2		春日2区長
9	佐 藤 平 八	春日町3		春日3区長・ポラン
10	永 田 正 明	三ッ瀬町2		三ッ瀬区長
11	戸 松 桂 一	永池町2		永池区長・公民館長
12	吉 岡 トモエ	中島町1		副ポランアドバイザー
13	垂 水 慶 子	中島町2		民生・児童委員
14	柳 田 栄 雄	旭町1		民生・児童委員
15	堀 紀 子	安賀多町5		民生・児童委員
16	早 瀬 千寿子	春日町2		民生・児童委員
17	山 本 フミヨ	中島町4		民生・児童委員
18	稲 岡 美 鈴	三ッ瀬町1		民生・児童委員
19	田 中 賤 夫	中島町3		民生・児童委員
20	笠 村 昭二郎	春日町2		黄色リボン会長
21	宮 田 京 子	中島町2		高齢者クラブ会長
22	久 光 忠 臣	中島町2		中島区公民館長
23	吉 村 富 栄	中島町3-356-2	34-1371	中島保育所長
24	松 田 紀 美	中島町3-356-2	21-5169	中島児童館長
25	甲 斐 清 子	春日町3		前民生・児童委員

課長
課長補佐兼
介護認定係長
総務係長
介護係長
高齢者
支援係長
専門員
担当者

課長 出席済み

高齢福祉課 様

社会福祉協議会 様

ふれあいの里 様

平成 25 年 4 月 21 日

恒富南地区社協 会長

恒富南地区社協総会開催について

今年も地区社協の総会を開催する時期になりました。

各位には日頃からご協力を戴いており感謝いたしております。

今回実施致します 25 年度総会に際しまして、来賓としてご来場戴き、各位のご挨拶を頂けると幸いです。

記

日時 平成 25 年 4 月 23 日 (火) 10 時開会

場所 緑ヶ丘 恒富南コミュニティセンター

(旧ウルスラ短大跡)

以上

平成 25 年度

恒富南地区社会福祉協議会

定 期 総 会



日 時 平成 25 年 4 月 23 日(火) 10 時 00 分
会 場 恒富南コミュニティセンター
受 付 9 時 30 分より

延岡市市民憲章

1. 郷土を愛し、自然の美しさを生かしましょう。
2. 遠い歴史をたたえ、新しい時代の風習を育てましょう。
3. 健康で清潔な街にしましょう。
4. 公共の物を愛護し、誰にも温かく親切にしましょう。
5. 力を合わせ住みよい延岡市をつくりましょう。

総 会 次 第

- ① 開会の言葉
- ② 市民憲章朗読
- ③ 会長挨拶
- ④ 来賓挨拶
- ⑤ 議長選出
- ⑥ 議案審議
 - イ) 平成 24 年度事業経過報告
 - ロ) 平成 24 年度決算報告
 - ハ) 会計監査報告並びに決算報告承認
 - ニ) 規約改訂について
 - ホ) 平成 25 年度役員選出
 - ヘ) 平成 25 年度活動内容 (案)
 - ト) 平成 25 年度予算 (案)
 - チ) その他
- ⑦ 退任役員と新任役員挨拶
- ⑧ 閉会の言葉



24年度 恒富南地区社協 活動結果報告

[概要]

平成 25 年 4 月 23 日

- 1, 24年度は、23年度中に検討・作成した「地域福祉推進計画」を実践に移すべく各区に働きかけて、その具体化を進めた。
- 2, 一方では活動の基礎となる、地域内の親睦を強化し災害時等の、非常時に相互の助け合い活動が可能となるよう、「あいさつ運動」を地域内の小中学校を巻き込んで実施したが、初年度でどこまで成果が得られたかについては今後の検討が必要である。
- 3, 地域内の助け合い意識の確認を兼ねて、平原地区が地区全体で取組む防災・避難訓練を実施した。実施日は当初計画より遅れたが700人が参加する結果となり、区長会の努力が実を結んだ。

[専門部活動]

- 1, 総務部 理事会の開催 隔月開催 (4/21, 6/30, 8/18, 12/15, 2/9)
野外研修と理事会開催 (10/9)
恒富南社協 総会開催 (4/28)
- 2, 厚生部 7/29 ミニバレー大会開催
10/21 グランドゴルフ大会開催
上記活動準備の役員会、監督者会議を開催
- 3, ボランティア部
7/10 ふれあいの里 清掃作業実施
12/7 ボランティア部 研修大会開催(各チームの現状と課題)
上記活動のための代表者会議を数回開催
- 4, 育成部 子育てサロン 毎月第2月曜日に開催
子どもの健康についての講話。社協研修会。
- 5, 広報部 3回/年 会報発行 (8/1, 12/1, 4/1)

[共通活動]

- 1, 延岡市社会福祉大会に参加 (5/13)
- 2, 健康講話を聴く (10/13 福祉大 佐藤教授)
- 3, 第33回 福祉バザーに協力
- 4, 地域福祉推進大会に参加 (2/24 活動報告を行う)

以上

区長アンケートの回答内容（抜粋）

1, ご近所活動を活発化させるには（内容 or 問題点）

- ・ウォーキングや、ラジオ体操を実施している・
- ・週2回グランドゴルフを実施（避難場所）（2）
- ・浜遊び、盆踊り、GG大会、歩こう会、避難訓練、ミニボーリング等。
- ・地区の防災マップを作成し全戸に配布。
- ・各グループの集まりで親睦を深めている。
- ・災害時や葬儀の時は全員で助け合っている。

- ・役員が短期間で交代する、
- ・公民館がない。高齢者の二人暮らしが増加している。（2）
- ・運動会等の行事を実施しているが、参加者が固定している。
- ・若い区民との交流を計画中
- ・男性の集いが少ないので老人クラブの結成に取り組んでいる。
- ・防災無線がない。夜間の災害発生は大変。
- ・未加入世帯が20%もある。
- ・考えてもらう、意識してもらう。をどう実現するかを、まず検討する。
- ・健康維持、事故災害防止の自助活動意識は低い。どう訴えるか？
レベルの高い人に頼っているのが現状だ。
- ・地区住民の連帯感が希薄。
- ・健康管理という個人の問題が、何故社会問題なのかの説明が不可欠。
- ・人の世話にならない、が、人の世話もしないになっている。
- ・若手の活動家を見つける必要がある。
- ・区の会報を出してから、行事の参加者が増えた。

2, 全体活動は何をするべきか

- ・健康長寿や、災害防止の出前講座等。
- ・区長会等で協議すべきテーマである。

平成 24 年度 恒富南地区社協・収支決算書

平成 25 年 4 月 10 日

[収入]

項 目	予算額	決算額	比 較	摘 要
前年度繰越金	150,859	150,859	0	
運営助成金	180,000	177,950	-2,050	基礎額・企画広報・世帯割額
活動助成金	120,000	120,000	0	助成事業対象 20,000 以内 X6 件
雑 収 入	20,000	26,006	6,006	ミニバレー・G ゴルフ参加料
利 息	50	36	- 14	
合 計	470,909	474,851	3,942	

[支出]

項 目	予算額	決算額	比 較	摘 要
広報活動費	100,000	95,868	4,132	広報紙の発行 (年 3 回)
研修活動費	80,000	54,841	25,159	役員研修費 (先進地視察等)
地域福祉活動費	110,000	114,457	-4,457	G ゴルフ、子育てサロン、他
会 議 費	60,000	36,298	23,702	理事会お茶食事代
負 担 費	7,500	7,500	0	地区社協連協会費
通信事務費	30,000	10,120	19,880	事務用品、コピー代等
交 通 費	10,000	7,000	3,000	会長会議交通費
諸 手 当	10,000	10,000	0	会計担当手当
保 険 代	5,000	2,700	2,300	スポーツ大会保険
予 備 費	58,409	4,463	53,946	退任記念品
合 計	470,909	343,247	127,662	

差引残高 474,851 円 - 343,247 円 = 131,604 円

平成 25 年度繰越金 131,604 円

監査報告 平成 24 年度収支決算について平成 25 年 4 月 10 日監査の結果、正確に事務処理されていることを認めます。

平成 25 年 4 月 10 日 会計監査 杉 田 信 夫 

恒富南地区 社会福祉協議会

会 則

平成 25 年 4 月 23 日改訂

恒富南地区社会福祉協議会会則

(名称・組織・事務所)

第1条 本会は「恒富南地区社会福祉協議会」と称する。

(組織および事務所)

第2条 本会は、恒富南地区(平原、若葉、沖田、片田、鶴ヶ丘、塩浜の各町をいう)の住民を以って組織し、事務所は会長宅に置く。

(目的)

第3条 本会は、延岡市社会福祉協議会の基本方針に基づき、地域の組織的活動を促進し、高齢者福祉、児童福祉、その他地域の社会福祉の増進を図り、以って「安心して暮らせる街づくり」を実現することを目的とする。

- 1, 地域生活支援体制の整備(見守り、生活援助、その他)
- 2, 子育て支援、その他児童の健全育成活動を推進する。
- 3, 高齢者・障害者の積極的な社会参加を支援する地域環境の整備。
- 4, 介護予防、引きこもり予防、認知症予防対策の推進。
- 5, その他安心して暮らすために必要な住民活動の推進。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行なう。

- 1, 地域福祉推進チームを全地域に創設し、地域福祉活動を活性化する。
- 2, 各区長会、公民館長会、民生委員児童委員協議会、高齢者クラブ、地域福祉推進チーム、地域内福祉関係施設等の、各福祉関係団体間相互の連絡調整を行い、社会福祉等全般のレベル向上に努める。
- 3, 南中校区青少年健全育成協議会、小・中学校 PTA などの児童育成団体および各学校、関係機関等と協力し児童福祉の増進に資する。
- 4, 地域福祉に関する啓発・啓蒙を図るために、機関紙発行、その他の広報活動を積極的に実施する。
- 5, その他、本会の目的達成に必要な事項を企画・実施する。

(役員)

第5条 本会には、総会の承認を得て就任する次の役員を置く。

- 1, 会長 1名
 - 2, 副会長 3名
 - 3, 事務局長・会計 各1名
 - 4, 理事 若干名 (理事は地区代表として、付属細則第3条により選出する)
 - 5, 監事 2名
- 会長・副会長・事務局長・会計・および監査役・専門部長は、理事・評議員全員の中から選出し、顧問は必要に応じて会長が委嘱する。

(担当役員の選任)

第6条 本会には、次の専門担当役員を置く。

また総ての理事はいずれかの専門部に所属するものとし、専門役員は副担当および専門委員を委嘱することができる。

1. 専門部長 5名(厚生、広報、育成、ボランティア、高齢者)
2. 地区総括 3名(地区の区分は、付属細則第4条に定める)

(評議委員の選任)

第7条 本会の理事を補佐し、地域福祉の推進を図るために、地区、または第4条第2項の各推薦母体を代表し、かつ、本会総会の議決権を有する評議委員を選任する。

1. 評議委員 若干名(評議委員は、付属細則第3条により選出する)

(役員の仕事)

第8条 本会役員は、それぞれの会務毎に次の責務を有するものとする。

1. 会長は、本会を代表し会務を統括する。
2. 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代行する。
3. 事務局長は、会長の指示により規則の改廃案作成、会議の開催・議事の進行等、協議会全般の円滑な運営を図る。
4. 会計は本会の会計全般を司る。
5. 理事は、地区代表または推薦母体代表として理事会を組織し、本会の業務の執行に当たる。また理事会の決定事項を代表する組織内に周知し、円滑な会の運営を図る。
6. 各専門部長は、それぞれの専門部を組織し、副部長とともに本会の目的に沿った活動を企画・実践し、目的達成を推進する。
また、専門部の職務内容は別途付属細則の第6条に定める。
7. 地区総括は、地区内各役員への連絡、および調整の業に当たる。
8. 監事は、会計業務および執行した業務を監査する。
9. 評議員は、総会の議決権を行使して、本会業務を決定する。また、総会決定事項については、理事とともに代表する組織内に周知する。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は2年とする。但し再任は妨げない。

1. 補欠により就任した役員の仕事は、前任者の残存期間とする。
2. 役員は任満了後も後任者が就任するまでは、その業務を行なう。
3. 民生児童委員等任満期が異なる場合は、任満終了後の3月までとする。
4. 評議委員の仕事は前各項に準ずるものとする。

(会 議)

第10条 会議は「総会」「理事会」「企画会議」の三種とする。

1. 総会は全評議委員以上を以って構成し、毎年1回会長が召集する。
但し必要に応じて臨時に召集することができる。

- 2, 理事会は総会に次ぐ決議機関であり、三役、専門部長、および理事全員により構成し、原則として定例日に会長が召集する。
- 3, 企画会議は三役と専門部長を以って構成し、企画・検討が必要な事項が発生した場合に随時会長が召集する。

(会議の決定事項)

第 11 条 総会および理事会の審議決定事項は次に掲げる事項とする。

- 1, 総会の審議決定事項。
 - a) 事業計画並びに運営に関する事項。
 - b) 決算および予算案に関する事項。
 - c) 会則の改廃に関する事項。
 - d) その他必要事項。
- 2, 理事会の審議決定事項。
 - a) 事業計画並びに運営に関する事項。
 - b) 決算および予算案に関する事項。
 - c) 細則の改廃に関する事項。
 - d) 総会の決議により委託された事項。
 - e) その他必要事項。

(議事の成否)

- 第 12 条 総会は構成員の過半数の出席により成立し、議事は出席者の過半数の同意を以って決定する。賛否同数の時は議長の決するところとする。
- 2, 理事会は理事総数の過半数の出席により成立し、議事は出席者の過半数の同意を以って決定する。賛否同数の時は議長の決することとする。

(会議の議長)

第 13 条 総会の議長はその都度出席者の中から選出し、理事会の議長は会長が勤めるものとする。

(会 計)

第 14 条 本会を運営する経費は次の収入を以って充てる。

- 1, 延岡市社会福祉協議会からの助成金。
- 2, 寄付金。
- 3, その他。

(監 査)

第 15 条 監査は年 1 回以上行い、総会において結果を報告しなければならない。

(会計年度)

第 16 条 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(細 則)

第 17 条 本会則に定めのない事項で、事業に関する必要事項等については別途「恒富南地区社会福祉協議会会則 付属細則」に定める。

(付 則)

本会則は、平成 10 年 2 月 8 日から施行する。

平成 14 年 4 月 25 日	一部改訂する。
平成 12 年 4 月 15 日	一部改訂する。
平成 16 年 4 月 28 日	一部改訂する。
平成 18 年 4 月 19 日	弔意規定を新設する。
平成 21 年 4 月 22 日	組織改定に伴い一部改訂する。
平成 23 年 6 月 11 日	一部改訂する。
平成 25 年 4 月 23 日	専門部組織を一部改訂する。

会則 付属細則

(目的)

第1条 本細則は、会則の詳細事項、または具体的事項、会則の補則、並びに事業計画等、改訂の機会が多いと考えられるものの中で、明確化が必要なものについて定めるものとする。

(弔慰金制度)

第2条 本会を構成する理事および評議委員が死亡した時は、香典料として3千円を支出し弔意を表す。

(役員選出母体)

第3条 本会則第5条第4項の理事選出は下表の通り、3地区4団体ごとに定数を定め、それぞれ「地区・団体代表」として選出する。

地区	区長 公民館長	民生児童 委員	推進チーム いきいきサロン	高齢者 クラブ	理事/ 評議委員	戸数
平原	3 / 6	3 / 7	1 / 5 + 4	1 / 5	7 / 27	1,226
若葉片田 沖田	2 / 8	3 / 7	1 / 5 + 4	1 / 5	7 / 28	1,247
鶴ヶ丘塩浜	4 / 13	3 / 8	1 / 5 + 4	1 / 3	9 / 32	1,364
合計	8 / 27	9 / 22	3 / 27	3 / 13	23 / 89	3,837

(地区区分)

第4条 本会則第6条第3項の地区総括の担当区域は前条の地区区分とする。

- 1, 上平原、下平原、平原西、平原東、椿ヶ丘、椿サンハイツ。6区。
- 2, 若葉中央、若葉北、若葉南、沖田1、沖田2、片田、自由ヶ丘。
ガーデンヒルズ沖田。8区。
- 3, 鶴ヶ丘1、鶴ヶ丘2、潮美、向洋、塩浜2、塩浜県住、県共済、
朝陽、ひかり、西県住、なぎさの丘、笹目、望海台。13区。

(評議委員の選任)

第5条 本会則第7条の評議委員選任は、3地区内の下記組織より選任する。

- 1, 地域内区長全員、および公民館長全員。
- 2, 地域内民生委員児童委員全員。
- 3, 地域内推進チーム代表全員、および、いきいきサロン代表全員。
- 4, 地域内高齢者クラブ会長全員。
- 5, その他必要と認められる関係団体代表。

(専門部業務範囲)

第6条 本会則第8条第5項、専門部の業務範囲はそれぞれ次の通りとする。

- 1, 厚生部 主として自立可能な高齢者を対象とする事業。
 - ① 高齢者クラブとの交流および組織拡大を援助。
 - ② 認知症予防に関する事業。
 - ③ 各種スポーツ大会の開催。
 - ④ 高齢者と児童との交流促進。

- 2, 広報部 広報活動全般。
 - ① 広報紙の発行。年3回。
 - ② 各部計画と結果の把握。
 - ③ 本会の事業展開に必要な広報活動全般。

- 3, 育成部 幼児・学童の健全育成に関する事業。
 - ① 親子会・子ども会との交流と組織拡大。
 - ② 子育てサロンの展開。
 - ③ 青少協・小、中学校との協力による事業。
 - ④ 高齢者と児童との交流の促進。

- 4, ボランティア部 主として介護が必要な高齢者対象の事業。
 - ① 推進チームの現状把握と組織拡大。
 - ② いきいきサロンの現状把握と組織拡大。
 - ③ 引きこもり予防に関する事業。
 - ④ 地域ボランティア活動の推進。
 - ⑤ 包括支援センターとの協力による事業。

- 5, 高齢者部 高齢者クラブ活動を中心とした活動全般。
 - ① 高齢者クラブが独自で実施する活動を援助する。
 - ② 他部実施の高齢者対策に協調し、活動を活性化する。
 - ③ 高齢者クラブ相互の連携を強化し若年層を取り込む。

(付 則)

本細則は平成21年4月22日 から施行する。

平成23年6月11日 条文の一部を改訂する。

平成25年4月23日 専門部に関する条例を一部改定する。

25年度 恒富南地区社協 役員名簿(案)

- 会 長 坂本 保男 (再) 塩浜・鶴ヶ丘地区選出 笹目区長
- 副会長 久富 熊雄 (再) 片田・若葉・沖田選出 若葉南区長
- 〃 児玉 勝之 (再) 〃 選出 民生委員
- 〃 岡田 雅子 (再) 塩浜・鶴ヶ丘地区選出 民生委員
- 事務局長 山本 盛男 (再・前総務部長) 平原地区選出 上平原区副区長
- 会 計 酒井 四男 (新) 塩浜・鶴ヶ丘地区選出 民生委員
- 厚生部長 村川 裕二 (再) 塩浜・鶴ヶ丘地区選出 向洋区長
- 育成部長 岡田 雅子 (再・副会長・兼務)
- ボランティア部長 早瀬 昭男 (再)
塩浜・鶴ヶ丘地区選出 潮美区長
- 広報部長 黒木 一夫 (新) 塩浜・鶴ヶ丘地区選出 民生委員
- 高齢者部長(新設) 片伯部 八千代 (新)
平原地区選出 福祉推進チーム代表
- 監事(会計監査) 杉田 信夫 (再)
塩浜・鶴ヶ丘地区選出 福祉推進チーム代表
- 〃 渡邊 斉巳 (新)
片田・若葉・沖田選出 自由ヶ丘区長

以 上

25年度 活動内容の設定 (案)

恒富南地区社協 会長 坂本 保男

1, 活動の趣旨

25年度は「恒富南地区社協」において、23年度に立案した「地域福祉活動計画」について、その具体的活動2年目という形の展開を予定しています。

恒富南地区社協は、延岡市全体の中でも高齢化の進捗状況が著しい地域ですし、現実には団塊の世代が高齢者の仲間入りとなったため急激な高齢者増になってきています。

当然、更に5年先、10年先を見た福祉活動が求められており、10年後も福祉の第一線で活動することのできる年代の人たちを、どのように仲間に入れることができるかが、一つの大きな鍵になります。

また、健康維持、防災対策と、個人をベースにして自分や家族の命を守る自助活動と、「いざ」というときに近隣が協力して助け合う関係を如何にして築くかという活動が、地域の安全・安心を守るという点では重要な課題と考えています。

今回作成した「地域福祉活動計画」でも、個人・地区・地域のそれぞれで何をなすべきかを議論し、納得した上で自らの行動を決めて頂くという基本から始めていますが、既に実行している地区を参考にして、それぞれの地区の具体化をここに提案します。

2, 活動の方向・手段

① 活動は個人を中心とするものが多く、一人一人が自分自身、または家族のために何をすべきかを考えて頂かなければなりません。そのためにそれぞれの区で、どのような「リーダーシップを取る」ことができるのかが問われることとなります。

24年度に平原地区全体で実施した、防災避難訓練は地域の絆を深め、実際に災害が発生した場合を想定しても効果的な地区活動であると考えられますので、是非参考にして頂きたいと思っています。

② 活動の前提条件

1) 24年度は、小学校・中学校を巻き込んだ形の「あいさつ運動」からスタート致しましたが、このことは地域の人たちを知り、仲間意識を持ち合うためにも重要な活動ですので、是非続けて実施できるようご支援頂きたいと思えます。

2) 活動の中心は区長各位にお願いしなければなりません、推進チーム他の福祉組織にも力量を発揮して頂かなければなりませんので、是非、活発に活動のできる年代の方々を仲間へ引き込んで頂く工夫をお願い致します。

- ③ 上記の活動は、5年間で一応の成果を出すよう計画していますが、2年目の今回は、「活動の導入」から「定着」ということで、全員参加型で活動が進められるような状況が作れば「第一段階は成功」と考えています。

3、地域別の具体的な活動

- ① 定期的な活動を推進する活動計画と、活動の指導者を育成する。
- ② 適正な食生活を維持するための講演会や、調理講習会等の健康維持企画と実践。
- ③ 定期健診の受診、禁煙の実行等、健康長寿の維持に必要な事項について、個々に指導できる体制と、周辺環境作りを実現する。
- ④ 災害防止の観点から、自主防災組織またはそれに代わるような共助組織を創る。

4、現状組織と今後の「活動組織」との関係。

- ① 区長会組織の地域重点化。

各区の区長は、地域の活動において最重要な立場であり、区長の協力無くしては、活動の成果はあり得ないということで、区長会を恒富南分会として、恒富地区全体からは独立した形として、地区社協単位で常時協議が可能にはなっていますが、実質的な、地区全体の「活動体制」を確立するところまでは至っていません。

今後は地区内各区長がどのようなリーダーシップを取れるのか、特に地区内3地域の区長各位がそれぞれどのような活動をされるのかについて、そのご努力に期待したいところであります。

- ② 恒富南地区社協内の活動単位見直し。

恒富南地区社協では、昨年度から交通安全協会の支部活動の範囲に合わせた形で、実質的な活動を計画し実施していますが、一部では、地域の中に他地域と混在しているため活動に不具合を生じている部分があり、区の単位に囚われることなく、実質的に効果のある活動が出来るよう、組織のあり方を検討したいと考えています。

平成 25 年度 恒富南地区社協・予算(案)

平成 25 年 4 月 10 日

[収入]

項 目	24 年決算	25 年予算	比 較	摘 要
前年度繰越金	150,859	131,604	-19,255	
運営助成金	197,950	180,000	-17,950	基礎類・企画広報・世帯割額
活動助成金	120,000	120,000	0	助成事業対象 20,000 以内 X6 件
雑 収 入	26,006	20,000	- 6,006	ミニバレー・G ゴルフ参加料
利 息	36	50	14	
合 計	494,851	451,654	-43,197	

[支出]

項 目	24 年決算	25 年予算	比 較	摘 要
広報部活動費	95,868	100,000	4,132	広報紙の発行 (年 3 回)
研修活動費	54,841	70,000	15,159	役員研修費 (先進地視察等)
地域 福祉 活動 費	厚生部 育成部 ボランティア部 高齢者部	50,000 25,000 25,000 25,000	10,543	G ゴルフ、ミニバレー 子育てサロン、 研修費、会議費 演芸会、G ゴルフ、他
会 議 費	36,298	50,000	13,702	会場使用料、理事会茶食事代
負 担 費	7,500	7,500	0	地区社協連協会費
通信事務費	10,120	30,000	19,880	事務用品、コピー代等
交 通 費	7,000	10,000	3,000	会長会議交通費
諸 手 当	10,000	10,000	0	会計担当手当
保 険 代	2,700	5,000	2,300	スポーツ保険
予 備 費	4,463	44,154	39,691	
合 計	343,247	451,654	108,407	

平成 22 年度 一ヶ岡地域社会福祉協議会

定期総合資料

ふれあいと助け合い
福祉の街づくり
地域住民の手で



日 時 平成22年4月24日(土)

9:30 ~ 11:30

会 場 一ヶ岡コミュニティーセンター

【 会 次 第 】

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓あいさつ 来賓紹介 (延岡市社会福祉協議会)
- 4 議長選出 書記記録依頼
- 5 議事
 - (1) 平成21年度 事業活動経過報告と承認
 - (2) 平成21年度 会計決算報告・監査報告と承認
 - (3) 役員の一部改選 選考委員会報告と承認
 - (4) 退任(挨拶)、感謝状贈呈・新任者紹介挨拶
 - (5) 平成22年度 事業活動計画提案と承認
 - (6) 平成22年度 会計予算提案と承認
 - (7) その他
- 6 議長降壇
- 7 閉会のことば

平成21年度 事業経過報告

年 月 日	事業活動内容
21. 4. 8	一ヶ岡社協役員会 21年度事業計画, 予算 定期会等について 森崎会長他4名
4. 17	20年度一ヶ岡社協会計監査 於 コミュニティセンター 森崎 土田 矢野 津野 成岡 姫野
4. 25	平成21年度一ヶ岡社協定期総会 於 一ヶ岡コミセン 出席者51名、委任状22、計73名 20年度事業経過報告・決算報告、21年度事業計画・予算承認等 * 議長: 海江田 政利 様(山手区区长)
5. 8	延岡市地区社協連協理事会 予算・年間事業計画他 於 市社会福祉センター 森崎会長
5. 15	第1回一ヶ岡地区社協理事会。福祉研修会計画・一ヶ岡社協だより他 於 一ヶ岡コミセン 会長他理事
5. 18	地区社協運営・活動助成金交付申請書請求書提出 市社会福祉協議会 市地区社会福祉協議会連絡協議会費 7、500円納入 福祉協議会
5. 21	市社会福祉協議会連絡協議会総会 於 市社会福祉センター 3名参加
5. 26	一ヶ岡地区社協だより(前期)発行: 区長組長さんにお祝い、全世帯約3000戸配布
6. 14	市災害ボランティアリーダー養成講座 於 市社協センター 川上・武田
6. 19	県住北3区福祉推進チーム懇談会 於 北3区集会所 講師 市社会福祉協議会 土々呂包括センター 一ヶ岡社協理事
6. 25	夏休みふれあい朝のラジオ体操住民参加呼びかけチラシ配布 区長さんにお願
6. 26	第31回延岡市社会福祉大会 野口記念館 表彰(森崎会長 南一ヶ岡5丁目福祉推進チーム)16名参加
7. 2	一ヶ岡地区社会福祉研修会 於 一ヶ岡コミセン 研修テーマ「認知症について」 講師: 市高齢福祉課 山崎真梨子様他2名・市社協地域福祉課 佐伯課長様他1名 参加者89名
7. 10	小学校地区親子会会長向け、朝のラジオ体操住民参加協力理解文書と チラシ配布
7. 24	一ヶ岡社協森崎会長・南一ヶ岡5丁目福祉推進チーム表彰お祝い
7. 26	市災害ボランティアリーダー養成講座(実践編) 於 市社協センター 川上理事
8. 7	延岡市社協連絡協議会理事会 於 市社協センター 森崎会長
7月~8月	第9回延岡市地域福祉推進大会開催について、福祉活動計画について 一ヶ岡地区親子会朝のふれあいラジオ体操に住民参加、がんばった賞 状を親子会長、関係者から子ども達へ 300枚
9. 15	第2回地区社協理事会、ふれあいGG大会、福祉研修会について
9. 29	一ヶ岡地区ふれあいグランドゴルフ大会監督会実施 役員・理事 地区代表
10. 14	一ヶ岡地区ふれあいグランドゴルフ大会 参加者98名
10. 20	一ヶ岡県住北3区福祉推進チーム懇談会 県住北集会所 会長他
10. 29	一ヶ岡地区社協だより発行(後期) 18区長配布依頼
12. 5	一ヶ岡地区社会福祉協議会福祉推進研修会 一ヶ岡コミセン 参加者51名 「介護を通して学ぶこと」・長坂 恒雄様(一ヶ岡社協理事) 「生きがいと健康づくり」・濱方 堅市様(延岡市健康づくり指導員)
12. 15	延岡市地区社協連絡協議会理事会(市社協バザー協力参加、市地域福祉推進大会について) 森崎会長
22. 1. 28	第3回一ヶ岡地区社協理事会(福祉推進チームについて・研修視察について)一ヶ岡コミセン
1/12~2/7	市社会福祉協議会福祉バザー-参加協力 2/6・2/7(一ヶ岡地区福祉推進委員、民生児童委員他)
2. 17	延岡市地区社協連絡協議会理事会(地域福祉推進大会について) 森崎会長
2. 19	一ヶ岡地区社協研修視察(30名参加) 都農特別老人ホーム尾鈴荘見学 小丸川揚水式発電所・えほんの里見学
3. 7	延岡市地域福祉推進大会(28名参加)・事例発表・アトラクション(土々呂中学校吹奏楽部の演奏) 。講演: 演題 「これからの地域における新たな支え合い」 講師 ルーテル学院大学 教授 和田敏明氏
4. 6	第4回一ヶ岡地区社協理事会 平成21年度反省と、新年度に向けて
4. 10	平成21年度一ヶ岡地区社協会計監査 監査員 会長 会計他 一ヶ岡コミセン

平成21年度 決算書

収入の部

(円)

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
繰越金	191,832	191,832	0	前年度より繰越金
運営助成金	270,000	281,320	11,320	市社会福祉協議会より
雑収入	100	96	4	利子
計	461,932	473,248	11,316	

支出の部

(円)


項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
広報活動費	15,000	7,298	7,702	地区社協便り, 年2回発行
講演会, 懇親会	50,000	5,280	44,720	講話会・推進チーム交流会等
ふれあい会費	140,000	101,456	38,544	推進チーム活動費, ラジオ体操
研修費	50,000	47,488	2,512	福祉協議会研修会参加費, 視察等
会議費	15,000	9,580	5,420	総会, 理事会, 冷暖房費, お茶代
費用弁償費	80,000	91,000	11,000	負担金, 役員事務連絡, 交通費等
事務費	14,000	14,275	275	事務用消耗品費等
予備費	97,932	0	97,932	
計	461,932	276,377	185,555	


次年度繰越金 (収入) 473,248 - (支出) 276,377 = 196,871円 (繰越金)

監 査 報 告 書

去る平成22年4月10日、一ヶ岡コミュニティセンターにおいて「平成21年度の決算書および出納簿・領収書・預金通帳等」を、監査の結果、正確に処理されていることを認め、ここに報告致します。

平成22年4月10日

監 事 土 田 和 宏 

監 事 矢 野 武 勇 

平成22年度 事業計画(案)

【 活動目標 】

地域福祉の増進と福祉の町づくりをすいしんするために、本年度は次の目標の実践に努める。

- 1 地域住民の実態を把握し、ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯者、障害者、子ども等とのふれあいを図ることに努める。
- 2 地域住民へ地域福祉についての広報活動に努める。
- 3 地域福祉関係組織及び団体との連携を深め、講演、懇談会等を開催し、地域のふれあいと福祉の輪を広げることに努める。
- 4 地域福祉推進チーム間の交流を図り、研修とふれあいを通じて地域福祉についての共通理解に努める。
- 5 子どもと高齢者の交流の場をつくり、お互いにいたわりと助け合いの心を養うことに努める。土曜日の児童福祉活動について検討する。
- 6 その他
 - 区長会、民生児童委員会、公民館長会、高齢者クラブ、地域福祉推進チーム、親子会、PTA、保育園・幼稚園・小学校等の行事活動の協力を努める。
 - 「いきいきサロン事業」の拡大と活動の協力を努める。
 - 福祉協力組織・団体の加入促進に努める。
 - 地域福祉のボランティア協力員の拡大と協力を求めることに努める。
 - 一ヶ岡地域の福祉的な会館の建設要望に努める。
 - 各区または公民館役員構成のなかに「福祉担当」の役員を設置するよう要望することに努める。

平成22年度 月別事業計画(案)

年月	事業名	活動内容	場所	備考
22.4	監査会 理事会 定期総会	定期監査実施 定期総会準備 総会資料審議 役員改選等 年度事業経過報告・決算審議 年度事業計画と予算の審議	一岡コミュニ ティセンター	福祉関係協力 団体等 役員・理事
5	理事会	役員・理事の活動分担と年間行事の検討 当面の事業計画について検討する。	一岡コミュニ ティセンター	役員・理事
6	広報発行 講話・福祉推進 交流会	地区地域社会福祉協議会だより発行 各福祉推進チームの交流等を深め懇談し 地域福祉の意識を深め共通理解を図る。	一岡コミュニ ティセンター	全世帯配布 福祉関係団体 協力等
7	理事会 親子会長会 ふれあいラジオ 体操の充実	事業内容について検討 親子会との連携を深め意見要望を集約し 活動計画の糧にする。 親子会と連携し、こどもと高齢者のふれ あいを図る。	一岡コミュニ ティセンター 公園等の 広場	役員・理事 民生児童委員 親子会長 関係団体等
8	ふれあいラジオ 体操の充実 高齢者と子供の ふれあい会	親子会と連携し、こどもと高齢者、地域 住民とのふれあいを図る。 こどもとのふれあいを通じ、福祉につい ての理解を深める。	公園等の 広場 公民館 集会所	役員・理事 民生児童委員 親子会長 高齢者クラブ
9	理事会 ふれあい電話 福祉推進活動	敬老会行事への協力・公民館活動への協力 一人暮らしの高齢者へのふれあい電話 福祉推進結成準備会を開き福祉の充実を	一岡コミュニ ティセンター	役員・理事 福祉推進委員
10	理事会 一ケ岡ふれあい グランドゴルフ大会	事業内容について検討 地区住民のふれあいと親睦を図る。 高齢者と小中学校生のふれあいを深める。	コミュニ ティセン ター、一ケ岡 中央公園	役員・理事 関係者の協力
11	広報発行 福祉推進研修会	地区地域社会福祉協議会だより発行 地域福祉の推進と共通理解を図る。	一岡コミュニ ティセンター	全世帯配布 推進委員
12	理事会 高齢者ふれあい 福祉懇談会	事業内用について検討 ふれあい福祉懇談会により福祉について 理解を深める。	一岡コミュニ ティセンター	役員・理事 区長・民生児 童委員
23.1	研修視察	研修視察等により福祉の研修を行う。	研修地	役員・理事 評議員・希望者
2	市連協福祉大会 理事会	地域外の市主催の研修会に参加 年間行事の反省・会計状況	一岡コミュニ ティセンター	役員・理事
3	役員会 理事会	事業経過報告・会計決算等の検討 次年度事業計画・予算案等の検討 役員改選等	一岡コミュニ ティセンター	役員・理事

平成 22 年 度 予 算 (案)

収入の部

(円)

項 目	前年度決算額	本年度予算額	増 減	摘 要
繰 越 金	191,832	196,871	5,039	前年度より繰越金
運営助成金	281,320	270,000	11,320	市社会福祉協議会より
雑 収 入	96	100	4	利子
計	473,248	466,971	6,277	

支出の部

(円)

項 目	前年度決算額	本年度予算額	増 減	摘 要
広報活動費	7,298	15,000	7,702	地区社協便り, 年2回発行
講演会, 懇親会	5,280	30,000	24,720	講演会・推進チーム交流会
ふれあい会費	101,456	140,000	38,544	子どもと高齢者, 推進チーム活動費等 ラジステック
研 修 費	47,488	50,000	2,512	福祉協議会研修会参加費, 視察等
会 議 費	9,580	15,000	5,420	総会, 理事会, 冷暖房費, お茶代
費用弁償費	91,000	100,000	9,000	負担金, 役員事務連絡, 交通費等
事 務 費	14,275	14,000	275	事務用消耗品費, 通信費等
予 備 費	0	102,971	97,932	
計	276,377	466,971	185,555	

平成22年度

一ヶ岡社会福祉協議会役員名簿(案)

役職名	氏名	住所	電話番号	備考
会長	成岡 眞照	北一ヶ岡4丁目		市社協連合会理事
副会長	川畑 泰郎	南一ヶ岡2丁目		事務局兼務
々	矢野 愛咲	南一ヶ岡3丁目		事務局兼務
事務局長(書記)	武田 幸二	南一ヶ岡3丁目		
事務局次長(会計)	姫野 一二三	北一ヶ岡2丁目		
理事	長坂 恒雄	南一ヶ岡2丁目		
〃	室屋 悦子	南一ヶ岡4丁目		推進チーム代表
〃	中島 恵子	南一ヶ岡3丁目		推進チーム代表
〃	森高 万造	南一ヶ岡3丁目		高齢者クラブ代表
〃	須藤 公子	南一ヶ岡2丁目		推進チーム代表
〃	堀野 哲矢	南一ヶ岡5丁目		推進チーム代表
〃	小泉 寿男	北一ヶ岡2丁目		民生児童委員
〃	川上 省三	北一ヶ岡3丁目		民生児童委員
監事	川越 英信	北一ヶ岡3丁目		
々	林 邦男	南一ヶ岡7丁目		
顧問	森崎 春美	南一ヶ岡5丁目		前会長
々	津野 時雄	北一ヶ岡2丁目		前副会長

☆ 活動者全員にボランティア保険をかける。

☆ 理事は別表に掲げる組織・団体の中から会長が推薦する。

☆ 会長・副会長・事務局(書記)・事務局次長(会計)は理事の中から推薦する。

☆ 監事は評議員の中から会長が推薦する。

☆ 役員などの任期は2年、但し再任は妨げない。

一ヶ岡地区社会福祉協議会会則

(名称)

第1条 本会は一ヶ岡地区社会福祉協議会という。

(事務所及び所在地)

第2条 本会に事務所を置き、所在地を事務局長（書記）宅とする。

(目的)

第3条 本会は社会福祉法人延岡市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）の基本方針に基づき、地区（南一ヶ岡、北一ヶ岡）内住民を対象として地域福祉の増進と福祉の町づくりを推進することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 地域福祉に関する調査・研究
- (2) 福祉関係協力組織・団体との連絡調整
- (3) 地域福祉活動の計画と実践
- (4) 地域福祉に関する啓発・広報
- (5) 共同募金運動の推進に関する協力
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事業

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

理事 15名程度 監事 2名

(役員を選任)

- 第6条
1. 理事のなかから会長1名、副会長2名、事務局長（書記）1名、事務局次長（会計）1名を推薦し、総会で選任する。
 2. 理事は別表第1表に掲げる組織・団体の代表者等のなかから会長が推薦し、総会で選任する。
 3. 監事2名は評議員のなかから会長が推薦し、総会で選任する。

(評議員)

第7条 本会に評議員を置く。

2. 評議員は福祉関係協力組織・団体の代表者等のなかから本会の趣旨に賛同し協力できる者を理事会の同意を得て会長が委嘱する。

(職務)

- 第8条
1. 会長は本会を代表し、会務を統括する。
 2. 副会長は、会長を補佐し、会長が事故あるときはその職務を代行する。
 3. 事務局長（書記）は事務を統括し、庶務を行う。事務局次長（会計）は事務局長を補佐し、会計事務を行う。
 4. 監事は 会計事務及び執行した事業を監査する。
 5. 理事は、理事会を組織し、本会の事業運営・業務を処理する。
 6. 評議員は、理事に協力し、地域福祉増進のための評議・活動を行う。

(役員・評議員の任期)

- 第9条
1. 役員（会長、副会長、事務局長（書記）、事務局次長（会計））の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。
 2. 補充役員（理事）の任期は前任者の残任期間とする。
 3. 評議員の任期は2年とする。但し、その所属する組織・団体等の代表者等がかわる場合には、新代表者に移行するものとする。補充の任期は役員に準ずる。

(会議)

- 第10条
1. 会議は総会及び理事会とする。
 2. 総会は役員及び評議員をもって構成し、毎年1回、会長が召集する。ただし必要に応じて臨時に召集することができる。
 3. 理事会は理事（会長、副会長、事務局長（書記）、事務局次長〔会計〕を含む）をもって組織し、会長がこれを召集する。

(総会の議決事項)

- 第11条 総会は次に掲げる事項を審議・決定する。
- (1) 事業計画並びに運営に関する事項
 - (2) 予算及び決算に関する事項
 - (3) 会則の改廃に関する事項
 - (4) 役員を選任
 - (5) その他、会長が付議した事項

(理事会の議決事項)

- 第12条 理事会は次に掲げる事項を審議・決定する。
- (1) 事業計画並びに予算・決算案に関する事項
 - (2) 総会の議決により委任された事項
 - (3) 会長等候補者の推薦
 - (4) 緊急事項については、理事会の決議をもって総会にかえ、次の総会において承認を受ける
 - (5) その他、必要な事項

(議事)

- 第13条 総会は構成員の過半数の出席により成立し、議事は、出席者の過半数の同意をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。
2. 理事会は理事総数の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席理事の過半数の同意をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる

(議長)

- 第14条 総会の議長は、その都度、出席者のなかから選出し、理事会の議長は会長とする。

(会計)

- 第15条 本会の経費は次の収入をもって充てる。
- (1) 市社協助成金
 - (2) 寄付金
 - (3) その他の収入

(監査)

- 第16条 監査は年1回以上行ない、総会において監査結果を報告しなければならない。

(会計年度)

- 第17条 本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

付 則

- この会則は平成10年3月14日から施行する。
平成12年5月13日 一部改正
平成14年5月11日 一部改正及び補則
平成20年4月26日 会則の補則削除

[別表第 1]

役員等構成 福祉関係協力組織・団体等

NO	福祉関係協力組織・団体等	現在までの加入組織・団体等
1	区 長 会	全 員
2	民生委員・児童委員会	全 員
3	公 民 館 長 会	全 員
4	高齢者クラブ会長会	全 員
5	地域福祉推進チーム代表	全 員
6	一ヶ岡小学校親子会代表（地区会長）	地区会長 1名
7	福祉関係役職経験者	若 干 名
	小学校・中学校代表	
	社会福祉施設代表（保育所、幼稚園等も含む）	
	障がい者団体代表	
	青少年健全育成団体代表	
	ボランティア団体代表	
	その他、学識・福祉関係者等	

一ヶ岡地区

地域福祉ボランティア協力員会運営規則

この規則は一ヶ岡地区社会福祉協議会の福祉活動に協力するボランティアの方の活動が円滑に運営されるために作成したものである。

(名称及び事務所)

1. 本会は一ヶ岡地区、地域福祉ボランティア協力員会と呼び、事務所を地区社協のボランティアアドバイザー担当者宅に置く。

(目的)

2. 本会は一ヶ岡地区社会福祉協議会の目的及び事業活動を推進するために、要請に応じて地域福祉活動に自らボランティア（無償）として協力することを目的とする。

(事業)

3. 本会は一ヶ岡地区社会福祉協議会の会則に掲げる事業およびその他、要請に応じて福祉に関する活動の協力をボランティアで行う。

(資格)

4. 本会の会員は、一ヶ岡地域の住民のなかから、希望者で登録したものをもって会員とする。

(活動)

5. 地域福祉の事業活動の協力は地区社協のボランティアアドバイザーの要請に基づいて活動する。

(保険)

6. ボランティア協力員の活動が長期にわたる場合または危険が予想される場合には地区社協は必ず、ボランティア保険の加入手続きをしなければならない。

(その他)

7. 福祉活動以外のボランティア活動はあくまでも本人の自主的活動とする。
各地区にある「地域福祉推進チーム」の活動に重複するものではなく、それを補うための地域のふれあいと助け合いの活動でもある。

平成12年5月13日より施行

……平成24年度……

定期総会議案

日時：平成24年4月30日（月）午後1時30分

会場：東海コミュニティセンター大会議室 佐藤課長出席

みんなでつくるう

支え合う地域社会



東海西地区社会福祉協議会

総 会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓あいさつ・紹介
- 4 講話
- 5 議長選出
- 6 議事
 - ① 平成23年度事業報告
 - ② 平成23年度決算報告
 - ③ 平成23年度会計監査報告
 - ④ 平成24年度事業計画（案）
 - ⑤ 平成24年度予算（案）
 - ⑥ その他
- 7 役員改選とあいさつ
- 8 議長解任
- 9 閉会のことば

1 年 を 振 り 返 っ て

はじめに

昨年は口蹄疫・鳥インフルエンザ・そして新燃岳の突然の噴火問題が書き出しの拙文でしたが、今年は「3・11東日本大震災」を抜きに語る事は出来ません。

1年以上たった今日もなお被災地は、震災直後とほぼ同様の生活を余儀なくされています。

国民がこぞって「がんばろう東日本」と叫んだ声とは裏腹に、がれきの受け入れ自治体さえなかなか現れないのが今日の実態です。

一日も早く政治の力が発揮されることをただただ願うばかりです。

さてそんな中で東海西地区社協は「地域福祉計画策定作業」を中心に活動した1年間でした。

作業は夏田副会長を中心に順調に進み、本日皆様に提示できるところまでこぎ着けました。残念ながら製本は来年度送りとなりましたが、今後は可能な限り多くの皆さんに配布し実践に移すこととなります。

その他のものと合わせ、以下主な事業について振り返ります。

1 地域福祉計画策定作業

運営委員会で何度か議論をしましたが、作業手順さえわからない手探り状態でした。

そこで 7/12(火) 桜ヶ丘公民館に井上教授(九保大)を招き「作業手順のイロハ」から学びました。

その後徐々に自信をつけて 10/14岡富・東海両包括支援センターを招き「高齢者問題懇談会」 11/4延岡市危機管理室を囲んで「防災問題懇談会」 11/17東海小・中学校の関係者を囲み「教育問題懇談会」 11/30黒岩小・中学校の関係者を囲んだ「教育問題懇談会」 12/22さくらんぼ保育園の関係者を囲む「幼児教育問題懇談会」と、作業は順調に進みました。

そして、これらの懇談会で洗い出された課題をさらに精査するために、地域内を2ブロックに大別し「まとめのための懇談会」を実施しました。

先ず 1/29第1グループ(桜ヶ丘、檜山、稲葉崎、大峽、差木野)そして2/12第2グループ(夏田、尾崎、祝子、佐野、鹿狩瀬、大野、妙、桑平、宮長)と開いたのがそれです。本日配布の計画書は完成品ではありませんが、取りかかりからまとめまで「東奔西走」してくれた夏田副会長と、指導と協力をいただいた社会福祉協議会の担当者に心から感謝します。

2 ブロック別交流会

地域内を7ブロックに分割し、70才以上の独居者を対象に、それぞれのブロックの公民館等にお集まり頂きました。

内容は、11時に開会し ①市内の有力な講師による講話 ②ささやかな昼食(アルコール無し) ③参加者の歌や踊りで、あっという間の2時間半。もちろん地元の皆さんの心温まる心遣いや、もてなしがあった事も申し添えます。

今年度は、檜山・桜ヶ丘A・黒岩の3ブロックで実施しました。

6/27檜山ブロック・36人 8/26桜ヶ丘Aブロック・60人 11/10黒岩ブロック・42人
合計138人の参加を頂きました。

もちろん歌や踊りだけでなく「高齢者の食生活」「熱中症対策」等について、じっくり学習しあったことも申し添えます。

今年度も該当するブロック内の役員(区長・公民館長・民生委員・高齢者クラブ会長・福

社推進チーム代表等)にお集まりいただき「日時・会場・内容・当日の役割分担」を議論、決定することができました。総ての皆様へ感謝します。

3 ふれあいグラウンドゴルフ大会

東海小学校の校長・教頭先生を始め、民生委員・区長等の役員に大変お世話になりました。10/13(木)東海小学校運動場で「学童36名、先生4名、高齢者52名、合計92名」の参加者が交流を深めることができました。

学童と高齢者が笑顔でことばを交わす姿、随所に飛び出した好プレー・珍プレー。

日頃疎遠になりがちな大人と子供のふれあいが、見事に結実した1日でした。

あらゆる面でご配慮を頂いた学校、農繁期にもかかわらずご協力いただいた地域の皆様へ、心より感謝します。

4 福祉推進チーム・サロン代表者交流会

初めて昨年度実施した「慰労会形式の交流会」は大好評でした。

それを受け今年度はどうするかを議論した結果「民生児童委員まで拡大し、昨年同様の交流会にしよう」という結論に至りました。

12/4(日)11:00～ 祝子宮農集会所に103名が集まりました。

ボランティア集団「千鳥会」のご協力も頂きながら「歌、踊り、隠し芸そして飛び入りあり」と、目的を達するに余りある取り組みとなりました。

5 長期在宅療養者の介護者激励

この取り組みは療養者の見舞いではなく「長期にわたり介護を続けている人」の激励です。

12/16 41名の方々に、ささやかな品に激励のメッセージを添えてお届けしました。

実施に当たっては、対象者の調査から配布まで、東海西民児協のご協力を頂いたことを申し添えます。

6 東海西社協の活動拠点

昨年の総会で概要は説明しましたが、ようやく活動の拠点を得ることが出来ました。

ある故人のご厚志で延岡市に寄贈された「桜ヶ丘団地の中の一軒」を、無償で借用することとなりました。

6/13に延岡市社会福祉協議会と貸借契約の調印 7/6には関係者を招いてささやかな事務所開きを行いました。

それ以降は運営委員会など西社協の会議の全ては、この事務局で行っています。

さらに公民館を持たない周辺住民の会議の場として提供し、有意義な活用を行っています。

おわりに

「地域福祉計画策定作業」は、製本を残すのみとなりほぼ完了しました。

この間ご協力をいただきました全ての皆様へ、心より感謝申し上げます。

特に、ご指導をいただいた九州保健福祉大学の井上教授、東海中・東海小・黒岩中・黒岩小の先生方やPTAの役員、岡富・東海包括支援センターの関係者の皆様には感謝の言葉が見当たりません。

今後は「完成した計画を、忠実に実践する」ことで、ご恩に報いたいと思います。

以上、特徴的な事業について述べました。

構成員各位の忌憚のないご批判をお願いいたします。

平成23年度 活 動 日 誌

- 4/29 (金) 平成23年度定期総会 (13:30～ 東海コミュニティーセンター)
- 5/10 (火) 第1回運営委員会 (9:30～ 桜ヶ丘公民館 年間事業計画の具体化)
- 5/13 (金) 地区社協連協理事会 (16:00～ 源太 連協総会対策)
- 5/15 (土) 東海コミュニティーセンター総会 (10:00～ 東海コミセン 三重野、小坂、甲斐)
- 5/22 (日) 東海中学校体育大会
- 5/20 (金) 地区社協連協総会 (10:00～ 福祉センター 三重野、小坂、安間)
- 5/25 (水) 第2回拡大運営委員会 (19:00～ 榎山公民館 ブロック交流会対策)
- 6/10 (金) 西社協三役会議 (19:00～ 桜ヶ丘公民館 事務所の貸借契約について)
- 6/13 (月) 事務所貸借契約調印 (9:30～ 福祉センター 三重野)
- 6/15 (水) 実施計画策定作業について打ち合わせ (9:30～ 三重野宅 三重野、夏田)
- 6/27 (月) 榎山ブロック交流会 (11:00～ 榎山1区公民館 36名参加)
- 6/30 (木) 榎山ブロック交流会礼状発送および記念写真配布
事務局の電気・水道復活手続き完了
- 7/ 1 (金) 事務局用座卓借用・搬入 (10:00～ 三重野・小坂・甲斐 (邦))
- 7/ 6 (水) 事務局開き (10:00～ 市役所・社会福祉協議会・運営委員 17名)
- 7/12 (火) 井上教授を囲んで地域福祉計画策定会議 (14:00～ 桜ヶ丘公民館 32名参加)
第3回運営委員会
- 7/14 (木) 第33回延岡市社会福祉大会 (9:30～ 延岡総合文化センター)
- 7/22 (金) 第4回拡大運営委員会 (13:30～ 桜ヶ丘公民館 桜ヶ丘Aブロック交流会対策)
- 7/26 (火) 桜ヶ丘Aブロック交流会の講師派遣依頼
- 8/ 8 (月) 桜の会、ふれあい合同役員会 (14:00～ 三重野宅 ブロック交流会対策)
- 8/11 (木) 桜ヶ丘Aブロック交流会案内状配布開始
- 8/17 (水) 金重公民館より座卓・座布団譲渡 (9:00～ 三重野、甲斐邦)
- 8/20 (土) 事務局清掃作業 (8:30～ 三重野、甲斐邦、小野、土持、迫、山崎、小松)
- 8/26 (金) 桜ヶ丘Aブロック交流会実施 (11:00～ 桜ヶ丘公民館 60名参加)
- 8/30 (火) 桜ヶ丘Aブロック交流会の礼状と写真を配布
- 9/13 (火) 第5回運営委員会 (9:30～ 事務局)
桜ヶ丘なかよしサロン敬老会出席 (11:00～ 三重野、小坂)
- 9/17 (土) ふれあい合同役員会G・G大会申込書配布
桜ヶ丘6区敬老会出席 (11:00～ 桜ヶ丘公民館 三重野)
- 9/18 (日) 桜ヶ丘2区敬老会出席 (11:30～ 桜ヶ丘B集会所 夏田)
- 9/20 (火) 台風15号接近 (祝子川・北川流域に避難勧告発令)
- 9/21 (水) 地区社協連協三役会議 (10:00～ 福祉センター 三重野)
- 9/24 (土) 第6回拡大運営委員会 (19:30～ 大野集会所 黒岩ブロック交流会について)
- 9/26 (月) 事務局除草作業 (8:30～ 三重野、甲斐宣、夏田、橋本、甲斐邦)
- 9/29 (木) 地区社協連協理事会 (19:00～ 福祉センター 三重野)
- 9/30 (金) 第7回運営委員会 (10:00～ 実施計画策定会議)

- 10/ 2 (日) 東海小学校運動会
- 10/ 7 (金) 第8回運営委員会 (9:30～ ふれあいG・G大会について)
- 10/11 (火) ふれあいG・G大会資料印刷 (9:00～ 福祉センター)
- 10/13 (木) ふれあいG・G大会実施 (14:00～ 東海小学校運動場 90名参加)
- 10/18 (火) 事務局整備事業助成金申請作業 (9:30～ 三重野、夏田～平川)
- 10/24 (月) 高齢者問題懇談会 (14:00～ 桜ヶ丘公民館 東海・岡富包括支援センター)
- 10/28 (金) 東海・黒岩小中学校訪問 (9:30～ 教育問題懇談会の件 三重野、夏田)
- 11/ 4 (金) 防災問題懇談会 (13:30～ 桜ヶ丘公民館 危機管理室・小村 平川)
- 11/ 8 (火) 第9回運営委員会 (9:30～ 事務局 黒岩ブロック交流会の件)
- 11/10 (木) 黒岩ブロック交流会実施 (11:30～ 大野集会所 42名参加)
- 11/17 (木) 教育問題懇談会・東海小、中 (19:30～ 桜ヶ丘公民館)
- 11/28 (月) 三役会議 (9:30～ 事務局 福祉推進チーム交流会の件)
- 11/30 (水) 教育問題懇談会・黒岩小、中 (19:30～ 佐野公民館)
- 12/ 1 (木) 後期助成金申請作業 (10:00～ 三重野、小野)
- 12/ 4 (日) 福祉推進チーム交流会 (11:00～ 祝子宮農集会所 103名参加)
- 12/ 7 (水) 地区社協連協理事会 (10:00～ 福祉センター)
- 12/16 (金) 長期在宅療養介護者激励作業 (9:00～ 対象者41名)
- 12/22 (木) さくらんぼ保育園と懇談 (16:00～ 保育事業の実態について)
- 1/10 (水) 第10回運営委員会 (9:30～ 事務局 当面の課題について)
ふくしバザー動員 (差木野福祉推進チーム)
- 1/13 (金) 地域福祉計画まとめのための懇話会案内状印刷
- 1/18 (水) ふくしバザー動員 (桜ヶ丘B地区福祉推進チーム)
- 1/24 (火) ふくしバザー動員 (桜の会)
- 1/27 (金) 「健康長寿 IN 延岡」 (13:30～ 延岡総合文化センター)
- 1/29 (日) まとめのための懇話会・第1グループ (13:30 桜ヶ丘公民館)
- 2/ 4 (土) ふくしバザー動員 (ふれあい)
- 2/12 (日) まとめのための懇話会・第2グループ (13:30 祝子宮農集会所)
- 2/17 (金) 地区社協連協理事会 (10:00～ 福祉センター 夏田)
- 2/26 (日) 第11回地域福祉推進大会 (13:30～ 総合文化センター)
- 3/ 4 (日) 上南方地区社協ふくし発表会 (9:30～ 上南方小体育館 三重野、安間)
- 3/13 (火) 第11回運営委員会 (9:30～ 事務局 総会対策その他)
- 3/16 (金) 東海中学校卒業式
- 3/23 (金) 東海小学校卒業式
- 3/ 6 (金) 定期総会案内状配布開始
- 4/12 (木) 東海中学校入学式
- 4/13 (金) 東海小学校入学式
- 4/17 (火) 会計監査 (9:30～ 事務局)
- 4/20 (金) 第12回運営委員会 (9:30～ 事務局 最終総会対策)

平成23年度収支決算書

自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日

一般会計

収入の部

費目	予算額(円)	決算額(円)	備考
繰越金	330,615	330,615	
市社協運営助成金	130,000	112,000	
上期活動助成金	60,000	60,000	
下期活動助成金	60,000	90,000	
その他	0	210,000	地域活動計画策定助成金
雑収入・預金利息	10,100	10,076	区長会助成金10,000円 預金利息76円
合計	590,715	812,691	

支出の部

費目	予算額(円)	決算額(円)	備考
会議費	30,000	9,312	運営委員会 地区懇談会
消耗品費	20,000	2,056	電池 ファイル
施設利用料	10,000	2,000	推進チーム交流会 祝子地区懇談会
備品費	1,000	0	
通信費	10,000	15,040	葉書 切手代 (-5040円)
事務用品費	10,000	1,078	コピー用紙 封筒
総会費	10,000	7,110	お茶(90本)
研修費	20,000	0	
長期療養者見舞費	50,000	24,436	ティッシュペーパー5個組2パック×41名分
ふれあい事業費	180,000	172,930	3ブロック交流会 推進チーム交流会グランドゴルフ大会
負担金	7,500	7,500	地区社会福祉協議会負担金
車借上げ料	20,000	0	
渉外費	20,000	11,300	桜ヶ丘2.6区 なかよしサロン敬老会 理事懇親会費
予備費	202,215	15,779	水道料 電気料 事務所開き
合計	590,715	268,541	

(収入総額)
812,691 -

(支出総額)
268,541 =

(繰越総額)
544,150

(宮崎銀行)

監査の結果、上記のとおり相違無いことを認めます

会計 小野 マサ子



平成 24年 4月 17日

監事 河野 武則

監事 久澄 和治



平成23年度収支決算書

自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日

運用基金

収入の部

費目	予算額(円)	決算額(円)	備考
繰越金	330,297	330,297	
雑収入	100	54	預金利息
合計	330,397	330,351	

支出の部

費目	予算額(円)	決算額(円)	備考
		3,000	松本匠様香典
合計	0	3,000	

(収入総額)
330,351 -

(支出総額)
3,000 =

(繰越総額)
327,351

(延岡農協)

監査の結果、上記のとおり相違無いことを認めます

平成 24年 4月 17日

監事 河野武則

監事 久澄和裕



平成24年度事業計画 (案)

実施月	事業項目	摘要	備考
4月	地区社協定期総会	東海コミュニティセンター	
5月	運営委員会 地域福祉計画書の印刷製本	年間事業計画の具体化 ブロック別の説明会開催	
6月	桜ヶ丘Bブロック交流会	70才以上の独居者を対象に 会食しながら、悪徳商法対 策などの学習と激励	運営委員会で内容を 具体化 (各ブロック共通)
7月	役員と活動家の視察研修 運営委員会	福祉先進地や施設を研修	
8月	福祉推進チームの交流会 稲葉崎ブロック交流会	地区内の推進チームの代表 (三役)が集まり、実例報告 や意見交換をする	
9月	敬老会支援 運営委員会	グラウンドゴルフ大会対策	
10月	ふれあいグラウンドゴルフ大会	東海小の学童と高齢者がふ れあい、世代間の交流を深 めあう	学校側と打合わせ
11月	大峡差木野ブロック交流会 運営委員会		
12月	長期在宅療養者の介護者激励	長期にわたり在宅介護を続け ている人を激励	見舞品の選定
1月	福祉バザー協力 運営委員会		
2月	祝子ブロック交流会		
3月	運営委員会	今年度の総括と次年度の事 業計画並びに予算を検討す る	

平成24年度収支予算(案)

自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日

一 般 会 計

収入の部

費 目	予算額(円)	備 考
繰越金	544,150	
市社協運営助成金	112,000	
上期活動助成金	60,000	
下期活動助成金	60,000	
雑収入・預金利息	10,100	東海区長会助成金 預金利息
合 計	786,250	

支出の部

費 目	予算額(円)	備 考
会議費	30,000	
消耗品費	20,000	ファイル その他
施設利用料	40,000	電気料 水道料 その他
備品費	100,000	事務局備品
通信費	20,000	切手 葉書
事務用品費	10,000	コピー用紙 封筒
総会費	10,000	お茶
研修費	50,000	
長期療養者見舞費	50,000	
ふれあい事業費	200,000	各種交流会 グランドゴルフ大会
負担金	7,500	地区社会福祉協議会負担金
車借上げ料	20,000	
渉外費	30,000	各種行事祝い金
予備費	198,750	地域福祉計画書印刷製本代含む
合 計	786,250	

運 用 基 金

収入の部

費 目	予算額(円)	備 考
繰越金	327,351	
雑収入	100	預金利息
合 計	327,451	

平成 24 年度 運営委員候補(案)

	役 割	氏 名	電話番号	住 所	郵便番号	備 考
1	相談役	甲斐 忠義	■■■■■	桜ヶ丘 3丁目 ■■■■■	882-0007	
2	会長	三重野 静郷	■■■■■	桜ヶ丘 2丁目 ■■■■■	882-0007	
3	副会長	小坂 美行	■■■■■	桜ヶ丘 2丁目 ■■■■■	882-0007	
④	副会長	土肥 政則	■■■■■	榎山町3丁目 ■■■■■	882-0004	
5	副会長	安間 直樹	■■■■■	桜ヶ丘 2丁目 ■■■■■	882-0007	
6	副会長	夏田 邦裕	■■■■■	桜ヶ丘 3丁目 ■■■■■	882-0007	
7	監事	河野 武則	■■■■■	桜ヶ丘 3丁目 ■■■■■	882-0007	
8	監事	久澄 和治	■■■■■	稲葉崎町5丁目 ■■■■■	882-0003	
⑨	会計兼書記	原口 由香	■■■■■	桜ヶ丘2丁目 ■■■■■	882-0007	
10	事務局長					
11	運営委員(桜ヶ丘1, 4)	小松 富子	■■■■■	桜ヶ丘3丁目 ■■■■■	882-0007	
12	運営委員(桜ヶ丘2, 3)	迫 文代	■■■■■	桜ヶ丘 3丁目 ■■■■■	882-0007	
13	運営委員(桜ヶ丘5,9,10)	原口 由香	■■■■■	桜ヶ丘2丁目 ■■■■■	882-0007	
14	運営委員(桜ヶ丘6,7,8)	甲斐 邦彦	■■■■■	桜ヶ丘2丁目 ■■■■■	882-0007	
15	運営委員(千代が丘)	佐藤 裕子	■■■■■	桜ヶ丘1丁目 ■■■■■	882-0007	
16	運営委員(祝子地区)	橋本 昭朗	■■■■■	祝子町 ■■■■■	882-0082	
17	運営委員(黒岩地区)	土持 ふみ子	■■■■■	佐野町 ■■■■■	882-0086	
18	運営委員(榎山)	土肥 政則	■■■■■	榎山町3丁目 ■■■■■	882-0004	
19	運営委員(稲葉崎)	宮本 良治	■■■■■	稲葉崎町 1丁目 ■■■■■	882-0003	
20	運営委員(大峽)	山崎 晶子	■■■■■	大峽町 ■■■■■	882-0001	
21	運営委員(差木野)	小野 マサ子	■■■■■	差木野町 ■■■■■	882-0002	

(付属資料)

東海西地区社会福祉協議会会則

(名称)

第1条 本会は、東海西地区社会福祉協議会という。

(事務所の所在地)

第2条 本会の事務局を、東海西地区社会福祉協議会 会長宅に置く。

(目的)

第3条 本会は、社会福祉法人延岡市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）の基本方針に基づき、東海西地区内の住民の地域福祉の増進と福祉の町づくりを推進することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域福祉に関する調査・研究
- (2) 福祉関係機関・団体との連絡調整
- (3) 地域福祉活動の計画と実施
- (4) 地域福祉に関する啓発・広報
- (5) 共同募金運動の推進に関する協力
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事業

(役員の数)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 理事 39人
- (2) 監事 2人

(役員を選任)

- 第6条 本会の理事の中より会長1人、副会長4人を理事会において選任し、総会において承認を得るものとする。
- 2 理事及び監事は、別表第1に掲げる機関・団体の代表及び福祉（学識）経験者の中から総会において選任する。
 - 3 本会は、地区代表運営委員を置く。地区代表運営委員の選任は、理事の中から（地区割りA地区～I地区）10地区に分け地区代表者を選任し、本会の事業計画、活動の円滑化を計る。

(評議員)

第7条 本会に評議員を置く。

- 2 評議員は、区長・公民館長・民生児童委員・高齢者クラブ会長・推進チーム及び社会福祉事業に関心を持ち、または福祉（学識）経験ある者で、本会の趣旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て、会長が委嘱する。

(職務)

第8条 会長は、本会を代表し会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名した副会長が、順次にその職務を代理する。
- 3 理事は、理事会を組織し、本会の運営・業務の執行にあたる。
- 4 監事は、会計業務及び執行した事業を監査する。
- 5 評議員は、理事に協力し地域福祉増進のための活動を行う。

(役員任期)

- 第9条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 役職をもって役員に就任したものの任期は、その役職の残任期間とする。
 - 3 補充役員任期は、前任者の残任期間とする。

(評議員任期)

- 第10条 評議員任期は、前条の規定を準用する。

(会議)

- 第11条 会議は、総会及び理事会とする。
- 2 総会は、理事及び評議員をもって組織し、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じて臨時に招集することが出来る。
 - 3 理事会は理事をもって組織し、会長が招集する。

(総会の議決事項)

- 第12条 総会は、次の掲げる事項を審議決定する。
- (1) 事業計画並びに運営に関する事項
 - (2) 予算及び決算に関する事項
 - (3) 会則の改廃に関する事項
 - (4) その他、会長が付議した事項

(理事会の議決事項)

- 第13条 理事会は、次の掲げる事項を審議決定する。
- (1) 事業計画並びに予算及び決算に関する事項
 - (2) 総会の議決により委任された事項
 - (3) 会長が付議した事項
 - (4) その他、必要な事項

(議事)

- 第14条 総会は、構成員の過半数の出席により成立し、議事は、出席者の過半数の同意を持って決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 2 理事会は、理事総数の3分の2以上の出席により成立し、議事は、理事総数の過半数で決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(議長)

- 第15条 総会の議長は、その都度出席者の中から選出し、理事会の議長は会長とする。

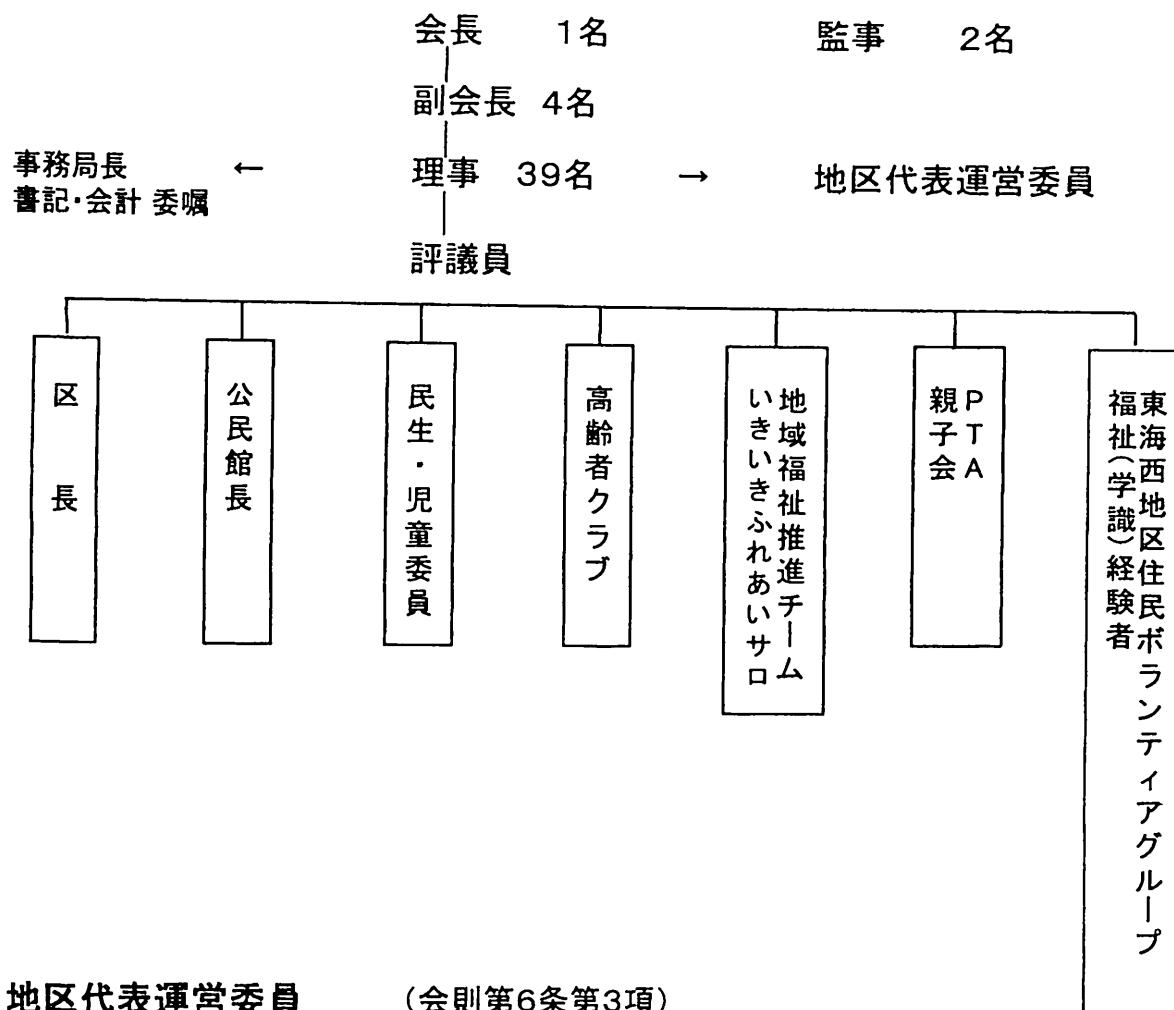
(会計)

- 第16条 本会の経費は、次の収入をもって充てる。
- (1) 市社協助成金
 - (2) 寄付金
 - (3) その他の収入
- 2 年度移行等に必要な運用基金を設置し、事業バザー益金を充てる。

(事務局長・書記会計)

- 第17条 本会に、事務局長、書記会計を置く。
- 2 事務局長、書記会計は理事会において承認うけ、会長が委嘱する。

東海西地区社会福祉協議会組織図



地区代表運営委員 (会則第6条第3項)

地区	地域範囲	代表者氏名	役職
A1	桜ヶ丘3丁目(1区、4区)	小松 富子	福祉推進チーム
A2	桜ヶ丘3丁目(2区、3区)	迫 文代	民生・児童委員
B	桜ヶ丘2丁目(5区、9区、10区)	原口 由香	民生・児童委員
C	桜ヶ丘2丁目(6区、7区、8区)	甲斐 邦彦	民生・児童委員
D	桜ヶ丘1丁目(千代ヶ丘1区、2区、3区)	佐藤 裕子	民生・児童委員
E	祝子町1区・2区、坂宮、夏田、夏田新団地、尾崎、祝子内	橋本 昭朗	区長
F	宮長町、桑平町、妙町、大野町、鹿狩瀬町、佐野町	土持 ふみ子	民生・児童委員
G	檜山町(1区、2区、3区)	土肥 政則	学識経験者
H	稲葉崎町(南区、平田区、新平田区、新平田2区、中原区、小梓区、東桜ヶ丘区)	宮本 良治	民生・児童委員
I	大峽町	山崎 晶子	民生・児童委員
I'	差木野町	小野 マサ子	民生・児童委員

平成 24年度

別表第1 理事・監事の選出機関・団体・福祉(学識)経験者 母体名簿

1. 区 長

	区名	御氏名	電話番号	住所	郵便番号	世帯数		備考
						組	世帯	
1	佐野	渡部 平安		佐野町	882-0081	3	25	
2	佐野新 2	甲斐 千年		佐野町	882-0081	1	10	
3	佐野町 ねむのき団地	広田 佐富		佐野町	882-0081	1	8	
4	大野	興梠 一行		大野町	882-0086	8	108	
5	桑平	松田九州男		桑平町	882-0091	4	38	
6	鹿狩瀬	梶本 英一		鹿狩瀬町	882-0085	6	52	東海区長会理事
7	妙	吉川 年男		妙町	882-0087	3	38	
8	宮長	黒田 幹生		宮長町	882-0092	3	28	
9	祝子 1	竹村 崇司		祝子町	882-0082	4	51	
10	祝子 2	平野 栄		祝子町	882-0082	4	54	
11	祝子内	橋本 昭朗		祝子町	882-0082	4	62	
12	坂宮団地	酒井 公弘		祝子町	882-0082	1	19	
13	尾崎	小幡 善浩		尾崎町	882-0006	7	74	東海区長会理事
14	夏田	松田 松夫		夏田町	882-0005	4	51	
15	夏田新団地	柳田 憲広		夏田町	882-0005	5	88	
16	桜ヶ丘 1	河野 武則		桜ヶ丘3丁目	882-0007	12	187	
17	桜ヶ丘 2	西口 勝國		桜ヶ丘3丁目	882-0007	11	126	
18	桜ヶ丘 3	柳田 康智		桜ヶ丘3丁目	882-0007	9	72	
19	桜ヶ丘 4	今井 裕美		桜ヶ丘3丁目	882-0007	1	16	
20	桜ヶ丘 5	矢野 香		桜ヶ丘2丁目	882-0007	4	47	
21	桜ヶ丘 6	宇都宮貞昭		桜ヶ丘2丁目	882-0007	4	75	
22	桜ヶ丘 7	安間 直樹		桜ヶ丘2丁目	882-0007	4	78	東海区長会理事
23	桜ヶ丘 8	下清水一正		桜ヶ丘2丁目	882-0007	5	64	
24	桜ヶ丘 9	坂本 憲昭		桜ヶ丘2丁目	882-0007	4	38	
25	桜ヶ丘 10	石井 清子		桜ヶ丘2丁目	882-0007	12	111	
26	千代ヶ丘 1	佐藤 幸一		桜ヶ丘1丁目	882-0007	9	94	
27	千代ヶ丘 2	藤縄 豊		桜ヶ丘1丁目	882-0007	6	66	東海区長会理事
28	千代ヶ丘 3	田村 吉宏		桜ヶ丘1丁目	882-0007	13	119	
29	檜山 1	山岡 豊子		檜山町3丁目	882-0004	4	31	市政連絡員
30	檜山 2	山口 正春		檜山町2丁目	882-0004	3	30	
31	檜山 3	仁科 武		檜山町3丁目	882-0004	3	44	
32	稲葉崎 1	竹尾 公彦		稲葉崎町2丁目	882-0003	13	143	
33	新平田 2	甲斐 政義		稲葉崎町3丁目	882-0003	1	11	
34	稲葉崎 南	佐々木安雄		稲葉崎町2丁目	882-0003	5	35	
35	中原	友井 義則		稲葉崎町3丁目	882-0003	5	72	
36	平田	湯浅 一弘		稲葉崎町3丁目	882-0003	5	59	
37	新平田	前田 泰夫		稲葉崎町3丁目	882-0003	8	106	
38	小梓	久澄 和治		稲葉崎町5丁目	882-0003	4	42	東海区長会理事
39	東桜ヶ丘	吉田 文夫		稲葉崎町3丁目	882-0003	10	165	
40	大峽	黒木 庄吉		大峽町	882-0001	6	86	
41	差木野 1	山口喜久男		差木野町	882-0002	3	44	
42	差木野 2	小野 秀英		差木野町	882-0002	3	72	
小 計						225	2739	

2. 公民館館長

	公民館名	御氏名	電話番号	住所	郵便番号	備考
1	差木野	渡辺洋一郎		差木野町	882-0002	
2	大峡	中島 保		大峡町	882-0001	
3	檜山 2	山口 正春		檜山町2丁目	882-0004	
4	檜山 3	黒木 芳則		桜ヶ丘1丁目	882-0007	
5	稲葉崎 1	竹尾 公彦		稲葉崎町2丁目	882-0003	
6	稲葉崎 中原	工藤 国治		稲葉崎町3丁目	882-0003	
7	稲葉崎 平田	湯浅 孝司		稲葉崎町3丁目	882-0003	
8	稲葉崎 新平田	前田 泰夫		稲葉崎町3丁目	882-0003	
9	稲葉崎 小梓	牧野 稔		稲葉崎町5丁目	882-0003	
10	東桜ヶ丘	安田 文英		稲葉崎町5丁目	882-0003	
11	桜ヶ丘	三重野静郷		桜ヶ丘2丁目	882-0007	
12	桜ヶ丘A地区集会所	荻田 ミユキ		桜ヶ丘3丁目	882-0007	
13	桜ヶ丘B地区集会所	丸野 俊明		桜ヶ丘3丁目	882-0007	
14	千代ヶ丘	田村 吉宏		桜ヶ丘1丁目	882-0007	
14	夏田	夏田 一夫		夏田町	882-0005	
15	祝子営農集会所	広瀬 政春		祝子町	882-0082	
16	祝子内	橋本 昭朗		祝子町	882-0082	
17	佐野	渡部 孝		佐野町	882-0081	
18	宮長	大神宇佐美		宮長町	882-0092	
19	桑平	平田 能久		桑平町	882-0091	
20	妙	土井 房信		妙町	882-0087	
21	大野	松田 孝二		大野町	882-0086	
22	鹿狩瀬	岩永 初輝		鹿狩瀬町	882-0085	

3. 民生・児童委員

	担当地区	御氏名	電話番号	住所	郵便番号	備考
1	宮長町	黒田 義治		宮長町	882-0092	
2	桑平町、妙町	吉本 武久		妙町	882-0087	
3	大野町	宮田利井子		大野町	882-0091	
4	鹿狩瀬町、佐野町	土持 ふみ子		佐野町	882-0081	東海西社協 運営委員
5	坂宮、祝子町	松田 尚武		祝子町	882-0082	
6	尾崎町	小幡瑠璃子		尾崎町	882-0006	
7	夏田町	夏田 隆子		夏田町	882-0005	
8	千代ヶ丘1. 2. 3区	佐藤 裕子		桜ヶ丘1丁目	882-0007	東海西社協 運営委員
9	桜ヶ丘(1,4区)	児玉香世子		桜ヶ丘3丁目	882-0007	
10	桜ヶ丘(2,3区)	迫 文代		桜ヶ丘3丁目	882-0007	東海西社協 運営委員
11	桜ヶ丘(6,7,8区)	甲斐 邦彦		桜ヶ丘2丁目	882-0007	東海西社協 運営委員
12	桜ヶ丘(5,9,10区)	原口 由香		桜ヶ丘2丁目	882-0007	東海西社協 運営委員
13	稲葉崎 3丁目	宮本 良治		稲葉崎町1丁目	882-0003	東海西社協 運営委員
14	稲葉崎1. 2. 3. 4丁目	河野 譲次		稲葉崎町2丁目	882-0003	
15	稲葉崎3. 5. 6丁目	菊池 妙子		稲葉崎町3丁目	882-0003	
16	檜山町1. 2. 3丁目	矢野 直勝		檜山町2丁目	882-0004	東海西社協 監事
17	大峡町	山崎 晶子		大峡町	882-0001	東海西社協 運営委員
18	差木野町	小野マサ子		差木野町	882-0002	東海西社協 運営委員
19	主任児童委員(黒岩、東海小中学校区)	西村 敏明		大野町	882-0086	
20	主任児童委員(黒岩、東海小中学校区)	畑本 益子		檜山町3丁目	882-0004	

4. 高齢者クラブ

	クラブ名	御氏名	電話番号	住所	郵便番号	会員数	備考
1	宮長クラブ	藤波 徳弥	■■■■	宮長町■■■■	882-0092	27	
2	黒岩第二クラブ(大野町)	太田 隆文	■■■■	大野町■■■■	882-0086	33	
3	祝隆会(鹿狩瀬町)	佐藤 寿	■■■■	鹿狩瀬町■■■■	882-0085	32	
4	祝子第一千歳会	甲斐 良秋	■■■■	祝子町■■■■	882-0082	26	
5	祝子第二千歳会	甲斐 林	■■■■	祝子町■■■■	882-0082	20	
6	桜会(夏田)	波留 邦夫	■■■■	桜ヶ丘2丁目■■■■	882-0007	25	
7	年輪クラブ(桜ヶ丘)	迫田 司	■■■■	桜ヶ丘2丁目■■■■	882-0007	34	
8	桜寿会(桜ヶ丘)	居村 アキエ	■■■■	桜ヶ丘3丁目■■■■	882-0007	23	
9	中原老人クラブ高笑会	粟田 宏	■■■■	稲葉崎3丁目■■■■	882-0003	50	
10	平田鶴寿会	甲斐 勉	■■■■	稲葉崎町1丁目■■■■	882-0003	30	
11	新平田平寿会	渡部 正夫	■■■■	稲葉崎町1丁目■■■■	882-0003	44	
12	鶴遊会(稲葉崎1区)	金子 謙利	■■■■	稲葉崎3丁目■■■■	882-0003	48	
13	大峡高齢者クラブ	小谷日出男	■■■■	大峡町■■■■	882-0001	37	
14	永楽クラブ(差木野)	小野 富生	■■■■	差木野町■■■■	882-0002	84	

513

5. 推進チーム、ふれあいサロン

	クラブ名	御氏名	電話番号	住所	郵便番号	会員数	備考
1	差木野推進チーム	小野 礼子	■■■■	差木野町■■■■	882-0002		
2	差木野ふれあい会	渡辺 澄子	■■■■	差木野町■■■■	882-0002		
3	鶴遊会(稲葉崎)	金子 謙利	■■■■	稲葉崎3丁目■■■■	882-0003	48	
4	桜の会(桜ヶ丘)	原口 由香	■■■■	桜ヶ丘2丁目■■■■	882-0007	16	
5	桜ヶ丘ふれあい推進チーム	三重野 静郷	■■■■	桜ヶ丘2丁目■■■■	882-0007	22	
6	なかよしサロン	三重野 祠世子	■■■■	桜ヶ丘2丁目■■■■	882-0007	17	
7	桜ヶ丘3丁目推進チーム	小松 富子	■■■■	桜ヶ丘3丁目■■■■	882-0007	13	
8	花爽(はなそう)	児玉 香世子	■■■■	桜ヶ丘3丁目■■■■	882-0007	83	
9	桜ヶ丘B推進チーム	迫 文代	■■■■	桜ヶ丘3丁目■■■■	882-0007	15	
10	B地区ふれあい桜の会	迫 文代	■■■■	桜ヶ丘3丁目■■■■	882-0007	25	
11	妙いきいきサロン	濱方 キヌ子	■■■■	妙町■■■■	882-0087	13	
12	桑平健康サロン	岡 寅雄	■■■■	桑平町■■■■	882-0091	10	

6. 福祉(学識)経験者

	役 割	御氏名	電話番号	住 所	郵便番号	備 考
1	相談役	甲斐 忠義	■■■■	桜ヶ丘 3丁目 ■■■■	882-0007	
2	副会長	小坂 美行	■■■■	桜ヶ丘 2丁目 ■■■■	882-0007	
3	副会長	甲斐 宣	■■■■	稲葉崎町 3丁目 ■■■■	882-0003	
4	福祉(学識)	土肥 政則	■■■■	榎山町 3丁目 ■■■■	882-0004	
5	福祉(学識)	田中 菊生	■■■■	桜ヶ丘 1丁目 ■■■■	882-0007	
6	福祉(学識)	亀岡 登	■■■■	桜ヶ丘 2丁目 ■■■■	882-0007	
7	福祉(学識)	山村 正	■■■■	桜ヶ丘 2丁目 ■■■■	882-0007	

7. 平成 23 年度 運営委員

	役 割	氏 名	電話番号	住 所	郵便番号	備 考
1	相談役	甲斐 忠義	■■■■	桜ヶ丘 3丁目 ■■■■	882-0007	
2	会長	三重野 静郷	■■■■	桜ヶ丘 2丁目 ■■■■	882-0007	
3	副会長	小坂 美行	■■■■	桜ヶ丘 2丁目 ■■■■	882-0007	
④	副会長	甲斐 宣	■■■■	稲葉崎町 3丁目 ■■■■	882-0003	
5	副会長	安間 直樹	■■■■	桜ヶ丘 2丁目 ■■■■	882-0007	
6	副会長	夏田 邦裕	■■■■	桜ヶ丘 3丁目 ■■■■	882-0007	
7	監事	河野 武則	■■■■	桜ヶ丘 3丁目 ■■■■	882-0007	
8	監事	久澄 和治	■■■■	稲葉崎町5丁目 ■■■■	882-0003	
⑨	会計兼書記	小野 マサ子	■■■■	差木野町 ■■■■	882-0002	
10	事務局長					
11	運営委員(桜ヶ丘1, 4)	小松 富子	■■■■	桜ヶ丘3丁目 ■■■■	882-0007	
12	運営委員(桜ヶ丘2, 3)	迫 文代	■■■■	桜ヶ丘 3丁目 ■■■■	882-0007	
13	運営委員(桜ヶ丘5,9,10)	原口 由香	■■■■	桜ヶ丘2丁目 ■■■■	882-0007	
14	運営委員(桜ヶ丘6,7,8)	甲斐 邦彦	■■■■	桜ヶ丘2丁目 ■■■■	882-0007	
15	運営委員(千代が丘)	佐藤 裕子	■■■■	桜ヶ丘1丁目 ■■■■	882-0007	
16	運営委員(祝子地区)	橋本 昭朗	■■■■	祝子町 ■■■■	882-0082	
17	運営委員(黒岩地区)	土持 ふみ子	■■■■	佐野町 ■■■■	882-0086	
18	運営委員(榎山)	仁科 武	■■■■	榎山町3丁目 ■■■■	882-0004	
19	運営委員(稲葉崎)	宮本 良治	■■■■	稲葉崎町 1丁目 ■■■■	882-0003	
20		甲斐 宣	■■■■	稲葉崎町 3丁目 ■■■■	882-0003	
21	運営委員(大峽)	山崎 晶子	■■■■	大峽町 ■■■■	882-0001	
22	運営委員(差木野)	小野 マサ子	■■■■	差木野町 ■■■■	882-0002	

担当者 専門員 高齢者支援係長 介護保険係長 総務係長 課長補佐兼 介護認定係長 課長



平成 25 年 4 月 30 日

蛸(封)

延岡市高齢福祉課
課長 友清 明俊 様

お礼

東海東地区社会福祉協議会
会長 永田 哲夫



東海東地区社会福祉協議会総会の開催について(ご案内)

新緑の候、貴殿におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素のご指導、ご協力につきまして深く感謝申し上げます。

さて、本地区社協の総会を下記により開催する運びとなりました。

つきましては、公務ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご臨席の上、ご挨拶を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

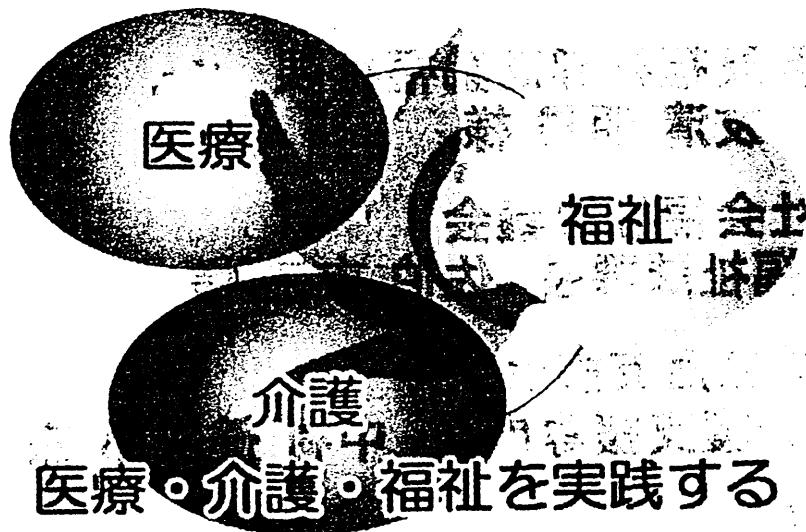
記

日時 : 平成 25 年 5 月 21 日(火) 10 時 開会

場所 : 東海コミュニティーセンター(大門町)

平成25年度
東海東地区社会福祉協議会

定期総会



日時：平成25年5月21日【火】

午前10時から

場所：東海コミュニティセンター

定期総会次第

司会:清島 光雄

1:開会の言葉

2:会長挨拶

3:来賓挨拶

延岡市市議会議員

白石 良盛 様

延岡市健康福祉部高齢福祉課

課長 友清明俊 様

延岡市社会福祉協議会

地域福祉課課長 佐伯 京子 様

東海地域包括支援センター

主任介護支援専門員 中村 健次郎 様

4:来賓紹介

5:議長選出

6:議事

1】平成24年度活動経過報告

2】平成24年度決算報告並びに会計監査報告

3】平成25年度事業計画(案)

4】平成25年度予算(案)

5】平成25年度役員並びに理事・評議員の承認

6】その他

7:閉会の言葉

平成 24 年度活動経過報告

東海東地区社会福祉協議会

(平成 24 年)

- 5月 1日(火) 地区社協会計監査
5月 8日(火) 理事会：定期総会の資料説明
5月 19日(土) 定期総会
6月 27日(水) 福祉推進チーム・いきいきサロン会議
講話：「介護予防教室について」
講師：東海地域包括支援センター 中村氏・高木氏
7月 27日(金) 地区社協だより発行（第1号）
7月 31日(火) グラウンドゴルフ大会（第1回）川島埋立場コート、参加者 103名
8月 4日(土) 第34回延岡市社会福祉大会参加 61名参加
8月 28日(火) 地域福祉推進大会 96名参加
講演：「東海地区の地名・西南戦争」
講師：市文化課 学芸員 大浪 和弥 氏
9月 11日(火) 子供会・親子会へのアンケート実施
10月 29日(月) 子供会・親子会長会
10月末日 地区社協だより発行（第2号）
11月 13日(火) グラウンドゴルフ大会（第2回）川島埋立場コート、参加者 78名
12月 13日(木) 地域福祉懇談会 80名参加
講演：「必笑懸命（ラッキーを口ぐせに）」
講師：株式会社虎屋社長 上田 耕市 氏

(平成 25 年)

- 1月 9日(水)、17日(木)、24日(木) 市ふくしバザー準備参加
2月 2日(土)、3日(日) 市ふくしバザー当日運営参加
2月 24日(日) 第12回延岡市地域福祉推進大会 97名参加
2月 28日(木) 指定地区社会福祉協議会社会福祉協力校打合せ（地区内3小学校）
3月 12日(火) 福祉推進チーム、いきいきサロン会議 83名参加
講演：「暮らしの中の契約（契約の基礎知識、悪質商法等）」
講師：宮崎県消費生活センター延岡支所
消費生活啓発員 磯田 志乃 氏
3月 28日(木) 社会福祉協力校各校取り組みの打合せ
3月末日 地区社協だより発行（第3号）

役員会：毎月第1火曜日開催

平成24年度決算

東海東地区社会福祉協議会

収入

(単位:円)

No.	項目	予算	決算	備考
1	前年度繰越金	330,060	330,060	
2	地区社協運営助成金	121,000	121,000	
3	地区社協活動助成金	160,000	160,000	上期60,000円・下期100,000円
4	東海区長会助成金	10,000	10,000	
5	雑収入	40	61	預金利息(29円+32円)
	合計	621,100	621,121	

支出

No.	項目	予算	決算	備考
1	広報活動費	10,000	2,080	地区社協だより送料(1回分)
2	在宅福祉活動費	30,000	11,280	在宅高齢者へ福祉用品寄贈
3	研修活動費	10,000	9,480	災害ボランティア養成講座案内、市社会福祉大会案内ハガキ代
4	地区ふれあい活動費	50,000	36,992	グラウンドゴルフ大会賞品・景品・傷害保険代他
5	児童育成活動費	30,000	2,260	子供会、親子会各会長へのアンケート及び案内ハガキ代他
6	諸会議費	60,000	45,494	定期総会・役員会・理事会・お茶・弁当代他
7	代表者会議費	10,000	26,580	葉書・お茶代、冷房代
8	地域福祉推進大会	60,000	23,045	葉書・お茶代、冷房代
9	地域福祉懇談会	20,000	31,128	葉書・お茶代、講師謝金、暖房代
10	事務費	30,000	15,647	用紙・封筒代他
11	渉外費	10,000	0	
12	交通費	10,000	7,000	福祉バザー準備・当日交通費
13	地区社協連協会費	7,500	7,500	負担金
14	予備費	283,600	0	
	支出計	621,100	218,486	
	繰越金	0	402,635	次年度繰越金
	合計	621,100	621,121	

会計監査報告

平成24年度収支決算について監査の結果、会計簿・領収書・その他適正に処理されていることを認めます。

平成25年 5月 7日

監事 林 田 孝 印

監事 三 浦 達 雄 印

平成25年度事業計画 (案)

東海東地区社会福祉協議会

活動の基本方向

加盟各団体の相互交流・啓発の場をつくり、共に福祉活動の活発化を図る。

「地域の福祉を推進する人が、同じ場・同じ時間に一步先の福祉を共に体験」

月 度	項 目	摘 要
平成25年 5月	理事会(5/9)	事業経過・収支決算報告・事業計画(案)・予算(案)
	定期総会(5/21)	事業経過・収支決算報告・事業計画(案)・予算(案)
6月	地区社協だより発行(第1号)	今年度の組織の紹介・事業の説明・他
	推進チーム、いきいきサロン会議	推進チーム・サロン関連事業の交流・打合せ
7月	親善グラウンドゴルフ大会	推進チーム・いきいきサロンチーム員等の交流と健康づくり
8月	地域福祉推進大会	福祉講話、推進チーム・いきいきサロン理事、評議員他
9月	在宅高齢者福祉活動調査	一人暮らし高齢者に福祉用品の贈呈(担当民生児童委員から)
10月	地区社協だより発行(第2号)	事業経過報告・今後の事業の説明他
	親子会長会(親子会を育てる会)	親子会活動状況把握・福祉懇談会打ち合わせ他
11月	親善グラウンドゴルフ大会	推進チーム・いきいきサロンチーム員等の交流と健康づくり
	地域福祉懇談会	講話、推進チーム・いきいきサロン理事、評議員他
平成26年 1、2月	ふくしバザー協力	推進チーム・いきいきサロンチーム員等
3月	推進チーム、いきいきサロン会議	推進チーム・サロンの交流他
	延岡市地域福祉推進大会参加	役員、理事、評議員他参加
	地区社協だより発行(第3号)	地区社協活動結果報告・他

構成各団体の活動

区長会をはじめ民生児童委員協議会・推進チーム・いきいきサロン・他各加盟団体はそれぞれの福祉活動を推進する。

平成25年度予算(案)

東海東地区社会福祉協議会

収入

(単位:円)

No.	項目	前年度決算	予算	備考
1	前年度繰越金	330,060	402,635	
2	地区社協運営助成金	121,000	121,000	
3	地区社協活動助成金	160,000	160,000	上期60,000円・下期100,000円
4	東海区長会助成金	10,000	10,000	
5	社会福祉協力校補助金	0	300,000	共同募金助成金(平成25年度のみ)
6	雑収入	61	65	預金利息
	合計	621,121	993,700	

支出

No.	項目	前年度決算	予算	備考
1	広報活動費	2,080	10,000	地区社協だより送料(3回分) ※回覧
2	在宅福祉活動費	11,280	30,000	在宅高齢者へ福祉用品寄贈
3	研修活動費	9,480	20,000	各種講習会、市社会福祉大会・地区社協連協推進大会
4	地区ふれあい活動費	36,992	50,000	グラウンドゴルフ賞品・景品・傷害保険
5	児童育成活動費	2,260	5,000	親子会長会・福祉懇談会案内ハガキ代他
6	諸会議費	45,494	60,000	定期総会・役員会・理事会・お茶・弁当
7	代表者会議費	26,580	30,000	案内ハガキ、お茶代他
8	地域福祉推進大会	23,045	50,000	案内ハガキ、お茶代他
9	地域福祉懇談会	31,128	40,000	案内ハガキ、お茶代他
10	事務費	15,647	20,000	用紙、封筒代他
11	渉外費	0	10,000	
12	交通費	7,000	10,000	福祉バザー準備・当日交通費
13	地区社協連協会費	7,500	7,500	負担金
14	予備費	0	351,200	
15	社会福祉協力校	0	300,000	内訳は別紙
	支出計	218,486	993,700	
	繰越金	402,635	0	
	合計	621,121	993,700	

621,121

平成（ 25 ）年度 事業計画書

団体名（ 東海東地区社会福祉協議会 ） 事業名（ 東海東地区社会福祉協力校事業 ）

事業名	東海東地区社会福祉協力校事業	
事業の期間	平成 25 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	
各 月 計 画		支 出 額
5月	梅ちぎり (港小) 川島ふれあい祭り (川島小)	18,000円 20,000円
6月	地域ネットワーク会議 (東海東小)	8,000円
7月	心肺蘇生法・AED講習会 (川島小) 東海東地区グラウンドゴルフ大会 (全体)	10,000円 30,000円
8月	公民館登校 (港小) 各学校との打合せ (上半期活動報告)	5,000円 7,500円
9月	各学校あいさつ運動 (青少協と合同)	
10月	小学校地区合同運動会 (港小)	
12月	夜間歩行 (東海東小) 駅伝大会 (港小)	34,000円 35,000円
1月	地域ネットワーク会議 (東海東小)	8,000円
2月	川島内ナイトウォーク (夜間歩行) (川島小)	20,000円
3月	反省会 (来年度の活動について)	7,250円
その他	事業看板 (各小学校設置) @15,750円×3枚 ベスト @2,500円×20着	47,250円 50,000円
合 計		300,000円

平成25年度役員

平成25年5月9日

東海東地区社会福祉協議会

役員

役職	氏名	住所	☎	所属加盟団体
会長	永田 哲夫	川島町		
副会長	平尾 征一郎	無鹿町1		東海地区区長連絡協議会副会長
	樋永 修一郎	稲葉崎町2		東海地区公民館連絡協議会会長
	甲斐 満夫	大門町		東海東地区民生委員児童委員会会長
	石原 弘文	川島町		東海地区高齢者クラブ副会長
	甲斐 保子	川島町		福祉推進チーム代表
監事	三浦 達雄	白石町		
	林田 孝	大武町		

理事

	氏名	住所	☎	所属加盟団体
1	酒井 誠一郎	栗野名町		東海地区区長連絡協議会理事
2	児玉 正一	須佐町		東海地区区長連絡協議会理事
3	甲斐 照和	追内町		東海地区区長連絡協議会理事
4	清島 光雄	東海町		東海地区区長連絡協議会理事
5	川口 武志	無鹿町2		東海地区公民館連絡協議会理事
6	吉田 敏春	川島町		東海地区公民館連絡協議会理事
7	羽田 勝美	水尻町		東海地区公民館連絡協議会理事
8	堀田 セツ子	川島町		東海東地区民生委員児童委員会副会長
9	高島 マサヨ	大武町		東海東地区主任児童委員
10	三輪 美智子	川島町		いきいきサロン代表

理事・評議員

平成25年5月9日

東海東地区社会福祉協議会

区分	番号	地区名	氏名	住所	☎	備考
会長	1		永田 哲夫	川島町		
	2	大門町	志野崎 光洋	大門町		
	3	大門北	樋永 修一郎	稲葉崎町2		
	4	栗野名1	酒井 誠一郎	栗野名町		
	5	栗野名2	山口 満雄	栗野名町		
	6	袖の木田	安藤 徹	袖の木田町		
	7	牧	北林 重義	牧町		
	8	大武1	田中 和美	大武町		
	9	大武2	北林 二千六	大武町		
	10	無鹿1	川口 武志	無鹿町2		
	11	無鹿2	成合 昭一	無鹿町1		
	12	無鹿3	平尾 征一郎	無鹿町1		
	13	恋島	松田 勲	二ツ島町		
	14	寺島	松田 公生	二ツ島町		
	15	鹿小路	牧野 孝行	鹿小路		
	16	須佐	児玉 正一	須佐町		
	17	川島1	山口 弘幸	川島町		
	18	川島2	甲斐 典史	川島町		
	19	川島3	堀田 博通	川島町		
	20	川島4	渡部 正	川島町		
	21	今津	吉田 敏春	川島町		
	22	美咲ヶ丘	高津 輝重	川島町		
	23	白石	北林 信廣	白石町		
	24	追内	甲斐 照和	追内町		
	25	水尻	吉田 敏朗	水尻町		
区長連絡協議会	26	中東海	原 誠	東海町		
	27	奥東海	太田 五生	東海町		
	28	川口	清島 光雄	東海町		
	29	神戸	高橋 克己	神戸町		
公民館連絡協議会	30	東海東	吉田 敏春	川島町		
	31	東海中	川口 武志	無鹿町2		
	32	東海南	樋永 修一郎	稲葉崎町2		
	33	東海港	羽田 勝美	水尻町		
高齢者ｸﾞﾙｰﾌﾟ連合会	34	東海東	石原 弘文	川島町		

理事・評議員

平成25年5月9日

東海東地区社会福祉協議会

区分	番号	地区名	氏名	住所	☎	備考
民生委員児童委員	35	大門北	甲斐 満夫	大門町		
	36	大門南	太田 ツユ子	稲葉崎町2丁目		
	37	粟野名	志野崎 恒夫	粟野名町		
	38	大武1区	田中 和子	大武町		
	39	大武2区	佐保 一男	大武町		
	40	牧	港 喬雄	牧町		
	41	袖の木田	小野 徳男	袖の木田町		
	42	無鹿1丁目	成合 昭一	無鹿町1		
	43	無鹿2丁目	田島 昭一	無鹿町2		
	44	二ツ島町	横山 徳一	二ツ島町		
	45	川島東	川添 隆満	川島町		
	46	川島北	田口 安代	川島町		
	47	今津	吉田 敏春	川島町		
	48	須佐:鹿小路	牧野 子ズ子	鹿小路		
	49	水尻	喜多 宣子	水尻町		
	50	白石:追内	田口 峰代	追内町		
	51	東海	黒田 和子	東海町		
52	神戸	高橋 恵	神戸町			
主任児童委員	53		高島 マサヨ	大武町		
	54		堀田 セツ子	川島町		
推進チーム	55		甲斐 保子	川島町		
いきいきサロン	56		三輪 美智子	川島町		
監事	57		林田 孝	大武町		
	58		三浦 達雄	白石町		

順次その職務を代行する。

- 3, 理事は、理事会を組織し本会の運営・業務を決定する。
- 4, 監事は、会計業務及び執行した事業を監査する。
- 5, 評議員は、理事に協力し地域福祉増進のための活動を行うとともに、総会に出席し議案の審議議決を行う。

(役員任期)

第10条 役員任期は2年とする。但し再任を妨げない。

- (1) 役職をもって役員に就任したものの任期は、その役職の残任期間とする。
- (2) 補充役員任期は、前任者の残任期間とする。

(評議員任期)

第11条 評議員任期は、前条の規定を準用する。

(顧問)

第12条 本会に顧問を置くことができる。

顧問は、理事会の推薦により会長が委嘱する。

(会議)

第13条 会議は、総会、役員会及び理事会とする。

- (1) 総会は、理事及び評議員をもって組織し、毎年1回会長が招集する。
但し、必要に応じて臨時に召集することができる。
- (2) 役員会は、三役をもって組織し、会長がこれを招集する。
- (3) 理事会は、理事をもって組織し会長がこれを招集する。

(総会の議決事項)

第14条 総会は次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 事業計画並びに運営に関する事項
- (2) 予算および決算に関する事項
- (3) 会則の改廃に関する事項
- (4) その他会長が付議した事項

(理事会の議決事項)

第15条 理事会は次の事項を審議決定し、必要な事項については総会の議決を経て実行する。

- (1) 事業計画並びに予算決算に関する事項
- (2) 総会の議決により委任された事項
- (3) 会長が付議した事項
- (4) その他必要な事項

(議決)

第16条 総会は構成員の過半数の出席により成立し、議決は出席者の過半数の同意をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

- 2, 理事会は理事総数の2分の1以上の出席により成立し、議決は出席理事の過半数で決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(議長)

第17条 総会の議長は出席者の中から選出する。理事会の議長は会長とする。

(会計)

第18条 本会の経費は次の収入をもって充てる。

- (1) 市社会福祉協議会助成金
- (2) 寄付金
- (3) その他の収入

(会計事務)

第19条 本会の庶務および会計事務は、副会長の内一人が担当する。

(監査)

第20条 監事は監査を年1回以上行い、総会において報告しなければならない。

(会計年度)

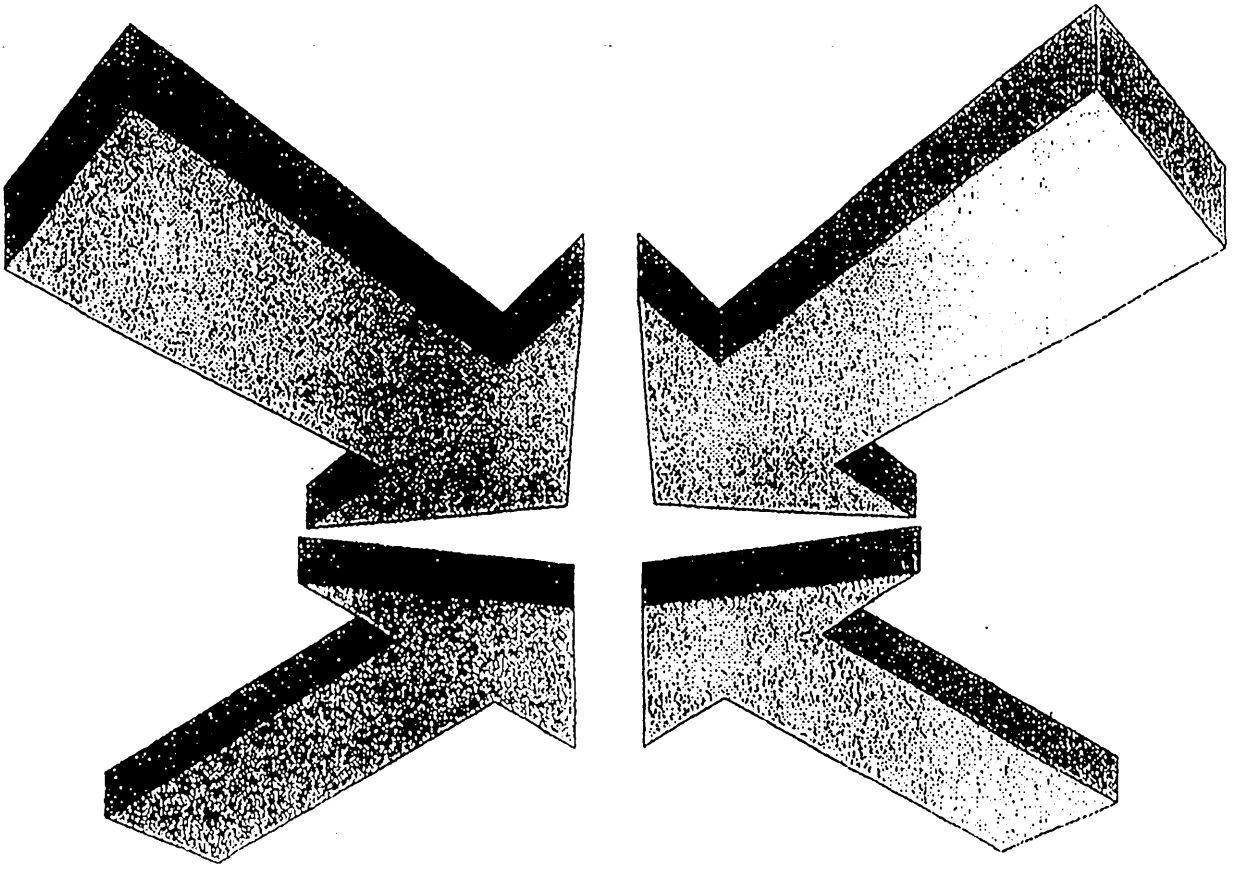
第21条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年の3月31日までとする

(付則)

1. この会則は平成11年6月27日から施行する。
2. 平成14年5月25日一部改正
3. 平成15年5月24日一部改正
4. 平成18年6月 3日一部改正
5. 平成20年6月 1日一部改正
6. 平成23年5月21日一部改正
7. 平成24年5月19日一部改正

場所 浦城公民館

日時 平成 22 年 5 月 19 日 (水) 午後 7 時



総 会

南浦地区社会福祉協議会

平成 22 年

南浦地区社会福祉協議会

総会会次第

1. 開会の挨拶
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶

延岡市社会福祉協議会

4. 来賓紹介
5. 議長選出
6. 議事
 - (1) 平成21年度活動経過報告について
 - (2) 平成21年度収支決算報告について

監査報告

- (3) 平成22年度事業計画（案）について
 - (4) 平成22年度収支予算（案）について
 - (5) 役員交替承認
 - (6) その他
7. 閉会のことば

平成21年度 南浦地区社会福祉協議会活動経過報告

月別	事業名	場所、地区	活動内容
6月	地区内環境整備	各地区	清掃、草刈、その他
6月	H21出前講座	各地区	メタボリックについて あなたの心元気ですか
6月	平成21年度市社会福祉 推進大会	野口記念館	14名参加
7月	クリーンステーション 指導員教育	各地区 野口記念館	
8月	青少年健全育成 夏季巡回指導など	各地区	青少協合同パトロール
8月	理事会 敬老祝賀会準備	社会福祉センター 各地区	会長参加 敬老者名簿作成提出など
9月	敬老祝賀会	各地区	祝賀会参加接待など
10月	環境整備	各地区	堤防などの草刈
10月	児童とのふれ合い	各地区	芋ほりなど
11月	秋祭り	各地区	児童みこし、持ちまきなど
12月	年末環境整備	各地区	道路、公園、など清掃
1月	福祉バザ-準備	各地区	バザ-準備参加
2月	福祉バザ-	各地区	バザ-、ミニバザ-参加
3月	地域環境整備	各地区	アースデイ-参加 不法投棄《粗大ゴミ》回収
4月	南浦地区区長交流会	各地区、民宿しまだ	福祉役員参加次期会長決定等
5月	南浦地区社会福祉協議 会 総会実施	浦城公民館	活動、決算報告 計画、予算、会長承認など

平成21年度 南浦地区社会福祉協議会収支決算書

南浦地区社会福祉協議会

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
前期繰越金	241,491		地域福祉活動費	105,000	福祉推進チーム活動
地区社協運営助成金	79,475	延岡市社協より	研修活動費	40,000	地域推進大会、他
地区社協活動助成金	130,475	延岡市社協より	調査活動費	10,000	福祉バザー協力費
雑収入	73	貯金利息	会議費	10,092	総会、他
			負担費	5,000	延岡市地区社協
			旅費交通費	13,600	船運賃 車馬賃
			事務費	400	
合 計	451,514		合 計	184,092	

収入の部(451.514円)－支出の部(184.092円)＝267.422円

次期繰越金の内訳

預貯金 (宮崎銀行) 125.828円
現金 141.594円


TOTAL 267.422円

繰越金 267.422円

監査報告

平成21年度南浦地区社会福祉協議会の収支決算、それに伴う
関係書類を監査した結果、適正であると認めます。

平成22年5月17日

監事 佐藤 重任 

監事 草野 正人 

平成22年度事業計画(案)

南浦地区社会福祉協議会

スローガン

「社会福祉の心をみんなが持つ、明るく住みよい
南浦地区づくりを推進しよう」

重点目標

1、南浦地域5地区社協の連絡と情報交換を密にしながら地域福祉の増進に努める。

1、青少協、PTA、地域との連携と協力により児童の健全育成に努める。

月別	事業名	場所	活動内容	備考
5月	環境整備 理事会、総会	各地区 熊の江	南浦地域清掃	役員、理事、評議員監事
6月	出前講座	各地区	健康講座など	
7月	市社協理事会	延岡市	会議参加	
8月	青少年健全育成	各地区	夏季巡回指導	青少協合同
9月	敬老祝賀会参加	各地区	公民館行事 協力	
10月	環境整備	各地区	道路、公園等ク リーン作戦	
11月	市社協理事会	市内	会議参加	
12月	年末環境整備 市理事会	各地区 市内	道路、公園、 神社等清掃等	
1月	福祉バザー準備	市内	準備協力	各地区
2月	福祉バザー	市内	バザー協力	各地区
3月	福祉推進大会	市内	参加協力	各地区
4月	地域福祉推進	南浦 地区	南浦地区交流会 等	内容詳細は事前計画

平成22年度 南浦地区社会福祉協議会収支予算書（案）

南浦地区社会福祉協議会

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
前期繰越金	267,422		地域福祉活動費	105,000	1T/15,000 チーム活動費
地区社協運営助成金	80,000	市社協より	研修活動費	50,000	推進大会 他
地区社協活動助成金	131,000	市社協より	調査活動費	20,000	福祉バザ ー協力費
雑収入	78	貯金利息	会議費	30,000	総会、他
			負担費	5,000	市社協
			旅費交通費	40,000	船運賃 車馬賃
			事務費	1,000	
			予備費	227,500	
合 計	478,500		合 計	478,500	

* 決定事項(平成21年度総会にて提案承認された)

- 1、社会福祉推進チーム活動費1T/10000円から1T/15000円とする。
- 2、地区社福会長 会議費Y/打ち切り10000円と市街地などの会議、活動出張時
日/2000円の車馬賃を支払う。

南浦地区社会福祉協議会役員名簿

平成22年度

会 長	萱野 長夫	熊の江
副会長	谷口 鶴幸	安 井
副会長	小野 厚記	島 浦
副会長	藤田 敏廣	浦 城
会 計	萱野 哲信	熊の江

理 事

NO	氏名	住所	電話	選出母体
1	藤田 敏廣	浦城町		区長
2	萱野 長夫	熊の江町		区長
3	小野 厚記	島浦町		区長
4	谷口 鶴幸	安井町		民生委員会長
5	稲田 清久	浦城町		副区長
6	西岡 マサ子	浦城町		民生委員児童委員
7	河野 満智子	熊の江町		民生委員児童委員
8	堀田 裕子	熊の江町		民生委員児童委員
9	河野 庄三	熊の江町		北高齢者クラブ代表
10	阿波野保夫	熊の江町		南高齢者クラブ代表
11	吉井 泰俊	須美江町		民生委員児童委員
12	甲斐 弘行	須美江町		高齢者クラブ代表
13	吉井 雅子	須美江町		主任児童委員
14	塩谷 サツキ	島浦町		民生委員児童委員
15	島田 盛幸	島浦町		民生委員児童委員
16	佐藤 富士幸	島浦町		主任児童委員
17	森本 弥須盛	島浦町		高齢者クラブ代表

監 事

NO	監事氏名	住所	電話	選出母体
1	草野 正人	安井町		区長
2	佐藤 重任	須美江町		区長

南浦地区社会福祉協議評議員名簿

平成22年度

NO	氏名	住所	電話	選出母体
1	田中 サダ子	安井町	■■■■■■■■■■	婦人会会長
2	遠田 ツユミ	安井町	■■■■■■■■■■	推進チーム
3	中野 金生	熊の江町	■■■■■■■■■■	副区長
4	安藤 道晴	熊の江町	■■■■■■■■■■	北公民館館長
5	萱野 祐一	熊の江町	■■■■■■■■■■	南公民館館長
6	堀田 みち子	熊の江町	■■■■■■■■■■	南婦人会会長
7	甲斐 幸元	須美江町	■■■■■■■■■■	公民館館長 推進チーム代表
8	長野 義文	島浦町	■■■■■■■■■■	推進チーム代表
9	中野 幸文	島浦町	■■■■■■■■■■	推進チーム代表
10	清本 友一郎	島浦町	■■■■■■■■■■	会計
11	長野 要子	島浦町	■■■■■■■■■■	婦人会会長
12	稲田 光美	浦城町	■■■■■■■■■■	地区社教会計 区会計
13	岩谷 勇	島浦町	■■■■■■■■■■	区会計
14	小田 国力	浦城町	■■■■■■■■■■	推進チーム代表
15	藤田 早美	熊の江町	■■■■■■■■■■	推進チーム代表

南浦地区社会福祉協議会会則

(名称)

第1条 本会は、南浦地区社会福祉協議会という。

(事務所の所在地)

第2条 本会の事務所を、会長宅に置く。

(目的)

第3条 本会は、社会福祉法人 延岡市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）の基本方針に基づき、地区（安井町、浦城町、須美江町、熊野江町、島浦町）内住民を会員として、地域福祉の増進と福祉のまちづくりを推進することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域福祉に関する調査・研究
- (2) 福祉関係機関・団体との連絡調整
- (3) 地域福祉活動の計画と実施
- (4) 地域福祉に関する啓発・広報
- (5) 共同募金運動の推進に関する協力
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事業

(役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 理事 17名
- (2) 監事 2名

(役員を選任)

第6条 本会に、理事たる会長1名、副会長3名、会計1名を置き、総会において承認する。

2. 会長は、5地区輪番制とする。
3. 理事及び監事は、別表第1に掲げる機関・団体の代表及び学識経験者の中から総会において選任し、会長が委嘱する。

(評議員)

第7条 本会は、評議員を置く。

2. 評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、又は学識経験ある者で、本会の趣旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て、会長が委嘱する。
3. 評議員の数は15名以内とする。

(職務)

第8条 会長は、本会を代表し会務を統括する。

2. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名した副会長が、順次にその職務を代理する。

3. 理事は、本会の運営・業務を決定する。
4. 監事は、会計業務及び執行した事業を監査する。
5. 評議員は、理事に協力し地域福祉増進のための活動を行う。

(役員任期)

第9条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2. 役職をもつて役員に就任したものの任期は、その役職の残任期間とする。
3. 補充役員任期は、前任者の残任期間とする。

(評議員任期)

第10条 評議員任期は、前条の規定を準用する。

(会議)

第11条 会議は、総会及び理事会とする。

2. 総会は、理事及び評議員をもつて組織し、毎年1回会長が招集する。ただし必要に応じて臨時に招集することができる。
3. 理事会は理事をもつて組織し、会長がこれを招集する。

(総会議決事項)

第12条 総会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 事業計画並びに運営に関する事項
- (2) 予算及び決算に関する事項
- (3) 会則の改廃に関する事項
- (4) その他、会長が付議した事項

(理事会議決事項)

第13条 理事会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 事業計画並びに予算・決算に関する事項
- (2) 総会議決により委任された事項
- (3) 会長が付議した事項
- (4) その他、必要な事項

(議事)

第14条 総会は、構成員の過半数の出席により成立し、議事は、出席者の過半数の同意をもつて決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

2. 理事会は、理事総数の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席理事の過半数で決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(議長)

第15条 総会議長は、その都度出席者の中から選出し、理事会議長は会長とする。

(会計)

第16条 本会の経費は、次の収入をもつて充てる。

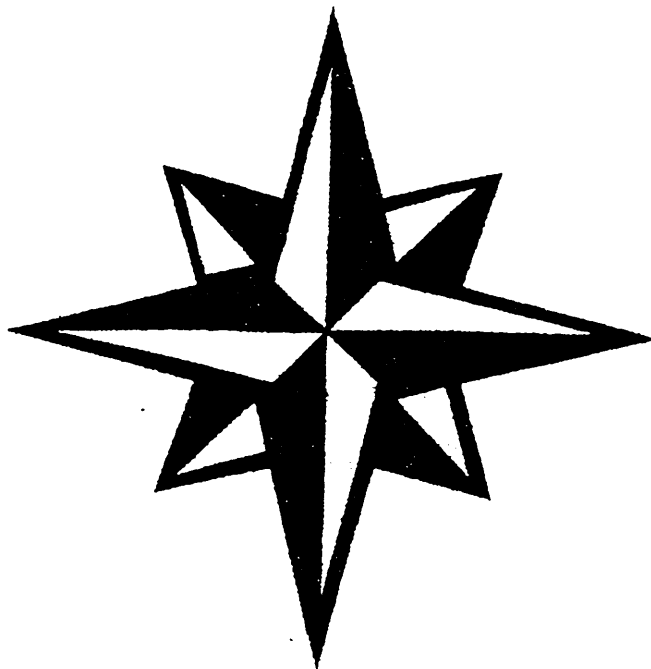
- (1) 市社協助成金

平成25年度

第14回

岡富北地区社会福祉協議会 総会

あいさつがつくる 人の和 地域の輪



日 時 : 平成25年5月12日 (日)
午前11時 ~ 13時

場 所 : 山月1区公民館

平成25年度

岡富北地区社会福祉協議会総会次第

1. 開会のことば

2. 会長 あいさつ

山下 友子

3. 来賓 あいさつ

延岡市健康福祉部高齢福祉課長

友清 明俊 様

延岡市社会福祉協議会地域福祉課課長

佐伯 京子 様

地域福祉課岡富北地区民事協担当

佐田 真保 様

4. 来賓紹介 並びに 出席者紹介

5. 議長選出

6. 議事

(1) 平成24年度事業経過報告

(2) 平成24年度収支決算報告並びに監査報告

(3) 平成25年度役員選出(案)について

(4) 平成25年度岡北地区社協評議員選出(案)について

(5) 平成25年度事業計画(案)について

(6) 平成25年度収支予算(案)について

(7) その他

7. 閉会のことば

平成 2 4 年 度 事 業 報 告

『 あいさつが つくる人の和 地域の和 』

岡富北地区社会福祉協議会

月 日	活 動 内 容	会 場	備 考
4月 7日(土) 17日(火)	交通安全 GG 大会 第 1 回理事会	旭小学校運動場 参加者 90 名 山月公民館	岡北交通安全協会 交通安全街頭指導 旭小中入学式
5月 13日(日) 18日(水)	第 1 3 回岡富北地区 社会福祉協議会総会	山月 1 区公民館	岡富コミセン・地区社 協連・市公連・市区長 連総会
6月 8日(金) 16日(土)	推進チーム代表者会議 花いっぱい 健康教室 ・健康長寿の取り組み 62名参加	中川原集会所 健康増進課 ・講師 森山氏 見附氏	青少協総会
7月 12日(木)	旭校区地区懇談会 (不審者対応の講演)	旭小学校 講師 田上氏	延岡市への要望
8月 4日(土)	延岡市社会福祉大会 岡北社協自主防災研修会	文化センター	岡富地区まちづくり 懇談会
9月 15日(土) 29日(土)	第 2 回理事会 交通安全ふれ合い GG ・雨で中止(弁当配布)	山月 1 区公民館 旭小運動場 103名参加予定	旭中学校運動会 交通安全街頭指導
10月 24日(水)	岡北社協福祉講演会 ・お接待の心 参加者 58名	山月 1 区公民館 講師 善正寺住職 野中玄雄氏	旭小運動会 赤い羽根募金運動
11月 30日(金)	旭小 6 年生ふれ合い G.G 児童数 85 名・地区 25 名	旭小運動場	除福まつり
12月 4日(火) 6日(木)	第 3 回理事会 推進チーム代表者会	山月 1 区公民館 中川原集会所	
平成 25 年 1月 19日(土)	岡富北地区社協理事会 (新年会)	山月 1 区公民館	出初式 福祉バザー
2月 6日(水) 24日(日)	推進チーム代表者会議 * 地域福祉大会	中川原集会所 文化センター	
3月 4日(月)	岡北包括支援研修 ・支援センターの実情 及び介護と予防	山月 1 区公民館 講師 岡田氏 参加人員 52 名	旭小卒業式 旭中卒業式
11日(月)	推進チーム研修旅行 参加人員 58 名	阿蘇白水館	* ハーブの里 みつばち牧場研修
4月 10日(水)	会計監査 柳田氏・梶原氏	山月 1 区公民館	

平成24年度決算及び25年度予算（案）

1 収入の部

項 目	24年度		内 訳	25年度 予 算	内 訳
	予算	決算			
繰越金	116,240	116,240		122,000	前年度繰越金
社協 運営助成金	90,000	90,000	1,744 × 20 + 120 3,5000 + 55,000	90,000	1,744 × 20 + 120 3,500 + 55,000
社協 活動助成金	170,000	156,000	23年度実績 170,000	156,000	24年度実績 156,000
寄付金	0	0		0	
雑収入	20,000	21,026	新年会 21,000 利息 26	20,000	理事会新年会
合計	396,240	383,266		388,000	

2 支出の部

項 目	24年度		内 訳	25年度 予 算	内 訳
	予算	決算			
広報活動費	15,000	12,860	挨拶幟 10 本	15,000	挨拶幟
研修活動費	50,000	40,290	理事会研修費	50,000	理事会研修費
ふれあい 活動費	70,000	68,936	高齢者 GG 健康教室	70,000	高齢者 GG 健康教室
児童育成 活動費	30,000	24,541	旭小ふれ合い 青少協助成金	30,000	旭小6年生 GG 青少協助成金
在宅福祉活動	50,000	42,155	推進チーム研	50,000	推進チーム研修
講演会活動費	20,000	10,480	福祉講演会	20,000	地区福祉講演会
自主防災 活動費	15,000	2,296	包括支援研修 防災研修費	15,000	包括支援研修 防災研修費
会議費	40,000	34,677	社協総会費	40,000	社協総会費
事務費	10,000	7,031	通信連絡費	10,000	通信連絡費
雑 費	20,000	18,000	社協連協会費 監査謝礼他	20,000	社協連協会費 監査謝礼
予 備 費	76,240	122,000	次年度繰越金	68,000	次年度繰越金
合計	396,240	383,266		388,000	

* 総収入 383,266円 - 総支出 261,266円 = 122,000 (繰越金)

監査の結果 上記の通り相違ないことを認めます。

監査日 平成 25年 4月 10日 (水)

監事 柳田 義彦



監事 梶原 光夫



平成25年度岡富北地区社会福祉協議会役員名簿 (案)

会 長	山下幸治
副会長	松田 正樹・小野 三千年 加藤 亀芳・渡部 紀子
書記会計	鈴木 延子
監 事	柳田 義彦・梶原 光夫

* 理 事

NO	氏 名	住 所	電 話	選出母体
1	百合園 聖	山月町 5		山月 2 区区長
2	甲斐 萬	山下町 3		山下 3 区区長
3	田口 次男	萩町		萩町区長
4	小野 三千年	桜園町		桜園 1 区区長
5	上田 俊之	桜園		松馬場団地区長
6	高橋 範行	桜園		桜園 2, 3 区区長
7	山木 一成	桜園		桜園 4 区区長・民生委員
8	松田 正樹	中の瀬		中の瀬 1 区区長・民生委員
9	大金 賢二	中川原 3		中川原 1, 3 区区長
10	工藤 満長	山下町 3		岡北民児協会長・民生委員
11	山下 幸治	山月町 2		山月 1 区区長・ 民生委員
12	加藤 亀芳	山月町 2		岡北交通安全会支部長
13	佐藤 功	中川原 3		岡北福祉推進チーム代表
14	日高 文代	山月町 3		民生児童委員
15	佐々木 裕子	中川原 3		民生児童委員
16	五十嵐夕美子	萩町		民生児童委員
17	鈴木 延子	山月町 5		民生児童員
18	渡部 紀子	山月町 2		主任児童員・旭小評議委員
19	岡田 明利	中川原 1		旭小学校評議委員
20	石原 勉	中川原 2 - 4 6 2 3	33-2261	旭小学校教頭
21	渡部 誠一郎	富美山町 2 9 8 - 1	33-4543	旭中学校教頭
22	谷口 武範	富美山		富美山地区社協副会長
23	下田 英樹	富美山町		旭小中校区青少協会長

平成25年度岡富北地区社会福祉協議会評議員名簿 (案)

NO	氏名	住所	電話	選出母体
1	柳田 義彦	中川原町4		中川原4区区長
2	梶原 光夫	桜園町		民生児童委員
3	川竹 孝	中の瀬1		中の瀬2区区長
4	甲斐 見一	中の瀬1		中の瀬3区区長
5	浦濱 義弘	中の瀬1		中の瀬公民館長
6	後藤 忠夫	山月町2		山月町1区公民館長
7	浅野 房男	山月町3		山月町2区公民館長
8	上原 敦雄	山下3丁目		山下町4区区長
9	平田 ヨシエ	萩町		エスポワール区長
10	内倉 一臣	中川原町3		高齢者クラブ代表
11	山崎 冴子	山月町5		高齢者クラブ代表
12	中谷 政和	萩町		高齢者クラブ代表
13	山口 昭	中の瀬町1		高齢者クラブ代表
14	赤須 清子	桜園町		福祉推進チーム代表
15	甲斐 田鶴子	山月町2		福祉推進チーム代表
16	高橋 ヨシ子	山月町3		福祉推進チーム代表
17	中野 一成	桜園町		福祉推進チーム代表
18	甲斐 シマ子	山下町3		福祉推進チーム代表
19	田中 栄子	萩町		福祉推進チーム代表
20	田口 雄一	中川原3		旭小PTA会長
21	吉高 克幸	山下町3		前旭小PTA会長
22	田野 貴史	富美山		旭中PTA会長
23	松田 初生	中の瀬町1		前旭中PTA会長
24	吉村 隆明	中川原2-3-2	33-5520	よしむら苑
25	木原 重則	山下町3		ボランティア団体
26	後藤 幸子	中川原2-3-2	32-5007	望幼稚園
27	岡田 眞	中川原2-4591	21-8568	岡富包括支援センター

平成 2 5 年 度 事 業 計 画 (案)

『 あいさつが つくる人の和 地域の和 』

岡 富 北 地 区 社 会 福 祉 協 議 会

月 日	活 動 内 容	会 場	備 考
4 月 1 7 日 (水)	第 1 回 理 事 会	山 月 公 民 館	交 通 安 全 街 頭 指 導 旭 小 中 入 学 式
5 月 1 2 日 (日)	第 1 4 回 岡 富 北 地 区 社 会 福 祉 協 議 会 総 会	山 月 1 区 公 民 館	岡 富 コ ミ セ ン ・ 地 区 社 協 連 ・ 市 公 連 ・ 市 区 長 連 総 会
6 月 5 日 (水) 15 日 (土)	1 回 推 進 チ ー ム 代 表 者 会 * 花 い っ ぱ い 健 康 教 室 第 2 回 理 事 会 (役 員 会)	中 川 原 集 会 所 旭 小 体 育 館 山 月 1 区 公 民 館	青 少 協 総 会
7 月	旭 小 中 校 区 地 区 懇 談 会	旭 中 学 校	延 岡 市 へ の 要 望
8 月 25 日 (日)	岡 北 社 協 自 主 防 災 研 修 会 * お か き た 夏 祭 り 延 岡 市 福 祉 大 会	山 月 1 区 公 民 館 旭 小 駐 車 場 文 化 セ ン タ ー	岡 富 地 区 ま ち づ くり 懇 談 会
9 月 14 日 (土) 20 日 (土)	第 3 回 理 事 会 (役 員 会) * 交 通 安 全 ふ れ 合 い グ ラ ン ド ゴ ル フ 大 会	山 月 1 区 公 民 館 旭 小 運 動 場	旭 中 学 校 運 動 会 交 通 安 全 街 頭 指 導
10 月 20 日 (金)	* 岡 北 社 協 福 祉 講 演 会	山 月 1 区 公 民 館	旭 小 運 動 会 赤 い 羽 根 募 金 運 動
11 月	* 旭 小 6 年 生 ふ れ 合 い グ ラ ン ド ゴ ル フ 大 会	旭 小 運 動 場	除 福 ま つ り
12 月 5 日 (木) 11 日 (水)	第 4 回 理 事 会 (役 員 会) 2 回 推 進 チ ー ム 代 表 者 会	山 月 1 区 公 民 館 中 川 原 集 会 所	
平 成 25 年 1 月 18 日 (土)	岡 富 北 地 区 社 協 理 事 会 (新 年 会)	山 月 1 区 公 民 館	出 初 式 福 祉 パ ー
2 月 5 日 (水)	3 回 推 進 チ ー ム 代 表 者 会 地 域 福 祉 大 会 (社 協)	中 川 原 集 会 所 文 化 セ ン タ ー	
3 月	* 岡 北 包 括 支 援 研 修 * 推 進 チ ー ム 研 修 旅 行	山 月 1 区 公 民 館	旭 小 卒 業 式 旭 中 卒 業 式
4 月 10 日 (木)	会 計 監 査	山 月 1 区 公 民 館	

岡富北地区社会福祉協議会会則

(名 称)

第1条 本会は、岡富北地区社会福祉協議会という。

(事務所の所在地)

第2条 本会の事務所を、会長宅に置く。

(目 的)

第3条 本会は、社会福祉法人 延岡市社会福祉協議会（以下「市社協」という）の基本方針に基づき、地区（山下町、萩町、桜園町、中ノ瀬町、中川原町、山月町）内の 住民を会員として、地域福祉の増進と福祉の町づくりを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域福祉に、関する調査・研究
- (2) 福祉関係機関・団体との連絡調整
- (3) 地域福祉活動の計画と実施
- (4) 地域福祉に関する啓発・広報
- (5) 共同募金運動の増進に関する協力
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事業

(役 員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 理 事 23人
- (2) 監 事 2人

(役員を選出)

第6条 本会に、理事たる会長 1人、副会長 4人置き、総会にて選出する。

- 2 理事及び監事は、別表第1に掲げる機関・団体の代表及び学識経験者の中から、総会において選任し、会長が委嘱する。

(評 議 員)

第7条 本会は、評議員を置く。

- 2 評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、又は学識経験のある者で、本会の趣旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て、会長が委嘱する。
- 3 評議員の数は、27人とする。

(職 務)

- 第8条 会長は、本会を代表し会務を統括する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、あらかじめ会長が指名した副会長が、順次にその職務を代理する。
- 3 理事は、理事会を組織し、本会の運営・業務を決定する。
- 4 監事は、会計業務及び執行した事業を監査する。
- 5 評議員は、理事に協力し地域福祉増進のための活動を行う。

(役員の仕事)

- 第9条 役員の仕事は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 役職をもって役員に就任した者の任期は、その役職の残任期間とする。
- 3 補充役員の仕事は、前任者残任期間とする。

(評議員の仕事)

- 第10条 評議員の仕事は、前条の規定を準用する。

(会 議)

- 第11条 会議は、総会及び理事会とする。
- 2 総会は、理事及び評議員をもって組織し、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じて臨時に招集する。
- 3 理事会は、理事をもって組織し、会長がこれを招集する。

(総会の議決事項)

- 第12条 総会は、次に掲げる事項を審議決定する。
- (1) 事業計画ならびに運営に関する事項
- (2) 予算及び決算に関する事項
- (3) 会則の改廃に関する事項
- (4) その他、会長が付議した事項

(理事会の議決事項)

- 第13条 理事会(役員)は、次に掲げる事項を審議決定する。
- (1) 事業計画ならびに予算・決算に関する事項
- (2) 総会の議決により委任された事項
- (3) 会長が、付議した事項
- (4) その他、必要な事項

(議 事)

- 第14条 総会は、構成員の過半数の出席により成立し、議事は、出席者の過半数の同意をもって決定し、可否同数の時は、議長の決するところによる。
- 2 理事会は、理事総数の3分の2以上の出席により成立し、議事は、理事総数の過半数で決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(議 長)

- 第15条 総会の議長は、その都度、出席者の中から選出する。
- 2 理事会の議長は、会長とする。

(会 計)

- 第16条 本会の経費は、次の収入をもって充てる。
- (1) 市社協助成金
- (2) 寄付金
- (3) その他の収入

(書 記)

- 第17条 本会に、庶務及び会計事務を担当する書記を置く。
- 2 書記は、理事の中から理事会において選任し、会長が委嘱する。

(監 査)

- 第18条 監査は、年1回以上おこない、総会において監査結果を報告しなければならない。

(会計年度)

- 第19条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

附 則

- ・この会則は、平成11年12月14日から施行する。
- ・この会則は、平成13年 5月12日から施行する。
- ・この会則は、平成14年 5月11日から施行する。
- ・この会則は、平成15年 5月25日から施行する。
- ・この会則は、平成17年 5月29日から施行する。
- ・この会則は、平成21年 5月30日から施行する。
- ・この会則は、平成23年 5月22日から施行する。

役員選出母体

区長・民生委員児童委員・公民館長・高齢者クラブ
 地域福祉推進チーム・福祉施設代表・小中学校PTA
 障害者団体・学識経験者・ボランティア団体

延岡交通安全協会

岡富北支部

25

平成24年度岡富北支部役員

役員名	氏名	住所	TEL	受持区
支部長	加藤 亀芳	山月町2丁目		岡富北
副支部長	田口 健一	中川原町3丁目		.
副支部長	糸田 彰三	山月町5丁目		.
会計	山下 幸治	山月町2丁目		.
監事	松田 正樹	中の瀬町1丁目		.
監事	渡部 紀子	山月町2丁目		.
役員	田口 次男	萩町		.
役員	甲斐 栄	山月町2丁目		.
役員	中野 一成	桜園町		.
役員	甲斐 萬	山下町3丁目		.

延岡市青色パトロール部会

* 延岡地区地域安全ボランティア

* パトロール隊名 (旭小校区学校安全パトロール隊)

* 隊員名 山下幸治・加藤亀芳・川越勝成

* 21団体 * 83台

* パトロール活動 (岡富北地域) 15 KM ~ 20 KM 走行
1週間に1回~3回程度パトロール行っている。

担当者

専門員

認定介護係長

介護保険係長

主

対策監

課長



平成21年度伊福形地区社会福祉協議会

総会資料

地区内、全住民で
 ふれあいと、助け合いで
 明るい、住みよい、町を
 みんなで、つくろう
 伊福形

日時、平成22年7月30日(金曜日)

時間、19時00分より 20:30 終了

場所、伊形公民館

会次第 司会 岩切副会長

34名 → 32名出席 委任状 2名提出

1. 開会のことば

2. 会長あいさつ
- ・ 区長会口蹄疫義援金 10,747,369円 → 本市長へ
 - ・ 8/2 19:00 - 4丘コミュニティーセンター 市長の懇談会

社協

佐伯課長

甲斐(左木)

3. 議長選出、書記依頼、議事
- 黒木泰則 (伊藤区長)
 - 興根久利 (旭丘民選)

1号議案、平成21年度事業経過報告と承認について

2号議案、平成21年度会計決算報告、及び監査報告について

3号議案、役員改選について

4号議案、平成22年度事業計画案と承認について

5号議案、平成22年度会計予算案と承認について

6. その他

三甲田川河口 石田運動公園

7. 議長降壇

↓
はまほう公園へ

町おこし → 将来 → 物産品販売会...

8. 閉会の言葉

平成21年度 伊福形地区社協 活動報告

年々少子高齢化の進行に伴い、地域の実状の中で、地区社協においてはそれぞれの地区の特性を注視しつつ、区長、公民館長、民生児童委員、高齢者会、親子会、学校、地区福祉推進チーム等を中心とし、各自治会員の協力求めつつ「安全」「安心」「助けあいの町」「あいさつの程が交う町」を目指して活動に参りました。

以下 主な活動の一部を報告とします。

1. 福祉推進活動指定校事業の活動 (県社協認定継続事業20年21年)
伊形小校区を中心とし、校区民と児童のふれあいの見守り育成活動を展開した。
2. ふれあいのグラウンドゴルフ大会の実施 (石田運動場)
12区、123名の参加によるふれあいと健康づくり、交通安全と啓蒙の盛会でした。
3. 福祉推進チームの活動と研修会の実施。
推進チーム員による高齢者宅、ひとり住宅を中心に見回り活動と、情報交換研修会を行いました。
4. いきいきサロン活動の展開 (伊形が立ち上げに伺い準備中)
旭畑、下伊形のみ地区が、高齢者を中心として定期的に公民館等において心の健康体の健康の講話、カラオケ、食卓会等々を行い、いきいきと少なくする活動を行いました。
5. 中校生徒のボランティア育成と区民のふれあいの活動 (旭畑自治会) 8/1(日) 実施
旭畑第2公園
土曜中美術部
絵と書く
旭畑区民の協力のより、高齢者宅へ訪問と奉仕活動 (生徒48名と区民)
→隣接のIRE-1岡地区(品)と
「あかし地域増しこたい」
6. 石田区民と親子会の集い。
箱わら利用「せうり作り」「しめ縄づくり」流しそめ大会等 盛会でした。
7. 各地区の敬老会、高齢者部会の助成
8. 社協福祉大会、福祉バザール等を通して福祉思想の啓蒙を行いました。

以上

平成21年度 伊福形地区社会福祉協議会会計決算報告書 自H21.4.1 至H21.3.31

	項目	予算	決算	増減	備考
収入の部	前年度繰越金	151,828	151,828	0	
	運営助成金	90,000	109,160	19,160	市社会福祉協議会より
	活動助成金	150,000	153,160	3,160	" "
	雑収入	0	73	73	貯金利息
	計	391,828	414,221	22,393	
支出の部	福祉思想の啓発	23,000	24,000	△ 1,000	(交通費) 福祉大会車代 14台×1000. 総会費 10,000
	在宅福祉活動推進	25,000	20,000	0	(助成金) いきいきの活動センター×18円
	児童健全育成活動	50,000	14,000	△ 36,000	ありさつ運動機代 (消耗品)
	ボランティア育成研修	35,000	40,000	0	(助成金) 福祉推進センター活動助成 8×5000
	障害者保護活動啓発	20,000	0	△ 20,000	
	ふれあいふくしの活動	85,000	94,153	9,153	1701707.30707. 敬老会 33446 助成金 支援会祝 5000 高齢者センター助成 5×5000
	ボランティア活動啓発	15,000	20,000	5,000	(交通費、仮平代) 社会福祉センター活動車賃
	その他	32,000	49,598	17,598	連協会費 5,000. 事務局 2598. 評議員交通 499. 福祉センター 2000. 総会費 70,000. 報償 5000. 総会 20,000
	予備費	106,828			
	次年度繰越金		152,470		収入計 414,221 - 支出計 261,751
計	391,828	414,221			

※ 特別会計残高報告

平成20年度繰越金269,000円。平成22年3月31日現在残高 269,089円。

上記の通り平成21年度一般会計及び特別会計の決算を報告致します。

会長 三津 俊雄 会計 岩切 真佐子

会計監査

上記提出された関係書類領収証現金通帳等の監査の結果適正なもので認めました。

平成21年7月27日 監査役 吉嶋 重豊

田 井 隆 啓

基本方針

安心、安全のまちづくり
あこがれの飛びあがりまちづくり

<様式第5号>

延岡市社会福祉協議会
会長 坂本 純一 様

地区社協名: 伊福形地区社会福祉協議会
会長名: 三津 俊雄
住所: 延岡市下伊形町
電話: 0982-37-1590

平成 22 年度

事業実施計画書

活動の種類	実施日	対象	内容	支出予定額
(1) 福祉思想の啓発事業	年間を通じて	地域住民	福祉大会への参加 PTA、児童会、学校との交流 高齢者委員会との交流会	25,000
(2) 在宅福祉事業の推進	毎月 週1回	高齢者と 独居宅	見回り活動と交話及び民生委員との情報交換。 いきいきサロン本会要請(サロニウム)	40,000
(3) 児童健全育成に関する事業	年間を通じて	児童と 学校PTA地区民	安全見守り活動と情報交換会 学校と情報交換会とその対応 親子会と交流会及びあそび場	45,500
(4) ボランティア育成研修事業	年間を通じて	福祉推進チーム 中学生と区民 福祉推進チーム	各種研修会参加 中学生のボランティア育成 手作りイベント 高齢者宅へプレゼント	50,000
(5) 障害者介護講習会	"	福祉推進チーム 高齢者部会員 いきいきサロン	社協、市健康管理課、支援センターを通じて区民の健康増進活動 サロン活動の充実を努める。	20,000
(6) ふれあいふくし活動事業	年間を通じて	高齢者、地区民 児童と区民	いきいきサロン活動、ランドコロの 1年生から6年生各学年との交流会 敬老会の支援	70,000
(7) ボランティア教室	"	小学校児童と 地区民及び 高齢者クラブ	登下校時の見守り。 児童とのふれあい、米作り、おやつ、昔の遊び 雑巾、おじやみの着脱	25,000
(8) その他	"	伊形小校PTA 無形文化保存会 及5.6年児童	地区社協とPTAとの対話 文化財花笠おどりの継承活動作成 その他会長の認めによるもの	30,000

平成 22 年度

伊福形

地区社協 予算書

【 収入 】

(単位 円)

項目	予算額	説明
前年度繰越金	152,476	
運営助成金	90,000	
活動助成金	150,000	前期(60,000)後期(90,000)
利息	12,000	
合計	392,500	

【 支出 】

項目	予算額	説明
福祉思想啓発	25,000	研修会参加交通費等
在宅福祉事業推進	40,000	地区活動一部助成等
児童健全育成に関する事業	45,000	善行児童賞品、無形文化財保存費等
ボランティア育成事業	50,000	中学生ボランティア育成、ソロ活動助成等
障害者介講習会	20,000	講習会資料等
ふれあいのしく活動	70,000	敬老会支援 ふれあいのプラレコルフ支援等
ボランティア教室	25,000	ボランティア活動時の活動費一部助成等
その他	30,000	印刷 事務用品 通信費等
予備費	87,500	
合計	392,500	

県社協指定事業 (2年間)

H20~21年

年間 30万助成

(様式第6号)

平成21年度社会福祉普及推進校事業「指定社協」活動実績報告書

社協名：延岡市社会福祉協議会

会長名：坂本 純一

所在地：延岡市三ツ瀬町1丁目12-4

(担当者氏名 南 祐亮)

(TEL 0982-32-6555)

(FAX 0982-35-5863)

1 活動の主体

(1) 推進地域 (伊福形地区)

(2) 対象

- ア 保育園・幼稚園 ()
- イ 小学校 (市立伊形小学校)
- ウ 中学校 (市立土々呂中学校)
- エ 高等学校 ()
- オ その他 (地区住民と自治会)

2 活動助成費決算書

項目	金額	摘要
報償費	70,750	郊外の川の学習・清掃活動、稲作昔のおや再現等々の活動 地区区民協力費及山川町給食会50名、善行児童表彰2名
旅費	5,000	宮崎出張(会費)
消耗品費	39,442	児童と区民協力者による苗の並べ、資材、昔のおやつ再現材料
印刷製本費	1,996	案内状等のコピー代
修繕費	0	
食糧費	36,881	協力者に対するお茶及お食事5回分
使用料及び賃借料	40,000	稲作用地、農機具、おこし、いも、米の苗、資材
通信運搬費	5,000	電話、通信案内燃料
保険料	0	
手数料	0	
委託費	28,000	水田除草農薬追肥、児童実習菜園耕起もち用おこし作り
助成金	70,000	中学校生徒高給内又作業、魚沼文化財君堂へ継承代
合計	300,069円	

3 活動実績

(1) 活動推進のための方針や組織

地域内の自治会と学校、児童、生徒、PTA 等と地区社協が協力し、地域住民の総参加による福祉活動の意識養成と、青少年の育成の場を作る。

(2) 活動の記録(経緯)

月	主な活動内容
4月	・伊福形地区社協役員会開催
5月	・米づくり体験学習(5～12月)
6月	・無形文化財の継承(6～8月) ・川の歴史と愛護活動
7月	・伊福形地区社協役員会開催
8月	・ふれあい盆踊り大会 ・中学生のボランティア育成
9月	・敬老の日訪問
10月	・運動会への参加
11月	・昔の遊び体験
12月	・昔のおやつ作り
1月	・児童と高齢者交流会
2月	・サロンと伊形小のふれあい給食会
3月	・地域住民と伊形小のふれあい給食会 ・善行児童の表彰
年間	・児童安全パトロール ・学校通信等の区民全戸回覧

(3)活動の実際

事業名	内 容	月 日	場 所	参加人数
米づくり体験学習	食育を基本に育苗から収穫・餅つきまで体験する	5月～12月	伊形地区	161名
無形文化財の継承	県・市認定「花笠踊り」の伝承と地区住民への披露発表	6月～8月	公民館 小学校	128名
川の歴史と愛護活動	4年生と地区住民による、河川・古里学習会	6月3日	井替川	78名
中学生のボランティア育成	高齢者宅の家事ボランティア体験と地区住民との交流対話	8月2日	旭ヶ丘区	103名
ふれあい盆踊り大会	地区児童会、社協、PTA、親子会での盆踊り大会	8月15日	公民館	1200名
敬老の日訪問	児童生徒による祝辞、ダンス	9月21日	公民館	6名
運動会招待、参加	小学校運動会の高齢者部会への案内と参加要請	10月4日	小学校	60名
昔の遊び体験	コマ、竹トンボ、水鉄砲など	11月3日	小学校	92名
昔のおやつ作り	昔のおやつの作り方を地域の高齢者に習い、地域や世代間の交流を図る	12月14日	小学校	88名
児童と高齢者交流会	学年PTAと高齢者部会による、おでんを囲んでふれあい会	1月20日	小学校	97名
ふれあい給食会	地域の高齢者を招待し、小学生とふれあい給食会を開く	2月16日 3月8日	小学校	50名
善行児童の表彰	学生別、又は親子会推薦による善行児童の表彰	3月11日	小学校	24名
児童安全パトロール	児童登下校時の安全パトロール	年間	各地区	12名
学校だより回覧	学校通信等の区民全戸回覧	年間	各地区	全戸回覧
子ども自治会の設立への取り組み	各地区で子どもたちのふれあいの場をつくり、親子会や地域住民等との交流を通して地域の繋がりを強める。	年間	小学校	全校生徒 地域住民

平成22年度 伊福形地区社会福祉協議会 (役員名簿)

役職名	氏名	〒	住所	電話	地区
会長	三津 俊雄	0504	下伊形町		下伊形
副会長	石田 喜久雄	0507	旭辺5丁目		旭辺
"	岩切 寛躬	0504	下伊形町		下伊形
会計	岩切 真佐子	0507	旭辺3丁目		旭辺
会計監査	岩嶋 重善	0501	石田町		石田
"	甲斐 嘉隆	0502	上伊形町		上伊形

役名	No	所属	氏名	〒	住所	電話	地区
理	①	区 長	川名 重男	0501	石田町		石田
	②	区 長 公民館長	黒木 泰則	0503	伊形町		伊形
	③	高齢者部会	小田 常松	0503	"		"
	④	民生児童委員	上杉 信行	0503	"		"
	⑤	区 長	北島 善輝	0503	"		新町
	⑥	民生児童委員	北島 修治	0503	"		"
	⑦	区 長	渡部 昭	0503	"		大福良
	⑧	民生児童委員	村田 不二子	0501	石田町		石田
	⑨	区 長	三津 俊雄	0504	下伊形町		下伊形
	⑩	民生児童委員	岩切 寛躬	0504	"		"
事	⑪	区 長	石田 喜久雄	0507	旭辺5丁目		旭辺
	⑫	公民館長	後藤 高棟	0507	" 5丁目		"
	⑬	民生児童委員	岩切 真佐子	0507	" 3丁目		"
	⑭	区 長 公民館長	甲斐 顕勝	0511	" 2丁目		松原
	⑮	高齢者部会	中城 農夫	0511	松原町2丁目		"
	⑯	区 長 公民館長	松田 秀人	0511	" 3丁目		松原坪
	⑰	民生児童委員	津野 健三	0511	" 3丁目		"

岩切副会長代理出席

役名	No	所 属	氏 名	〒	住 所	電 話	地 区
評 議 委 員	①	区 長	持 原 森 明	0501	石田町 [REDACTED]	[REDACTED]	西ノ道
	②	"	古 嶋 重 豊	0501	" [REDACTED]	[REDACTED]	石田東
	③	"	甲 斐 嘉 隆	0502	上伊形町 [REDACTED]	[REDACTED]	上伊形
	④	区 長 公民館長	丸 山 武 希 岩 切 希	0507	旭丘6丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	旭丘 南市街
	5	公民館長	重 黒 木 一 行	0501	石田町 [REDACTED]	[REDACTED]	石 田
	⑥	" "	甲 斐 隆	0502	上伊形町 [REDACTED]	[REDACTED]	上伊形
	⑦	" "	上 山 由 紀 夫	0503	伊形町 [REDACTED]	[REDACTED]	新 巧
	8	岩手県 総合庁 所 長 (元公庁)	岩 切 健	0504	下伊形町 [REDACTED]	[REDACTED]	下伊形
	⑨	高令者部会 (長寿会)	岩 切 俊 秀	0504	" [REDACTED]	[REDACTED]	"
	⑩	高令者部会 (長寿会)	甲 斐 英 俊	0507	旭丘4丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	旭丘
	⑪	高令者部会	染 夫 節 子	0503	石田町 [REDACTED]	[REDACTED]	石 田
	⑫	民生児童委員	興 梶 久 利	0507	旭丘4丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	旭丘
	⑬	"	浜 田 睦 子	"	" 6丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	"
	14	主任児童委員	甲 斐 直 子	"	" 4丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	"
	⑮	花笠保存会 会 長	小 田 健 一	0503	伊形町 [REDACTED]	[REDACTED]	
	⑯	ブランドゴルフ 愛好会	乗 峰 兼 一 郎	0503	伊形町 [REDACTED]	[REDACTED]	伊福形 地区
	17	民生児童委員	清 水 和 代	0511	旭丘65丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	松 原
18							
19							

<生きる>

自分は、何も持っていないと言う人に、
だから自分は、人にあげるものは何もないと言う人に、
ある哲学者が意味ありげな笑みを浮かべて言いました。

あなたは、まだ人を励ます**口**があり、
あなたは、まだ倒れた人を支える**手**があり、
人の代わりに歩く**足**があるではないか？

あなたは、まだ人の重荷を背負う**背中**があり、
人の不幸を悲しむ**心**があり、
あなたは、まだ人のために祈る**時間**があるではないか？

土々呂地区

地域福祉活動計画

～土々呂地区を明るく楽しい町に～



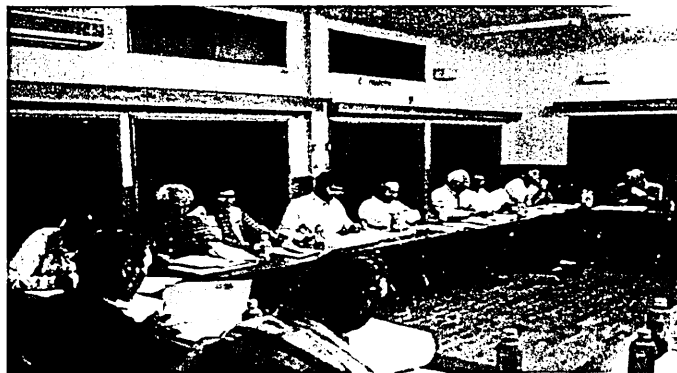
グラウンドゴルフ大会

平成 23 年 3 月

土々呂地区社会福祉協議会

目 次

1. 土々呂地区の現状 …………… P.1～P.2
2. 地域福祉について …………… P.3～P.4
3. 地域福祉活動計画策定について…… P.5～P.8
4. 土々呂地区の人・施設概況………… P.9～P.11
5. 土々呂地区社協の構成団体………… P.12
6. 土々呂地区の風景 …………… P.13～P.14



理 事 会

土々呂地区地域福祉活動計画策定委員会；ワーキングメンバー

氏 名	役 職	備 考
吉永 清	土々呂地区社協 会 長	延岡市民児協会長・土々呂民児協会長
東 清市	副会長	土々呂地区区長会会長・児童福祉
金井 紘三	副会長	土々呂公民館館長・ふれあい福祉
富山 友子	副会長	土々呂地区福祉推進チーム代表
中川 高夫	事務局長	土々呂地区民児協・民生委員児童委員
姫田 芳子	会 計	土々呂地区民児協・主任児童委員
伊東 厚	広 報	高齢者クラブ会長
松永 友子	障害者福祉	土々呂地区民児協・主任児童委員
福井 哲夫	高齢者福祉	土々呂地区民児協副会長
甲斐 麻里子	延岡市社協 土々呂地区担当	

1. 土々呂地区の現状

現在の我が国の人口構成は、少子高齢化の急速な進行により、高齢化比率が年々上昇している。

そのようななか近年の土々呂地区は、水産業の漁獲高の減少、それに伴う水産加工用原魚の供給不足による水産加工業での取扱高の減少など、水産関係事業の低迷が続いている。これらの事業は、その労働力のほとんどが地区民で賄われていたため、事業の低迷により地区内での就労人口が著しく減退することとなった。

又、嘗ての農業地帯は、準工業地帯に変貌し幾つかの企業立地が行われたものの、これらの企業での従業員も多くは、他地区からの雇用が多く、土々呂地区の労働力の吸収への貢献度はあまり高いとは言えない。

このように過去には一次産業が中心であった地区では“働き口”がないといわれているが、土々呂地区もその例外ではなく、もともと減少傾向にある若者の県外流出が続き、地区内居住者の高齢化比率を一層引き上げる要因ともなっている。

長
員

さて、土々呂地区は往時の漁港を中心として繁栄した時期に比較すると、現在の凋落傾向は目を覆うものがある。そして全国的な漁村の衰退や、環境条件等を考慮すると、この状態が好転することは困難と見るべきである。

このような状況のもとでは、現在の高齢化率32%から更に一段と高齢化が進行することを回避することはできないであろう。

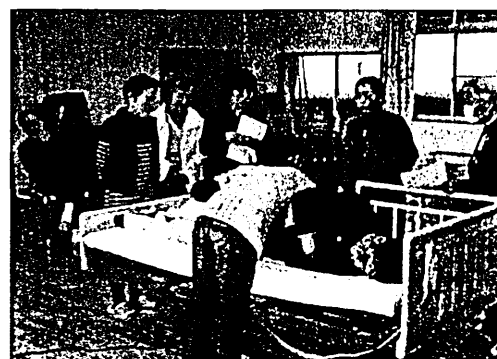
この度の地域福祉活動計画策定にあたっては、このような当地の現状をふまえ、高齢者への対応に十分な配慮を行いつつ策定するよう心掛けることとした。



地域福祉懇談会
(鯛名)



認知症サポーター研修会



介護教室

2. 地域福祉について

①地域福祉とは

地域福祉とは、誰もが住み慣れた家庭や地域で安心していきいきとした生活が送れるよう、「困ったこと」「悩みごと」を公的制度によるサービスを利用するだけでなく、地域において、お互いに助けられたり、助けたりする関係を築きながら、“共に生き、支え合う地域社会”を実現しようとすることです。

②地域福祉の担い手は

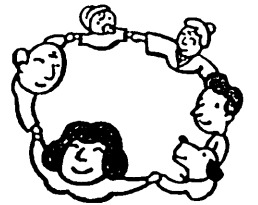
地域福祉の“対象者”は、地域で暮らす、すべての人々です。そして、地域福祉の“担い手”も、地域で暮らす、すべての人々です。

ただ、現在は、民生委員児童委員・区長（自治会）・福祉推進チーム・公民館・高齢者クラブ・ボランティア等の人々が、地区社協を結成し、社会福祉協議会と連携しながら推進しているところです。今回策定した「地域福祉活動計画」の推進にあたっては、地区社協も精一杯、コーディネーターの役割を果たしますが活動の主役は、あくまでも土々呂地区で暮らす皆様方です。

③地域福祉の推進にあたり

前述の地域福祉の担い手も「地域で暮らす、すべての人々」に近づくには、各区程度を単位とした諸会合やサロン活動の中などで、地域福祉に関する話し合いを活発に行い、地域福祉の意義や役割を地域の皆さんの多くの方々に理解していただく努力が重要であると考えられます。

各区におかれては、地域福祉推進に関する事項を役員会やその他の会合で、積極的に取り上げていただくほか、サロンの開設によって地域の皆さんが話し合える場を多くしていただくことが望まれます。それと同時に、このような集会の場所としての「コミュニティーセンター」の早期確保が待たれるところです。地域を挙げての運動を展開したいものです。



名水小グラウンドゴルフ



しめ縄作り

3. 地域福祉活動計画策定について

昨年の6月～7月にかけて「アンケート調査」、また8月～10月に8回に分けて実施した「地域福祉懇談会」の意見・要望等をベースにして、基本目標や活動の主要項目の検討を進めてきました。

アンケート調査	1) 地域の皆さんへのアンケート	102
	2) 社協の理事・評議員アンケート	56
	3) 福祉推進チームアンケート	77
	4) 児童・生徒の保護者アンケート	104
	5) 児童・生徒へのアンケート	83
	(計)	(422)

地域福祉懇談会 (8/1、8/18、9/5、9/12、9/25、10/2、10/23、10/24)

懇談会参加者 ; 延べ 239 名



これらのアンケートや懇談会で出された意見を、社協の役員で議論を実施。(10月から8回開催)

検討の結果、以下の3項目を「基本目標」に掲げ、具体的な活動の主要項目を策定した。

土々呂地区・地域福祉活動主要項目

テーマⅠ 皆がふれ合う町づくり

子供から高齢者までのすべての人々がゆったりと
楽しく過ごせる町

テーマⅡ ルール・マナーを守る町づくり

海や山の自然環境の豊かな土々呂の町をいつまで
も残そう

テーマⅢ 安心して安全な住みやすい町づくり

皆がいつでも気持ちよく暮らせる安全な町



テーマⅠ； 皆が楽しくふれ合う町づくり

子供から高齢者までのすべての人々がゆったりと楽しく過ごせる町

主 要 項 目	第 1 ス テ ッ プ	第 2 ス テ ッ プ	将 来
1. 高齢者・障がい者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障がい者の実態把握 ・民生委員、福祉推進チーム、各区長の連携強化 ・ボランティア（リーダー）の養成 ・公民館で実施している各種活動のPR強化（ふれあい活動にも該当） ・訪問活動、声かけ運動の活発化 ・高齢者世帯のゴミ出し手伝い（推進チームを通して呼びかけ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を対象とした、オレオレ詐欺などの講習会・出前講座の開催 ・健康で長寿の町づくり（グラウンドゴルフ、ウォーキング、カラオケ、健康教室等、例えば青少協との共催でウォーキング大会） ・検診受診の推進 ・いきいきサロン設置の拡大活動 ・買い物ボランティア、移動ボランティアの登録 	<p>地区の全ての人々が、自然に高齢者や障がい者をいたわる優しい町を目指す</p>
2. ふれあい活動	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動の積極的な推進（のぼり旗の増設、大人も子供も含めたあいさつ運動の展開） ・ふれあい行事の検討（グラウンドゴルフ、しめ縄作り等々） ・自治会未加入者への加入促進活動（地区内での孤立防止） ・公民館活動への参加呼びかけ ・ととろ浜まつり、流湍頂、秋祭り等の地域に根付いた行事を活用したふれあい活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の拠点となるセンターの確保（行政への働きかけ） ・センター内に「ふれあいサロン」の開設 ・「地域のあちこち再発見」「地域を知ろう」等、地域内の各区を歩いてみる活動の展開 	<p>皆がいつもニコニコと明るい顔で挨拶し合う町を目指す</p>
3. 青少年育成	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、PTA、青少協等関係機関との情報連絡、連携強化（定期的な連絡会議の設置） ・あいさつ運動の推進 ・「こども110番おたすけハウス」の周知徹底 ・廃屋、危険個所の定期的点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の見守り隊の再編成（登校時、下校時の見守り） ・子育て講演会の開催 ・子供の安全な遊び場の確保（土曜日の公園でのグラウンドゴルフの問題、公園の整備） ・放課後の子供の見守り、居場所作り（例えば、児童クラブ・子供教室等） ・子育てサロン開設への助言、手助け、場所の確保 	<p>いつも子供達の明るい声が、響き渡っている町を目指す</p>

テーマⅡ； ルール・マナーを守る町づくり

海や山の自然環境の豊かな土々呂の町をいつまでも残そう

主 要 項 目	第 1 ス テ ッ プ	第 2 ス テ ッ プ	将 来
1. ルール・マナーを守る活動	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発活動の標語を募集 (各地区に標語を掲示) ・回覧版、チラシ等でマナーの向上を継続的に呼びかける (犬の糞、ゴミ捨てルール等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「他人に迷惑をかけない運動」の展開 ・資源ゴミ収集、分別方法の徹底研修 	大人から子供も皆、胸を張って生きていける町を目指す
2. きれいな町をつくる活動	<ul style="list-style-type: none"> ・土々呂湾、鯛名、赤水の釣りのポイントに「ゴミ持ち帰り」の看板設置 ・公園や海へのゴミ・空き缶等のポイ捨て防止活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・土々呂地区一斉清掃の日を設ける ・クリーン作戦を地区統一して実施 ・公園の定期的な草刈り、清掃の実施 (ボランティア活動で) ・地区内の公園や空き地等を利用した花一杯運動の展開 (例えば、妙見湾周辺の未耕作地を借り上げて、菜の花やコスモスを植えて、地区民の散歩コースとして整備する) 	土々呂の町は何処を見てもきれいで暮らしやすいと言われる町を目指す

テーマⅢ； 安心で安全な住みやすい町づくり

皆がいつでも気持ちよく暮らせる安全な町

主 要 項 目	第 1 ス テ ッ プ	第 2 ス テ ッ プ	将 来
1. 道路・交通問題	<ul style="list-style-type: none"> ・安全運転の呼びかけ（マナー遵守） (生活道路、通学道路でのスピード出し過ぎの防止) ・路上駐車規制 	<ul style="list-style-type: none"> ・延岡南道路の完全無料化に向けた住民運動の展開 ・コミュニティバスの運行要請 (高齢者の通院や買い物の交通手段の確保) 	地区住民が安心して散歩やウォーキングのできる町を目指す
2. 防災・防犯の問題	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の避難所マップを作成し、各家庭に配布（避難場所の周知徹底） ・避難場所の看板設置 ・災害時の要援護者のリストの作成 ・防犯灯の一斉点検の実施 (不足と思われる所は、関係機関と設置の協議) 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な防災訓練の実施 (特に、津波対策) ・非常持ち出し品チェックの日を設ける ・防犯灯の設置 	災害発生時に、地区住民が一致団結して一人も被災者を出さない町を目指す

4. 土々呂地区の人・施設等の概況 平成22年度 土々呂地区世帯状況

	世帯数	総人口	65歳以上人員	高齢者比率(%)	高齢者世帯	ひとり暮らし高齢者	寝たきり高齢者	認知症高齢者	高校生以下的人员
東浜	138	319	88	27.6	31	17	2	3	59
流川	62	142	41	28.9	18	12	2	4	32
霧島台	73	254	12	4.7	4	1	0	0	47
茶屋	68	189	56	29.6	20	15	1	2	32
棧橋	126	276	102	37.0	32	19	1	3	38
上洲の鼻	86	219	101	46.1	37	18	3	2	25
下州の鼻	84	211	73	34.6	24	13	2	1	29
中村1	71	224	70	31.3	27	15	0	1	27
中村2	157	393	130	33.1	25	10	1	0	62
中村3	90	196	69	35.2	16	6	0	0	21
ニュータウン	119	323	62	19.2	12	9	0	0	46
緑	36	87	27	31.0	11	5	1	1	13
浦上ヶ丘	64	167	61	36.5	25	12	0	1	26
港ヶ丘	36	94	25	26.6	5	1	1	0	7
櫛津	116	287	94	32.8	30	17	1	1	34
妙見	46	129	45	34.9	31	6	0	0	14
港	66	161	62	38.5	40	11	7	0	17
鯛名	118	290	115	39.7	57	25	0	1	32
シーサイド鯛名	34	105	16	15.2	0	0	0	1	26
赤水	121	249	114	45.8	44	26	2	1	16
合計	1,711	4,315	1,363	31.6	489	238	24	22	603

高校生以下の内訳

区分	人員	比率(%)
高校生	116	2.7
中学生	143	3.3
小学生	217	5.0
園児・幼児	127	3.0
合計	603	14.0

高齢者世帯

全世帯の28.6%

ひとり暮らし高齢者

高齢者世帯の48.7%

土々呂地区の施設状況（1）

分 類	施設の種類・名称	備 考	
公 共 機 関	延岡市伊形支所		
	延岡警察署土々呂駐在所		
	延岡市消防本部土々呂出張所		
公 共 施 設	消防団機庫（5施設）	36部～40部の5施設	
	公民館（7施設）	土々呂公民館	
		東浜公民館	
		櫛津公民館	
		浦上ヶ丘公民館	
		港区公民館	
		鯛名漁村センター	
		赤水公民館	
	児童公園（6ヶ所）	土々呂海浜公園	
		土々呂近隣緑地公園	
		ニュータウン児童公園	
		中村3区内公園	
		櫛津ヶ丘公園	
		三松公園	
金融・郵便・他	宮崎銀行土々呂支店		
	J A土々呂支所		
	延岡市漁業協同組合		
	土々呂郵便局		
	延岡家畜市場		
教育・訓練施設	土々呂保育所		
	土々呂幼稚園		
	土々呂小学校		
	名水小学校		
	土々呂中学校	但し、所在地は松原町	
	延岡土々呂聴覚支援学校	特別支援学校	
	延岡たいよう支援学校	特別支援学校	
	ひかり学園		
	デイセンターひかり	就労移行支援施設	
	延岡職業訓練センター		
	延岡職業能力開発促進センター		
	宮崎大学自然共生フィールドセンター		
東九州自動車学校			

土々呂地区の施設状況（２）

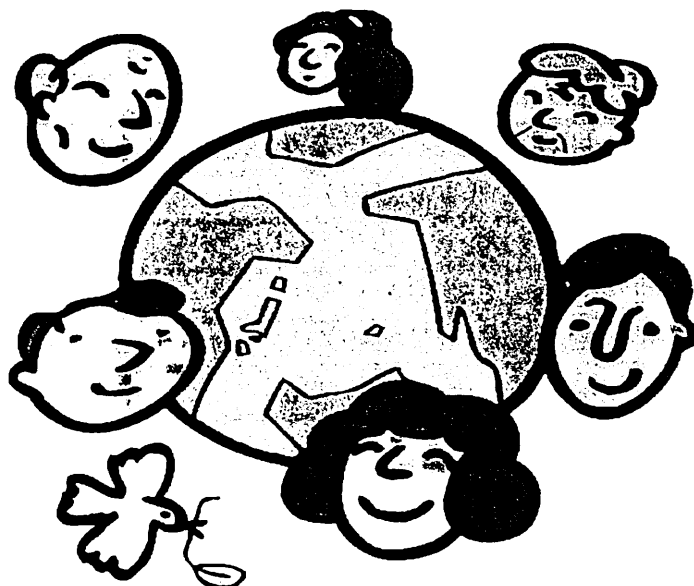
分 類	施設の種類・名称	備 考
老人福祉施設	土々呂地域包括支援センター	
	水明荘	特別養護老人ホーム
	水明荘居宅介護支援センター	居宅介護
	水明荘デイサービスセンター	通所介護
	めひかり荘	通所介護
	土々呂ホームヘルプサービスセンター	訪問介護
	くりみ荘	通所リハビリ
	おひさま	居宅介護
	トトロみのる園	介護老人保健施設
	ととろの杜	介護老人保健施設
	なでしこ	有料老人ホーム
	コリドールくしつ	有料老人ホーム
	土都楼	有料老人ホーム
	老人いこいの家	集会所
神 社・仏 閣	神社（８施設）	霧島神社他
	寺（２施設）	極楽寺他
	教会（１施設）	日本キリスト教団延岡使徒教会
水産関連事業	水産施設（６施設）	製氷工場・市場他
	水産業（３社）	網元等の船主は含まず
	水産加工業（７事業所）	
	渡し船（２事業者）	
その他の事業	会社組織の事業所（５６事業所）	
	個人事業所（２８事業所）	
	個人商店（１６店舗）	
	理容室・美容室（１１店舗）	
	飲食店（１０店舗）	
	仕出し店（２店舗）	
医 療 施 設	病院（１施設）	但し、２回/週の開院のみ
	歯科医院（２施設）	
	はり灸・整体（２施設）	

5. 土々呂地区社協の構成団体

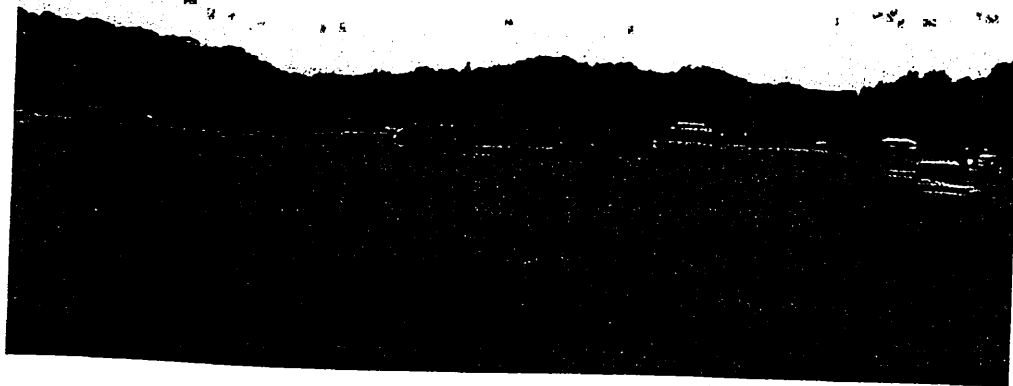
土々呂地区社協とは、土々呂地区内（土々呂町・櫛津町・妙見町・鯛名町・赤水町）の地域住民で組織される自治会や高齢者クラブ・婦人会・子供会・民生委員児童委員や学校・福祉施設などが連携して「思いやりの心で明るく住みよい町づくり」をスローガンに、平成12年に設立された組織です。

現在の構成団体

1	区 長 会
2	民生委員児童委員協議会
3	公 民 館 長 会
4	高 齢 者 ク ラ ブ 会 長
5	地域福祉推進チーム代表
6	いきいきサロン等代表
7	ボランティア団体
8	障がい者団体代表
9	福祉関係役職経験者
10	福祉施設代表
11	学校関係者
12	消防団代表
13	その他福祉関係者



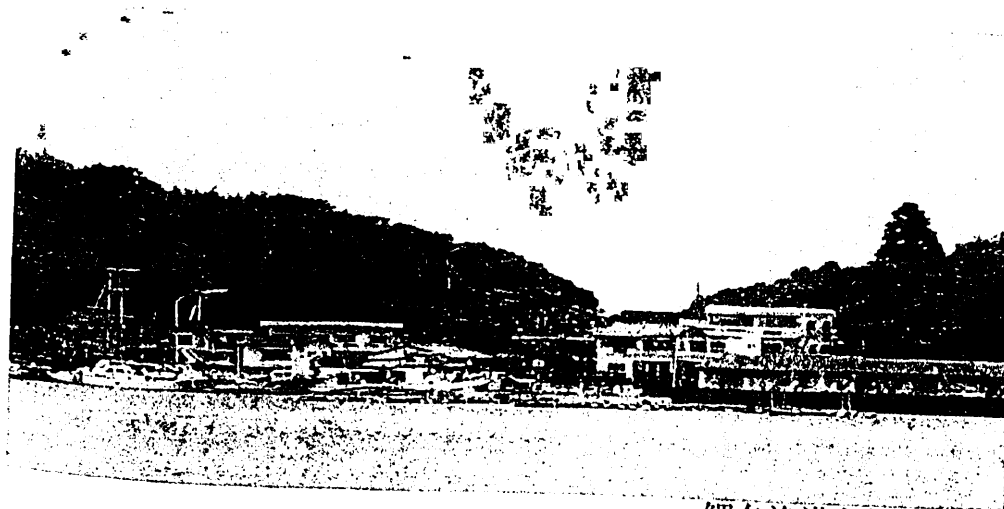
6. 土々呂地区の風景



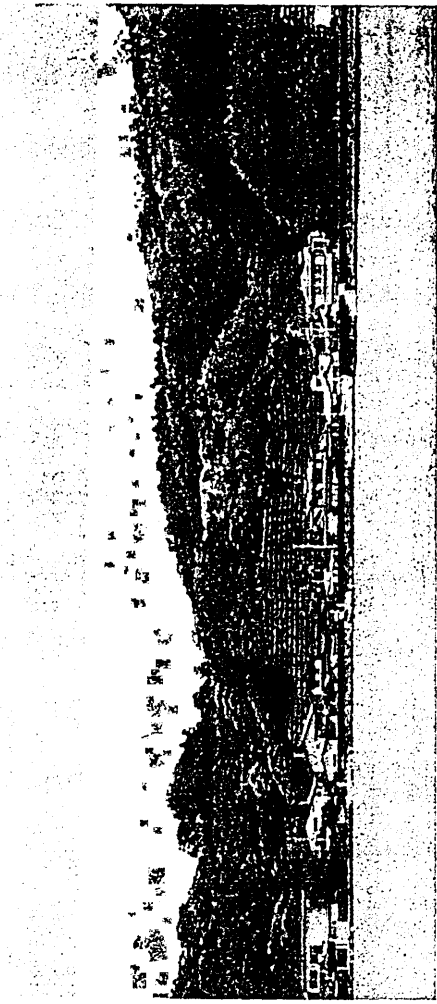
妙見湾の風景



土々呂漁港と霧島台



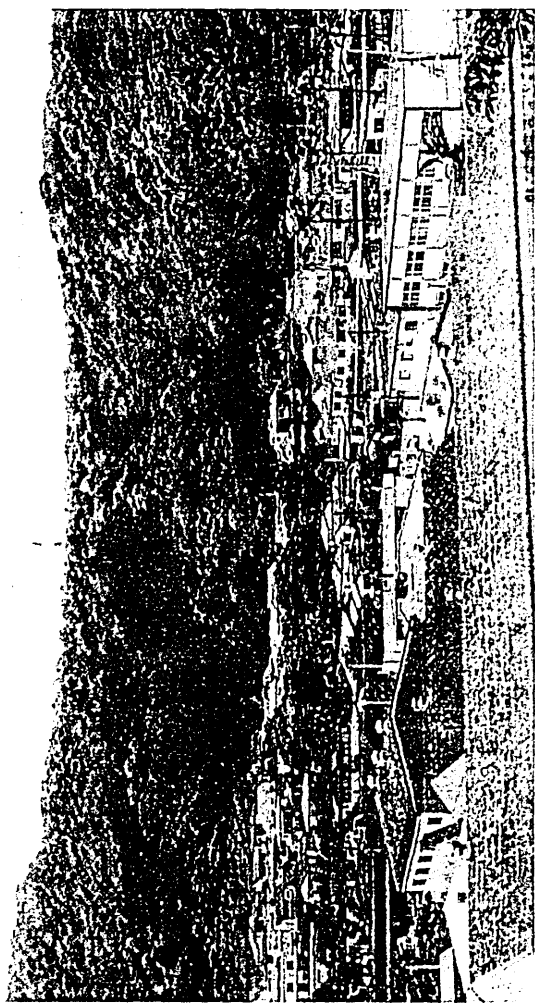
鯛名漁港と鯛名町



鯛名側から見た赤水町



霧島台から見た土々呂湾と2・3丁目



ポリテクセンターから見た5・6丁目

平成22年度

定期総会

- 1、日時 平成22年5月9日(日)
- 2、日程 11:00 12:30 13:30
【定期総会】 【福祉懇談会】
- 3、場所 日の出町公民館

総会次第

【岡富東地区社会福祉協議会総会】

- 1、開会の挨拶
- 2、会長挨拶
- 3、来賓挨拶並びに紹介
- 4、議事・議長選出()・議事録()
 - ①第1号議案 平成21年度事業経過報告
 - ②第2号議案 平成21年度会計決算報告
 - ③第3号議案 平成22年度役員選出
会計監査報告
 - ④第4号議案 平成22年度事業計画案
 - ⑤第5号議案 平成22年度収支予算案
 - ⑥第6号議案 その他

【交通安全協会岡富東支部総会】

- ①平成21年度 交通安全協会支部活動報告
- ②平成21年度 会計決算報告及び監査報告
- ③平成22年度 役員選出
- ④平成22年度 活動計画案及び収支予算案

- 5、閉会の挨拶

福祉懇談会(12時30分開会～13時30分閉会)

平成21年度 岡富東社会福祉協議会経過報告

月日	活動項目	事業内容	各地区福祉活動
平成21年 4月			日の出区ちぎり絵教室第2、4月曜 川原崎区ひだまりの家訪問月一回実施 川原崎区グランドゴルフ毎週火～金曜実施 日の出区グランドゴルフ毎週3回実施
8日	第一回運営委員会	広報発行、21年度事業計画について	
25日	第二回運営委員会	21年度総会の準備の打合せ	
5月	ふれあい福祉活動	各地区水神祭奉納こども相撲大会	川原崎区、昭和三健康体操教室 毎週1回実施
9日	第三回運営委員会	21年度総会の準備の打合せ	
16日	ふれあい福祉活動	岡富地区高齢者クラブGG大会参加 日の出、川原崎	さんさん愛護会日の出区、毎月1回実施 昭和二、川原崎高齢者宅声かけ訪問
20日	定期総会	総会及び福祉懇談会 日の出公民館	
31日	福祉推進	延岡ふれあい福祉まつり講演会 前宮城県知事浅野氏	
6月	ボランティア活動	延岡市クリーン大作戦	岡富南青少年育成協議会各地区長出席 クリーンステーション指導員講習会担当者出席 28日16都消防団 操法大会応援参加
22日	第四回運営委員会		
7月	第五回運営委員会	交通安全対策、広報発行について	川原崎区(あやめ会)高齢者ふれあい研修旅行 7日シルバーボランティア研修会 各地区参加 川原崎区(あやめ会)認知症サポーター講座
11日	福祉啓蒙 児童健全育成	福祉講演会 ラジオ体操参加 各地区	
8月	ふれあい福祉活動	供養盆踊り大会 各地区実施	30日衆議院選挙投票日
	福祉思想の啓発	地区社会福祉協議会たあより「おかとみひがし」発行	
9月	ふれあい福祉活動	敬老祝賀会 各地区 岡富東地区社協 よりタオル配布	26日市民防災フォーラム 各地区役員参加
10月			4日岡富小学校運動会出席
9日	第六回運営委員会	今後の取り組みについて 昭和2集会場	10日地域安全大会高齢者役員出席
	ふれあい福祉活動	岡富高齢者クラブ体育大会 日の出区・川原崎区参加	10日岡富高齢者演芸大会参加
24日	第七回運営委員会	岡富東地区社協会長杯GG大会打合せ	
11月3日	ふれあい福祉活動	文化祭 各地区実施 バザー作品展示等	
7日	ふれあい福祉活動	地区社協会長杯グランドゴルフ大会 73名参加	10日川原崎区(あやめ会) ふれあい研修 旅行(九重方面)
9日	第八回運営委員会	GG大会の反省会	
14日	ふれあい福祉活動	岡富地区高齢者クラブGG大会参加 日の出区・川原崎区参加	
12月			
12日	ふれあい福祉活動	岡富高齢者クラブ体育大会 日の出区・川原崎区参加	27日子供と餅つき大会 川原崎区
平成22年			
1月12日	第九回運営委員会	役員改選、総会準備について	24日市長・市議補選投票日
2月7日	理事役員懇親会		24日川原崎区(あやめ会)独身高齢者 食事会実施
16日	第十回運営委員会	総会準備について	
3月			
7日	福祉推進講演会	延岡市地域福祉推進大会 文化センター 理事 評議員参加	

平成21年度岡富東地区社協収支決算報告書

1、収入の部(平成22年3月31日現在)

科 費 目	平成21年度 予算額	平成21年度 決算額	比較 増減	摘 要
繰越金	49,614	49,614	0	平成21年からの繰越金
運営助成金	160,160	101,000	-59,160	世帯数2,281戸*◎20円+55,000円
活動助成金	79,160	130,000	50,840	前期(60,000)・後期(70,000)
協賛金	60,000	60,000	0	10,000円/区*6区
雑収入	70	19	-51	預金利息
会費	0	0	0	
合計	349,004	340,633	-8,371	

3、収支決算(平成22年3月31日現在)

収入決算額 340,633円

支出決算額 306,311円

差し引き残高 34,322円
平成22年に繰越

残高の内訳

現金	
預金	0円
預金	<u>34,322円</u>

2、支出の部(平成22年3月31日現在)

科 費 目	平成21年度 予算額	平成21年度 決算額	比較 増減	摘 要
会議費	80,000	82,558	2,558	
ふれあい事業	100,000	95,788	-4,212	グランドゴルフ、盆踊り大会
広報活動	25,000	11,550	-13,450	広報発行
研修活動	10,000	3,000	-7,000	
福祉啓発活動	110,000	106,575	-3,425	敬老会祝賀記念タオル
事務費	12,000	160	-11,840	コピー
会費	5,000	5,000	0	
雑費	3,000	1,680	-1,320	振込手数料
予備費	4,004		-4,004	
計	349,004	306,311	-42,693	

会計監査結果報告

平成20²¹年度の収支につきまして、帳簿、領収書等を照合し監査したところ、いずれも正確かつ適正に処理されていると認められます。

平成22年4月16日

監査1 住所 近岡市那和町1丁目 []
氏名 石田 建治 []

監査2 住所 近岡市那和町3丁目 []
氏名 近見 延子 []

岡富東地区社会福祉協議会 会章

(名 称)

第1条 本会は岡富東地区社会福祉協議会という。

第2条 本会の事務所を、会長宅に置く。

(目 的)

第3条 本会は、社会福祉法人延岡市社会福祉協議会の基本方針に基づき、昭和1区2区・3区・川原崎・紺屋町・日の出区の6地区内住民を会員として、地域福祉の増進と福祉のまちづくりを推進することを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 地域福祉に関する調査・研究。
- (2) 福祉関係機関・団体との連絡調整。
- (3) 地域福祉活動の計画と実施。
- (4) 地域福祉に関する啓発・広報。
- (5) 共同募金運動の推進に関する協力。
- (6) 区未加入者への対応（区長連協、公民館長連協、行政、その他）
- (7) その他、本会の目的達成に必要な事業。

(役 員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 理 事 25名 (2) 監 事 2名

(役員を選任)

第6条 本会に、会長1人、副会長4名、監事2名を置き、理事代表者会において選任し、總會において承認を得る。

2. 理事は、関係機関・団体の代表者及び学識経験者の中から会長が委嘱する。

(評議員)

第7条 本会に評議員を置く。

2. 評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、又は学識経験ある者で、本会の趣旨に賛同して協力する者の中なら理事会の同意を得て会長が委嘱する。

(顧 問)

第8条 本会に、顧問を若干名置くことができる。

2. 顧問は理事会の同意を得て会長が委嘱する。
3. 顧問は本会の業務について会長の諮問に答え又は具申する。
4. 任期については、役員任期に準ずる。

(職 務)

第9条 会長は、本会を代表し会務を総括する。

2. 副会長は、会長を補佐し、会長が事故あるときは、あらかじめ会長の指名した副会長が順次にその職務を代行する。
3. 理事は、理事会を組織し、本会の運営・業務を決定する。
4. 監事は、会計業務及び執行した業務を監査する。
5. 評議員は、理事に協力し地域福祉増進のための活動を行う。

(役員任期)

第10条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2. 補助役員任期は、前任者の残任期間とする。

(評議員任期)

第11条 評議員任期は、前項の規定を準用する。

(会議)

第12条 会議は、總會及び理事会とする。

2. 總會は、理事及び評議員をもって組織し、毎年1回会長が招集する。
ただし必要に応じて臨時に招集することができる。

3. 理事会は理事をもって組織し、会長がこれを招集する。

(總會の決議事項)

第13条 總會は、次に掲げる事項を審議決定する。

2. 事業計画ならびに運営に関する事項。

3. 予算及び決算に関する事項。

4. 会則の改廃に関する事項。

5. その他、会長が付議した事項。

(理事会の決議事項)

第14条 理事会は、次に掲げる事項を審議決定をする。

2. 事業計画並びに予算・決算に関する事項。

3. 總會の決議により委任された事項。

4. 会長が付議した事項。

5. その他、必要な事項。

(議事)

第15条 總會は、構成員の過半数の出席により成立し、議事は出席者の過半数の同意をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

2. 理事会は、理事総数の3分の2以上の出席により成立し、議事は出席理事の過半数で決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(議長)

第16条 總會の議長は、その都度出席者の中から選出し、理事会の議長は会長とする

(会計)

第17条 本会の経費は、次の収入をもって充てる。

(1) 市社協助成金 (2) 寄付金 (3) その他の収入

(書記)

第18条 本会に、庶務及び会計事務を担当する書記を置く。

2. 書記は、理事の中から理事会において選任し、会長が委嘱する。

(監査)

第19条 監査は年1回以上行い、總會において監査結果を報告しなければならない。

(会計年度)

第20条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

【附則】 ①この会則は、平成12年3月25日から施行する。

②平成20年4月第8条顧問制度を制定する。

岡富東地区社会福祉協議会役員名簿

1. 役員

会長	亀山 勉	会計	山口 精志郎
副会長	佐野 正	書記	馬場 勝年
	酒井 芳弘	監査	吉田 建治
	馬崎 勇		近見 延子
	甲斐 千年	顧問	渡部 智、甲斐 米利

2. 理事

No.	氏 名	住 所	電話番号	適 要	世帯数
1	吉田 建治	昭和町1		昭和町1区長	267
2	高久 定士	" 1		民生児童委員	
3	田原 節子	" 2		昭和第1団地区長	55
4	佐野 正	"		第2団地区長	120
5	拂山 喜代子	"		民生児童委員	
6	村上 光代	"		昭和県営区長	60
7	馬場 勝年	" 2		北区長	80
8	上杉 徹夫	" 2		南区長	38
9	永田 収	" 2		民生児童委員	
10	亀山 勉	" 3		昭和3区長	200
11	近見 延子	" 3		" 副区長	
12	酒井 芳弘	川原崎町		川原崎区長	310
13	安部 鈴子	"		民生児童委員	
14	水元 定	"		民生児童委員	
15	馬崎 勇	紺屋町2		紺屋町区長	93
16	植田 常雄	" 1		民生児童委員	
17	山口 精志郎	日の出町1		区長・公民館長	727
18	甲斐 千年	" 1		区長補佐・副館長	
19	山口 和代	" 1		岡富東地区主任児童委員	
20	久世 恭久	" 2		民生児童委員	
21	岡田 忠	" 1		民生児童委員	
22	山口 君代	" 1		民生児童委員	

評議員

NO	氏名	住所	電話	適用	備考
1	富岡 芳彦	昭和町1		昭和1区副区長	
2	上蘭 康広	" 1		" 会計	
3	井上 昇	" 1		" 監事	
4	遠田 巧三	" 1		" 監事	
5	今城 利江子	" 1		こども会会長	
6	矢野 勝行	" 2		昭和第2団地副区長	
7	矢野 千恵子	" 2		推進チーム会長	
8	小栗 香織	昭和町2		昭和県営会計	
9	甲斐 敏子	昭和町2		前北区会計	
10	佐原 弘子	" 2		前北区会計	
11	矢野 正幸	" 2		北区会計	
12	佐藤 笑子	" 3		昭和3区会計	
13	酒井 勉	" 3		子供会会長	
14	矢野 裕典	" 3		文化部長	
15	戸高 公子	" 3丁目		福祉推進チーム	
16	吉田 順市	川原崎町		公民館長	
17	宮井 守人	"		" 会計	
18	吉田 保	"		" 区顧問	
19	木田 修子	"		推進チーム会長	
20	酒井 多津代	"		" 副会長	
21	矢北 みち子	"		" 副会長	
22	松本 敏代	"		" 会計	
23	今村 生男	紺屋町		紺屋町監事	
24	岸上 悦美	"		推進チームリーダー	
25	山口 美恵子	"		推進チーム	
26	池田 芳政	日の出町		環境衛生部長	
27	山口 孝司	"		高齢者倶楽部会長	
28	山田 圭吾	"		こども会会長	
29	山口 頼久	"		日の出区監事	
30	黒田 啓睦	"		地域交流部長	
31	山口 盛徳	"		史跡文化部長	
32	草野 喜代治	"		広報部長	
33	吉弘 真由美	"		松山保育園	
34	伊東 万里子	昭和町2		子供会会長	

平成22年度 事業計画 (案)

1、活動目標

★ ふれあい、助け合い、明るいまちづくりを推進する。

誰もが、住み慣れた家庭や地域で安心して生き生きとした生活が送られるよう、地域の人と人とのつながりを大切にして『共に生き共に支え合う』明るく住みよい福祉のまちづくりの実現をまざしたい。

め

2、事業推進努力事項

- ①地域福祉の充実を図るため、講演会・福祉懇談会・ふれあい会を開催し、地域住民のふれあいと福祉の輪を広げることに努める。
- ②地域の隣、近所の方々との積極的な「あいさつ、声かけ」運動を展開する。
- ③地域住民へ広報活動を行い、地域社協事業内容について認識し協力体制を培う。
- ④地区未加入世帯の方々に地区行事に参加を呼びかけたり、地区の恩恵を受けている事を理解してもらい加入促進に努める。
- ⑤地域の子どもを育て守るために、子どもの事故防止と健全育成に努力する。
- ⑥地区の若い世代の方々の参加促進を図る。
- ⑦地域住民を災害から守るために災害防止対応に努める。
- ⑧『地域福祉推進チーム』により高齢者の見守り、声かけの活動に努力する。
- ⑨各種団体との連携を深め、福祉行事への協力、援助をはかる。

3、事業推進運営委員会

★ 運営委員 …………… 各地区理事代表者にて構成(12名)

★昭和町3区・(亀山)・川原崎区(酒井)・紺屋町区(馬崎)
" (近見)

昭和町1区・(吉田)・日の出区(山口)・(甲斐(千))

昭和町2区 (第1(田原) 第2(佐野) 第3(村上))

北 区 (馬場) 南 区 (上杉)

平成22年度 事業計画 (案)

年 月	事業名	業務内容	関連行事
22・4	・ふれあい福祉活動 ・定期総会	・ふれあい花見会 ・定期総会及び福祉懇談会 ・21年度事業報告、収支決算報告 ・22年度事業計画、予算案等審議	小中学校入学式 春の全国交通安全運動
5	・児童健全育成 ・地域福祉推進	・水神奉納子ども相撲大会、親子運動会 ・第1回事業推進運営委員会 川昭公民館	延岡地区社協総会
6	・ボランティア活動 ・福祉推進 ・ふれあい福祉活動	・延岡市クリーン大作戦(美化清掃活動) ・第2回事業推進運営委員会 川昭公民館 ・岡富東地区社協杯グランドゴルフ大会	延岡社会福祉大会
7	・福祉思想の啓発 ・福祉推進 ・児童健全育成	・福祉講演会 ・第3回事業推進運営委員会 川昭公民館 ・夏休みラジオ体操会参加 各地区	ボランティア養成研修会 今山八幡宮地区護神幸祭
8	・ふれあい福祉活動 ・福祉思想の啓発	・供養盆踊り大会 各地区 ・東地区社協広報「おかとみひがし」発行	高齢者と児童の交流 (交通安全教室)
9	・ふれあい福祉活動	・各地区敬老祝賀会	中学校運動会 秋の交通安全運動
10	・ふれあい福祉活動 ・福祉推進 ・福祉懇談会	・岡富東地区社協杯第2回 GG大会 ・第4回事業推進運営委員会 ・区長・民児委員・子供会の交流会	小学校運動会
11	・ふれあい福祉活動	・文化祭行事 各地区実施	岡小100周年記念式典
12	・福祉思想の啓発	・福祉講演会(生活安全講話) ・地区社会福祉協議会だより「おかとみひがし」発行 ・役員会(理事・評議員)と福祉懇談会	年末交通安全運動
23・1 2 3	・福祉推進 ・福祉推進 ・福祉推進講演会	・第5回事業推進運営委員会 ・第6回事業推進運営委員会 ・延岡市地域福祉推進大会 役員参加	福祉バザー準備協力 小学校卒業式 中学校卒業式

日常地域福祉活動

- 1、地域住民の和・あいさつ・声かけ運動推進
- 2、福祉推進チーム活動(声かけ、見守り等)
- 3、子どもの見守り、事故防止(登下校の見守り・交通安全)

平成22年度 岡富東地区社協予算(案)

【収入】

(単位:円)

科項目	予算額	説明
前年度繰越金	34,322	平成21年度から繰越金
運営助成金	101,000	世帯数2,281戸*@20円+55,000円
活動助成金	130,000	前期(60,000)・後期(70,000)
協賛金	60,000	10,000円/区 * 6区
雑収入	70	預金利息見込み
合計	325,392	

【支出】

科項目	予算額	説明
広報活動費	25,000	広報誌の発行(年2回)
研修活動費	10,000	介護教室・地域学修会での講師謝金 他
地域福祉活動費	140,000	敬老会・川原崎昭和盆踊り大会・交流花見大会
ふれあい事業	40,000	グランドゴルフ大会 (年2回)
福祉懇談会	15,000	区長・民児委員・子供会の交流会
会議費	70,000	総会・会議費
負担金	5,000	地区社協連協会費
通信費	0	ハガキ・切手代 他
事務費	7,000	用紙代・封筒 他
交際費	5,000	地区社協連協懇親会参加費 他
雑費	4,000	コピー代等・振込手数料
予備費	4,392	
合計	325,392	

平成21年度 交通安全協会岡富東支部 活動経過報告

月 日	活 動 名	備 考
4月	街頭交通安全 啓発活動 (案) 春の交通安全 6日～15日のぼり旗立て	春の交通安全 昭和町陸橋
4月10日(土)	交通安全街頭パンフレット配り 各分会長11名参加	10号線交差点
5月	高齢者、児童と交通安全ふれあい	交差点指導
7月	支部役員会 区長合同会議 春の交通安全県民総ぐるみ運動	7月11日 ～
7月14日(水)	10号線昭和町交番前 交差点 啓発活動 17:00 ～ 18:00 8名参加	7月20日 のぼり立て
8月	高齢者、児童と交通安全ふれあい	各地区にて
9月		場所
9月 5日(日)	支部会 秋の交通安全運動について	10号線
9月25日(土)	交通安全の一環として 啓発活動	JA農協前 交差点9名参加
10月	夕暮れ時の早めの点灯	ピカピカ運動
12月	年末年始の交通安全運動	飲酒撲滅運動
1月	支部会、区長役員会	新年挨拶
2月	支部会、区長役員会	
2月16日(火)	次期役員名簿、春の交通安全計画と運動用品購入	
3月		

平成21年度交通安全協会岡富東支部収支決算報告書

1、収入の部(平成22年3月31日現在)

費目	平成21年度 予算額	平成21年度 決算額	比較 増減	適 要
繰越金	60,242	60,242	0	平成20年からの繰越金
交付金	140,185	131,147	-9,038	協会還元金
雑収入	40	9	-31	預金利息
			0	
			0	
会費			0	
合計	200,467	191,398	-9,069	

2、支出の部(平成21年3月31日現在)

費目	平成20年度 予算額	平成20年度 決算額	比較 増減	適 要
活動費	157,000	46,822	-110,178	啓蒙活動費 会議費
活動費用品代	20,000		-20,000	
備品	0	20,307	20,307	のぼり旗他
消耗費	10,000		-10,000	
会費	9,000		-9,000	
雑費	2,000	840	-1,160	振込手数料
通信費	0		0	切手 電話代
予備費	2,467		-2,467	
広報印刷代	0	11,550	11,550	
計	200,467	79,519	-120,948	

3、収支決算(平成21年3月31日現在)

収入決算額 円 191,398 円

支出決算額 円 79,519 円

差し引き残高 円 111,879 円

平成21年に繰越

残高の内訳

預金 111,879 円

会計監査結果報告

平成20年度の収支につきまして、帳簿、領収書等を照合し監査したところ、いずれも正確かつ適正に処理されていると認められます。

平成22年4月15日

監査1 住所 近衛市昭栄町
氏名 石川 史之

監査2 住所
氏名 印

平成22年度 交通安全協会岡富東支部役員名簿

No.	役職名	氏名	住所	電話番号	担当地区名	携帯電話番号
	顧問	渡部 智	延岡市日の出町1			
1	支部長	馬崎 勇	延岡市紺屋町2		紺屋町区長	
2	副支部長	馬場 勝年	延岡市昭和町2		昭和町2区北区長	
3	書記	村上 光代	延岡市昭和町2		昭和町県営団地区長	
4	会計	山口 精志郎	延岡市日の出町1		日の出町区長	
5	監事	吉田 建治	延岡市昭和町1		昭和町1区区長	
6	分会長	吉田 建治	延岡市昭和町1		昭和町1区区長	
7	"	田原 節子	延岡市昭和町2		昭和町第一団地区長	
8	"	佐野 正	延岡市昭和町2		昭和町第二団地区長	
9	"	村上 光代	延岡市昭和町2		昭和町県営団地区長	
10	"	馬場 勝年	延岡市昭和町2		昭和町2区北区長	
11	"	上杉 徹夫	延岡市昭和町2		昭和町2区南区長	
12	"	龜山 勉	延岡市昭和町3		昭和町3区長	
13	"	酒井 芳弘	延岡市川原崎町		川原崎区長	
14	"	山口 精志郎	延岡市日の出町1		日の出町区長	
15	"	馬崎 勇	延岡市紺屋町2		紺屋町区長	

平成22年度交通安全協会岡富東支部事業計画(案)

月 日	活 動 名	備 考
4月	街頭交通安全 啓発活動 春の交通安全(全国)のぼり立て 交通安全街頭活動	新入学児童への保護 誘導活動
5月	高齢者、児童との交通安全	交差点指導
7月	支部役員会 区長合同会議 春の交通安全県民総ぐるみ運動 交通安全啓発活動 場所 時間	のぼり立て
8月	高齢者、児童ふれあい 交通安全教室 日の出区公園にて	各地区にて
9月	支部会 秋の全国交通安全運動 についての行事計画	啓発の 場所; 時間;
10月	夕暮れ時の早めの点灯	ピカピカ運動
12月	年末年始の交通安全 運動の計画立案	啓発の 場所; 時間;
1月	支部会と区長役員会議	
3月	23年度の総会準備と反省会	

平成22年度 交通安全協会岡富東支部予算(案)

【収入】

(単位:円)

項目	予算額	説明
前年度繰越金	111,879	平成21年度から繰越金
交付金	131,147	活動交付金
雑収入	70	預金利息見込み
合計	243,096	

【支出】

項目	予算額	説明
活動費	60,000	
活動用品代	50,000	看板代・のぼり旗他
会議費	65,000	総会・会議費
通信費	10,000	ハガキ・切手代 他
事務費	25,000	用紙代・封筒 他
雑費	18,000	コピー代等・振込手数料
予備費	15,096	
合計	243,096	

課長補佐兼
介護認定係長
課
長
香
田
三
郎
総務係長
三
藤
介
護
係
長
高
齢
者
支
援
係
長
支
三
郎
専
門
員
担
当
者

平成25年7月10日

延岡市高齢福祉課
課長 友清 明俊 様

岡富西地区社会福祉協議会

会長 石黒 正紘

電話

携帯



平成25年度総会の開催について (ご案内)

盛夏の候、猛暑日の日々 貴職におかれましては市政発展のため、益々のご尽力をしておられることに敬意を表します。弊協議会の活動につきましても、日頃よりご懇篤なご指導、ご協力をいただき衷心より感謝申し上げます。
遅くなりましたが、弊協議会の平成25年度の総会を下記の通り開催することにいたしました。ご多忙中誠に恐縮ですが、ご臨席を賜り一言激励のご挨拶をお願いできれば幸いに存じます。よろしくお願い申し上げます。

記

日 時:平成25年7月28日(日曜日)午後2時00分より

会 場:岡富コミュニティセンター 2階 大会議室
(幸町2-125 電話 26-7588)

以 上

平成 25 年度 総会議案書

日 時:平成 25 年 7 月 28 日(日)

午後 2 時 00 分より

場 所:岡富コミュニティセンター

大会議室

延岡市幸町2-125 電話 26-7588

岡富西地区社会福祉協議会

総会次第

1、開会のことば

2、会長挨拶

3、来賓挨拶 延岡市高齢福祉課

課長 友清 明俊 様

延岡市社会福祉協議会 地域福祉課

課長 佐伯 京子 様

延岡中央地域包括支援センター

船越 政臣 様

4、来賓紹介 延岡市高齢福祉課 課長 友清 明俊 様

延岡市社会福祉協議会 地域福祉課 課長 佐伯 京子 様

// 岡西担当 佐田 真保 様

延岡中央地域包括支援センター 岡西担当 船越 政臣 様

5、議長選出

9 吉本 昭市

6、議題

1号議案 平成24年度事業活動報告

2号議案 平成24年度会計決算報告及び監査報告

3号議案 会長交代の経緯について

4号議案 平成25年度事業活動計画 (案)

5号議案 平成25年度会計予算 (案)

7、その他

役員の紹介

8、閉会のことば

平成 24 年度活動経過報告

(任期平成 24 年 4 月～25 年 3 月)

岡富西地区社協

月 日	行 事 名	摘 要	場 所
4/19	23 年度監査	高野会長・石黒副会長・吉田事務局長立会いで 23 年度の帳簿、証憑類、収支計算等について 内田監事・岡本監事から監査を受ける。	岡富コミュニ センター
5/20	平成 24 年度 地区社協連協 総会	平成 24 年度延岡市地区社協連協総会 岡富西地区社協から 高野会長・石黒副会長・吉田事務局長 3 人出席	福祉センタ ー
6/15	古川福祉推進チ ーム 敬寿園に 慰問	総勢 40 人で敬寿園に慰問 演芸入り太鼓、ハーモニ カー、踊り、コーラス、入園のみなさんと一諸に声 を合わせて合唱して和気あいあいのひと時を過ごす	敬寿園
6/17	平成 24 年度 岡富西地区社協 総会	23 年度事業報告・23 年度収支決算報告・監査報告 24 年度事業計画 (案)・24 年度予算計画 (案) 等、 出席 34 人・委任状 12 人	岡富コミュニ センター
6/25	延岡市自主防災 組織連協総会	平成 24 年度延岡市自主防災組織連協総会 岡富西地区より 古川区、高千穂通り区出席 7 町区	カルチャー プラザ
7/23	推進チーム 代表者会議	① 高千穂通区 ひまわり会 3 人参加 ② 山下 2 区 コスモス会 3 人参加 ③ 北小路 1 区 てまりの会 3 人参加 ④ 岡富町区 はまなす会 3 人参加 ⑤ 古川町区 古川推進チーム 2 人参加 年間行事計画、情報交換、三役入れて 17 人参加	岡富コミュニ センター
7/24	てまりの会 出前講座開催	出前講座 「認知症の予防法と関わり方について」 中央包括支援センター 松本美保氏・佐藤勝子氏 船越政臣氏から講話をして頂く。	高千穂通 教育集会所
8/4	第 34 回延岡市 福祉推進大会 開催	延岡市地域福祉推進大会へ、岡富西地区より 43 人 参加 社会福祉事業功労者表彰式で下記の方が表 彰されました。 団体の部 高千穂通り区、福祉推進チーム (会長佐藤秀子さん) 個人の部：吉田 福議さん (瀬之口町) 服部 一秀さん (北小路 2 区)	延岡総合文 化センター
9/26	地区社協連協 理事会 高野会長出席	第 12 回地域福祉大会開催について 地域福祉活動計画について その他	福祉センタ ー
10/6	地域安全大会 開催	各地区の区長さん、高齢者クラブの各クラブ会長さ ん、交通安全に関わっておられる方々多数参加され ておられました。	野口記念館
11/7	平成 24 年度 宮崎県社会福祉 大会開催	宮崎県社会福祉大会開催 福祉推進チーム「コスモス会」(会長山下初子さん) がボランティア活動功労団体として表彰される	メディキット 県民文化 センター
11/18	防災フェスタ 開催	各地区区長、災害ボランティアリーダーが参加され 防災実技、防災用具展示品を見学、防災についての 講演を聴く	延岡市 消防庁舎

平成 24 年度活動経過報告
(任期平成 24 年 4 月～25 年 3 月)

岡富西地区社協

月 日	行 事 名	摘 要	場 所
11/27	ふれあいフェスタ参加	岡富小学校 1 年生 (59 人) と父兄 (13 人) 近隣地区区長 (4 人) 高齢者クラブ 亀令会 (8 人) で「むかしのあそびをたのしむ会」開催 竹馬・竹とんぼ・竹てつぼう・こまつくり・こままわし・めんこ・紙ひこうき飛ばし等をして子ども達とたのしく遊ぶ。	岡富小学校 体育館
12/1	ふれあいグランドゴルフ大会 開催	岡富中学校・岡富小学校・延岡小学校・生徒 50 人と高齢者クラブ 30 人 (川原崎さつき会・日の出クラブ・山下クラブ・亀令会・岡富 OB 会・古川 OB クラブ各 5 人参加) とで交流グランドゴルフを楽しむ。	岡南青小協 主催
12/6	第 10 回ふれあいグランドゴルフ大会 開催	山下 2 区・栄町・瀬之口町・高千穂通り・岡小北区北小路 1 区・岡富町区・古川町区から 53 人参加 この日は、風が強く寒くて参加されたみなさんに迷惑をかけました。次回は早めに計画します。	岡富西地区 社協主催
25 年 1 月	ふくしバザー 準備応援	1/10 コスモス会参加 来年度①はまなす会 1/18 はまなす会参加 ②古川推進チーム 1/25 古川推進チーム参加 ③ひまわり会	福祉センタ ー
1/28	理事・評議員研修会及び懇親会	1/28 理事・評議員研修会及び懇親会に 30 人出席 24 年 12 月末までの経過報告、今後の計画予定について石黒副会長より報告する。	松井会館
2/3	福祉バザー 応援	2/3 岡富西地区社協から高野会長・石黒副会長・吉田事務局長 ふくしバザー周辺の交通見守りに参加する。	福祉センタ ー
2/15	めがせ健康長寿 In のべおか開催	各地区の区長 (推進リーダー)、各福祉推進チーム会長を通じて各区から多数の参加がありました。 古川町区・岡小北区の健康長寿活動中の写真が展示されておりました。	延岡総合文 化センター
2/24	第 12 回延岡市地域福祉推進大会開催	岡富西地区社協から 46 人参加されました。 ① 東海西地区社協、② 恒富南地区社協、 ③ 北川地区社協 3 地区社協から地区活動発表	延岡総合文 化センター
2/25	岡西地区社協だより 印刷	岡富西地区社協だより第 13 号 印刷仕上がる 14 地区の区長さんへ配布 広報のべおか 3 月号に入れ込みをお願いしました。	各区長に 配布
2/28	第 2 回カラオケ大会開催	山下 2 区、高千穂通り、岡小北区、北小路 1 区、岡富町区、古川町区から 22 人の方が参加され、優秀賞に北小路 1 区の広瀬武雄さん (86 歳) が選ばれる	古川公民館
3/18	緊急理事会 開催	高野会長体調不良により会長職を辞すとのことで理事会開催 理事 8 人出席して協議した結果、残任期間の 1 年間を石黒副会長が務めることになる。又、副会長に佐藤秀子さんを推薦することに同意を得る	岡富コミュ センター
3/27	社会福祉法人「まりあ」見学	会員 24 人で「特別養護老人ホーム まりあ」見学 特徴は 5 グループホームが全て 1 階建てであること。	都城市志比 田町

平成 24 年度収支決算書

岡富西地区社協

(単位：円)

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
前年度繰越金	144,327	144,327	23 年度からの繰越金
運営助成金	89,000	90,000	
活動助成金	150,000	149,000	活動助成金交付要項による
雑 収 入	24,500	28	利息
合 計	407,827	383,355	

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
広報活動費	10,000	0	岡西社協だより発行など
調査活動費	5,000	0	
研修活動費	150,000	100,200	推子基本助成金 35,000 推子研修活動費 65,200
地域福祉活動費	50,000	109,130	GG 大会 16,364 カラオケ大会 15,460 古川町推子 5,416 市福祉バザー応援費 12,000 福祉施設視察研修費 59,890
会 議 費	70,000	60,374	総会費 18,418 推子合同会議費 9,503 理事・評議員会議費 23,572 岡西社協三役会 8,881
事 務 費	20,000	21,985	24 年度監査費 2,760 岡西社協会長座判代 1,500 コピーインク代 7,980 コピー用紙、封筒代 9,745
雑 費	10,000	5,000	市社協連絡会費 5,000
予 備 費	92,827	0	
合 計	407,827	296,689	

収入合計額 支出合計額 次期繰越金
383,355 - 296,689 = 86,666


会計監査報告

平成 25 年 4 月 29 日監査をした結果、帳簿、証憑類、収支計算ともに正確であることを確認し、ご報告します。

平成 25 年 4 月 29 日 監事

岡 本 勲 

監事

内 田 朝 禎 

第3号議案 会長交代の経緯について

3月13日（水）高野会長から各理事に後任会長（体調不良により会長職
辞退）についての緊急理事会開催の案内を下記の通りでお願いしました。

日時：3月18日（月）午後6時00分～

場所：岡富コミュニティセンター

議題：会長交代による後任選任について（残任期間1年）

出席者	会 長	高野 篤男 氏	
	副会長	三野 吉照 氏	
	〃	石黒 正紘 氏	
	〃	日高 裕 氏	
	事務局長	吉田 福義 氏	
	理 事	吉本 興市 氏	
	〃	森 貴美郎 氏	
	〃	佐藤 秀子 氏	8人出席

岡富西地区社協会則

（職 務）

第8条 2項、 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときには、
あらかじめ会長の指名した副会長が、順次にその職務を代理する。
を摘要して協議の結果、 石黒 副会長が会長就任する。

副会長に佐藤 秀子 氏が就任する。

出席者全員の同意を頂きましたので、残任期間の1年間頑張ります。
皆様方のご協力、ご承認をよろしくお願いいたします。

平成 25 年度 役員名簿(案)
(任期 平成 25.4～平成 26 年度総会)

岡富西地区社

	職名	氏名	年	住所	電話	選出母体
1	会○長	石黒 正紘	42	高千穂通		区長、
2	副会長	三野 吉照	41	北小路		〃
3	〃	日高 裕	56	岡富町		〃
4	〃	佐藤 秀子	42	高千穂通		推進チーム代表
5	事務局長	吉田 福義	45	瀬之口町2丁目		瀬之口町顧問
6	理事	吉本 興市	63	古川町		区長 公民館長
7	〃	柳田 高志	63	古川町		民生児童委員
8	〃	野中 賢一	56	岡富町		民生児童委員・会長
9	〃	高野 篤男	42	高千穂通り		区長・民児委員
10	〃	服部 一秀	41	北小路		区長
11	〃	猪狩 信浩	44	祇園町1丁目		民生児童委員
12	〃	大久保 敬子	44	祇園町1丁目		主任児童委員
13	〃	森 貴美郎	54	栄町		区長
14	〃	川崎 喜平	55	山下町2丁目		〃
15	〃	久世 征志	53	幸町2丁目		〃
16	〃	藤本 美鈴	55	山下町2丁目		民生児童委員
17	〃	川本 紀代	41	北小路		〃
18	〃	山下 初子	55	山下町2丁目		推子代表
19	〃	寺崎 艶子	63	古川町		〃 民児委員
20	〃	伊東 和枝	56	岡富町		〃
21	〃	箕輪 恵美子	41	北小路		〃
22	〃	宮田 靖	42	高千穂通 3830	21-6497	岡富小学校校長
23	〃	西府 繁樹	42	高千穂通 3830	21-6497	〃 PTA 会長
24	監事	岡本 勲昭	63	古川町		区会計
25	〃	内田 朝禧	43	祇園町2丁目		区長

平成 25 年度 評議員名簿

(任期 平成 25 年 4 月～平成 26 年度総会)

岡富西地区社協

no	氏 名	年 齢	住 所	電 話	備 考
1	安達 洋太郎	63	古川町 [REDACTED]	[REDACTED]	古川 OB クラブ会長
2	岡本 勲昭	63	古川町 [REDACTED]	[REDACTED]	区会計
3	坂口 佐代子	63	古川町 [REDACTED]	[REDACTED]	地域福祉推進チーム
4	帖佐 富子	63	古川町 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
5	山崎 賢一郎	56	岡富町 [REDACTED]	[REDACTED]	公民館長
6	甲斐 節子	56	岡富町 [REDACTED]	[REDACTED]	地域福祉推進チーム
7	山崎 豊子	56	岡富町 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
8	日高 須美子	56	岡富町 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
9	川本 セイ子	41	北小路 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
10	米川 史郎	55	山下町1丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	区長
11	藤川 武弘	44	博労町 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
12	内田 朝禧	43	祇園町 2 丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
13	吉田 高朗	46	恵比須町 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
14	古賀 幹也	45	瀬之口町2 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
15	井上 豪巳	42	高千穂通 [REDACTED]	[REDACTED]	副区長
16	北村 富士夫	42	高千穂通 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員
17	西垣 昌代	42	高千穂通 [REDACTED]	[REDACTED]	地域福祉推進チーム
18	氏原 まゆみ	42	高千穂通 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
19	河野 孝一	42	高千穂通 [REDACTED]	[REDACTED]	副区長
20	島崎 雅代	55	山下町2丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員
21	大浜 美智子	55	山下町2丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	地域福祉推進チーム
22	南 まり子	55	山下町2丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
23	渡部 憲彦	54	栄町 2 丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	民生児童委員
24	片桐 恭子	45	瀬之口町 2 丁目 [REDACTED]	[REDACTED]	〃
25					
26					
27					

私達を取り巻く環境は少子高齢化の進展により、単身世帯や核家族が増加するなど、家族の携帯が大きく変化しています。さらに今後、高齢者のみの世帯や、単身高齢者の増加が見込まれ、介護その他の社会的扶養の必要性が高まっております。また、経済情勢の低迷、消費税引き上げなどにより生活不安が広がっていく現状に、地区社会福祉活動の役割が益々重要と思えます。地域住民の方と交流をはかり誰もが安心して、安全に暮らせるまちづくり活動を続けて行きたいと思えます。

具体的活動

- 1) 各地区で一人暮らし、二人暮らしの高齢者や、障がいのある人の安否の確認、声かけ実施をとおして皆で見守り運動を展開します。
- 2) 福祉推進チーム、理事、評議員の研修会、懇談等を行い、問題点をとおして今後の進展を図る。
- 3) 学校ボランティアに参加し児童の登下校の安全見守りの実施また、青パトロールを使った交通安全、見守り安全にも参加できればと思っております。ご協力お願いします。
地区で6回活動中
- 4) 自主防災組織づくりを進めるため、岡西地区社協14地区参加の防災訓練を実施したいと計画しております。是非ご協力下さい。
小学校、中学校、地区で、同じ防災訓練
- 5) 地域住民との交流を進め、グランドゴルフ大会、カラオケ大会の実施を行います。
交流が盛んになったものやイベント
- 6) 会員の視野を広めるため施設見学や日帰り研修旅行を実施する。

今年の社会福祉協議会のスロガン

明るく住みよいあいさつの飛びかうまちづくりを推進しよう

『あいさつがつなぐ人の和・地域の輪』

主な行事の年間スケジュール

月	内 容	月	内 容
4 月		10月	岡富西地区・防災訓練
5 月	水防訓練・(大貫河川敷) \curvearrowright	11月	第3回カラオケ大会
6 月		12月	
7 月	岡富西地区社協総会	1 月	理事・評議員研修会・懇親会 第34回ふくしバザー応援
8 月	8/3 第35回延岡市福祉大会 推進チーム合同研修会	2 月	施設見学(竹田市方面)
9 月	施設見学、第11回GG大会	3 月	3/2 第13回地域福祉推進大会

平成25年度収支予算書(案)

収入の部

岡富西地区社協

科 目	予算額	前年度 決算額	摘 要
前年度繰越金	86,666	144,327	24年度からの繰越金。
運営助成金	99,000	90,000	基礎額 55,000 + 世帯数 (2,207 × 20) = 99,000
活動助成金	159,000	149,000	前期 (60,000) 後期 (99,000)
雑 収 入	25,028	28	延岡市ふれあいバス貸切助成金・利息
合 計	369,694	383,355	

支出の部

科 目	予算額	前年度 決算額	摘 要
広報活動費	10,000	0	社協だより発行など。
調査活動費	5,000	0	事業関連の調査活動。
研修活動費	100,000	100,200	推チ合同研修会、施設見学、理事、評議員研修会、健康講話、各地区研修会補助など
地域福祉活動費	100,000	109,130	地域推チ活動の助成、地域福祉懇談会、推チ結成促進、各地区推チ研修会補助、グランドゴルフ大会、カラオケ大会など、
会 議 費	70,000	60,374	総会、理事会、三役会、推チ代表者会、児童育成懇などの会議費用、会議連絡通信費など。
事 務 費	20,000	21,985	インキ、宛名シール、封筒、コピー用紙、文具、印刷費など、
雑 費	10,000	5,000	市社協連絡会費、地区社協連絡会費、
予 備 費	54,694	0	
合 計	369,694	296,689	

岡富西地区社会福祉協議会会則

(名 称)

第1条 本会は、岡富西地区社会福祉協議会という。

(事務所の所在地)

第2条 本会の事務所を会長宅に置く。

(目 的)

第3条 本会は、社会福祉法人 延岡市社会福祉協議会(以下「市社協」という)の基本方針

に基づき、古川町、岡富町、北小路1区、北小路2区、高千穂通、岡小北区、祇園町、恵比須町、博労町、瀬之口町、栄町、幸町、山下町1区、山下町2区の14地区内住民を会員として、地域福祉の増進と福祉のまちづくりを推進することを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1)地域福祉に関する調査.研究
- (2)福祉関係機関.団体との連絡調整
- (3)地域福祉活動の計画と実施
- (4)地域福祉に関する啓発.広報
- (5)共同募金運動の推進に関する協力
- (6)その他、本会の目的達成に必要な事業

(役 員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1)理事 役員選出基準により選出された数とする。
- (2)監事 2名

(役員を選任)

第6条 本会に、理事たる会長1人、副会長2人を置き、総会において選任する。

2、理事は、別表第1に掲げる機関.団体の代表及び学識経験者の中から、別表2の役員選出基準にしたがい総会において選任し、会長が委嘱する。

3、監事は、評議員の中より総会において選任し、会長が委嘱する。

(評議員)

第7条 本会は、評議員を置く。

2、評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、または学識経験ある者で、本会の趣旨に賛同して協力する者の中から、別表3の評議員選出基準により選出し、理事会の同意を得て、会長が委嘱する。

3、評議員の数は、評議員選出基準により選出された数とする。

(職 務)

第8条 会長は、本会を代表し会務を統括する。

2、副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときには、あらかじめ会長の指名した副会長が、順次にその職務を代理する。

- 3、理事は、理事会を組織し、本会の運営業務を決定する。
- 4、監事は、会計業務及び執行した事業を監査する。
- 5、評議員は、理事に協力し地域福祉増進のための活動を行う。

(役員任期)

第9条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2、役職をもって役員に就任した者の任期は、その役職の在任期間とする。ただし、後任者が就任するまでは、なおその職務を行うものとする。
- 3、補充役員任期は、前任者の残任期間とする。

(評議員任期)

第10条 評議員任期は、前条の規定を準用する。

(会議)

第11条 会議は、総会及び理事会とする。

- 2、総会は、理事及び評議員をもって組織し、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じて臨時に召集することができる。
- 3、理事会は理事をもって組織し、会長がこれを招集する。

(総会の議決事項)

第12条 総会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1)事業計画並びに運営に関する事項
- (2)予算及び決算にかんする事項
- (3)会則の改廃にかんする事項
- (4)その他、会長が付議した事項

(理事会の議決事項)

第13条 理事会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1)事業計画並びに予算・決算に関する事項
- (2)総会の議決により委任された事項
- (3)会長が付議した事項
- (4)その他、必要な事項

(議事)

第14条 総会は、構成員の過半数の出席(委任状を含む)により成立し、議事は出席者の過半数の同意をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

- 2、理事会は、理事総数の3分の2以上の出席(委任状を含む)により成立し、議事は、出席理事総数の過半数で決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(議長)

第15条 総会の議長は、その都度出席者の中から選出し、理事会の議長は会長とする。

(会計)

第16条 本会の経費は、次の収入をもって充てる。

- (1)市社協助成金
- (2)寄付金

(3)その他の収入

(事務局長)

第17条 本会に、庶務及び会計事務を統括する事務局長を置く。

2、事務局長は、理事の中から理事会において選任し、会長が委嘱する。

(監査)

第18条 監査は年1回以上行い、総会において監査結果を報告しなければならない。

(会計年度)

第19条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

付 則

この会則は、平成12年6月10日から実施する。

2、この会則は、平成14年6月21日から、一部改正のうえ実施する。

(第3条、5条、9条の一部改正)

3、この会則は平成16年4月1日から、一部改正のうえ実施する。

(第5条、6条、7条の一部改正)

4、この会則は平成16年5月7日から、一部改正のうえ実施する。

(第5条、6条、7条、別表2の一部改正)

5、この会則は平成18年4月22日から、一部改正のうえ実施する。

(第3条の一部改正)

別表第1

役員選出母体

NO	役員選出母体
1	区長
2	民生児童委員、主任児童委員
3	公民館長
4	高齢者クラブ
5	地域福祉推進チーム
6	福祉施設代表
7	小中学校長及びPTA関係者
8	障害者団体
9	学識経験者
10	ボランティア団体、その他

別表第2

役員選出基準

	選出母体	選出基準
1	i. 区長全員 ii. 民生児童委員全員 iii. 公民館長	各区の区長、民生児童委員、公民館長の中より区代表として各区1名 (区として任せ、全面的協力をする)
2	民生児童委員 (または区長) 代表 及び主任児童委員	岡富西地区社協地域内民生児童委員の代表として互選された2名 (1で選出された理事が圧倒的に民生児童委員の方が多く場合は、民生児童委員を区長と読み替える) と主任児童委員
3	高齢者クラブ代表	
4	地域福祉推進チーム代表	各チームより1名 (推進チームができれば増加する)
5	福祉施設代表	必要に応じて選出
6	校長、PTA 関係者	〃
7	障害者団体	〃
8	学識経験者	〃
9	ボランティア団体その他	ボランティアアドバイザー及びボランティア団体代表その他

別表第3

評議員選出基準

	選出基準	
1	区長	理事でない区長.
2	民生児童委員	〃 民生児童委員.
3	公民館長	〃 公民館長
4	高齢者クラブ代表	岡富西地区社協地域内高齢者クラブ代表として互選による2名
5	地域福祉推進チーム代表	1チームにつき2名 (推進チームができれば増加する)
6	少年補導員 (警察)	必要に応じて選出
7	学識経験者その他	必要に応じて選出

平成22年度
三川内地区社会福祉協議会 総会資料



日 時：平成21年5月27日（水）午後7：30

場 所：自然休養村センター「清流荘」

平成22年度 三川内地区社会福祉協議会総会

次 第

1. 開会

2. 会長挨拶

三川内地区社会福祉協議会 会長 戸高 久文

3. 来賓挨拶

延岡市北浦町総合支所	福祉保健課長	西村 伸博 様
延岡市社会福祉協議会	北浦支所長	大野 光裕 様

4. 来賓紹介

延岡市北浦町総合支所	福祉保健課長	西村 伸博 様
延岡市社会福祉協議会	北浦支所長	大野 光裕 様

5. 議長選出

6. 議題

- 1) 議案第1号 平成21年度事業報告及び収支決算報告について
- 2) 議案第2号 平成22年度事業計画(案)及び収支予算書(案)について
- 3) 議案第3号 理事の選出について
- 4) 議案第4号 会長、副会長、事務局長の承認について
- 5) 議案第5号 監事の選任について
- 6) その他

7. 閉会

三川内地区社会福祉協議会 役員名簿

<理事>

(任期：平成22年4月1日～平成24年3月31日)

No.	役職	選出群	氏名
1	会長		
2	副会長		
3	副会長		
4	事務局長		
5	理事		
6	理事		
7	理事		
8	理事		
9	理事		
10	理事		
11	理事		

<評議員>

No.	役職	選出群	氏名
1	評議員	歌糸区公民館長	塩月 徳治
2	評議員	梅木区公民館長	大羽 敏洋
3	評議員	大井区公民館長	甲斐 棋恣
4	評議員	市尾内区公民館長	小野 省三
5	評議員	下塚区公民館長	佐藤 裕臣
6	評議員	北浦地区民生委員児童委員協議会	池田 勇行
7	評議員	北浦地区民生委員児童委員協議会	甲斐 查和子
8	評議員	北浦地区民生委員児童委員協議会	徳永 達雄
9	評議員	北浦地区民生委員児童委員協議会	山口 峰男
10	評議員	北浦地区民生委員児童委員協議会	渡部 昭夫
11	評議員	主任児童委員	児浪 ルミ子
12	評議員	三川内中学校	岡山 清人
13	評議員	三川内中学校	小山 武男
14	評議員	三川内小学校	坂下 義文
15	評議員	三川内小学校	田口 国央
16	評議員	三川内中学校PTA会長	徳永 博昭
17	評議員	三川内小学校PTA会長	甲斐 雅浩

18	評議員	歌糸地区上老人クラブ	甲斐 静子
19	評議員	歌糸地区下老人クラブ	森田 芳則
20	評議員	梅木老人クラブ	小野 伊豆子
21	評議員	大井老人クラブ	白瀬 忠義
22	評議員	市尾内老人クラブ	矢野 泰士
23	評議員	下塚老人クラブ	廃 止
24	評議員	歌糸上地区婦人会	甲斐由紀子
25	評議員	歌糸下地区婦人会	梅田ユキミ
26	評議員	梅木地区婦人会	高橋 昭子
27	評議員	大井地区婦人会	今井まさ子
28	評議員	市尾内地区婦人会	山口 初代
29	評議員	下塚地区婦人会	佐藤 絹代
30	評議員	歌糸上地区子ども会	松尾 優次
31	評議員	歌糸下地区子ども会	小西雄一郎
32	評議員	梅木地区子ども会	川野 順三
33	評議員	大井地区子ども会	末永 琢弥
34	評議員	市尾内地区子ども会	佐伯 成人
35	評議員	下塚地区子ども会	馬場 鶴子
36	評議員	学識経験者	小野 繁喜
37	評議員	学識経験者	戸高 久文
38	評議員	学識経験者	奈須 陽子
39	評議員	三川内神楽保存会	甲斐 龍
	監 事		
	監 事		

平成21年度 事業報告

月	日	事 業
4	28	○理事会 ☆21年度事業計画・収支予算(案)審議 ☆20年度事業報告・収支決算審議 ☆先進地区事例発表(南浦地区社協)
5	8	●地区社協連協理事会(社会福祉センター)
	21	●地区社協連協総会
	27	○三川内地区社協総会(清流荘) ☆20年度事業報告・収支決算報告 ☆21年度事業計画・収支予算書(案)
7	1	○三川内地区社協新聞発行(第3号)
	5	○MKD作戦
	7	○理事会 ☆ふれあい広場の整備について ☆介護・健康相談会の開催について
8	7	●地区社協連協理事会
10	1	○福祉講演会(三川内小学校)
	8	○三役会 ☆介護・健康相談会最終確認
	25	○介護・健康相談会開催
		○三川内神楽伝承活動(10月~12月)
11	9	○理事会 ☆グラウンドゴルフ大会について
1	1	○三川内地区社協新聞(第4号)
2	6	●福祉バザーへの協力
	14	○ふれあいグラウンドゴルフ大会
3	7	●延岡市地域福祉推進大会参加

三川内地区社協新聞

第3号
発行月：平成21年7月

地区社協総会の開催報告

平成二十一年五月日二十
清流荘におきまして、昨年
社協設立より初めてとなる
社協総会が開催されました
約四十名の役員が参加し
年度の事業報告や決算報告
また平成二十一年度の事業
予算が決定されました。
今年度の事業計画は次の
す。



月	平成21年度事業計画
4月	●理事会 ●南清地区社協審判発表
5月	●三川内地区社会福祉協議会総会
6月	●理事会 ●三川内地区社協新聞発行
7月	●MKD大作戦
8月	
9月	●介項・健康相談会 ●三川内地区福祉協議会
10月	●理事会 ●三川内地区社協新聞発行
11月	●三川内神楽伝承活動（霜月祭り：10～12月）
12月	●三川内地区ふれあいグラウンドゴルフ大会
1月	●理事会
2月	●三川内地区ウォーキング大会 ●社協主催の福祉バザー企画
3月	●美門市地域福祉推進大会 ●理事会

ごあいさつ



三川内地区社会福祉協議会
会長 戸高 久文

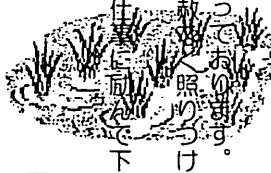
梅雨の田植えを終えてホッとしている今日この頃ではないでしょうか。梅雨も雨七日、日七日、風七日と昔の言い伝えがあります。そう思えば、気も楽に前向きに物事を考えられる気がします。

さて三川内地区社協も五月に総会を無事終えて二年目のスタートとなりました。昨年度は皆様のご支援、ご協力により事業が円滑に運営でき誠に感謝に絶えません、三川内のすばらしさを表現できたと思っております。今年度も三川内が元気になる、そして、心豊かになる事業をと役員一同知恵を絞って計画しております。

どうか皆様のご参加を期待しております。近頃は地区の中でも会話が少なくなってきたと聞いたりもします。

社協の事業の中でもそういった取り組みをしております。一度足を運んで下さい。心が少しでも豊かになればと思っております。最後にこれから真夏の太陽が容赦なく照りつけます。

くれぐれも無理をなさらず、お仕事を頑張ってください。



今後の行事

①三川内河川大清掃

(MKD作戦)への参加について
三川内川の河川大清掃が本年も左記の日程で開催されます。地域のみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

日時 平成二十一年七月五日(日) 九時～十二時

※雨天・増水等は七月十二日(日)に延期

集合 下塚・歌糸・梅木 午前七時三十分

大井 午前八時

市尾内 午前八時三十分

②三川内地区 介護・健康相談会

のお知らせ

集合場所は、各地区公民館となります。



役員紹介

役職	氏名	地区
会長	戸高 久文	市尾内
副会長	甲斐 龍	歌糸
副会長	渡部 昭夫	下塚
事務局長	奈須 陽子	梅木
理事	佐伯 成人	市尾内
理事	徳永 達雄	大井
理事	岡山 清人	梅木
理事	松崎 信幸	市尾内
理事	山本 義則	大井
理事	松尾 優次	歌糸
理事	甲斐 雅浩	梅木
監事	徳永 博昭	大井
監事	小野 伊豆子	梅木



編集後記

九月に健康や介護、リハビリ、法律といった専門の方を招いての介護・健康相談会を予定しております。入場は無料で、専門業者による介護用の車椅子やベッド、杖などの展示も行います。日程が決まりましたら、正式にご案内いたしますので、ご家族、お友達をお誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

あつたのい言葉
皆極的に成功するより、積極的に失敗せよ。

三川内地区社会福祉協議会

三川内地区社協新聞

第4号

発行月：平成22年1月

迎春



新年あけましておめでとございます。三川内地区の皆様には、新春を健やかに迎えることお慶び申し上げます。

昨年の大きな話題として「政権交代」がございました。しかしこの「政権交代」の名のもとに地域が埋もれてはなりません、皆さんと協力して明るい地域づくりをしたいと思っております。

さて地区社協は皆様のご協力、ご支援を得て、二歩、三歩と前進しているかと思えます。設立当時の新聞に花壇の話を書きましたが、地域の役員の皆様のおかげで、その兆しも芽生えた様に思えます。特に「ふれあい広場」の草刈作業に於いては、暑い中協力して頂き、あと一歩で完全に再生し皆様に御使用頂けるものと思っております。

地域がしぼんでしまうと復活は難しくなります。高速度が開通するまでに三川内の方向性を見つけてはなりません、三川内地区社協は地域を応援します。

最後に、新しい年に向かって皆様方のご多幸とご健康を役員一同 心からお祈り申し上げます。

三川内地区社会福祉協議会

会長 戸高 久文

「介護・健康相談会」報告

去年もやったが今年もやらせー
百聞は一見にしかず！

昨年、10月に清流荘において、「百聞は一見にしかず！ 介護健康相談会」を実施しました。管理栄養士による講話やいろいろな健康器具が見学でき、大変喜んでいただきました。

ほかに健康相談、住宅改修相談、リハビリ相談などを行いました。

今後皆様のご意見、ご要望を参考に、相談会などの実施を検討してまいります。

ご協力ありがとうございました。なお、介護等についてご相談のある方は、社協までご連絡ください。
(社協北浦支所45-2427)



北浦海岸地区社会福祉協議会設立

昨年の12月に北浦海岸地区社会福祉協議会が設立されました。

地区社協は、おおよそ中学校区を単位として、設立されて参りましたが、今回、北浦海岸地区社協の設立で、延岡市内全ての区域に地区社協が出揃いました。

同じ、北浦町の地区社協として、今後、手を取り合い地域の発展に協力しましょう。

なお、会長は地下区の木下豊年さんとなっております。

今後の行事

①春にときめけ!

三川内地区グラウンドゴルフ大会

今年も三川内地区グラウンドゴルフ大会を開催いたします。

昨年は、子どもから大人まで百名近くの地区の皆さんが参加され、とても楽しい大会となりました。今年もたくさんの方の参加をお待ちしております。大いに笑い、みんなで寒さを吹き飛ばしましょう!

日時 二月十四日(日) 九時～十二時

場所 三川内小中学校合同グラウンド

参加費 無料

参加者 三川内地区の方ならどなたでも参加できます。

※詳しくは事務局 奈須 (四二一一二七二) までお問い合わせ下さい。



②第9回 延岡市地域福祉推進大会

日時 三月七日(日) 午後一時～三時半

会場 延岡総合文化センター 大ホール

内容 ○事例発表

○アトラクション 土々呂中学校吹奏楽部 マーチング

○講演 テーマ「これからの地域における新たな支え合いについて」

講師 ルーテル学院大学 教授 和田 敬明 氏

入場料 無料 どなたでも参加できます。

「第9回ふくくハサ」のお知らせ

2月6日(土)～7日(日)の2日間、延岡市社会福祉センター(三ツ瀬町)において、延岡市社会福祉協議会主催「ふくくハサ」が開催されます。皆様ふるってご来場下さい。

また、ご家庭に眠っている品物等ございましたら、一月二十二日(木)までに社協北浦支所(北浦保健福祉センター(旧高島荘))までご提供下さい。

編集後記

「ふくくハサ」の言葉
「二期一会」
大切な出会いが
今のあなたを作っている

平成21年度

三川内地区社会福祉協議会 決算報告

【 収入 】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差異	説明
前年度繰越金	115,986	115,986	0	前年度繰越金
運営助成金	62,000	62,000	0	基本額 55,000円 世帯割 7,000円
活動助成金	60,000	150,000	90,000	前期 (60,000円) 後期 (90,000円)
雑収入	0	52	52	預金利息
合計	237,986	328,038	90,052	

【 支出 】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差異	説明
広報活動費	4,000	3,000	1,000	地区社協新聞発行費用
地域福祉活動費	165,000	169,936	△4,936	南浦地区社協事例発表 〔5,000円〕 グラウト・ゴカ大会 (34,678円)、 介護・健康相談会 (21,420円)、 三川内神楽伝承 (31,000円)、 グラウンド整備 (9,838円) 他
会議費	30,000	41,530	△11,530	総会及び理事会開催費用
負担金	5,000	5,000	0	延岡市地区社協連協会費
通信運搬費	5,000	1,680	3,320	助成金振込手数料
事務費	10,000	0	10,000	
予備費	18,986	0	18,986	
合計	237,986	221,146	16,840	

収入合計 (328,038) - 支出合計 (221,146)

= 差引残額 (106,892)


次年度繰越金


監査報告書

平成21年度会計に関する帳簿、領収書等の証拠関係書類を監査いたしました。

いずれも適正に処理されていることを認めます。

平成22年5月15日

監事 徳永博昭 

監事 小野伊豆子 

平成22年度 事業計画（案）

【スローガン】

「みんなでつくろう 支え合う地域社会
～ あいさつがつなぐ人の輪・地域の輪 ～」

【基本方針】

誰もが安心、安全に生活ができるように、地域住民の交流を積極に行い、相互扶助の関係を構築し、「みんなでつくろう 支え合う地域社会」の実現に向けて努力してまいります。

【重点目標】

- ① 高齢者が安心、安全に暮らせるための地域支援
- ② 「三川内っ子」の育成支援
- ③ 環境保護・保全に関する支援

月	活 動 計 画
4月	●理事会
5月	◎三川内地区社会福祉協議会総会
6月	●理事会 ●三川内地区社協新聞発行
7月	●MKD大作戦
8月	●三川内地区ウォーキング大会
9月	●介護・健康相談会 ●三川内地区福祉講演会
10月	●理事会
11月	●三川内神楽伝承活動（霜月祭り：10～12月）
12月	●三川内地区ふれあいグランドゴルフ大会
1月	●三川内地区社協新聞発行 ●理事会
2月	●社協主催の福祉バザー協力
3月	●延岡市地域福祉推進大会 ●理事会

平成22年度 収支予算書（案）

○収入の部

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
前年度繰越金	106,892	115,986	△9,094	平成21年度繰越金
運営助成金	62,000	62,000	0	基礎額 55,000 円 世帯割額 7,000 円
活動助成金	150,000	60,000	90,000	前期 60,000 円 後期 90,000 円
雑 収 入	108	0	108	貯金利息
合 計	319,000	237,986	81,014	

○支出の部

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
広報活動費	4,000	4,000	0	三川内地区社協新聞発行費用 (2回/年)
地域福祉活動費	150,000	165,000	△15,000	MKD大作戦(25,000 円) 介護・健康相談会 (20,000 円) 三川内地区ウォーキング大会 (20,000 円) 三川内地区グランドゴルフ大会 (35,000 円) 三川内神楽伝承 (25,000 円) 他
旅 費	10,000	0	10,000	役員等旅費
会 議 費	10,000	30,000	△20,000	総会及び理事会開催費用
賃 借 料	35,000	0	35,000	総会・理事会会場使用料
通信運搬費	5,000	5,000	0	文書発送費 外
諸 謝 金	20,000	0	20,000	三川内地区福祉講演会 (10,000 円) 他
事 務 費	10,000	10,000	0	事務用品購入費
負 担 金	5,000	5,000	0	延岡市地区社会福祉協議会連 絡協議会会費
予 備 費	70,000	18,986	51,014	
合 計	319,000	237,986	81,014	

三川内地区社会福祉協議会会則

(名称)

第1条 本会は、三川内地区社会福祉協議会（以下「本会」という。）と称する。

(事務所の所在地)

第2条 本会の事務所は、会長宅に置く。

(目的)

第3条 本会は、社会福祉法人延岡市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）の基本方針に基づき、歌糸区、梅木区、大井区、市尾内区、下塚区内住民の福祉の増進と福祉のまちづくりを推進することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域福祉に関する調査・研究
- (2) 地域福祉関係機関・団体との連絡調整
- (3) 地域福祉活動の計画と実施
- (4) 地域福祉に関する啓発・広報
- (5) 共同募金運動の推進に関する協力
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事業

(構成)

第5条 本会は、三川内地区に居住する住民及び所在する団体で構成し、評議員は次に掲げる者をもって充てる。

- (1) 自治公民館長
- (2) 民生委員児童委員
- (3) 高齢者クラブ会長
- (4) 保育所、小学校、中学校の代表者
- (5) 学識経験者
- (6) その他社会福祉に関心のある個人及び団体の代表者

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- | | |
|----------|-------|
| (1) 会 長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 2名 |
| (3) 事務局長 | 1名 |
| (4) 理 事 | 10名程度 |
| (5) 評議員 | 40名程度 |

(6) 監事 2名

(役員を選任)

第7条 理事は評議員の互選とし、会長、副会長及び事務局長は、理事の互選とし、それぞれ総会で承認を得る。

- 2 評議員は第5条各号に掲げる者のうち、理事以外の者とする。
- 3 監事は評議員の中から、総会において選任する。

(役員職務)

第8条 会長は、本会を代表し会務を統括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはあらかじめ会長の指名した副会長が順にその職務を代理する。
- 3 事務局長は、自ら指名する会計と共に事務全般を行い、総会や理事会の案内、資料の作成、所轄社協に対する補助金の申請等を行う。
- 4 理事は、理事会を組織し、本会の運営、業務を分掌する。
- 5 評議員は、理事に協力し、地域福祉増進のための活動を行う。
- 6 監事は、会計業務及び執行した事業を監査する。

(役員任期)

第9条 役員任期は2年とする。ただし再任を妨げない。

- 2 補欠で就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 充て職により役員に就任した者の任期は、その職の在任期間又は2年のどちらか短い方の期間在任する。
- 4 役員は任期満了後であっても後任者が就任するまでは、役員としての職務を行うものとする。

(会議)

第10条 会議は、総会及び理事会とする。

- 2 総会は、理事及び評議員をもって組織し、毎年1回会長が召集する。ただし、必要に応じ臨時に召集することができる。
- 3 理事会は理事をもって組織し、必要により会長が招集する。

(総会の議決事項)

第11条 総会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 事業計画並びに運営に関する事項
- (2) 予算及び決算に関する事項
- (3) 会則の改廃に関する事項
- (4) その他会長が付議した事項

(理事会の議決)

第12条 理事会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 総会に付議する事項
- (2) 総会の議決により委任された事項
- (3) 会長が付議した事項
- (4) その他必要な事項

(議事)

第13条 総会及び理事会は、それぞれの構成員の半数以上の出席により成立し、議事は出席者の過半数の同意をもって決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

(議長)

第14条 総会の議長は、その都度出席者の中から選出する。ただし、理事は議長になることはできない。

2 理事会の議長は、会長とする。

(会計)

第15条 本会の経費は、次の収入をもって充てる。

- (1) 会費
- (2) 市事業委託金及び市社協助成金
- (3) 寄付金
- (4) その他の収入

(会計監査)

第16条 会計監査は、年1回以上行い、総会において監査結果を報告しなければならない。

(会計年度)

第17条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

附 則

(施行期日)

1 この会則は、平成20年7月30日から施行する。

(役員の特例)

2 設立当初の役員の特例は、第9条の規定にかかわらず、平成22年3月31日までとする。

北川地区社会福祉協議会総会

日時:平成22年5月19日
19時半～

場所:ホテルの宿

1. 会次第

会長あいさつ

来賓祝辞

来賓紹介

2. 議長選出

3. 協議題

(1)平成21年度事業経過報告及び収支決算について

監査報告

(2)平成22年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(3)役員改選

(4)その他

4. 講話

講話 「地域づくりについて」
九州保健福祉大学社会福祉学部
教授 井上孝徳 先生

北川地区社会福祉協議会役員名簿

会 長	池田 功
副 会 長	赤木 忠一
副 会 長	澤 紀仁
副 会 長	小野 正勝
副 会 長	吉田 學
事務局長	竹林 国興

理 事

No.	氏 名	選 出 母 体	地 区 名
1	池田 功	北川町区長連絡協議会	瀬 口
2	澤 紀仁	〃	川 坂
3	小野 正勝	〃	深 崎
4	小谷 謹一	北川町地域協議会	白 石
5	茂 邦男	延岡市消防団第5支団	熊 田
6	赤木 忠一	北川地区民生委員児童委員協議会	白 石
7	矢野 正己	〃	上 赤
8	森 タミ子	〃	松 瀬
9	吉田 學	北川地区高齢者クラブ連合会	白 石
10	米田 タツ子	延岡市赤十字奉仕団北川分会	瀬 口
11	矢野 初美	北川町レクリエーション協会	下 赤
12	赤木 菊子	北川小よみきかせ隊	熊 田
13	渡部 清香	北川中学校青い鳥	下 塚
14	上田 高恵	北川子育て支援委員会	本 村
15	井本 成夫	北川小学校PTA	白 石
16	須藤 暁	北川中学校PTA	瀬 口
17	丸田 良幸	北川小学校	飛 石
18	園田 博一	北川中学校	本 村
19	佐藤 彰生	北川郵便局	熊 田
20	早瀬 純一郎	北川やっちみろ会	下 赤

監 事

No.	氏 名	選 出 母 体	地 区 名
1	福島 正則	北川町区長連絡協議会	本 村
2	児玉 昭次	北川地区民生委員児童委員協議会	深 崎

平成21年度事業経過報告書

月 日	事 業 名	備 考
4月7日	理事会	総会の開催について 平成20年度事業実績並びに決算審議 平成21年度事業計画並びに予算審議
5月21日	延岡市地区社会福祉協議会総会	平成20年度事業実績並びに決算審議 平成21年度事業計画並びに予算審議
5月27日	総会	平成20年度事業実績並びに決算審議 平成21年度事業計画並びに予算審議 講話 「福祉推進チームの進め方」 谷川順子市社会福祉協議会北川支所長
6月23日	理事会	高齢者とのふれあい事業 延岡市社会福祉大会
6月26日	延岡市社会福祉大会	功労者表彰 小中学生福祉啓発作文表彰 講演 認知症の予防 九州保健福祉大学小川敬之教授
8月19日	子どもと高齢者との ふれあい交流事業	ホタルの話 ホタルかごの作り方
9月1日	きたがわ地区社会福祉協議会だより 3号発行	全世帯配布
9月1日	三役会	いきいき地域福祉推進モデル創造事業
9月5日～ 9月6日	地域福祉実践研究セミナー	都城市
10月26日	地域福祉推進チーム研修会	地域福祉推進チームの役割について 講話・事例発表
12月1日	先進地視察研修	都城市正応寺自治公民館
2月6日～ 2月7日	ふくしバザー	1月12日衣類整理 2月7日駐車場整理
3月7日	延岡市地域福祉推進大会	事例発表・アトラクション・講演
4月～3月	地域づくりボランティア活動 (北川やっちみろ会)	小川 鏡山清掃
		本川 八本木登山(身障者とのふれあい登山)
		長井 ホタルの里づくり(ホタル博士育成講座等)
9月～3月	いきいき地域福祉推進モデル事業 (延岡市社会福祉協議会北川支所)	委員会5回 開催 (瀬口地区モデル指定)
3月31日	地区社協だより第4号発行	全世帯配布

平成21年度収支決算書

収入の部

科目	予算額	決算額	備 考
繰越金	95,894	95,894	前年度より
運営助成金	88,000	88,000	市社協助成金基礎額 世帯割り
活動助成金	100,000	140,000	市社協助成金20,000円×7事業
寄付金	1,000	22,580	産業祭品評会 農林産物即売会益金寄付
雑収入	1,106	40	預金利息
計	286,000	346,514	

支出の部

科目	予算額	決算額	備 考
広報活動費	20,000	43,995	地区社協だより発行 9月 3月
調査活動費	10,000	0	
研修活動費	60,000	36,319	先進地視察研修
地域福祉活動費	120,000	108,354	子ども見守隊 21,130円 市福祉バザー協力費 4,000円 子どもと高齢者との交流事業 23,046円 推進チーム研修会 5,178円 あいさつ運動 20,000円 地域活動 30,000円 (鏡山清掃・八本木登山・ホテル里づくり) 延岡市地域福祉推進大会 5,000円
会議費	10,000	4,096	お茶代
事務費	30,000	29,898	総会 5,600円 理事会 12,100円 事務用品 10,518円 (ファイル、用紙、インクリボン等) 振り込み手数料 1,680円
負担金	5,000	5,000	延岡市地区社会福祉協議会連絡協議会 会費(年額)
予備費	31,000	0	
計	286,000	227,662	

(総収入)346,514円－(総支出)227,662円 = 残高 118,852円

平成22年度事業計画（案）

（基本方針）

誰もが住み慣れた土地で家族や隣人・友人とふれあいながら、安心して暮らせる福祉社会の実現に努力してまいります。

（活動目標）

（1）高齢者と子どもの見守り

- ・あいさつ運動の促進（黄色いハンカチ運動の促進・のぼり旗の掲揚）
- ・登下校児の子どもの見守り活動

（2）高齢者と子どもとの交流

- ・子ども高齢者とのふれあい交流事業

（3）地域づくりボランティアの促進

鏡山清掃

八本木登山（身障者とのふれあい登山）

ホタルの里づくり

（4）各種機関・団体との連絡調整

平成22年度事業計画（案）

月 日	事業名	備 考
4月21日	理事会	総会開催むけての協議 平成21年度事業経過報告並びに決算審議 平成22年度事業計画及び予算審議 役員改選 等
5月19日	総会	平成21年度事業経過報告並びに決算審議 平成22年度事業計画及び予算審議 等
6月	理事会	事業計画について協議
	市社会福祉大会	野口記念館
8月	子どもと高齢者との ふれあい交流事業	高齢者と子どもの交流を深める
9月	社協だより発行	全世帯配布
	理事会	事業計画について協議
10月	地域福祉推進チーム研修会	地域福祉推進チーム会員を対象
11月	先進地視察研修	
12月	理事会	事業計画について協議
2月	市社協ふくしバザー支援	
3月	理事会	
	延岡市地域福祉推進大会	延岡総合文化センター
	社協だより発行	全世帯配布

監 査 報 告 書

平成21年度北川地区社会福祉協議会の会計監査を平成22年5月14日（金）に実施いたしました。


下記の書類をもとに監査した結果、正確に処理されていたので報告いたします。


記

監査対象書類

1. 決算書
2. 出納帳
3. 預金通帳
4. 収入調書及び支出調書

平成22年5月14日

監査 福島正則 

監査 児玉昭次 

平成22年度収支予算(案)

収入の部

科目	今年度 予算額	前年度 決算額	備 考
繰越金	118,852	95,894	前年度より
運営助成金	88,000	88,000	市社協助成金基礎額(50,000円) 企画広報会議費(5,000円) 世帯割り(1,612世帯×20円)
活動助成金	140,000	140,000	市社協助成金20,000円×7事業
寄付金	1,000	22,580	
雑収入	148	40	預金利息
計	348,000	346,514	

支出の部

科目	今年度 予算額	前年度 決算額	備 考
広報活動費	45,000	43,995	地区社協だより発行 12月 3月
研修活動費	60,000	36,319	先進地視察研修
地域福祉活動費	170,000	108,354	子ども見守隊 市福祉バザー協力費 子どもと高齢者との交流事業 推進チーム研修会 あいさつ運動 地域活動 (鏡山清掃・八本木登山・ホタル里づくり) 延岡市福祉推進大会
会議費	10,000	4,096	
事務費	30,000	29,898	
負担金	5,000	5,000	延岡市地区社会福祉協議会連絡協議会 会費(年額)
予備費	28,000	0	
計	348,000	227,662	

役員改選（案）

北川地区社会福祉協議会役員名簿

会 長	池田 功
副 会 長	赤木 忠一
副 会 長	澤 紀仁
副 会 長	小野 正勝
副 会 長	吉田 學
事務局長	井本 成夫

理 事

No.	氏 名	選 出 母 体	地 区 名
1	池田 功	北川町区長連絡協議会	瀬 口
2	澤 紀仁	〃	川 坂
3	小野 正勝	〃	深 崎
4	小谷 謹一	北川町地域協議会	白 石
5	茂 邦男	延岡市消防団第5支団	熊 田
6	赤木 忠一	北川地区民生委員児童委員協議会	白 石
7	矢野 正己	〃	上 赤
8	森 タミ子	〃	松 瀬
9	吉田 學	北川地区高齢者クラブ連合会	白 石
10	米田 タツ子	延岡市赤十字奉仕団北川分会	瀬 口
11	矢野 初美	北川町レクリエーション協会	下 赤
12	赤木 菊子	北川小よみきかせ隊	熊 田
13	渡部 清香	北川中学校青い鳥	下 塚
14	上田 高恵	北川子育て支援委員会	本 村
15	井本 成夫	北川小学校PTA	白 石
16	須藤 暁	北川中学校PTA	瀬 口
17	丸田 良幸	北川小学校	飛 石
18	園田 博一	北川中学校	本 村
19	佐藤 彰生	北川郵便局	熊 田
20	早瀬 純一郎	北川やっちみろ会	下 赤
21	竹林 国興	飛石花づくりボランティア会議	飛 石

監 事

No.	氏 名	選 出 母 体	地 区 名
1	福島 正則	北川町区長連絡協議会	本 村
2	児玉 昭次	北川地区民生委員児童委員協議会	深 崎

評 議 員 名 簿

No.	氏 名	選 出 母 体	地 区 名
1	高木 俊雄	北川町区長連絡協議会	下 塚
2	矢野 博則	〃	松 瀬
3	小野 幸男	〃	葛 葉
4	田中 登志喜	〃	深 瀬
5	矢野 裕寛	〃	熊 田
6	一宮 英雄	〃	白 石
7	小野 登茂美	〃	八 戸
8	馬原 愛	〃	下 赤
9	甲斐 光広	〃	上 赤
10	田中 英二	〃	祝 子 川
11	岩佐 美基	〃	家 田
12	権藤 久人	〃	飛 石
13	児玉 万	〃	俵 野
14	矢野 勝弘	北川地区民生委員児童委員協議会	下 塚
15	児玉 晃	〃	葛 葉
16	小野 敏	〃	瀬 口
17	須藤 卓雄	〃	瀬 口
18	染矢 吉一	〃	深 瀬
19	小野 久子	〃	熊 田
20	乙名 等	〃	八 戸
21	馬原 愛	〃	下 赤
22	小野 弘子	〃	祝 子 川
23	田野 千鳥	〃	家 田
24	安藤 国男	〃	川 坂
25	河原 春幸	〃	飛 石
26	黒木 鋭明	〃	本 村
27	児玉 八千代	〃	俵 野
28	今井 次郎	〃	熊 田
29	黒田 五司	〃	本 村
30	工藤 多富都	北川地区高齢者クラブ連合会	瀬 口
31	伊藤 益加	〃	飛 石
32	矢野 弘子	〃	松 瀬
33	児玉 幹雄	蛍邑苑	熊 田
34	柳田 正幸	きたがわ荘	本 村

35	小野 真介	ひまわり	深 崎
36	北林 幹雄	くまた保育園	熊 田
37	盛武 一則	北川町商工会	熊 田
38	長友 榮逸	北川駐在所	熊 田
39	小野 ムツ子	いきいきサロン	瀬 口
40	平田 重徳	県北同友会北川分会	家 田
41	小野 和代	延岡市母子寡婦福祉連絡協議会	深 崎
42	岩佐 キクエ	北川こうほね会	家 田
43	夏田 幸男	子ども見守り隊	飛 石

講話 「地域づくりについて」

講師 九州保健福祉大学社会福祉学部 教授 井上孝徳 先生

メ モ

第2回北方地区社会福祉協議会総会

日時：平成22年5月25日（火）

19:00～

場所：北方コミュニティーセンター

次 第

1、開 会

2、会長あいさつ

3、来賓あいさつ

延岡市北方町総合支所長 様

延岡市社会福祉協議会北方支所長 様

延岡市地区社会福祉協議会連絡協議会会長 様

4、議長選出

5、審議事項

- 1) 平成21年度北方地区社協活動経過報告及び収支決算報告（監査報告）承認について
- 2) 平成22年度北方地区社協活動計画（案）及び予算（案）について
- 3) 評議員の補充選任について
- 4) その他

6、講 演

「福祉推進チームについて」

講師：延岡市社会福祉協議会北方支所長 様

7、閉 会

平成22年度北方地区社会福祉協議会活動経過報告書
 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

年 月 日	活 動 内 容
22年04月23日	・北方地区社協役員会及び監査会：北方コミセン 役員5名・監査員1名・社協2名出席
18日	正副会長、事務局長会議：社協だより発行について協議
24日	社協だより印刷1513部：北方総合支所
25日	各区長へ全世帯配布依頼：会長区長会出席
22年1月8日	公印、JA普通貯金通帳(23,384円)ゴム印社協より受領
9日	公印、JA通帳、ゴム印を事務局で保管するよう指示を受く
12日	21年度第1回理事会開催通知発送
20日	結成助成金・運営助成金の交付申請：北方支所
27日	理事会資料収集、作成
28日	・21年度第1回北方地区社協理事会：北方コミセン ・福祉アンケート調査：(往復郵送にて実施)2月20日まで
2月17日	市地区社協会長会：市社協本所
19日	第9回延岡市地域福祉推進大会参加案内発送：36名割当
20日	活動助成金(後期分)交付申請：社協本所
21日	福祉アンケート調査のまとめ
25日	福祉アンケート調査のまとめ発送：理事・評議員
3月7日	第9回延岡市地域福祉推進大会：市文化センター25名参加

平成 21 年度北方地区社会福祉協議会収支決算書
(平成 21 年 12 月 10 日～22 年 3 月 31 日)

【収入の部】

単位：円

科 目	予算額	決算額	増 減	説 明
結成助成金	53,000	53,000	0	基礎額 25,000 世帯額 $15 \times 1825 \div 27,375$
運営助成金	92,000	91,160	▲ 840	基礎額 50,000 企画広報費 5,000 世帯額 $20 \times 1825 \div 36,500$
活動助成金	60,000	89,370	29,370	前期活動費 60,000 後期活動費 29,370
雑 入	0	5	5	貯金利息
収入合計	205,000	233,535	28,535	

【支出の部】

単位：円

科 目	予算額	決算額	増 減	説 明
広報活動費	5,000	3,417	▲ 1,583	用紙代等
調査活動費	10,000	9,600	▲ 400	郵送による調査郵便料
研修活動費	20,000	0	▲ 20,000	
地域福祉活動	20,000	0	▲ 20,000	
会 議 費	20,000	8,000	▲ 12,000	総会準備、理事会郵便料
事 務 費	30,000	7,826	▲ 22,174	封筒、のり、インク代
負 担 金	5,000	5,000	0	市地区社協連協負担金
予 備 費	95,000	29,616	▲ 65,384	北方地区社協設立総会費
支出合計	205,000	63,459	▲141,541	


収入合計 支出合計 次年度繰越金
233,535 円 — 63,459 円 = 170,076 円

平成21年度
北方地区社会福祉協議会

会 計 監 査 報 告

平成22年5月23日

監査員 川並 隆 郁 

監査員 大村 忠 康 

平成21年度の北方地区社会福祉協議会収支決算における
会計監査を平成22年4月23日に実施した結果、的確適正
に処理されていることを認めたので、これを報告します。

平成22年度

北方地区社会福祉協議会活動計画（案）

【基本方針】

誰もが、住み慣れた地域で家族や隣人・友人とふれあいながら、健やかに安心して暮らせるよう「お互いが協力し、支え合う福祉社会」の実現に努力してまいります。

【活動目標】

明るく住みよい町づくりを目指して、下記の目標の実現に努める。

1、地域見守りネットワークの整備、促進

①地区住民総参加により、声かけ、見守り、話し合いの地域福祉を推進するため、北方全地域に福祉推進チームの結成に努める。

②PTA、子供会、学校との連携をとりながら、小学生低学年の登下校の見守り活動を中心に児童福祉に取り組む。

2、広報活動

①北方地区社会福祉協議会だより（2号）の発行に努める。

3、福祉関係機関、協力組織、団体との連絡調整

①地域住民とのふれあいを大切にだれもが喜んで参加できるイベントを計画実施

年月	活動計画
22/4	☆ 監査会：監査実施、 ☆ 役員会：総会対策
5	☆総会：21年度活動経過報告、21年度決算報告（監査報告）承認 ：22年度活動計画（案）22年度予算（案）審議
6	
7	
8	☆役員会
9	
10	
11	☆ふれあいグランドゴルフ大会
12	☆役員会 ☆広報北方地区社協だより（第2号）発行
23/1	☆第31回市福祉バザーの協力
2	地域福祉推進チーム合同研修会
3	☆役員会：理事会対策 ☆ 理事会：総会対策 ☆ 第10回延岡市地域福祉推進大会

平成22年度北方地区社協収支予算書（案）
 （平成22年4月1日～平成23年3月31日）

（収入の部）

（単位円）

科 目	本年度	前年度	増 減	説 明
前年度繰越金	170,000	0	170,000	
運営助成金	92,000	92,000	0	運営費助成金
活動助成金	90,000	60,000	30,000	前期活動費 60,000 後期 30,000
雑入	1,000	0	1,000	貯金利息他
結成助成金	0	53,000	▲ 53,000	
収入合計	353,000	205,000	148,000	

（支出の部）

単位：円

科 目	本年度	前年度	増 減	説 明
広報活動費	20,000	5,000	15,000	地区社協だより発行他
調査活動費	30,000	10,000	20,000	福祉ニーズの把握等
研修活動費	30,000	20,000	10,000	視察研修等
地域福祉活動	150,000	20,000	130,000	福祉懇談会、福祉推進チーム費 ふれあいイベント大会費他
会議費	30,000	20,000	10,000	総会、理事会等のお茶代他
事務費	50,000	30,000	20,000	消耗品費、印刷費、郵便料等
負担金	5,000	5,000	0	延岡市地区社協連絡会費
予備費	38,000	95,000	▲ 57,000	
収入合計	353,000	205,000	148,000	

北方地区社会福祉協議会役員名簿

(任期：平成 21 年 12 月 10 日～平成 24 年 3 月 31 日)

理 事

役職名	氏名	地区	選出母体	
会 長	田辺代生	角 田	区 長 会	
副 会 長	中尾徳男	川水流	民生委員児童委員協議会	
〃	中村和雄	下鹿川	高齢者クラブ	
〃	鬼塚幸代	川水流	地域婦人会	
〃	甲斐清美	上 崎	身体障がい者福祉会	
事務局長	柳田嗣生	角 田	民生委員児童委員協議会	
理 事	甲 斐 明	南久保山	学校 PTA	
〃	井 上 靖	南久保山	こども会	
〃	黒木清子	蔵 田	日赤奉仕団	
〃	鶴 田 忠	上鹿川	区長会	
〃	甲斐和芳	二 股	学識経験者	
〃	藤本博明	上 崎	〃	
〃	谷 川 隴	曾 木	民生委員児童委員協議会	
〃	甲斐澄夫	日 平	〃	
〃	西田義郎	板 下	〃	
〃	菊池文子	北久保山	地域婦人会	
〃	甲斐宣彦	曾 木	青年団	

監 事

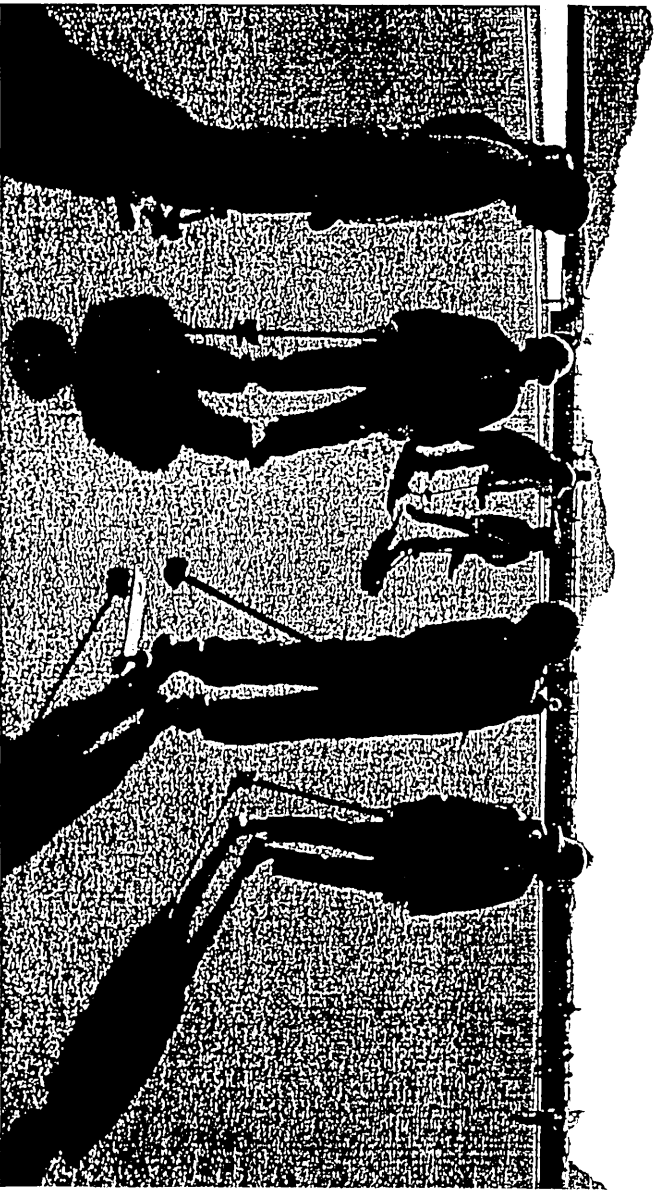
監 事	川並陸郎	八 峡	民生委員児童委員協議会	
〃	大村忠康	菅 原	〃	

北方地区社会福祉協議会評議員名簿

(任期：平成21年12月10日～平成23年12月9日)

所 属	地 区	氏 名	氏 名	所 属	地 区	氏 名	氏 名
区 長 会	曾 木	米倉建男	中矢恒利	民 児 協	美々地	尾田悦子	尾田悦子
〃	うそ越	吉田武二三	柳田忠正	〃	下鹿川	緒方 剛	緒方 剛
〃	北久保山	小松 章	佐藤民男	〃	上鹿川	新本道徳	新本道徳
〃	南久保山	柳田良也	甲斐瑞穂	〃	藤ノ木	松井晴貞	松井晴貞
〃	笠 下	柳田常義	佐藤好文	〃	板 上	増田一太	増田一太
〃	川水流	柳田今朝好	木俵義勝	〃	二 股	甲斐弘也	甲斐弘也
〃	上 崎	甲斐健市	永田幸男	〃	南久保山	河野佳代子	河野佳代子
〃	蔵 田	黒木真純	菊池富雄	高齢者ク	板 下	増田信吉	増田信吉
〃	早日渡	甲斐孝徳	甲斐憲一	〃	曾 木	仲野ちさと	仲野ちさと
〃	早 中	富山徹蔵	中尾丈二	〃	下鹿川	南 達利	南 達利
〃	早 上	木野安夫	甲斐康宣	地域婦連	角 田	西村美恵子	西村美恵子
〃	八 峡	松田俊介	川並徹伸	〃	川水流	木俵潤子	木俵潤子
〃	三ヶ村	末永良治	古谷義明	学 校	北方小	佐々木龍二	佐々木龍二
〃	滝 下	青木数年	青木数年	〃	北方中	東 忠文	東 忠文
〃	椎 畑	甲斐 操	高見照男	P T A	城 小	山口久嗣	
〃	日 平	下川通武	下川通武	〃	美々地小	太田厚生	
〃	槇 峰	大杉文博	田鹿久夫	〃	三並小	荒木野文男	
〃	美々地	長岡重延	田口 誠	〃	北方中	甲斐克則	
〃	菅 原	大久保純二	菅原 一	子供連協	角 田	甲斐絹代	
〃	下鹿川	山口久治	吉田育三郎	保 育 園	槇 峰	迫田千波	迫田千波
〃	藤ノ木	佐藤茂樹	甲斐重雄	身障福祉会	早 中	中尾 靖	中尾 靖
〃	板 下	高見正生	佐藤正孝	〃	上鹿川	樋口一夫	樋口一夫
〃	板 上	山口九寿男	坂本 認	〃	早日渡	志賀正壽	志賀正壽
〃	二 股	宮木宗信	柏原史世	日赤奉仕団	川水流	亀長初美	亀長初美
民 児 協	曾 木	池田拓二	池田拓二	福祉施設	はまゆう園	甲斐由美子	甲斐由美子
〃	北久保山	甲斐裕二	甲斐裕二	〃	ひえいの郷	富山喜代美	富山喜代美
〃	南久保山	田島レイ子	田島レイ子	〃	老きたかた	藤原 誠	藤原 誠
〃	笠 下	佐藤きみゑ	佐藤きみゑ	区 長 会	角 田		興梶三郎
〃	上 崎	藤本ミサヲ	藤本ミサヲ	〃	上鹿川		岡田克美
〃	蔵 田	田口正義	田口正義	保 育 園	角 田		柳田美千代
〃	早 中	中田友喜	中田友喜	〃	川水流		吉田慶子
〃	早 上	木野富男	木野富男				
〃	八 峡	川並シヅ子	川並シヅ子				
〃	椎 畑	甲斐美保子	甲斐美保子				

平成22年度
北浦海岸地区社会福祉協議会
総会資料



平成22年5月20日(木)午後19:00

場 所：北浦公民館 1階 講義室

平成22年度 北浦海岸地区社会福祉協議会総会

次 第

1. 開会

2. 会長挨拶

北浦海岸地区社会福祉協議会 会長 木下 豊年

3. 来賓挨拶

延岡市北浦町総合支所	福祉保健課長	西村 伸博	様
延岡市社会福祉協議会	北浦支所長	大野 光裕	様

4. 来賓紹介

延岡市北浦町総合支所	福祉保健課長	西村 伸博	様
延岡市社会福祉協議会	北浦支所長	大野 光裕	様

5. 議長選出

6. 審議事項

- 1) 平成21年度事業報告について
- 2) 平成21年度決算報告について
- 3) 平成21年度会計監査報告について
- 4) 平成22年度事業計画(案)について
- 5) 平成22年度収支予算書(案)について
- 6) 役員を選任について
- 7) その他

7. 閉会

海岸地区社会福祉協議会 役員名簿

<理事>

(任期：平成21年12月15日～平成23年3月31日)

No.	役職	選出群	氏名
1	理事	自治公民館長会	磯田 新
2	理事	民生委員児童委員協議会	木下 豊年
3	理事	学校関係	樋口 雅一
4	理事	PTA	佐藤 勲
5	理事	高齢者クラブ連合会	戸高 政雄
6	理事	婦人連絡協議会	中村 治代
7	理事	こども会育成連絡協議会	木原 倉道
8	理事	学識経験者	塩月 万佐光
9	理事	学識経験者	長瀬 正剛
10	理事	ボランティア団体	運乗 博喜

<評議員>

No.	役職	選出群	氏名
1	評議員	阿蘇区公民館長	河野 隆光
2	評議員	浜中区公民館長	吉田 友善
3	評議員	市振区公民館長	中森 勝征
4	評議員	宮野浦区公民館長	磯田 新
5	評議員	民生委員児童委員協議会(阿蘇)	河野 浩
6	評議員	民生委員児童委員協議会(地下)	木下 豊年
7	評議員	民生委員児童委員協議会(市振)	篠原 昭
8	評議員	民生委員児童委員協議会(宮野浦)	北林 一繁
9	評議員	北浦小学校教頭	樋口 雅一
10	評議員	北浦中学校教頭	石川 喜美子
11	評議員	古江保育園園長	齊堂 明
12	評議員	双葉保育園園長	齊堂 智道
13	評議員	北浦小学校PTA	児島 典子
14	評議員	北浦小学校PTA	佐藤 勲
15	評議員	北浦中学校PTA	中田 真稔
16	評議員	北浦中学校PTA	宇戸田 誠
17	評議員	阿蘇高齢者クラブ	木村 政次
18	評議員	中野内高齢者クラブ	戸高 政雄
19	評議員	市振東高齢者クラブ	波越 修一
20	評議員	宮野浦西高齢者クラブ	福田 太郎
21	評議員	阿蘇地区婦人会	澤部 満子
22	評議員	浜中地区婦人会	西村 一美
23	評議員	市振岡地区婦人会	今津 朋子

24	評議員	宮野浦地区婦人会	中村 治代
25	評議員	市振西岡地区子ども会	木原 倉道
26	評議員	学識経験者	河野 松寿
27	評議員	学識経験者	塩月 万佐光
28	評議員	学識経験者	児島 妙子
29	評議員	学識経験者	佐藤 郁二
30	評議員	学識経験者	河野 實男
31	評議員	学識経験者	長瀬 正剛
32	評議員	学識経験者	中村 重朝
33	評議員	海岸地区神楽保存会	運乗 博喜
34	評議員	なでしこ	盛田 イヨ子
35	評議員	ぴーかーぶー	徳永 美代
36	評議員	かざぐるま	河野 奈美子
	監 事	学識経験者	河野 松寿
	監 事	学識経験者	河野 實男

平成 21 年度北浦海岸地区社協事業報告

月	日	事 業 内 容
12	15	○北浦海岸地区社会福祉協議会設立総会 ☆会則審議 ☆理事及び役員選出
		○北浦海岸地区社会福祉協議会総会 ☆平成 21 年度事業計画及び収支予算書審
		●北浦海岸神楽伝承活動（通年）
1	19	●役員会 ☆グラウンドゴルフ大会について ☆古江北トンネル工事見学について ☆地区社協新聞の発行について
2	1	●北浦海岸地区社協だより発行（第 1 号）
	5	●役員会 ☆グラウンドゴルフ大会について ☆古江北トンネル工事見学について
	6	●福祉バザーへの協力
	13	●グラウンドゴルフ大会（参加者 約90名）
	17	●地区社協連絡協議会理事会（会長出席）
	20	●古江北トンネル工事見学（参加者 20 名）
3	7	●地域福祉推進大会

「北浦海岸」が設立



北浦海岸地区社会福祉協議会の設立総会で紹介される役員ら

協社地区 地域見守り支え合い 延岡市 22番目で、市内全域に発足

延岡市北浦町の町域、地下、市街、宮野浦等の北浦海岸地区(8地区)に地域社会福祉協議会が発足。設立総会が15日、同市北浦公民館で行われた。同地区の全住民約5,000人が参加。地域の見守りネットワークの整備・促進、支え合いのまちづくりを推進し、高齢者や障害者の生活支援を推進していく。

延岡市社会福祉協議会 協議会として、北浦海岸地区の設立総会が15日、同市北浦公民館で行われた。北浦海岸地区社会福祉協議会(協社地区)の設立総会が15日、同市北浦公民館で行われた。協社地区の全住民約5,000人が参加。地域の見守りネットワークの整備・促進、支え合いのまちづくりを推進し、高齢者や障害者の生活支援を推進していく。

「電磁波で健康被害」 延岡 撤去を求め提訴へ

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。延岡市で、電磁波による健康被害を訴える住民が、延岡市を相手として提訴した。

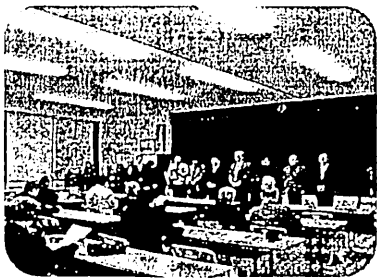
北浦海岸地区社協だより

平成22年2月発行
第1号
発行：北浦海岸地区
社会福祉協議会



北浦海岸地区社協が設立!

平成二十二年十二月十五日(火)に北浦公民館におきまして、延岡市で二十二番目となる北浦海岸地区社会福祉協議会(阿蘇区、本村区、浜中区、中野区、地下区、市城区、西海区、宮野浦区で構成)が設立されました。北浦海岸地区社協は、地域住民の皆様と一緒に地域の問題を解決したり、盛り上げたりする、住民の福祉による、住民の為に活動する、皆様の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。なお初代会長に木下豊年氏、副会長に戸高政雄氏、事務局長に木下豊年氏、理事局長に戸高政雄氏、が就任されました。主な役員については、左の表をご覧ください。

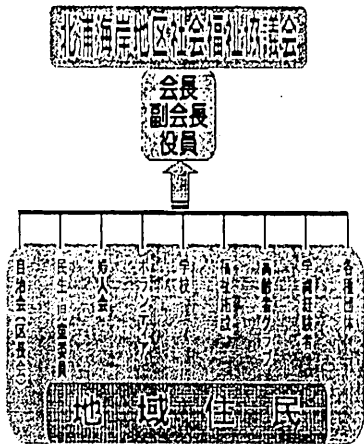


設立総会の様子



地区社協とは?

地区社協(地区社会福祉協議会)は、住民一人ひとりが社会福祉に参加して、地域の中の助け合いを育んでいくための組織です。地域住民や、区長・公民館長、民生委員児童委員、高齢者クラブ、その他地区の各種団体から選出された代表者等によって構成される住民組織です。生活の上のいろいろな問題や課題について話し合い、問題解決のための活動等を行います。



役員紹介

役職	氏名	地区
会長	木下 豊年	地下
副会長	戸高 政雄	中野
副会長	塩月 万佐光	浜中
事務局長	塩兼 博登	浜中
理事	磯田 新	宮野浦
理事	樋口 雅一	浜中
理事	佐藤 勲	宮野浦
理事	中村 治代	宮野浦
理事	木原 倉道	市振
理事	長瀬 正剛	直海
監事	河野 賢男	浜中
監事	河野 松寿	本村



《会長挨拶》



この度、北浦海岸地区社会福祉協議会の設立総会におきまして、会長に選任されました木下豊年でございます。私もより、浅学非才の私でその務めはございませんが、地区社協は住民一人ひとりが社会福祉に参加して地域の中を助け合い、支え合ひの福祉社会を育てていくための組織だと認識しております。朝夕の何気ない隣り近所のお付き合い、朝夕のあいさつなどが地区社協の原点ではないかと考えております。皆様方のご意見をいただき、課題やニーズに即して、様々な事業を展開して行こうと思っております。高年齢者と小学生例による「文化伝承事業」「福祉施設と小中学生による「スポーツ大会」「福祉施設と生産者との連携活動」「清掃活動」など多岐にわたる活動を展開してまいります。また、地域の福祉を更に広げ、北浦海岸地区の支え合ひの地域づくりを推進してまいります。また、地域の福祉を更に広げ、北浦海岸地区の支え合ひの地域づくりを推進してまいります。また、地域の福祉を更に広げ、北浦海岸地区の支え合ひの地域づくりを推進してまいります。

延岡市社会福祉協議会へのお知らせ

○ 無料弁護士相談のご案内

延岡市社会福祉協議会では、弁護士による無料法律相談を実施しております。弁護士によるお気軽にご相談ください。

日時 平成二十二年三月十六日(火) 午後二時～三時
相談料 無料
申し込み方法 定員は6名です。三月十二日(金)まで、延岡市社会福祉協議会(北浦支所)に電話(0985-54-2474)でお申し込みください。

○ ボランティアの募集について

毎週、水曜日、木曜日の2日間、下町駅前マリオンハウスを中心として「北浦元気塾」と題して住民連帯のミニセミナーの取り組みが行われています。お手伝いいただいたボランティアの方々の募集です。年齢性別は問いません、興味のある方は、左記までお問い合わせください。



活動時間 毎週水曜日、木曜日の午前10時～午後3時(雨天は中止)です。
活動内容 地域住民の連帯を促すためのミニセミナーの開催です。
お問い合わせ 延岡市社会福祉協議会(北浦支所) 電話 0985-54-2474

①北浦海岸地区
おれんじミニゴルフ大会
世代を超え地域の皆さまが笑顔で、楽しく交流できることを目的とした、グラウンドゴルフ大会を開催いたします。未経験者の方でも楽しめますので、留ってご参加ください。

日時 平成二十二年二月十三日(土) 午前9時より
雨天の場合は中止いたします。
場所 北浦海岸運動公園
参加費 無料
参加者 北浦海岸地区の方ならどなたでも参加可能ですが(但し小学生以上)
※参加費外、各賞品あり。
参加を希望される方は、各地区若人クラブ会長さんまでご連絡ください。

②東九州自動車道
トンネル工事見学会
現在、町内2ヶ所所で東九州自動車道のトンネル工事が行われておりますが地区社協では、完成前のトンネル見学会を行います。是非、ご参加ください。

日時 平成二十二年二月二十日(土)
参加費 無料
参加者 北浦海岸地区の方ならどなたでも参加可能ですが
参加希望、詳細については最寄りの地区社協役員までお問い合わせください。

③第9回 延岡市 地域福祉推進大会

日時 平成二十二年三月七日(日) 午後一時～三時半
場所 延岡総合文化センター 大ホール
内容 ○富美山、東海東地区社協事例発表
○アトラクション、土まろ中学校マーチング、講演 テーマ「これからの地域にマナーを込めて」
講師 ルーテル学院大学 教授 和田 敬明氏
入場料 無料 どなたでも参加できます。

団体紹介

北浦海岸地区社協では、不定期ですが、年4回程度の地区社協だよりを発行したいと思っております。今後、皆様に楽しんで読んで頂ける様な紙面作りを目指して参ります。北浦海岸地域の皆様より「北浦海岸地区社協だより」に掲載する原稿を募集いたします。どのような事でも構いませんので、掲載希望の方からお問い合わせください。

原稿募集!

お問い合わせ 北浦海岸地区社協事務局
電話 45-2100 (運集まで)

平成 21 年度北浦海岸地区社協 決算報告

【収 入】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	説明
結成助成金	46,000	46,000	0	平成21年12月15日設立 (初年度のみ)
運営助成金	82,000	82,000	0	基礎額 55,000 円 世帯割額 27,000 円
活動助成金	60,000	90,000	30,000	前期 60,000 円 後期 30,000 円
雑 収 入		4	4	預金利息
合 計	188,000	218,004	30,004	

【支 出】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	説明
消耗品費	20,000	8,400	11,600	印鑑作成費用
会議費	20,000	25,812	△5,812	役員会、総会費用
旅費交通費	0	13,000	△13,000	バザー等交通費
印刷製本費	10,000	0	10,000	
通信運搬費	20,000	1,470	18,530	助成金振替手数料
雑 費	40,000	50,903	△10,903	グラウンドゴルフ大会等 費用
負担金	5,000	5,000	0	延岡市地区社協連協会費
賃借料	5,000	7,000	△2,000	マイクロバス賃借料
諸謝金	0	5,000	△5,000	講演会・講師謝金
予備費	68,000	0	68,000	
合 計	188,000	116,585	71,415	

収入合計 (218,004) - 支出合計 (116,585)


= 差し引き残額 (101,419)
次年度繰越金


監査報告書

平成21年度会計に関する帳簿、領収書等の証拠関係書類を監査いたしました。

いずれも適正に処理されていることを認めます。

平成22年4月20日

監事 河野貴男 

監事 河野松寿 

平成22年度 事業計画（案）

【スローガン】

「みんなでつくろう 支え合う地域社会
～ 地域ではぐくむ福祉の輪 ～」

【基本方針】

誰もが安心していきいきとした生活が送れるように、地域での人と人との交流を大切にし、お互いに助けたり助けられたりする関係を構築し、『ともに生き、支え合う地域社会』の実現に努力してまいります。

【重点目標】

- ① 高齢者が安心、安全に暮らせるための地域支援
- ② 「北浦海っ子」の育成支援
- ③ 伝統文化継承・保全に関する支援

月	活 動 計 画
4月	●役員会 ●児童見守り活動（通年） ●海岸神楽伝承活動（通年）
5月	◎北浦海岸地区社会福祉協議会総会 ●宮野浦八十八箇所ウォーキング大会
6月	●北浦海岸地区社協新聞発行
7月	●認知症サポーター養成研修
8月	●役員会
9月	●介護・健康相談会
10月	●北浦海岸地区社協新聞発行 ●ふれあいグラウンドゴルフ大会
11月	
12月	
1月	●理事会 ●福祉講演会
2月	●社協主催の福祉バザー協力
3月	●延岡市地域福祉推進大会

平成22年度 収支予算書（案）

○収入の部

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
前年度繰越金	101,419	0	101,419	平成21年度繰越金
運営助成金	82,000	82,000	0	基礎（50,000）、企画広報会議費（5,000）世帯割額（1340世帯×20円）
活動助成金	120,000	60,000	60,000	前期活動費 60,000円 後期活動費暫定 60,000円
結成助成金	0	46,000	△46,000	結成時のみ
合 計	303,419	188,000	115,419	

○支出の部

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
消耗品費	20,000	20,000	0	総会、役員会等資料代他
会 議 費	20,000	20,000	0	総会、役員会等会議費用
諸 謝 金	10,000	0	10,000	福祉講演会等 講師謝金
旅費交通費	15,000	0	15,000	地区社協連協総会、福祉ハザー等交通費
印刷製本費	10,000	10,000	0	地区社協新聞発行費用等
通信運搬費	20,000	20,000	0	案内資料送付代
地域福祉活動費	170,000	0	170,000	グラウンド大会他 事業推進費用
雑 費	0	40,000	△40,000	
負 担 金	5,000	5,000	0	地区社協連協年会費
賃 借 料	20,000	5,000	15,000	総会等会場使用料 他
予 備 費	13,419	68,000	△54,581	
合 計	303,419	188,000	115,419	

北浦海岸地区社会福祉協議会会則

(名称)

第1条 本会は、北浦海岸地区社会福祉協議会（以下「本会」という。）と称する。

(事務所の所在地)

第2条 本会の事務所は、会長宅に置く。

(目的)

第3条 本会は、社会福祉法人延岡市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）の基本方針に基づき、阿蘇区、本村区、浜中区、中野内区、地下区、市振区直海区、宮野浦区内（以下「北浦海岸地区」という。）住民の福祉の増進と福祉のまちづくりを推進することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域福祉に関する調査・研究
- (2) 地域福祉関係機関・団体との連絡調整
- (3) 地域福祉活動の計画と実施
- (4) 地域福祉に関する啓発・広報
- (5) 共同募金運動の推進に関する協力
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事業

(構成)

第5条 本会は、北浦海岸地区に居住する住民及び所在する団体で構成し、評議員は次に掲げる者をもって充てる。

- (1) 自治公民館長
- (2) 民生委員児童委員
- (3) 高齢者クラブ会長
- (4) 保育所、小学校、中学校の代表者
- (5) 学識経験者
- (6) その他社会福祉に関心のある個人及び団体の代表者

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 事務局長 1名

- (4) 理事 10名程度
- (5) 評議員 40名程度
- (6) 監事 2名

(役員を選任)

第7条 理事は評議員の互選とし、会長、副会長及び事務局長は、理事の互選とし、それぞれ総会で承認を得る。

- 2 評議員は第5条各号に掲げる者のうち、理事以外の者とする。
- 3 監事は評議員の中から、総会において選任する。

(役員職務)

第8条 会長は、本会を代表し会務を統括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはあらかじめ会長の指名した副会長が順にその職務を代理する。
- 3 事務局長は、自ら指名する会計と共に事務全般を行い、総会や理事会の案内、資料の作成、所轄社協に対する補助金の申請等を行う。
- 4 理事は、理事会を組織し、本会の運営、業務を分掌する。
- 5 評議員は、理事に協力し、地域福祉増進のための活動を行う。
- 6 監事は、会計業務及び執行した事業を監査する。

(役員任期)

第9条 役員任期は2年とする。ただし再任を妨げない。

- 2 補欠で就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 充て職により役員に就任した者の任期は、その職の在任期間又は2年のどちらか短い方の期間在任する。
- 4 役員は任期満了後であっても後任者が就任するまでは、役員としての職務を行うものとする。

(会議)

第10条 会議は、総会及び理事会とする。

- 2 総会は、理事及び評議員をもって組織し、毎年1回会長が召集する。ただし、必要に応じ臨時に召集することができる。
- 3 理事会は理事をもって組織し、必要により会長が召集する。

(総会の議決事項)

第11条 総会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 事業計画並びに運営に関する事項
- (2) 予算及び決算に関する事項
- (3) 会則の改廃に関する事項

(4) その他会長が付議した事項

(理事会の議決)

第12条 理事会は、次に掲げる事項を審議決定する。

- (1) 総会に付議する事項
- (2) 総会の議決により委任された事項
- (3) 会長が付議した事項
- (4) その他必要な事項

(議事)

第13条 総会及び理事会は、それぞれの構成員の半数以上の出席により成立し、議事は出席者の過半数の同意をもって決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

(議長)

第14条 総会の議長は、その都度出席者の中から選出する。ただし、理事は議長になることはできない。

2 理事会の議長は、会長とする。

(会計)

第15条 本会の経費は、次の収入をもって充てる。

- (1) 会費
- (2) 市事業委託金及び市社協助成金
- (3) 寄付金
- (4) その他の収入

(会計監査)

第16条 会計監査は、年1回以上行い、総会において監査結果を報告しなければならない。

(会計年度)

第17条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

附 則

(施行期日)

1 この会則は、平成21年12月15日から施行する。

(役員の特例)

2 設立当初の役員の特例は、第9条の規定にかかわらず、平成23年3月31日までとする。